

平成30年度岡山県学力・学習状況調査  
及び倉敷市学力調査  
結果報告書

倉敷市教育委員会 指導課  
平成30年8月



# 平成30年度岡山県学力・学習状況調査 調査結果報告書

倉敷市教育委員会 指導課

平成30年8月



# 目 次

	ページ
1 調査目的	1
2 調査対象者・実施日・調査の内容	1
3 倉敷市の学力の概要	2
(1) 各教科の結果	3～ 4
(2) 教科別の結果	5～10
(3) 設問別の結果（ベンチマーク）	11～21
4 倉敷市の学力・学習状況の特徴	22
(1) 小学3年生～5年生	23～34
教科概要，誤答分析シート（国語・算数）	
(2) 中学1年生・中学2年生	35～44
教科概要，誤答分析シート	
（国語・数学・英語）※英語は第2学年のみ	
(3) 小学5年生	45～54
児童質問紙調査結果	
(4) 中学1年生・中学2年生	55～76
生徒質問紙調査結果	
(5) 質問紙調査の結果より	77～82
5 考察	83

## 平成30年度 岡山県学力・学習状況調査

### 1 調査目的

児童生徒の学力及び学習状況を把握・分析して、指導の成果と課題を検証・改善するとともに、結果に基づき個々の児童生徒が自らの学習等の改善に資することを目的とする。

### 2 調査対象者・実施日・調査の内容

#### (1) 調査対象者

県内全公立小学校・特別支援学校小学部（約310校）に在籍する小学3年生から小学5年生の全児童（約31,000人、岡山市立を除く。）、及び県内全公立中学校・中等教育学校・特別支援学校中学部（約120校）に在籍する中学1年生及び中学2年生の全生徒（約21,000人、岡山市立を除く。）を対象とする。

倉敷市受検者数 4月17日受検 ( ) 内は岡山県内受検者数

【小学校】小学3年生…4,342人 (9,866人)

小学4年生…4,429人 (9,978人)

小学5年生…4,485人 (10,262人)

【中学校】中学1年生…4,002人 (9,917人)

中学2年生…3,955人 (9,943人)

#### (2) 実施日 平成30年4月17日（火）

#### (3) 調査の内容

【小学校】小学3年生…国語・算数

小学4年生…国語・算数

小学5年生…国語・算数・質問紙

【中学校】中学1年生…国語・数学・質問紙

中学2年生…国語・数学・英語・質問紙

◆学習指導要領に示された目標及び内容に基づき、それぞれの前学年までの学習内容を出題範囲とする。

◆基礎的・基本的な知識・技能及び思考力・判断力・表現力等にかかわる内容を出題する。

◆質問紙調査は、学習意欲・学習方法・学習環境・生活の諸側面等に関する内容とする。

### 3 倉敷市の学力の概要

※倉敷市と県の平均正答率の差については、小数第2位以降の数値も反映されていることから、0.1ポイントの差異が生じている場合がある。

※本調査は、小学3年生が約8万人、小学4年生が約12万人、小学5年生が約13万人、中学1年生が約10万人、中学2年生が約10万人、希望する自治体や学校が実施しており、受検している調査である。そのため、全国の正答率は、全国学力・学習状況調査のように全ての小中学校の児童生徒の結果を反映している数値ではない。

(1) 各教科の結果

①各学年の平均正答率の経年比較(同一集団での比較)【単位は%】

小学3年生 国語

	H30(小3)	H29(小2)	H28(小1)
倉敷市	75.8	/	/
岡山県	76.0		
全国	75.8		
県との差	-0.2		
全国との差	0.0		

小学3年生 算数

	H30(小3)	H29(小2)	H28(小1)
倉敷市	73.7	/	/
岡山県	73.5		
全国	74.4		
県との差	0.2		
全国との差	-0.7		

小学4年生 国語

	H30(小4)	H29(小3)	H28(小2)
倉敷市	69.4	77.2	/
岡山県	68.7	77.1	
全国	69.6	80.3	
県との差	0.7	0.0	
全国との差	-0.2	-3.1	

小学4年生 算数

	H30(小4)	H29(小3)	H28(小2)
倉敷市	74.6	73.4	/
岡山県	74.7	73.3	
全国	76.4	76.7	
県との差	-0.1	0.1	
全国との差	-1.8	-3.2	

小学5年生 国語

	H30(小5)	H29(小4)	H28(小3)
倉敷市	72.1	70.0	/
岡山県	72.0	69.8	
全国	72.9	71.1	
県との差	0.1	0.2	
全国との差	-0.8	-1.1	

小学5年生 算数

	H30(小5)	H29(小4)	H28(小3)
倉敷市	64.1	75.5	/
岡山県	63.6	75.1	
全国	64.8	77.4	
県との差	0.5	0.4	
全国との差	-0.7	-2.0	

中学1年生 国語

	H30(中1)	H29(小6)	H28(小5)
倉敷市	59.4	66.2	67.4
岡山県	62.3	66.5	/
全国	62.7	66.2	71.4
県との差	-2.9	-0.3	/
全国との差	-3.3	0.0	-4.0

中学1年生 数学

	H30(中1)	H29(小6)	H28(小5)
倉敷市	69.2	62.4	64.3
岡山県	72.4	62.6	/
全国	72.8	62.3	68.8
県との差	-3.2	-0.2	/
全国との差	-3.6	0.1	-4.5

中学2年生 国語

	H30(中2)	H29(中1)	H28(小6)
倉敷市	63.1	71.3	65.3
岡山県	65.8	73.3	65.1
全国	64.2	73.5	65.4
県との差	-2.7	-2.0	0.2
全国との差	-1.1	-2.2	-0.1

中学2年生 数学

	H30(中2)	H29(中1)	H28(小6)
倉敷市	61.0	63.4	61.3
岡山県	62.9	67.4	62.3
全国	58.1	68.3	62.4
県との差	-1.9	-4.0	-1.0
全国との差	2.9	-4.9	-1.1

中学2年生 英語

	H30(中2)	H29(中1)	H28(小6)
倉敷市	51.9	/	/
岡山県	54.4		
全国	51.6		
県との差	-2.5		
全国との差	0.3		

※小6の国語・算数は、全国学力調査の国語A・国語Bの平均で国語の数値を、算数A・算数Bの平均で算数の数値を出したものである。

②過去の同学年との平均正答率の比較【単位は%】

小学3年生 国語

	H30(小3)	H29(小3)	H28(小3)
倉敷市	75.8	77.2	/
岡山県	76.0	77.1	
全国	75.8	80.3	
県との差	-0.2	0.1	
全国との差	0.0	-3.1	

小学3年生 算数

	H30(小3)	H29(小3)	H28(小3)
倉敷市	73.7	73.4	/
岡山県	73.5	73.3	
全国	74.4	76.7	
県との差	0.2	0.1	
全国との差	-0.7	-3.3	

小学4年生 国語

	H30(小4)	H29(小4)	H28(小4)
倉敷市	69.4	70.0	71.6
岡山県	68.7	69.8	/
全国	69.6	71.1	73.1
県との差	0.7	0.2	/
全国との差	-0.2	-1.1	-1.6

小学4年生 算数

	H30(小4)	H29(小4)	H28(小4)
倉敷市	74.6	75.5	70.3
岡山県	74.7	75.1	/
全国	76.4	77.4	75.9
県との差	-0.1	0.4	/
全国との差	-1.8	-2.0	-5.6

小学5年生 国語

	H30(小5)	H29(小5)	H28(小5)
倉敷市	72.1	75.0	67.4
岡山県	72.0	74.4	/
全国	72.9	76.2	71.4
県との差	0.1	0.6	/
全国との差	-0.8	-1.2	-3.9

小学5年生 算数

	H30(小5)	H29(小5)	H28(小5)
倉敷市	64.1	70.3	64.3
岡山県	63.6	69.8	/
全国	64.8	72.5	68.3
県との差	0.5	0.5	/
全国との差	-0.7	-2.2	-4.0

中学1年生 国語

	H30(中1)	H29(中1)	H28(中1)
倉敷市	59.4	71.3	63.7
岡山県	62.3	73.3	64.9
全国	62.7	73.5	/
県との差	-2.9	-2.0	-1.2
全国との差	-3.3	-2.2	/

中学1年生 数学

	H30(中1)	H29(中1)	H28(中1)
倉敷市	69.2	63.4	66.0
岡山県	72.4	67.4	68.1
全国	72.8	68.3	/
県との差	-3.2	-4.0	-2.1
全国との差	-3.6	-4.9	/

中学2年生 国語

	H30(中2)	H29(中2)	H28(中2)
倉敷市	63.1	69.0	72.0
岡山県	65.8	70.2	/
全国	64.2	70.4	72.3
県との差	-2.7	-1.2	/
全国との差	-1.1	-1.3	-0.3

中学2年生 数学

	H30(中2)	H29(中2)	H28(中2)
倉敷市	61.0	57.9	61.7
岡山県	62.9	59.3	/
全国	58.1	58.4	60.5
県との差	-1.9	-1.3	/
全国との差	2.9	-0.5	1.2

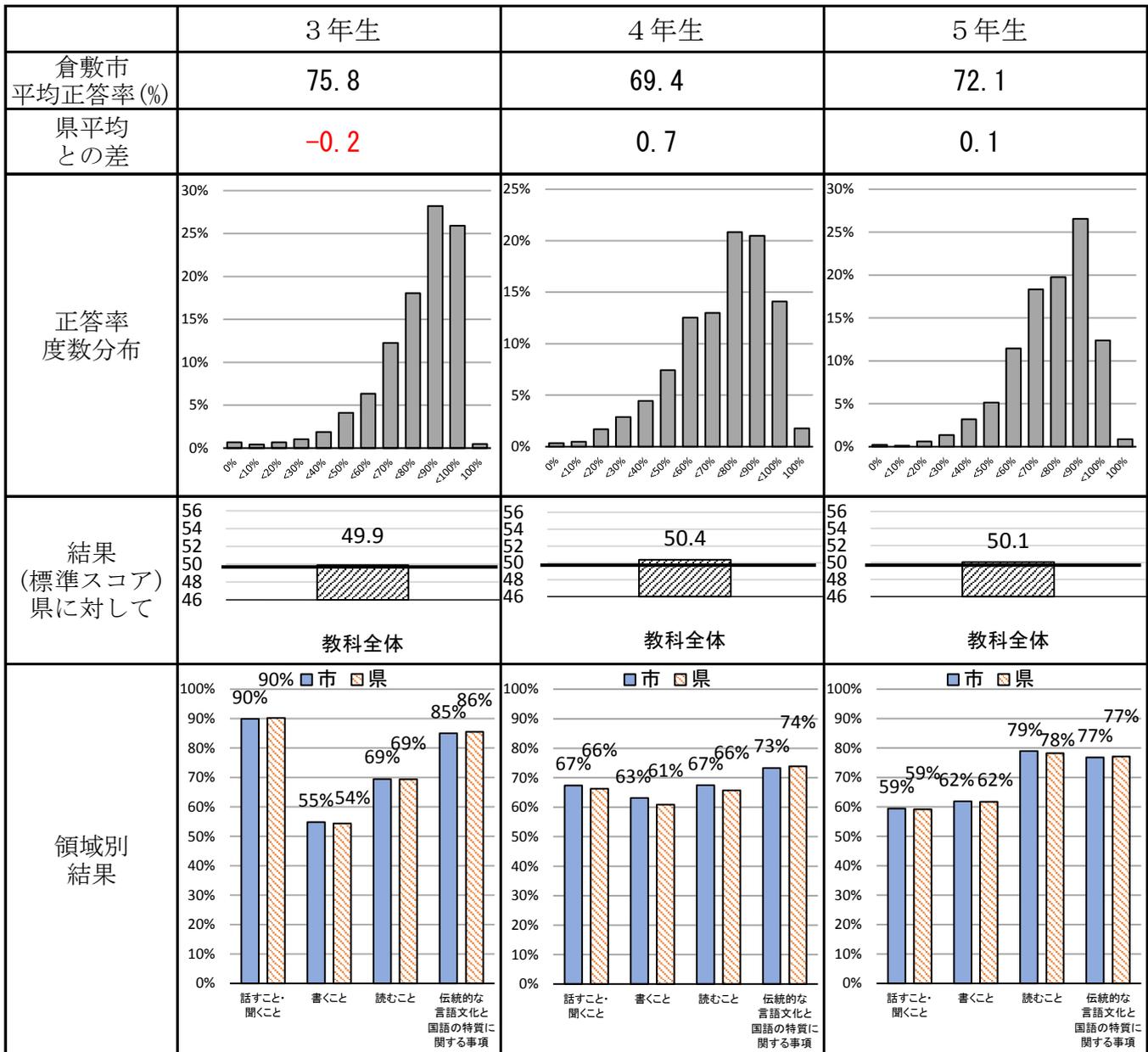
中学2年生 英語

	H30(中2)	H29(中2)	H28(中2)
倉敷市	51.9	58.9	/
岡山県	54.4	59.8	/
全国	51.6	61.3	/
県との差	-2.5	-0.9	/
全国との差	0.3	-2.4	/

## (2) 教科別の結果

### ①小学校 国語

#### ○結果の概要



#### <現状>

- ・平均正答率は小学3年生において、県平均を0.2ポイント下回っていたが、小学4年生、小学5年生は、県平均をそれぞれ0.7ポイント、0.1ポイント上回っている。
- ・正答率度数分布においては、小学3年生と小学5年生において80%以上90%未満が最頻値となっている。小学4年生においては70%以上80%未満が最頻値となっているが、80%以上90%未満の正答率の児童の割合も多い。
- ・標準スコアは、小学3年生が49.9だったが、小学4年生、小学5年生は50.4、50.1となっており、50を上回っている。
- ・領域別結果は、小学3年生で「書くこと」、小学4年生では「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」のすべての領域で、小学5年生では「読むこと」の領域で県平均を上回っている。
- ・「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は、昨年度も小学3年生と小学5年生の2学年で本市の平均正答率は、県平均を1ポイントずつ下回っていたが、今年度も、小学3年生と小学4年生において本市の平均正答率は県平均を1ポイントずつ下回っている。引き続き、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が小学校国語において課題であると考えられる。

## ②小学校 算数

### ○結果の概要

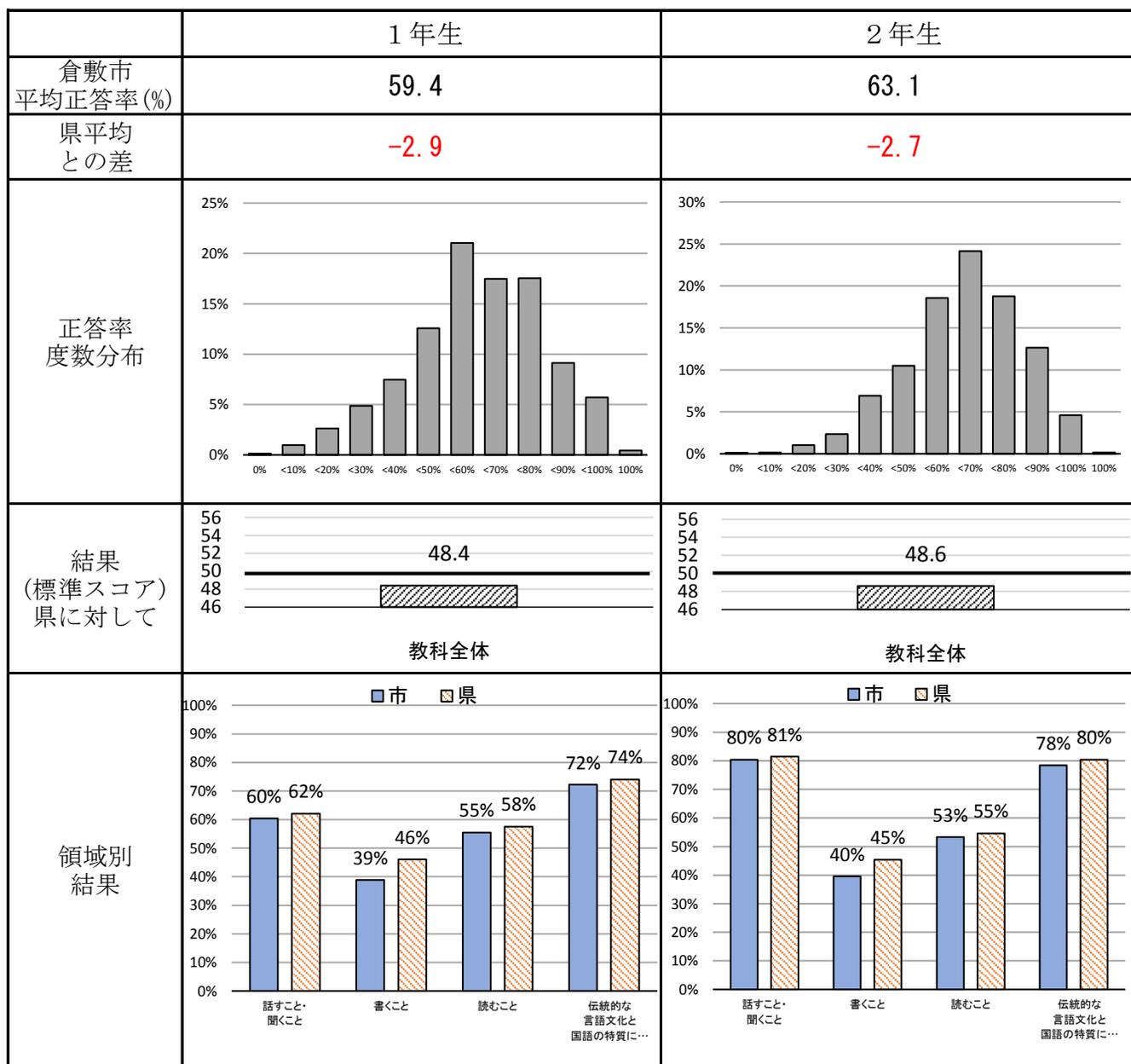
	3年生	4年生	5年生
倉敷市 平均正答率(%)	73.7	74.6	64.1
県平均 との差	0.3	-0.0	0.5
正答率 度数分布			
結果 (標準スコア) 県に対して	56 54 52 50 48 46 50.1	56 54 52 50 48 46 50.0	56 54 52 50 48 46 50.3
領域別 結果			

### <現状>

- ・小学4年生の市平均は、県平均と差がなかったが、小学3年生、小学5年生の市平均は、県平均を0.3ポイント、0.5ポイントそれぞれ上回っている。
- ・正答率度数分布においては、小学3年生、小学4年生においては80%以上90%未満が最頻値となっている。小学5年生においては70%以上80%未満が最頻値となっている。どの学年も山型となっているが、5年生においては50%以上90%未満のそれぞれの層が15%以上の分布となっており、他の学年に比べて山が緩やかになっている。
- ・標準スコアは、小学3年生が50.1だったが、小学4年生は50.0、小学5年生は50.3となっており、50を下回った学年はなかった。
- ・領域別の結果においては、小学3年生においては、「数と計算」、「量と測定」、「図形」のすべての領域において県平均と同じ数値となっている。小学4年生においては「数と計算」、「量と測定」、「数量関係」の領域においては県平均と同じ。「図形」の領域においては、県平均を1ポイント下回っている。小学5年生においては、「数と計算」、「図形」、「数量関係」の領域において県平均と同じ。「量と測定」の領域で県平均を上回っている。

### ③中学校 国語

#### ○結果の概要

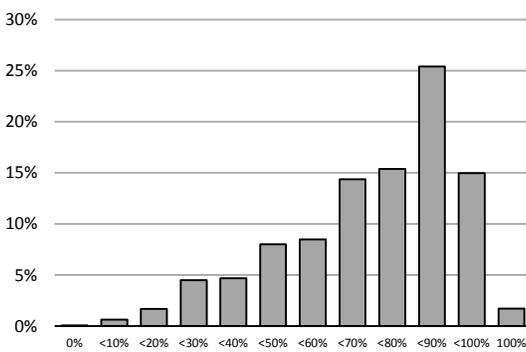
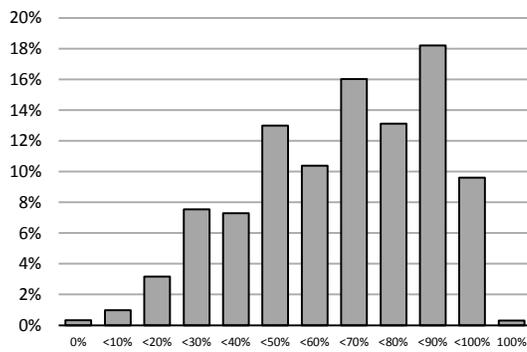
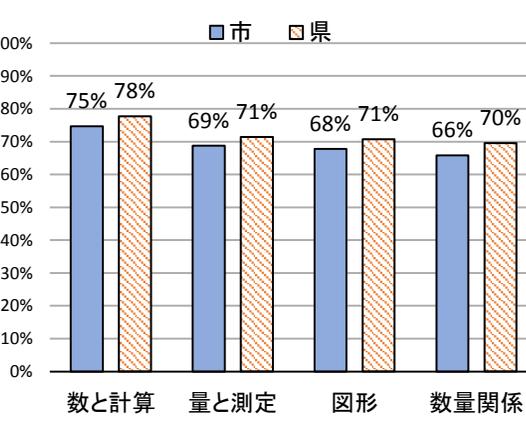
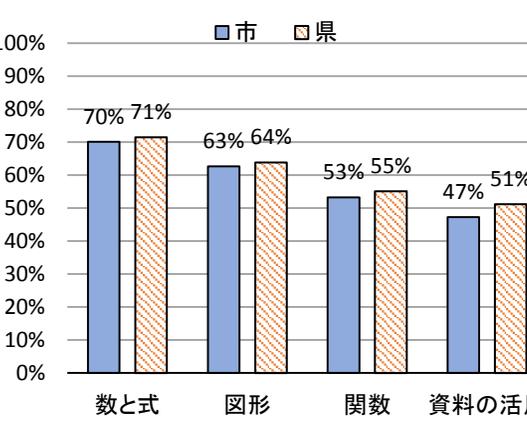


#### <現状>

- ・平均正答率は中学1年生において、県平均を2.9ポイント、中学2年生において県平均を2.7ポイント下回っている。
- ・正答率度数分布においては、中学1年生において、50%以上60%未満を最頻値とした山型となっており、最頻値の数値は20%を超えている。60%以上70%未満、70%以上80%未満の層も15%以上見られる。中学2年生においては60%以上70%未満を最頻値とした山型になっている。50%以上60%未満、70%以上80%未満の層も15%を超えている。
- ・標準スコアは、中学1年生が48.9、中学2年生が48.6となっている。
- ・領域別結果は、中学1年生・中学2年生とも「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」のすべての領域、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」において県平均を下回っている。特に、「書くこと」の領域において、県との差が中学1年生において7ポイント、中学2年生において5ポイント開いており、他の領域や事項に比べて差が大きい。
- ・中学2年生は昨年度と比べて「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」においては、本市の平均正答率と県の平均正答率との差は変わらないが、「書くこと」においては、昨年度4ポイントだった差が、5ポイントと1ポイント開いている。

#### ④中学校 数学

##### ○結果の概要

	1 年生	2 年生
倉敷市 平均正答率 (%)	69.2	61.0
県平均 との差	-3.2	-1.8
正答率 度数分布		
結果 (標準スコア) 県に対して		
領域別 結果		

#### <現状>

・市平均は中学1年生において69.2ポイント、中学2年生において61.0ポイントとなっている。これは、県平均正答率を3.2ポイント、1.8ポイントそれぞれ下回っている。経年変化で比較すると、中学2年生において、市平均は昨年度県平均との差が4.0ポイントあったが、本年度は-1.8ポイントとなっているので、その差を2.2ポイント縮めており改善が見られる。

・正答率度数分布においては、中学1年生において、80%以上90%未満を最頻値とした山型となっており、最頻値の数値は25%を超えている。70%以上80%未満、90%以上100%未満の層も15%以上見られる。中学2年生においては40%以上50%未満、60%以上70%未満、80%以上90%未満の層を中心とした三つの山が形成されている。

・標準スコアは、中学1年生が48.4、中学2年生が49.2となっている。

・領域別結果は、中学1年生・中学2年生とも「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」、中学2年生は「数と式」「図形」「関数」「資料の活用」それぞれすべての領域において県平均を下回っている。特に、中学1年生の「数量関係」の領域、中学2年生の「資料の活用」の領域において、市平均は、県平均との差がそれぞれ4ポイント開いている。

⑤中学校 英語

○結果の概要

	1 年生	2 年生											
倉敷市 平均正答率 (%)	/	51.9											
県平均 との差		-2.5											
正答率 度数分布													
結果 (標準スコア) 県に対して													
領域別 結果		<table border="1"> <caption>領域別結果 (市 vs 県)</caption> <thead> <tr> <th>領域</th> <th>市 (%)</th> <th>県 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>聞くこと</td> <td>63%</td> <td>65%</td> </tr> <tr> <td>読むこと</td> <td>55%</td> <td>57%</td> </tr> <tr> <td>書くこと</td> <td>41%</td> <td>44%</td> </tr> </tbody> </table>	領域	市 (%)	県 (%)	聞くこと	63%	65%	読むこと	55%	57%	書くこと	41%
領域	市 (%)	県 (%)											
聞くこと	63%	65%											
読むこと	55%	57%											
書くこと	41%	44%											

<現状>

- ・ 中学2年生において、市平均は、51.9となっており、県平均と比べて-2.5ポイントとなっている。
- ・ 正答率度数分布においては、20%以上30%未満の層を最頻値として、それ以上の層が緩やかに減っている「高原型」となっている。
- ・ 標準スコアは、48.9となっている。
- ・ 領域別結果は、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」すべての領域において県平均を下回っている。特に、「書くこと」の領域において、市平均は、県平均との差が3ポイント開いており、他の領域と比べて差が大きい。



### (3) 設問別の結果(ベンチマーク)

#### 【小学3年生 国語】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	市	県	全国	倉敷市と県との正答率の差			全国との差		
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率		
1	(1)	話すこと・聞く こと	大事なことを落とさないように聞き取ることができる。	92.2	93.5	94.1				-1.3	-1.9	
	(2)			95.8	96.2	95.7				-0.5	0.1	
	(3)			81.8	81.0	80.0				0.7	1.8	
2	(1)	伝統的な言 語文化と国 語の特質に 関する事項	第2学年配当漢字を読むことができる。	96.7	96.9	97.5				-0.2	-0.8	
				92.0	91.5	92.1				0.5	-0.1	
				93.4	94.0	93.3				-0.6	0.1	
				96.3	96.6	96.9				-0.3	-0.6	
	(2)		第2学年配当漢字を書くことができる。	69.5	69.6	67.9				-0.1	1.6	
				73.9	76.3	74.0				-2.4	-0.1	
				84.9	86.5	82.3				-1.6	2.6	
				76.6	76.6	76.0				-0.1	0.6	
3	(1)	伝統的な言 語文化と国 語の特質に 関する事項	片仮名を正しく使い分けることができる。	82.7	82.5	81.8				0.2	0.9	
	(2)			漢字の書き順がわかる。	75.1	75.6	71.8				-0.5	3.3
					94.2	94.3	93.5				-0.1	0.7
4	(1)	読むこと	登場人物の気持ちを読み取ることができる。	50.2	51.6	52.4				-1.4	-2.2	
	(2)			72.3	71.7	73.1				0.6	-0.8	
	(3)			70.4	69.4	69.5				0.9	0.9	
5	(1)	読むこと	事柄の順序などを考えながら、内容を読み取ることができる。	75.7	75.5	75.6				0.2	0.1	
	(2)			86.8	86.2	86.1				0.6	0.7	
	(3)			61.4	62.0	62.2				-0.7	-0.8	
6	(1)	書くこと	事柄の順序に沿って発表用の文章の構成を考慮することができる。	27.0	27.5	28.8				-0.5	-1.8	
	(2)		適切な内容を書いて、発表用の文章を完成させることができる。	26.1	25.5	25.9				0.6	0.2	
7		書くこと	指定された長さで文章を書くことができる。	75.2	74.2	76.0				1.0	-0.8	
			経験・想像したことの中から書くことを決め、文章を書くことができる。	75.0	74.7	76.6				0.4	-1.6	
			経験・想像したことの中から書くことを決め、自分の考えを明確に書くことができる。	70.9	69.8	71.6				1.1	-0.7	

【小学3年生 算数】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	市 県 全国			倉敷市と県との正答率の差			全国との差 正答率
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	
1	(1)	数と計算	1けた+1けた=2けた(繰り上がり1回)の計算ができる。	95.2	95.1	95.2			0.0	0.0
	(2)		2けた-1けた=2けた(繰り下がりがなし)の計算ができる。	92.4	92.2	92.3			0.3	0.1
	(3)		1けた+2けた=2けた(繰り上がりあり)の計算ができる。	87.9	88.3	90.0			-0.4	-2.1
	(4)		2けた+2けた=3けた(繰り上がり2回)の計算ができる。	80.2	80.3	83.0			-0.1	-2.8
	(5)		2けた-2けた=2けた(繰り下がりが1回)の計算ができる。	77.7	78.4	79.6			-0.8	-1.9
	(6)		3けた-2けた=2けた(波及的繰り下がりがあり)の計算ができる。	77.3	77.5	77.2			-0.3	0.1
2	(1)	数と計算	5の段の九九ができる。	99.0	98.8	98.6			0.1	0.4
	(2)		3の段の九九ができる。	97.4	97.3	97.8			0.1	-0.4
	(3)		8の段の九九ができる。	94.3	94.0	94.5			0.2	-0.2
3	(1)	数と計算	位取り記数法を理解し、1000と100と10の個数から、その数を表すことができる。	85.5	85.6	86.7			-0.1	-1.2
	(2)		位取りの表を使って、ある位の数字を表すことができる(902の十の位の数字)。	79.1	79.5	80.7			-0.4	-1.6
4		数と計算	ある数を数直線上に表すことができる。	90.5	90.3	91.4			0.2	-0.9
5		数と計算	数の大小と不等号の意味を理解している。	39.7	38.6	40.6			1.1	-0.9
6		数と計算	もとの大きさの1/4の大きさの意味を理解している。	70.1	68.6	64.2			1.5	5.9
7		数と計算	九九表のきまりに気づき、それを生かして九九を構成することができる。	68.4	66.4	65.7			2.0	2.7
8	(1)	数と計算	文章問題(倍の問題)を、乗法九九を適用して解くことができる。	76.1	76.0	73.8			0.1	2.3
	(2)		文章問題(求補の場面)を、2けた-2けた=2けたの減法を適用して解くことができる。	79.8	79.0	80.2			0.8	-0.4
9		数と計算	文章問題を解くための乗法九九の立式ができる。	86.0	85.4	85.6			0.6	0.4
10		数と計算	乗法の式に合った文章問題を選ぶことができる。	72.9	72.5	71.0			0.4	1.9
11		数と計算	加法の結合法則を理解している。	49.1	49.7	56.5			-0.6	-7.4
12	(1)	数と計算	減法逆の加法の文章問題を表した図を理解している。	69.5	68.2	70.9			1.3	-1.4
	(2)		減法逆の加法の文章問題を、図を使って解くことができる。	71.7	71.5	74.7			0.2	-3.0
13	(1)	量と測定	ある時刻から一定時間後の時刻を求めることができる。	78.6	78.0	78.0			0.5	0.6
	(2)		時間の単位の関係を理解し、時間と分を分に直すことができる。	59.5	58.8	62.2			0.7	-2.7
14	(1)	量と測定	ものさしの目盛りを読み取ることができる。	83.5	82.4	83.1			1.0	0.4
	(2)		長さも加法の計算ができることを理解し、長さの和を求めることができる。	83.1	83.2	85.0			-0.1	-1.9
	(3)		長さの単位の関係を理解し、大小を判断することができる。	51.8	52.2	53.4			-0.4	-1.6
15	(1)	量と測定	リットルますとデシリットルますに入った水のかさを、LとdLで表すことができる。	88.4	88.3	89.1			0.1	-0.7
	(2)		身近にあるもののかさを推察して、適切な単位を使うことができる。	51.9	53.2	58.7			-1.3	-6.8
16	(1)	図形	正方形の特徴を理解し、他の図形から弁別できる。	85.4	85.5	85.8			-0.1	-0.4
	(2)		直角三角形の特徴を理解し、他の図形から弁別できる。	77.0	77.5	78.9			-0.4	-1.9
17		図形	方眼に長方形をかくことができる。	83.8	84.3	83.8			-0.6	0.0
18	(1)	図形	直方体の辺の数を理解している。	74.4	73.6	76.7			0.7	-2.3
	(2)		正方形の面をもつ直方体を作るときに必要な面の形と数を理解している。	36.4	35.5	36.2			0.9	0.2
19	(1)	数と計算	チケットの枚数を読み取って、必要な情報を選び出し、加法と乗法を使って数を求めることができる。	32.3	31.9	32.3			0.4	0.0
	(2)		ものの数を、乗法を用いて求め、説明することができる。	28.7	27.1	25.9			1.6	2.8

【小学4年生 国語】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	市 県 全国			倉敷市と県との正答率の差			全国との差
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率
1	(1)	話すこと・聞く こと	話し方の工夫に注意して聞き取ることができる。	80.7	80.5	79.9			0.2	0.8
	(2)		大事なことを落とさないように聞き取ることができる。	75.5	75.1	74.9			0.4	0.6
	(3)		話題に沿った意見と理由を考えて話すことができる。	74.0	71.6	70.7			2.4	3.3
2	(1)	伝統的な言 語文化と国 語の特質に 関する事項	第3学年配当漢字を読むことができる。	96.9	97.0	97.1			-0.1	-0.2
				74.1	74.3	77.1			-0.1	-3.0
				89.0	88.9	90.4			0.1	-1.4
				96.5	96.9	97.5			-0.5	-1.0
	(2)		第3学年配当漢字を書くことができる。	80.3	82.1	83.5			-1.8	-3.2
				69.9	70.5	66.4			-0.5	3.5
				67.6	70.8	73.6			-3.2	-6.0
				63.7	67.1	70.0			-3.4	-6.3
3	(1) (2) (3)	伝統的な言 語文化と国 語の特質に 関する事項	文の構成(主語と述語)について理解している。 ローマ字のつづりを理解している。 国語辞典の使い方を理解している。	63.6	62.1	60.3			1.6	3.3
				53.0	53.8	54.4			-0.8	-1.4
				64.3	63.8	63.5			0.5	0.8
				60.7	59.2	60.8			1.6	-0.1
4	(1) (2) (3)	読むこと	場面の移り変わりに注意して文章を読み取ることができる。 登場人物の気持ちを読み取ることができる。 目的や必要に応じて、場面の様子や登場人物の気持ちを読み取ることができる。	73.1	71.9	72.3			1.2	0.8
				54.7	54.6	55.4			0.1	-0.7
				82.6	81.5	81.6			1.2	1.0
5	(1) (2) (3)	読むこと	段落の役割を理解して、文章の内容を的確に読み取ることができる。 文章の内容を的確に読み取ることができる。	72.0	68.1	66.8			4.0	5.2
				64.9	63.0	64.6			1.9	0.3
				57.3	55.1	55.8			2.2	1.5
6	(1) (2)	話すこと・聞く こと	調べたことから伝えるべき事柄を適切に挙げて話すことができる。 調べたことを伝えるために効果的な方法をとることができる。	42.0	41.2	44.4			0.7	-2.4
				64.8	62.9	65.2			1.9	-0.4
7		書くこと	指定された長さで文章を書くことができる。 2段落構成で文章を書くことができる。 書こうとするものの中心を明確にして書くことができる。 書こうとするものの具体例を挙げて書くことができる。	59.7	56.7	60.0			3.0	-0.3
				52.5	49.4	55.3			3.1	-2.8
				80.6	79.1	80.2			1.5	0.4
				59.8	58.3	58.8			1.6	1.0

【小学4年生 算数】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	市	県	全国	倉敷市と県との正答率の差			全国との差
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率
1	数と計算	(1)	2けた+2けた=3けた(波及的繰り上がりあり)の計算ができる。	93.0	92.6	93.7			0.4	-0.7
		(2)	3けた+3けた=4けた(繰り上がり3回)の計算ができる。	86.2	85.9	87.9			0.3	-1.7
		(3)	4けた-3けた=3けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。	72.6	73.5	74.4			-0.9	-1.8
		(4)	6の段の九九ができる。	96.3	96.7	97.1			-0.5	-0.8
		(5)	2けた×1けた=3けたの計算ができる。	79.6	80.2	81.2			-0.6	-1.6
		(6)	2けた×2けた=4けたの計算ができる。	71.6	72.2	74.3			-0.7	-2.7
		(7)	2けた÷1けた=1けた(余りなし)の計算ができる。	94.8	95.4	95.3			-0.6	-0.5
		(8)	2けた÷1けた=1けた(余りあり)の計算ができる。	89.7	89.8	89.3			0.0	0.4
		(9)	整数-小数第一位の計算ができる。	70.2	71.2	71.8			-1.0	-1.6
		(10)	同分母の真分数+真分数=真分数の計算ができる。	96.2	96.5	96.5			-0.3	-0.3
2	数と計算	(1)	位取り記数法を理解し、1000万、1万、1000、10の個数から、その数を表すことができる。	81.1	81.0	81.7			0.1	-0.6
		(2)	数の相対的な大きさについて理解している。	63.3	63.7	66.5			-0.4	-3.2
3	数と計算	(1)	小数のしくみを理解している。	87.6	87.9	91.1			-0.3	-3.5
		(2)	数の相対的な大きさについて理解している。	91.5	91.1	90.6			0.4	0.9
4	数と計算	(1)	1/6mの6個分の長さがわかる。	47.4	48.4	53.0			-1.0	-5.6
		(2)	数直線上に示された分数を読み取ることができる。	42.6	42.7	45.9			-0.1	-3.3
5	数と計算	(1)	文章問題を解くための除法の立式ができる。	86.2	86.0	84.4			0.2	1.8
		(2)	除法(余りあり)を適用して、文章問題の正しい答えを求めることができる。	81.5	81.8	80.7			-0.3	0.8
6	数量関係	(1)	□を使った文章問題(乗法の場面)を表した図を理解している。	74.5	74.1	75.3			0.4	-0.8
		(2)	□を使って、乗法の式に表すことができる。	69.0	67.7	69.8			1.3	-0.8
7	数量関係	(1)	□を使った加法の式に合った文章問題を選ぶことができる。	83.4	83.7	85.6			-0.3	-2.2
8	量と測定	(1)	ある時刻から一定時間前の時刻を求めることができる。	77.3	76.4	75.9			0.9	1.4
		(2)	2つの時刻を比較して、その間の時間を求めることができる。	78.7	78.5	80.3			0.2	-1.6
		(3)	時間の単位の関係を理解し、秒で表された時間を分と秒で表すことができる。	82.9	82.2	83.2			0.7	-0.3
9	量と測定	(1)	地図から道のりを読み取って、その和を求めることができる。	50.7	52.5	66.8			-1.8	-16.1
		(2)	地図から2つの道のりを読み取り、その合計の長さの大きさを比較し、差を求めることができる。	62.9	62.8	64.3			0.1	-1.4
10	量と測定	(1)	はかりの目盛りの読み方を理解している。	85.9	86.3	87.6			-0.4	-1.7
		(2)	身近にあるものの重さを推察して、適切な単位を使うことができる。	63.6	63.7	63.7			0.0	-0.1
11	図形	(1)	円の半径について理解している。	72.5	73.0	76.3			-0.5	-3.8
		(2)	大きさが同じ6個のボールがぴったり入っている箱の縦と横の長さから、ボールの直径を求めることができる。	70.2	69.7	73.2			0.5	-3.0
12	図形	(1)	二等辺三角形を作図することができる。	86.8	87.7	86.9			-0.9	-0.1
13	数と計算	(1)	31×20の計算のしかたを説明することができる。	46.9	45.5	48.0			1.4	-1.1
14	数量関係	(1)	棒グラフで、1目盛りの表す数がわかる。	86.5	86.7	87.7			-0.1	-1.2
		(2)	棒グラフを読み取り、2番目に多かった組を指摘することができる。	81.1	81.1	83.1			0.0	-2.0
15	数と計算	(1)	カレンダーを読み取って、除法を適用し、各曜日の日にちの数を7でわったときのあまりを理解している。	58.4	57.3	59.3			1.2	-0.9
		(2)	除法を適用し、日にちの数を7でわったときのあまりからその日が金曜日になることを説明できる。	49.6	48.6	49.5			1.0	0.1
16	数と計算	(1)	余りを切り上げて処理する問題ができ、その理由を説明できる。	48.1	48.3	53.2			-0.2	-5.1

【小学5年生 国語】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	市	県	全国	倉敷市と県との正答率の差			全国との差
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率
1	(1)	話すこと・聞く こと	話の中心に気をつけて聞き取ることができる。	88.5	88.1	89.2			0.4	-0.7
	(2)		話し方の工夫に注意して聞き取ることができる。	95.1	95.2	95.8			0.0	-0.7
	(3)		司会の役割として、参加者の発言の共通点をまとめることができる。	33.1	33.2	34.7			0.0	-1.6
2	(1)	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	第4学年配当漢字を読むことができる。	96.9	97.4	97.6			-0.5	-0.7
				95.8	96.2	96.6			-0.5	-0.8
				98.8	98.9	99.1			-0.1	-0.3
				98.9	99.0	99.2			-0.1	-0.3
	(2)		第4学年配当漢字を書くことができる。	76.9	75.6	72.9			1.3	4.0
				65.7	65.1	65.0			0.6	0.7
				66.2	69.4	71.1			-3.2	-4.9
				86.2	85.7	82.9			0.5	3.3
3	(1)	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	文の構成(連体修飾語)について理解している。	56.8	58.9	58.1			-2.1	-1.3
	(2)		文の構成(連用修飾語)について理解している。	31.2	31.0	33.8			0.2	-2.6
	(3)		指示語の使い方を理解している。	92.1	92.5	91.4			-0.3	0.7
	(4)		漢字辞典の使い方を理解している。	56.4	55.9	56.5			0.5	-0.1
4	(1)	読むこと	場面の様子を読み取ることができる。	89.9	89.3	90.6			0.6	-0.7
	(2)		登場人物の気持ちを読み取ることができる。	78.4	79.1	81.1			-0.7	-2.7
	(3)		場面の様子を読み取ることができる。	67.4	65.9	66.7			1.6	0.7
	(4)		目的や必要に応じて、登場人物の気持ちを読み取ることができる。	81.4	81.0	82.3			0.4	-0.9
5	(1)	読むこと	段落の役割を理解して、文章の内容を的確に読み取ることができる。	80.4	79.8	81.2			0.7	-0.8
	(2)		文章の内容を的確に読み取ることができる。	82.1	81.1	83.6			1.0	-1.5
	(3)		段落の役割を理解して、文章の内容を的確に読み取ることができる。	73.1	71.8	73.1			1.3	0.0
6	(1)	話すこと・聞く こと	求められている情報を取り出し、適切な言葉で表現することができる。	22.8	22.8	25.3			0.0	-2.5
	(2)		話し合いの流れや決定に適した案を理解することができる。	57.5	56.6	56.3			0.9	1.2
7		書くこと	指定された長さで文章を書くことができる。	64.1	64.2	68.2			0.0	-4.1
			2段落構成で文章を書くことができる。	56.8	56.4	60.4			0.4	-3.6
			目的や必要に応じて、文章に書こうとすることを明確に示すことができる。	67.9	67.8	70.5			0.0	-2.6
			目的や必要に応じて、文章に書こうとすることの具体的な内容を書くことができる。	58.6	58.6	58.0			0.0	0.6

【小学5年生 算数】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	市 県 全国			倉敷市と県との正答率の差			全国との差 正答率
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	
1		数と計算	(1) 2けた÷1けた=1けた(余りあり)の計算ができる。	88.9	88.8	88.0			0.1	0.9
			(2) 3けた÷2けた=2けた(余りあり)の計算ができる。	64.0	63.6	64.5			0.4	-0.5
			(3) 小数第一位+整数の計算ができる。	62.6	63.3	69.6			-0.7	-7.0
			(4) 小数第二位+小数第二位(=整数)の計算ができる。	91.3	91.2	91.7			0.1	-0.4
			(5) 小数第一位-小数第三位(差が純小数)の計算ができる。	71.5	71.1	73.1			0.5	-1.6
			(6) 帯分数+真分数=帯分数(繰り上がりあり)の同分母分数の計算ができる。	88.1	86.9	83.2			1.2	4.9
			(7) 帯分数-真分数=真分数(繰り下がりあり)の同分母分数の計算ができる。	88.7	88.3	85.2			0.4	3.5
			(8) 小数第一位×整数の計算ができる。	79.3	78.8	80.5			0.5	-1.2
			(9) 小数第二位÷整数=小数第二位(商が純小数)の計算ができる。	63.8	62.4	62.7			1.4	1.1
2		数と計算	(1) 位取りの表を使って、命数法で書かれた数を記数法で表すことができる。	82.8	82.7	83.4			0.0	-0.6
			(2) 数の相対的な大きさについて理解している。	63.3	61.8	61.4			1.4	1.9
3		数と計算	(1) 小数を10倍した数を求めることができる。	88.7	89.6	88.7			-0.8	0.0
			(2) 小数を用いた長さの単位変換ができる。	52.1	53.5	56.0			-1.3	-3.9
4		数と計算	与えられた分数を数直線上に示すことができる。	89.7	88.8	90.5			0.9	-0.8
5		数と計算	真分数、整数、仮分数、帯分数を大小順に並べることができる。	67.7	65.1	65.7			2.6	2.0
6		数と計算	千の位までの概数にする方法を理解している。	83.6	83.0	80.5			0.5	3.1
7		数と計算	(1) 倍とわり算の文章問題を表した図を理解している。	70.9	69.7	72.5			1.2	-1.6
			(2) 図を使って、倍とわり算の文章問題に合った式を選ぶことができる。	74.7	74.2	76.4			0.4	-1.7
8		数と計算	整数÷整数の文章問題の答えを求め、数量の増え方を差で比べたり何倍かで比べたりすることができる。	79.6	78.8	80.4			0.9	-0.8
9		数量関係	(1) 四則や( )の混じった式の計算順序を理解している。	56.4	54.6	51.9			1.8	4.5
			(2) 分配法則を理解している。	43.1	43.9	46.1			-0.7	-3.0
10		量と測定	(1) 分度器の中に示された角の大きさの目盛りを読み取ることができる。	73.2	73.0	75.9			0.2	-2.7
			(2) 180°より大きい角の大きさを求める式を選ぶことができる。	76.9	76.5	80.9			0.4	-4.0
11		量と測定	長方形の面積を求め、単位換算をすることができる。	33.6	32.5	32.3			1.1	1.3
12		図形	(1) 四角形の定義や特徴を理解している。	52.5	52.2	57.9			0.3	-5.4
			(2) 四角形の対角線の性質を理解している。	34.1	32.4	36.7			1.6	-2.6
13		図形	直方体のある面と平行な辺がわかる。	63.4	62.8	59.3			0.6	4.1
14		図形	平行四辺形の作図ができる。	45.7	47.4	56.5			-1.7	-10.8
15		数量関係	(1) 伴って変わる2つの数量の一方の値から、もう一方の値を求めることができる。	86.1	85.9	84.2			0.2	1.9
			(2) 伴って変わる2つの数量の関係を表す式に表すことができる。	55.5	54.3	41.8			1.2	13.7
16		数量関係	(1) 折れ線グラフから変わり方を読み取ることができる。	54.1	53.0	60.8			1.2	-6.7
			(2) 2つの折れ線グラフから、必要なことを読み取ることができる。	71.7	71.6	74.9			0.1	-3.2
17		数量関係	二次元表の読み方を理解している。	70.5	69.3	76.4			1.2	-5.9
18		量と測定	(1) 複合図形で、面積を求める式から図がわかる。	53.1	51.6	53.2			1.5	-0.1
			(2) 面積を2等分するには直線をどれだけずらせばよいかを説明することができる。	3.9	3.6	4.5			0.4	-0.6
19		数と計算	(1) 概数に対応する数の範囲を理解している。	26.8	26.5	29.5			0.3	-2.7
			(2) 四捨五入する位によって、概数で表した値が異なることを説明することができる。	19.4	19.4	22.3			0.0	-2.9

【中学1年生 国語】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	市	県	全国	倉敷市と県との正答率の差			全国との差	
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率	
1	(1)	話すこと・聞く こと	話の内容を正確に聞き取ることができる。	72.3	74.3	75.8				-2.0	-3.5
	(2)			83.5	84.6	85.7				-1.1	-2.2
	(3)			46.0	49.3	51.0				-3.3	-5.0
	(4)			73.5	75.0	74.6				-1.5	-1.1
2	(1)	伝統的な言 語文化と国 語の特質に 関する事項	小学校で学習した漢字を読むことができる。	87.7	84.8	78.4				3.0	9.3
				58.5	63.8	60.8				-5.3	-2.3
				91.4	92.4	90.8				-1.0	0.6
				86.3	87.8	81.0				-1.5	5.3
	(2)		小学校で学習した漢字を書くことができる。	69.5	72.4	72.9				-2.8	-3.4
				80.7	79.6	77.3				1.1	3.4
				34.7	41.6	39.8				-6.9	-5.1
				84.3	84.2	80.6				0.1	3.7
3	(1)	伝統的な言 語文化と国 語の特質に 関する事項	修飾語について理解している。	69.5	72.5	73.8				-3.0	-4.3
				60.0	61.9	59.0				-1.8	1.0
				71.3	73.7	73.3				-2.4	-2.0
				72.7	73.9	73.3				-1.3	-0.6
4	(1)	読むこと	文章の展開に即して内容をとらえることができる。	64.8	66.5	64.7				-1.7	0.1
				41.7	42.9	42.3				-1.2	-0.6
				42.4	45.0	46.7				-2.6	-4.3
				51.6	52.6	51.9				-1.0	-0.3
5	(1)	読むこと	登場人物の心情をとらえることができる。	83.2	86.0	88.2				-2.8	-5.0
				73.7	74.4	73.9				-0.7	-0.2
				48.4	51.1	50.7				-2.7	-2.3
				70.8	72.2	72.7				-1.4	-1.9
6	(1)	話すこと・聞く こと	互いの立場や意図をはっきりさせながら話し合うことができる。	26.7	27.2	28.6				-0.4	-1.9
	(2)		調べたことをもとにして、伝えたいことが明確になるように書くことができる。	65.5	69.0	68.9				-3.5	-3.4
	(3)		目的に応じて、複数の文章を比べて読むことができる。	22.9	27.3	27.2				-4.3	-4.3
7	(1)	書くこと	指定された文字数で書くことができる。	26.5	35.2	42.9				-8.7	-16.4
			3段落構成で文章を書くことができる。	25.1	32.2	41.2				-7.1	-16.1
			自分の立場を明確に書くことができる。	52.3	60.8	67.2				-8.5	-14.9
			自分のとった立場の理由を書くことができる。	32.7	39.1	43.0				-6.3	-10.3
			自分の考えを明確に書くことができる。	31.2	40.3	47.9				-9.1	-16.7

【中学1年生 数学】

大問 番号	中問 番号	領域	出題のねらい	市	県	全国	倉敷市と県との正答率の差			全国との差
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率
1	(1)	数と計算	小数第一位－小数第一位の計算ができる。	79.9	82.1	82.7			-2.1	-2.8
	(2)		小数第一位÷小数第一位＝小数第一位の計算ができる。	81.5	84.4	85.6			-2.9	-4.1
	(3)		異分母分数の加法(約分あり)の計算ができる。	57.9	63.3	62.3			-5.3	-4.4
	(4)		分数×整数(約分なし)の計算ができる。	88.1	90.2	90.7			-2.1	-2.6
	(5)		分数×分数(約分なし)の計算ができる。	90.6	92.7	93.1			-2.1	-2.5
	(6)		分数÷分数(約分あり)の計算ができる。	84.3	87.9	90.0			-3.6	-5.7
2	(1)	数と計算	2つの整数の最大公約数を求めることができる。	72.3	77.1	77.7			-4.8	-5.4
	(2)		2つの整数の最小公倍数に関する文章題を解くことができる。	78.6	80.5	81.8			-2.0	-3.2
3		数と計算	小数÷小数に関する文章題の正しい式を選ぶことができる。	43.7	46.9	47.7			-3.2	-4.0
4		数と計算	分数の乗法の文章問題を表した図を読み取ることができる。	70.0	71.8	72.2			-1.8	-2.2
5	(1)	量と測定	円の面積を求める計算を選ぶことができる。	86.7	89.2	90.2			-2.5	-3.5
	(2)		底面積と高さから角柱の体積を求めることができる。	68.2	71.5	71.2			-3.3	-3.0
6		量と測定	三角形を組み合わせた図形の面積を求めることができる。	67.8	70.2	67.8			-2.4	0.0
7	(1)	量と測定	表から平均を求めることができる。	82.5	85.1	85.1			-2.7	-2.6
	(2)		教室の面積と生徒の人数から、1m <sup>2</sup> あたりの人数を求める式を選ぶことができる。	32.6	35.3	35.1			-2.7	-2.5
8		量と測定	速さと時間から道のりを求める計算について理解し、単位をそろえて計算できていないことを指摘することができる。	74.9	76.9	77.5			-2.0	-2.6
9	(1)	図形	直線が180°であること、三角形の3つの角の和が180°であることを利用して、三角形の外角の大きさを求めることができる。	66.5	70.6	70.5			-4.0	-4.0
	(2)		四角形の4つの角の和が360°であることを利用して、3つの角から残りの角の大きさを求めることができる。	75.1	79.5	80.1			-4.4	-5.0
10		図形	合同な図形(三角形)について理解している。	72.8	73.4	69.1			-0.6	3.7
11		図形	縮図を使って実際の距離を求めることができる。	62.0	64.2	65.5			-2.2	-3.5
12	(1)	図形	点対称な図形の対称の中心を作図する方法を理解している。	70.4	73.3	73.7			-2.9	-3.3
	(2)		線対称な図形について、対称の軸が何本あるか求めることができる。	60.2	63.8	64.8			-3.6	-4.6
13	(1)	数量関係	百分率について理解し、クラスの人数とテニス部員の人数から割合を求めることができる。	52.9	58.7	61.1			-5.9	-8.2
	(2)		百分率について理解し、割引後の代金を求める式を選ぶことができる。	57.6	62.4	68.0			-4.7	-10.4
14	(1)	数量関係	3色のマーカーペンをケースに入れるときの入れ方が何通りあるかを求めることができる。	76.1	78.9	80.0			-2.8	-3.9
	(2)		4人の生徒から委員を2人選ぶときの選び方が何通りあるかを求めることができる。	61.6	65.2	64.5			-3.6	-2.9
15	(1)	数量関係	8:6と等しい比ではないものを選ぶことができる。	70.5	74.1	74.0			-3.6	-3.5
	(2)		比の値について理解している。	73.4	76.5	74.6			-3.0	-1.2
16	(1)	数量関係	比例の関係を、xとyを使って式に表すことができる。	81.8	85.8	87.2			-4.0	-5.4
	(2)		反比例についての表を読み取り、表にあてはまる数を求めることができる。	64.8	68.3	68.3			-3.5	-3.5
17		数量関係	文字を使った式が表す場面を選ぶことができる。	81.5	83.5	85.2			-2.0	-3.7
18		数量関係	2つの文字を使って表された式について、一方の文字の値から他方の文字の値を求めることができる。	70.2	74.9	75.2			-4.7	-5.0
19		数量関係	2つの柱状グラフを比較して、必要な情報を読み取ることができる。	54.9	58.6	59.9			-3.7	-5.0
20	(1)	数量関係	割合は同じでも、もとにする量がわからないと人数の増減はわからないということを説明することができる。	50.0	52.8	52.4			-2.8	-2.4
	(2)		2つの折れ線グラフを比較し、そこから正しく内容を読み取ることができる。	60.9	64.1	63.9			-3.3	-3.0

【中学2年生 国語】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	市	県	全国	倉敷市と県との正答率の差			全国との差
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率
1	(1)	話すこと・聞く こと	聞き手に理解してもらうための話し方の工夫を聞き取ることができる。	94.1	94.7	94.6			-0.6	-0.5
	(2)		話の内容を正確に聞き取ることができる。	91.8	92.2	92.4			-0.5	-0.6
	(3)		司会者の工夫を聞き取ることができる。	62.8	63.7	62.1			-0.9	0.7
	(4)		話し手の提案に対して、意見を述べるることができる。	72.8	75.1	75.2			-2.3	-2.4
2	(1)	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	第1学年までに学習した漢字を読むことができる。	98.6	98.8	98.6			-0.3	0.0
				63.5	64.3	59.2			-0.8	4.3
				99.4	99.4	99.3			-0.1	0.1
				84.7	87.7	87.9			-3.0	-3.2
	(2)		小学校で学習した漢字を書くことができる。	72.8	75.6	74.9			-2.8	-2.1
				90.8	91.4	87.0			-0.6	3.8
				76.9	80.9	79.4			-4.0	-2.5
				50.9	58.2	54.6			-7.3	-3.7
3	(1)	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	単語について理解している。	75.6	77.6	65.8			-1.9	9.8
			故事成語について理解している。	82.0	83.2	82.7			-1.2	-0.7
			文節の関係について理解している。	63.0	64.0	59.5			-1.0	3.5
			古典の文章の内容をとらえることができる。	86.4	87.4	85.1			-1.0	1.3
			歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直すことができる。	74.1	76.8	68.8			-2.8	5.3
4	(1)	読むこと	文章の展開に即して内容をとらえることができる。	76.8	77.4	77.6			-0.6	-0.8
			文章の展開をとらえて、その内容を整理してまとめることができる。	50.0	51.2	47.9			-1.3	2.1
			文章の構成や展開をとらえることができる。	37.5	39.7	37.8			-2.2	-0.3
			文章の展開に即して要旨をとらえることができる。	67.1	69.5	69.0			-2.4	-1.9
5	(1)	読むこと	登場人物の心情をとらえることができる。	55.4	55.7	56.4			-0.3	-1.0
			登場人物の心情の変化をとらえることができる。	61.8	63.5	64.0			-1.6	-2.2
			登場人物の心情をとらえることができる。	42.8	44.4	40.6			-1.6	2.2
			文章の表現の特徴をとらえることができる。	34.7	35.6	34.4			-0.9	0.3
6	(1)	書くこと	取り扱い説明書をわかりやすく書くための工夫をとらえることができる。	50.8	52.4	50.7			-1.6	0.1
			取り扱い説明書の内容をとらえたうえで、それをわかりやすく書き直すことができる。	60.2	63.6	60.2			-3.4	0.0
			取り扱い説明書の内容をとらえたうえで、それをわかりやすく書き直すことができる。	38.4	42.2	39.2			-3.7	-0.8
7	(1)	書くこと	指定された文字数で書くことができる。	33.4	42.0	43.5			-8.6	-10.1
			3段落構成で文章を書くことができる。	31.2	38.5	40.7			-7.3	-9.5
			読み取った内容を明確に書くことができる。	34.9	40.7	43.1			-5.8	-8.2
			自分の考えを明確に書くことができる。	40.3	48.4	48.8			-8.2	-8.5
			自分の考えを明確に書くことができる。	27.7	35.2	37.6			-7.6	-9.9

【中学2年生 数学】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	市 県 全国			倉敷市と県との正答率の差			全国との差 正答率
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	
1	(1)-(6)	数と式	分数の除法ができる。	87.4	88.8	85.8			-1.4	1.6
			分数の四則混合の計算ができる。	67.3	69.5	63.8			-2.2	3.5
			負の数の減法ができる。	85.9	87.4	81.9			-1.5	4.0
			負の数の除法ができる。	91.5	92.2	89.4			-0.6	2.1
			同類項をまとめることができる。	95.4	96.4	95.5			-1.1	-0.1
			1次式の減法ができる。	53.5	56.6	48.9			-3.0	4.6
2	(1)-(2)	数と式	移項を必要としない1次方程式を解くことができる。	90.4	92.3	90.2			-1.9	0.2
			1次方程式を解くことができる。	77.9	80.4	71.9			-2.5	6.0
3		数と式	比例式を解くことができる。	57.8	58.3	48.9			-0.6	8.9
4	(1)-(3)	数と式	正負の数の大小関係を不等号を使って表すことができる。	50.4	51.3	45.5			-0.9	4.9
			絶対値と整数について理解している。	58.0	58.0	52.4			0.0	5.6
			数量の間の関係を不等式に表すことができる。	56.7	56.7	49.5			0.0	7.2
5		数と式	文章題に対して、適切な1元1次方程式を立式することができる。	33.8	36.3	29.8			-2.5	4.0
6		数と式	文章題を解くための1元1次方程式の数が何を表しているのかを読み取ることができる。	75.6	76.8	76.2			-1.1	-0.6
7		関数	事象を反比例であるといえること理由として正しいものを判断することができる。	58.6	61.2	54.5			-2.6	4.1
8		関数	比例の関係での、x、yの値の変化の関係について理解している。	40.0	39.9	39.2			0.1	0.8
9	(1)-(2)	関数	比例の関係を表す表から、比例の式を求めることができる。	67.4	70.3	66.0			-2.9	1.4
			反比例の関係にある1組のx、yの値から、反比例の式を求めることができる。	62.2	64.1	54.0			-1.9	8.2
10	(1)-(2)	関数	反比例のグラフ(双曲線)から、反比例の式を求めることができる。	71.9	72.5	63.8			-0.5	8.1
			比例の式から、比例のグラフをかくことができる。	62.6	64.0	54.3			-1.5	8.3
11		関数	具体的な事象とグラフを関連付けて読み取り、グラフから水そうの形を判断することができる。	29.5	29.3	25.2			0.2	4.3
12		図形	三角形を90°回転移動させたときの図形がわかる。	66.3	68.9	66.3			-2.6	0.0
13		図形	線分の中点を、垂直二等分線を作図することによって作図することができる。	68.6	69.7	58.6			-1.1	10.0
14		図形	半径と中心角の大きさから、おうぎ形の弧の長さを求めることができる。	43.8	44.7	36.1			-0.8	7.7
15	(1)-(2)	図形	三角柱の直線のねじれの位置関係について理解している。	79.0	79.2	76.7			-0.1	2.3
			示された投影図が四角錐を表していることがわかる。	70.9	71.2	67.2			-0.3	3.7
16	(1)-(2)	図形	球の表面積を求める式がわかる。	52.8	52.9	48.8			-0.2	4.0
			円柱と円錐の体積を求める公式とその意味を理解している。	57.6	60.7	56.7			-3.1	0.9
17	(1)-(3)	資料の活用	度数分布表から、階級の相対度数を求めることができる。	49.2	56.9	53.8			-7.7	-4.6
			中央値について理解している。	59.1	59.6	58.5			-0.5	0.6
			有効数字の意味と近似値の表し方を理解している。	49.8	53.3	50.4			-3.5	-0.6
18	(1)-(2)	関数	ポイの重さと本数の関係が比例していると考え、全体の重さから全体の本数を求めることができる。	61.7	64.5	62.6			-2.8	-0.9
			水面がある高さになるまでにかかる時間をグラフをかいて求める方法について説明することができる。	25.5	30.0	30.2			-4.5	-4.7
			来た人の人数の総数のうち、18歳以上の人数の割合を求めることができる。	39.6	44.5	41.0			-4.8	-1.4
		資料の活用	平均年齢の人が多く来ると予想することが適切ではない理由を、ヒストグラムの特徴から説明することができる。	38.7	41.9	40.7			-3.2	-2.0

【中学2年生 英語】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	市	県	全国	倉敷市と県との正答率の差			全国との差
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率
1	(1)	聞くこと	絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(できること)	81.6	83.8	82.8			-2.1	-1.2
	(2)		絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(禁止の命令文)	83.7	86.2	84.4			-2.4	-0.7
	(3)		絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(動作)	86.0	88.5	88.5			-2.5	-2.5
2	(1)	聞くこと	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(所有者をたずねられて)	57.9	62.2	57.2			-4.2	0.7
	(2)		対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(起床の時刻をたずねられて)	31.2	34.3	35.1			-3.2	-3.9
	(3)		対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(時をたずねられて)	65.6	65.7	58.1			-0.1	7.5
3	(1)	聞くこと	英文の要点を聞き取ることができる。(話題)	47.6	49.8	44.0			-2.2	3.6
	(2)		英文の要点を聞き取ることができる。(曜日)	59.1	62.1	56.5			-3.0	2.6
	(3)		英文の要点を聞き取ることができる。(テーマ)	70.1	72.3	72.7			-2.2	-2.6
4		聞くこと	対話の内容を聞き取り、資料をもとに英語で答えることができる。	42.2	45.2	40.2			-3.0	2.0
5	(1)	読むこと	語形・語法を理解することができる。(「～してもいいですか」という文)	73.5	74.2	73.1			-0.6	0.4
			語形・語法を理解することができる。(代名詞の所有格)	43.4	45.9	43.0			-2.4	0.4
			語形・語法を理解することができる。(現在進行形の文)	49.2	51.5	45.4			-2.3	3.8
			語形・語法を理解することができる。(一般動詞の過去の疑問文)	41.6	45.1	42.2			-3.5	-0.6
	(2)	書くこと	単語を正しく書くことができる。(これらの)	30.8	30.7	21.3			0.1	9.5
			単語を正しく書くことができる。(黒い)	42.2	43.8	40.9			-1.7	1.3
			単語を正しく書くことができる。(～を習う)	16.2	18.2	14.1			-2.1	2.1
			単語を正しく書くことができる。(誕生日)	39.7	41.2	35.9			-1.5	3.8
6	(1)	読むこと	英文の情報・条件をもとに、適切なものを選ぶことができる。	72.5	74.6	72.3			-2.1	0.2
			英文と資料の情報・条件をもとに、相手の要望に対して適切に応じることができる。	48.7	51.5	50.1			-2.8	-1.4
			対話の流れとグラフから、適切な人数を判断することができる。	64.8	67.1	64.0			-2.3	0.8
7	(2)	読むこと	対話の流れとグラフから、登場人物の適切な発言を判断することができる。	56.4	57.2	54.6			-0.7	1.8
			代名詞theyの内容を把握することができる。	61.2	62.6	60.4			-1.4	0.8
			英文の内容を把握することができる。	54.0	55.7	53.1			-1.6	0.9
			読み取った英文の内容をふまえて、作文を書くことができる。	31.9	34.9	30.9			-3.0	1.0
8	(3)	書くこと	英文を正しい語順で書くことができる。(所有格を用いた文)	45.1	46.5	40.6			-1.4	4.5
			英文を正しい語順で書くことができる。(whenを使った一般動詞の過去の疑問文)	53.7	56.0	50.6			-2.4	3.1
			英文を正しい語順で書くことができる。(can'tを使った否定文)	68.6	71.2	71.2			-2.6	-2.6
			英文を正しい語順で書くことができる。(whereを使った現在進行形の疑問文)	48.2	51.7	49.7			-3.6	-1.5
9	(4)	書くこと	英語で質問する文を書くことができる。(howを使って手段をたずねる)	12.8	17.3	16.1			-4.5	-3.3
			英語で質問する文を書くことができる。(whatと現在進行形を使って、していることをたずねる)	15.8	20.0	17.1			-4.2	-1.3
10	(5)	書くこと	まとまった内容で、あなたのヒーローについて紹介する文を書き表すことができる。	60.1	64.9	65.4			-4.7	-5.3
				53.5	58.2	58.1			-4.8	-4.6
				45.2	50.8	51.3			-5.6	-6.1

## 4 倉敷市の学力・学習状況の特徴

※目標値とは、設問ごとに正答できることを期待した児童・生徒の割合を  
問題作成業者が示した値。

# (1)小学3年生～小学5年生 教科概要, 誤答分析シート(国語・算数)

## 教科概要

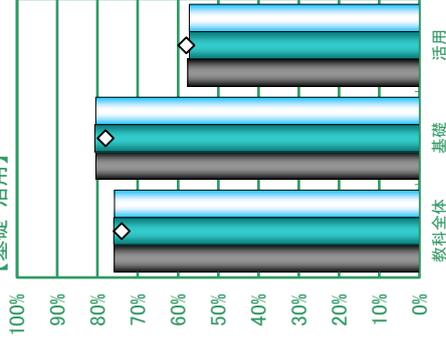
### ★正答率の比較

★集計結果			
倉敷市	県	全国	達成率
74.0	75.8	75.8	72.6
76.0	80.0	80.0	72.5
75.8	80.0	80.0	72.2

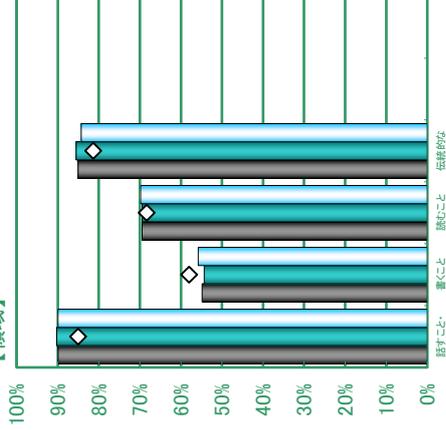
### ★カテゴリ別正答率

分類	区分	平均正答率	
		市町村	県
基礎・活用	教科全体	74.0	75.8
	基礎	78.0	80.7
	活用	58.0	57.2
領域	話すこと・聞くこと	85.0	90.2
	書くこと	58.0	54.3
	読むこと	68.3	69.4
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	81.4	85.5
観点	国語への関心・意欲・態度	68.1	67.8
	話す・聞く能力	77.1	81.0
	書く能力	59.5	56.8
	読む能力	63.6	63.3
解答形式	言語についての知識・理解・技能	81.4	85.5
	選択	71.8	73.0
	短答	81.7	85.6
記述	65.0	65.0	

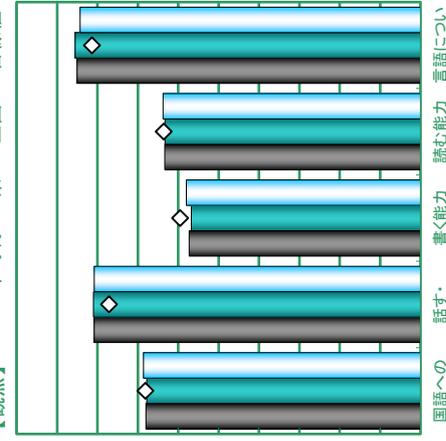
### 【基礎・活用】



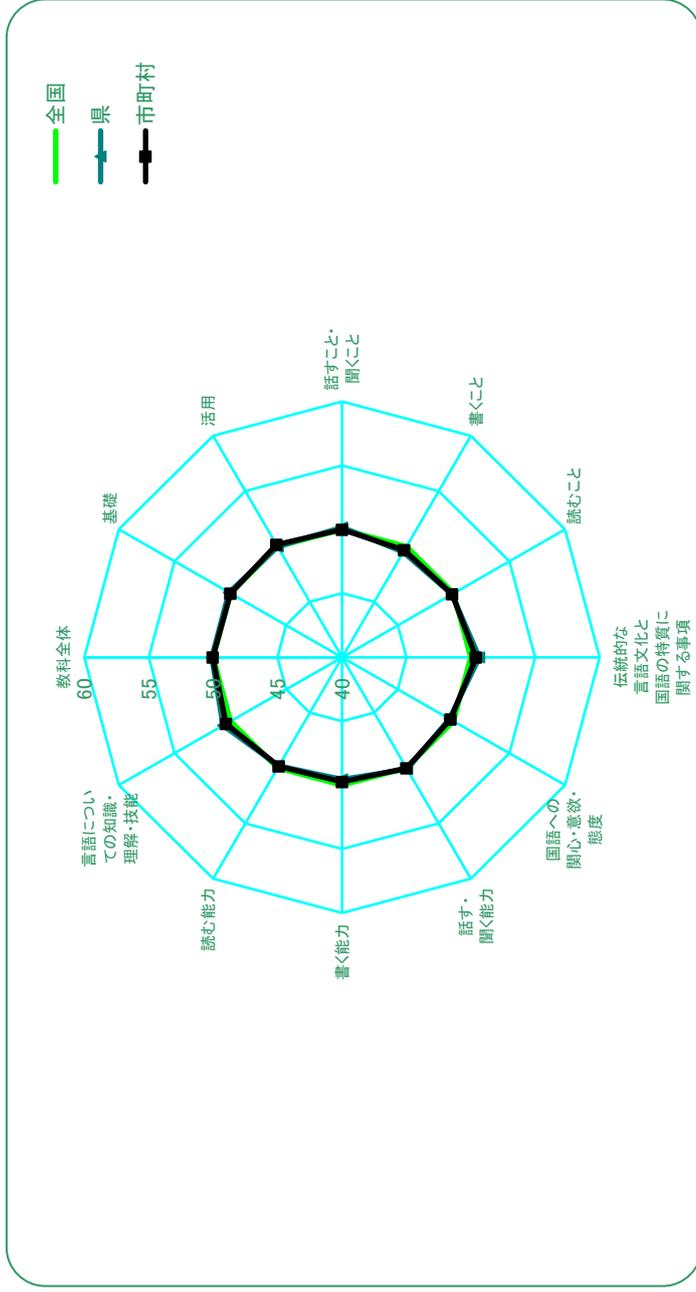
### 【領域】



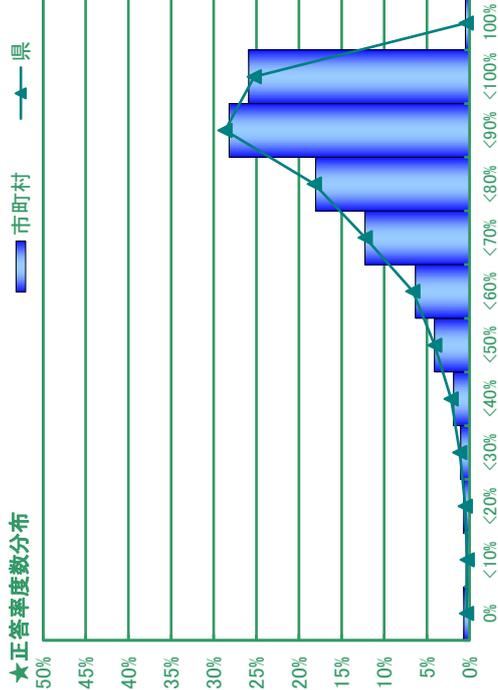
### 【観点】



★標準スコアによるカテゴリ間の比較(各カテゴリ間の比較(各カテゴリの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します))

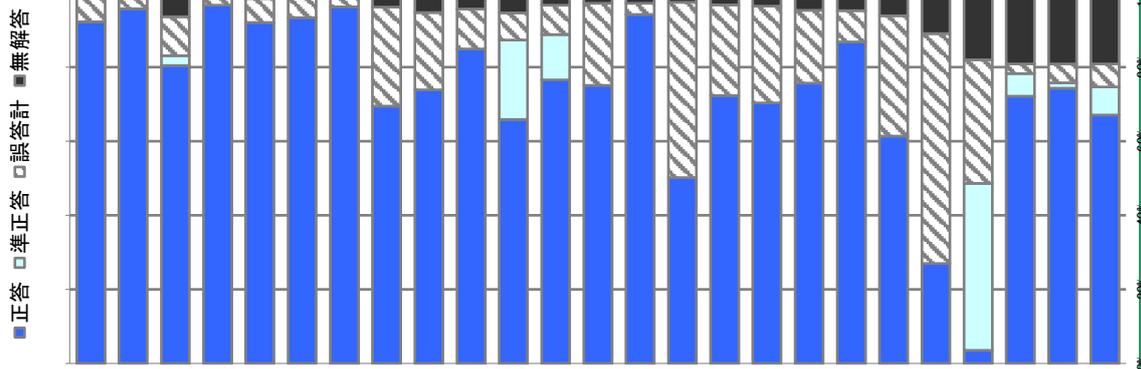


### ★正答率数分布



【倉敷市全体】

通し 番号	大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価	類型番号(選択肢番号)別出現率				無解答			
									1	2	3	4				
1	(1)				出題のねらい	92.2	90.0	≒								
2	1	(2)		話の内ようを聞きとる	大事なことを落とさないように聞き取ることができる。	95.8	90.0	△			0.4	1.6	0.3	95.8		
3		(3)			話題に沿った質問をすることができると。	81.8	75.0	△			80.4	2.7	8.3			
4			①			96.7	90.0	△			96.7					
5		(1)	②	かん字を読む	第2学年配当漢字を読むことができる。	92.0	90.0	≒			92.0					
6			③			93.4	90.0	≒			93.4					
7			④			96.3	90.0	△			96.3					
8	2		①			69.5	65.0	≒			69.5	0.9				
9		(2)	②	かん字を書く	第2学年配当漢字を書くことができる。	73.9	70.0	≒			73.9					
10			③			84.9	80.0	≒			84.9	3.7				
11			④			65.9	80.0	≒			65.9	21.5				
12		(1)			片仮名を正しく使い分けることができる。	82.7	80.0	≒			76.6	7.0	5.2			
13	3	(2)	①	ことばの字しゅう	漢字の書き順がわかる。	75.1	75.0	≒			5.9	3.9	75.1	11.5		
14			②			94.2	85.0	△			1.0	94.2	0.8	0.5		
15		(1)			登場人物の気持ちを読み取ることができる。	50.2	55.0	≒			9.5	23.8	13.7	50.2		
16	4	(2)		ものがたりの内ようを読みかたる	場面の様子を読み取ることができる。	72.3	70.0	≒			10.9	72.3	6.5	6.8		
17		(3)			目的や必要に応じて、登場人物の気持ちを読み取ることができる。	70.4	65.0	△			4.2	3.9	70.4	17.6		
18		(1)				75.7	75.0	≒			4.4	6.2	8.7	75.7		
19	5	(2)		せつ明文の内ようを読みかたる	事柄の順序などを考えながら、内容を読み取ることができる。	86.8	85.0	≒			4.1	2.3	86.8	1.7		
20		(3)				61.4	60.0	≒			61.4	10.0	9.8	12.3		
21	6	(1)			事柄の順序に沿って発表用の文章の構成を考えたことができる。	27.0	40.0	▼			45.6	27.0	6.4	9.6		
22		(2)		よいもの/わるいもの/ことばはつくりかえる	適切な内容を書いて、発表用の文章を完成させることができる。	26.1	30.0	≒			3.5	2.4	42.2	0.5		
23					指定された長さで文章を書くことができる。	75.2	75.0	≒			72.2	6.1				
24	7			作文	経験・想像したことの中から書くことと決め、文章を書くことができる。	75.0	75.0	≒			74.3	1.4				
25					経験・想像したことの中から書くことと決め、自分の考えを明確に書くことができる。	70.9	70.0	≒			67.1	7.6				



凡例⇒ 99.9 正答 99.9 準正答 99.9 誤答 99.9 無解答

※短答・記述問題には、問題の通し番号、正答率、目標値、評価、出現パターンに線を掛けています。  
 ※評価の記号は、目標値に対し、『△』以上、『▽』以下、『○』に近づくにつれて、『△』から『○』へと変わります。  
 ※選択肢問題で、選択肢があく、ア〜ク、A〜H等の場合、各選択肢は類型番号の各数字に対応しています。

# 小学3年生 算数

## 教科概要

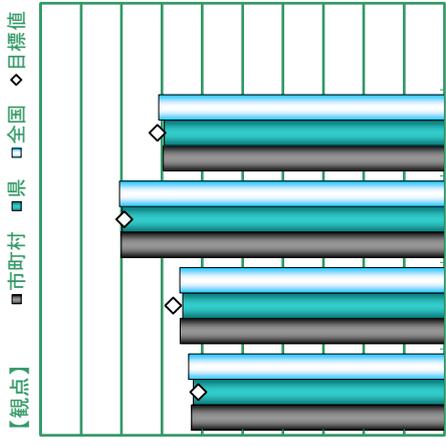
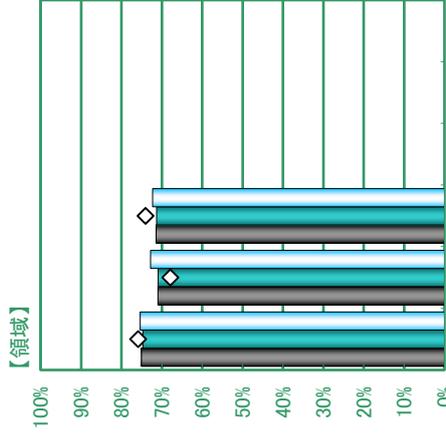
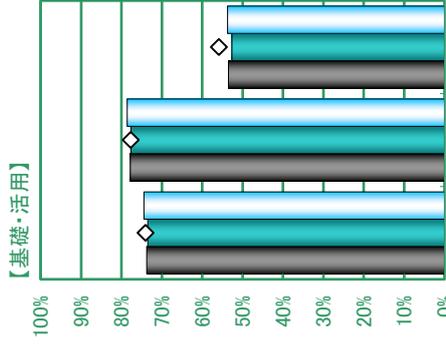
### ★集計結果

倉敷市	目標値	平均正答率	中央値	達成率
県	74.0	73.7	77.8	69.5
全国		73.5	77.8	69.1
		74.4	77.8	71.5

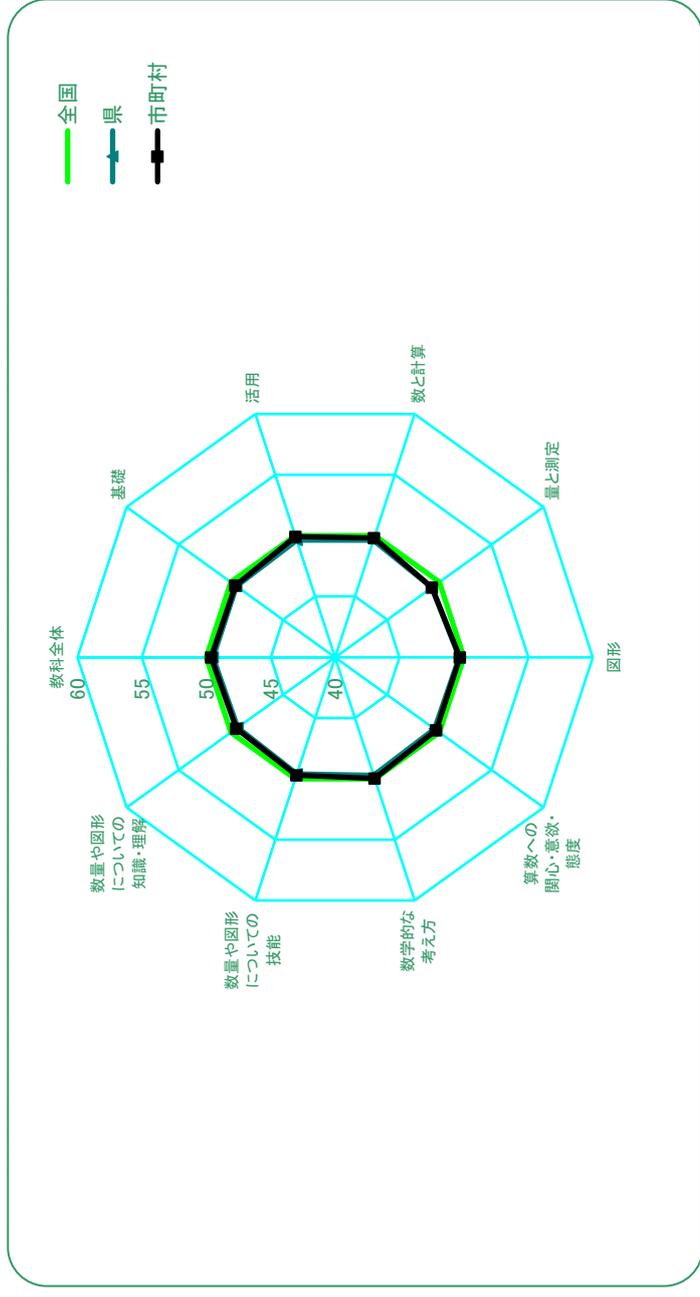
### ★カテゴリ別正答率

分類	区分	目標値	平均正答率	
			市町村	県 全国
基礎・活用	教科全体	74.0	73.7	73.5
	基礎	77.7	77.8	77.6
	活用	55.8	53.5	52.6
領域	数と計算	75.8	75.0	74.7
	量と測定	67.9	71.0	70.9
	図形	74.0	71.4	71.3
観点	算数への関心・意欲・態度	61.0	62.6	62.2
	数学的な考え方	67.2	65.5	64.8
	数量や図形についての技能	79.3	80.0	79.8
解答形式	数量や図形についての知識・理解	71.1	69.6	69.4
	選択	72.8	73.3	73.0
	短答	77.6	76.9	76.7
	記述	35.0	28.7	27.1

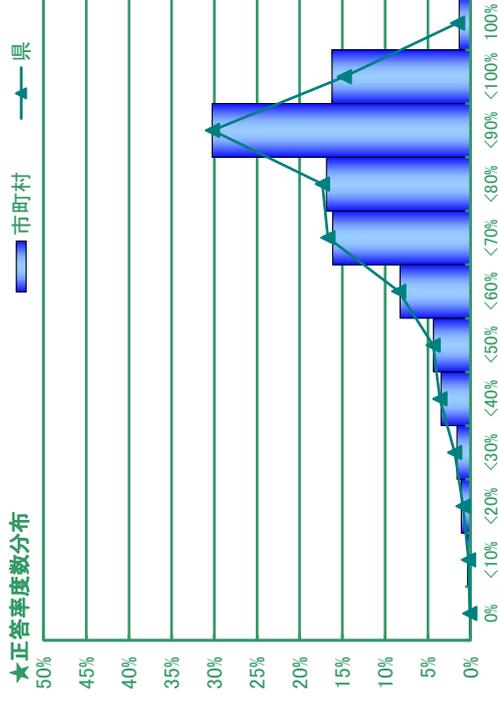
### ★正答率の比較



### ★標準スコアによるカテゴリ間の比較 (各カテゴリ間の比較は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



### ★正答率度数分布



誤答分析シート

小学3年生  
算数

【倉敷市全体】

通し 番号	大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評面	類型番号(選択肢番号)別出現率				無解答		
									1	2	3	4			
1		(1)		計算のふくしゅう	1けた+1けた=2けた(繰り上がり1回)の計算ができる。	95.2	90.0	△	95.2				4.7	0.1	
2		(2)			2けた-1けた=2けた(繰り下がりなし)の計算ができる。	92.4	90.0	△	92.4				7.3	0.2	
3	1	(3)			1けた+2けた=2けた(繰り上がりあり)の計算ができる。	87.9	90.0	△	87.9				11.9	0.2	
4				たし算・ひき算	2けた+2けた=3けた(繰り上がり2回)の計算ができる。	80.2	85.0	△	80.2				19.4	0.4	
5					2けた-2けた=2けた(繰り下がり1回)の計算ができる。	77.7	80.0	△	77.7				21.7	0.6	
6			(6)			3けた-2けた=2けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。	77.3	75.0	△	77.3	4.3			17.2	1.2
7			(1)			5の段の九九ができる。	99.0	90.0	△	99.0				0.8	0.3
8	2	(2)		かけ算	3の段の九九ができる。	97.4	90.0	△	97.4				2.3	0.4	
9					8の段の九九ができる。	94.3	90.0	△	94.3				5.1	0.6	
10		(1)		10000までの数・分数	位取り記号法を理解し、1000と100と10の個数から、その数を表すことができる。	85.5	85.0	△	85.5	85.5			1.5	1.0	
11	(2)			位取りの表を使って、ある位の数字を表すことができる(002の十の位の数字)。	79.1	85.0	▽	79.1	6.5	6.0	2.6		4.2	1.6	
12	4			10000までの数・分数	ある数を数直線上に表すことができる。	90.5	85.0	△	90.5	0.8	5.4		1.2	1.4	
13	5			10000までの数・分数	数の大小と不等号の意味を理解している。	39.7	50.0	▽	39.7				56.3	4.0	
14	6			10000までの数・分数	数の大小と不等号の意味を理解している。	70.1	75.0	△	70.1	3.1	5.5	14.2	4.9	2.2	
15	7			かけ算	九九表のなまりに気づき、それを生かして九九を構成することができる。	68.4	60.0	△	68.4				28.2	3.4	
16	8	(1)		かけ算	文章問題(倍の問題)を、乗法九九を適用して解くことができる。	76.1	80.0	△	76.1	6.0	1.7		2.9	2.1	
17		(2)		たし算・ひき算	文章問題(求補の場面)を、2けた-2けた=2けたの減法を適用して解くことができる。	79.8	75.0	△	79.8	7.5	2.6		4.4	2.8	
18	9			かけ算	文章問題を解くための乗法九九の立式ができる。	82.3	90.0	△	82.3	3.7	6.8		3.8	3.3	
19	10			かけ算	乗法の式に合った文章問題を運ぶことができる。	59	65.0	△	59	72.9	9.5	7.1	0.7	4.0	
20	11			たし算・ひき算	加法の結合法則を理解している。	49.1	60.0	▽	49.1	4.7			22.1	24.1	
21	(1)			たし算・ひき算	減法逆の加法の文章問題を表した図を理解している。	69.5	75.0	▽	69.5	11.8	69.5		1.9	5.7	
22	(2)			たし算・ひき算	減法逆の加法の文章問題を、図を使って解くことができる。	71.7	80.0	▽	71.7				21.7	6.6	
23	(1)			時ごとと時間	ある時刻から一定時間後の時刻を求めることができる。	10.9	75.0	△	10.9	2.5	78.6	2.7	0.8	4.6	
24	(2)				時間の単位の関係を理解し、時間と分を分に直すことができる。	4.9	65.0	▽	4.9	59.5	2.6	26.9	1.0	5.0	
25	(1)			長さ・かさ	ものさしの目盛りを読み取ることができる。	83.5	75.0	△	83.5	5.9	83.5	2.1	0.6	5.1	
26	(2)			長さ・かさ	長さも加法の計算ができることを理解し、長さの和を求めることができる。	83.1	75.0	△	83.1	1.5	1.6	7.6	0.5	5.7	
27	(3)				長さも加法の関係を理解し、大小を判断することができる。	51.8	50.0	△	51.8	5.1	6.6	19.5	0.7	5.9	
28	(1)			長さ・かさ	リットルとデシリットルと入った水のかさ、しとで表すことができる。	88.4	80.0	△	88.4	2.3	1.2		0.4	6.3	
29	(2)				身近にあるもののかさを推察して、適切な単位を使うことができる。	51.9	55.0	△	51.9	20.0	51.9	12.2	0.5	7.2	
30	(1)			三角形と四角形	正方形の特徴を理解し、他の図形から判別できる。	85.4	85.0	△	85.4	6.4	0.5	85.4	0.2	6.9	
31	(2)			三角形と四角形	直角三角形の特徴を理解し、他の図形から判別できる。	77.0	80.0	△	77.0	2.3	4.5		0.3	7.4	
32	17			三角形と四角形	方眼に長方形をかくことができる。	83.8	85.0	△	83.8				8.7	7.6	
33	(1)			はこの形	直方体の辺の数を理解している。	74.4	75.0	△	74.4				16.5	9.1	
34	(2)				正方形の面をもつ直方体を作るときに必要な面の形と数とを理解している。	36.4	45.0	▽	36.4	10.1	36.4		8.6	10.8	
35	(1)			かけ算	テーパーの体積を読み取って、必要な情報を選び出し、加法と乗法を使って数値を求めることができる。	32.3	40.0	▽	32.3				53.3	14.4	
36	(2)			かけ算	もの数を、乗法を用いて求め、説明することができる。	28.7	35.0	▽	28.7	33.2			22.0	16.1	



凡例⇒ 99.9 正答 99.9 準正答 99.9 誤答 99.9 無頭出題

※短答・記述問題には、問題の通し番号、正答率、目標値、評面、出現パターンに網を掛けています。  
 ※評面の記号は、目標値に対し、『△』…上回っている、『▽』…下回っている、『▽』…下回っているを表しています。  
 ※選択肢問題で、選択肢があく、ア〜ク、A〜H等の場合、各選択肢は類型番号の各数字に対応しています。

# 小学4年生 国語

## 教科概要

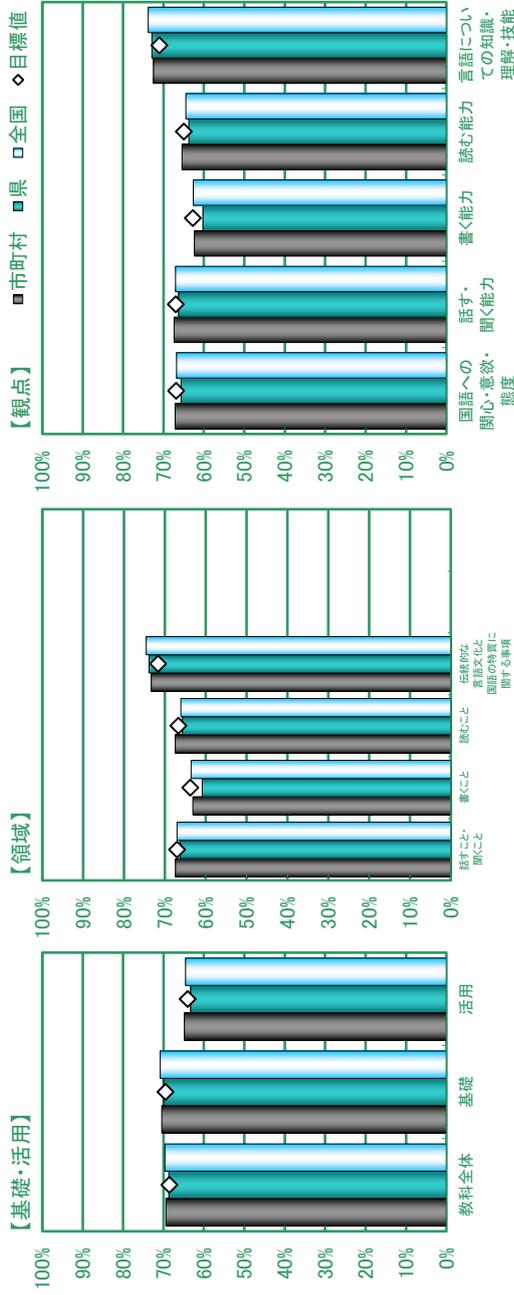
### ★集計結果

	目標値	平均正答率	中央値	達成率
倉敷市	68.5	69.4	74.1	65.5
県		68.7	72.2	63.5
全国		69.6	74.1	65.2

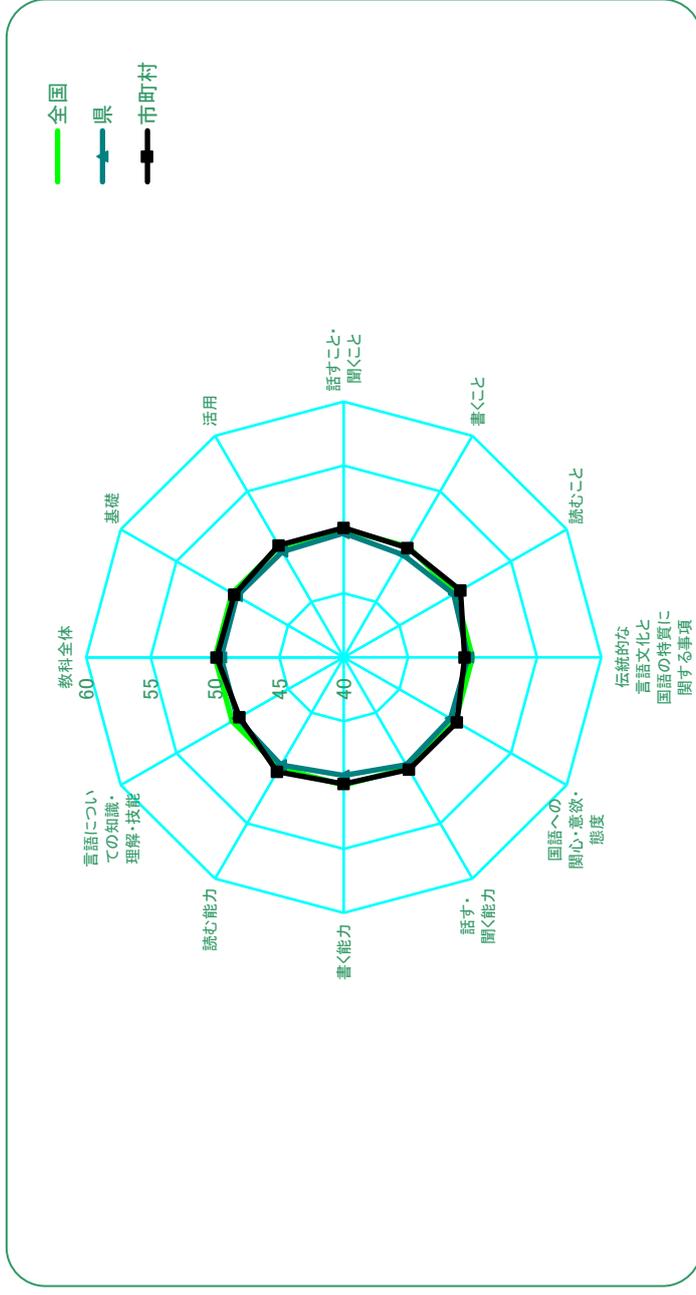
### ★カテゴリ一別正答率

分類	区分	平均正答率	
		市町村	県 全国
基礎・活用	教科全体	69.4	69.6
	基礎	70.4	70.8
	活用	64.8	64.5
領域	話すこと・聞くこと	67.4	67.0
	書くこと	63.1	63.6
	読むこと	67.4	66.1
観点	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	73.3	74.6
	国語への関心・意欲・態度	67.1	66.8
	話す・聞く能力	67.4	67.0
解答形式	書く能力	62.4	62.6
	読む能力	65.4	64.5
	言語についての知識・理解・技能	72.5	73.8
選択	選択	66.7	65.8
	短答	79.7	82.0
	記述	61.4	61.6

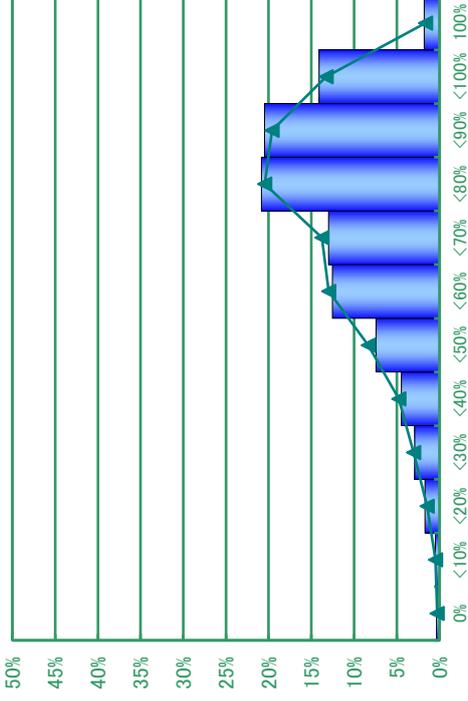
### ★正答率の比較



### ★標準スコアによるカテゴリ一間の比較 (各カテゴリ一間の標準スコアを50とした場合の標準スコアを表します)



### ★正答率度数分布



# 小学4年生 国語

## 誤答分析シート

### 【倉敷市全体】

通し 番号	大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	正答率 目標値	評価	類型番号(選択肢番号)別出現率				■正答 □準正答 □誤答計 ■無解答				選択肢問題の 出現パターン
								1	2	3	4	1	2	3	4	
1		(1)				80.7	≒	2.1	11.9	4.7	80.7	0.1	0.5			
2	1	(2)		話し合いのようを聞き取る	話し合いの工夫に注意して聞き取ることができる。	75.5	≒	7.3	13.9	75.5	2.7	0.1	0.5			
3		(3)			話題に沿った意見と理由を尋ねて話すことができる。	74.0	≒	71.6	4.9			18.9	4.6			
4			①			96.9	△	96.9				2.2	0.9			
5			②			74.1	▼	74.1				19.0	6.9			
6		(1)	③	漢字を読む	第3学年配当漢字を読むことができる。	89.0	≒	89.0				8.5	2.5			
7			④			96.5	△	96.5				2.5	1.0			
8			①			80.3	≒	80.3	8.6	2.7		5.3	3.1			
9			②			69.9	△	69.9				25.0	5.1			
10		(2)	③	漢字を書く	第3学年配当漢字を書くことができる。	67.6	▼	67.6	2.2			25.5	4.7			
11			④			63.7	≒	61.6	4.2			29.2	5.0			
12		(1)			文の構成(主語と述語)について理解している。	63.6	≒	13.8	63.6	5.2	15.1	0.3	2.0			
13		(2)			ローマ字のつづりを理解している。	53.0	≒	53.0	15.7	15.7	10.0	3.6	2.0			
14		(3)	①	言葉の学習	国語辞典の使い方を理解している。	64.3	≒	11.4	64.3	9.6	12.2	0.3	2.2			
15			②			60.7	≒	22.6	7.8	60.7	6.4	0.2	2.3			
16		(1)			場面の変化に注意して文章を読み取ることができる。	73.1	≒	7.7	9.4	73.1	6.7	0.1	3.0			
17	4	(2)		物語の内よを聞き取る	登場人物の気持ちを読み取ることができる。	54.7	▼	4.0	54.7	3.7	35.7	0.1	1.9		接近	
18		(3)			目的や必要に応じて、場面の様子や登場人物の気持ちを読み取ることができる。	82.6	≒	5.3	5.5	4.0	82.6	0.1	2.4			
19		(1)			段落の役割を理解して、文章の内容を的確に読み取ることができる。	72.0	≒	72.0	9.3	8.5	6.9	0.2	3.0			
20	5	(2)		せつ明文の内よを読み取る	文章の内容を的確に読み取ることができる。	64.9	≒	14.4	7.9	64.9	9.7	0.1	3.0			
21		(3)				57.3	≒	17.3	57.3	8.2	13.5	0.1	3.6		分散	
22		(1)		調べたことを発表する	調べたことから伝えるべき事実を適切に挙げて話すことができる。	42.0	≒	26.7	13.6	16.8		24.3	18.5			
23		(2)			調べたことを伝えるために効果的な方法をとることができる。	64.8	≒	7.2	11.5	64.8	7.7	0.1	8.7			
24					指定された長さで文章を書くことができる。	59.7	≒	55.5	8.4			19.1	17.0			
25				作文	2段落構成で文章を書くことができる。	52.5	≒	43.9	8.6	6.5		24.0	17.0			
26					書こうとするものの中心を明確にして書くことができる。	80.6	≒	80.4	0.3			2.3	17.0			
27					書こうとするものの具体例を挙げて書くことができる。	59.8	≒	43.2	33.3	0.1		6.5	17.0			

凡例⇒ 99.9 正答 99.9 準正答 99.9 誤答 99.9 無解答

※短答・記述問題には、問題の通し番号、正答率、目標値、評価、出現パターンに線を掛けています。  
 ※評価の記号は、目標値に対し、『△』…上回っている、『▽』…下回っている、『≒』…近い。『=』…一致している。  
 ※選択肢問題で、選択肢が複数ある場合、各選択肢は類型番号の各数字に対応しています。

# 小学4年生 算数

## 教科概要

### ★集計結果

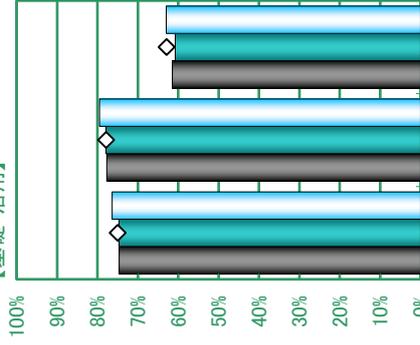
倉敷市	平均正答率	中央値	達成率
75.0	74.6	78.4	69.0
県	74.7	78.4	68.8
全国	76.4	81.1	72.1

### ★カテゴリ別正答率

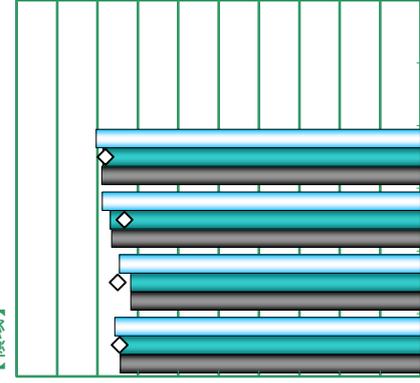
分類	区分	目標値	平均正答率	
			市町村	県 全国
基礎・活用	教科全体	75.0	74.6	74.7 76.4
	基礎	77.8	77.7	77.9 79.5
	活用	62.9	61.4	60.7 63.0
領域	数と計算	74.5	74.3	74.4 75.7
	量と測定	75.0	71.7	71.8 74.5
	図形	73.3	76.5	76.8 78.8
	数量関係	78.0	78.9	78.6 80.3
観点	算数への関心・意欲・態度	72.5	68.8	68.8 71.4
	数学的な考え方	64.4	65.2	64.5 66.5
	数量や図形についての技能	77.6	78.5	78.6 79.8
	数量や図形についての知識・理解	74.7	71.9	72.1 74.7
解答形式	選択	75.0	74.0	74.0 76.2
	短答	77.8	78.6	78.7 79.6
	記述	52.5	48.9	48.4 51.4

### ★正答率の比較

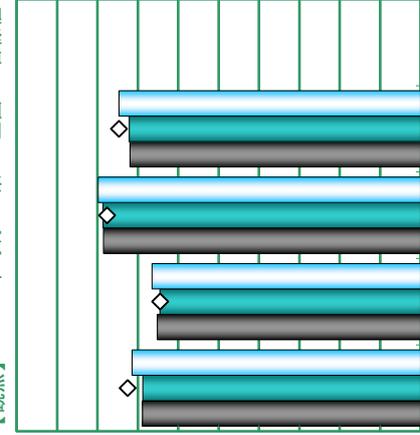
#### 【基礎・活用】



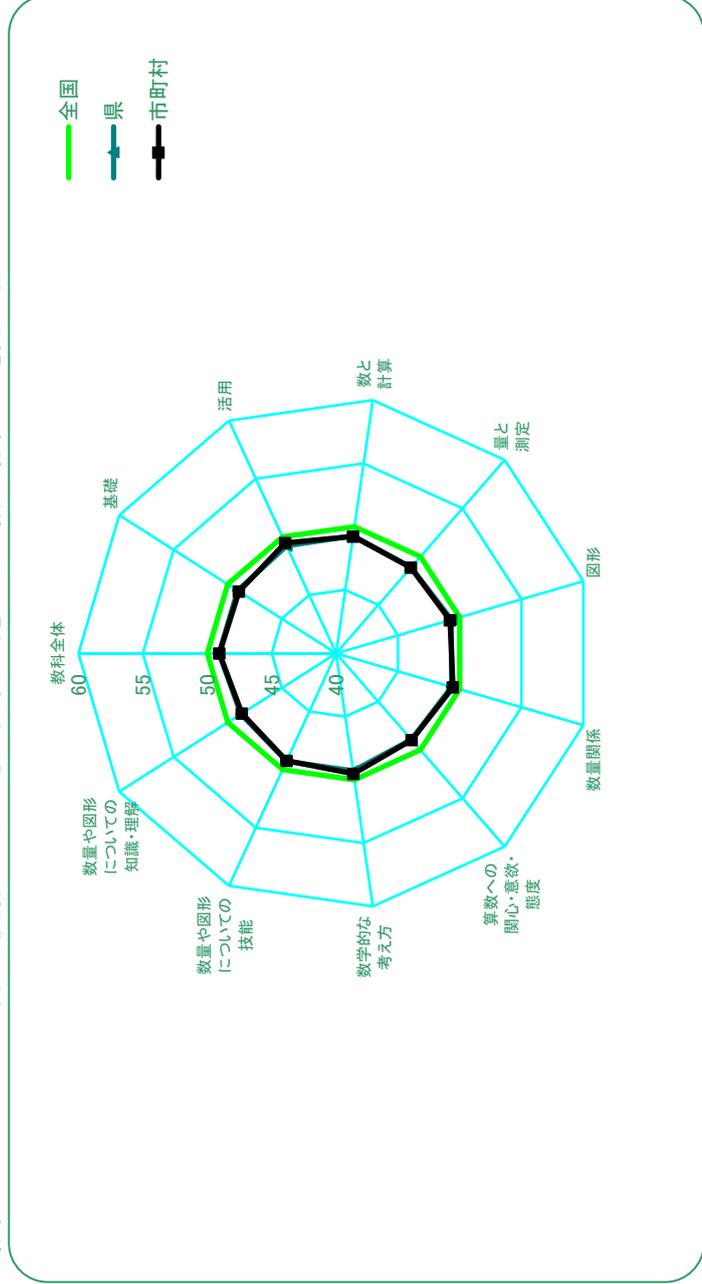
#### 【領域】



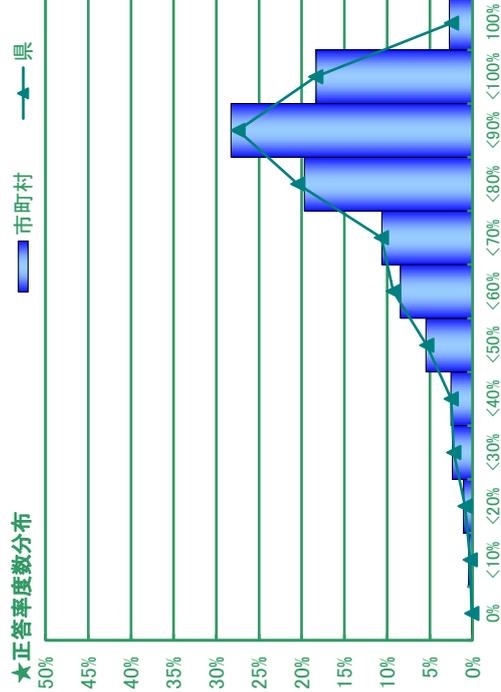
#### 【観点】



### ★標準スコアによるカテゴリ間の比較(各カテゴリの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



### ★正答率度数分布



誤答分析シート

小学4年生  
算数

【倉敷市全体】

選考 番号	大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価	1	2	3	4	類型番号(選抜試験番号)別出現率	無解答	無解答 割合	選抜試験問題の 出現パターン
1		(1)		計算のふく習	2けた+2けた=3けた(波及的繰り上がりあり)の計算ができる。	93.0	90.0	≧	93.0					6.7	0.2	
2		(2)		たし算・ひき算	3けた+3けた=4けた(繰り上がり3回)の計算ができる。	86.2	80.0	△	86.2					13.2	0.6	
3		(3)			4けた-3けた=3けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。	72.6	70.0	△	72.6					26.6	0.8	
4		(4)		計算のふく習	6の段の九九ができる。	96.3	90.0	△	96.3					3.2	0.6	
5		(5)		かけ算	2けた×1けた=3けたの計算ができる。	79.6	85.0	▼	79.6					19.0	1.4	
6	1	(6)			2けた×2けた=4けたの計算ができる。	71.6	70.0	≧	71.6					26.7	1.7	
7		(7)		わり算	2けた÷1けた=1けた(余りなし)の計算ができる。	94.8	90.0	≧	94.8					3.6	1.6	
8		(8)			2けた÷1けた=1けた(余りあり)の計算ができる。	89.7	85.0	≧	89.7					8.1	2.2	
9		(9)		大きい数・小数・分数	整数-小数第一位の計算ができる。	70.2	80.0	▼	70.2	2.0				24.8	3.0	
10		(10)			同分母の真分数+真分数=真分数の計算ができる。	96.2	90.0	△	96.2					2.7	1.2	
11	2	(1)		大きい数・小数・分数	位取り図数法を理解し、1000円、1万、1000の個数から、その数を表すことができる。	81.1	80.0	≧	88.1	4.4	4.7	81.1		0.1	0.9	
12		(2)			数の相対的な大きさについて理解している。	63.3	60.0	≧	14.2	63.3	13.7	7.5		0.4	0.9	分散
13	3	(1)		大きい数・小数・分数	数のしくみを理解している。	87.6	85.0	≧	1.6	87.6	2.0	7.5		0.4	0.9	
14		(2)			小数の相対的な大きさについて理解している。	91.5	90.0	≧	2.5	91.5	3.5	1.1		0.5	0.9	
15	4	(1)		大きい数・小数・分数	1/6mの6個分の長さがわかる。	47.4	65.0	▼	47.4	32.1	7.0	11.0		0.9	1.6	接近
16		(2)			数直線上に示された分数を読み取る事ができる。	42.6	50.0	▼	42.6					49.4	8.0	
17	5	(1)		わり算	文章問題を解くための除法の立式ができる。	86.2	80.0	△	86.2					11.0	2.8	
18		(2)			除法(余りあり)を適用して、文章問題の正しい答えを求めることができる。	81.5	80.0	≧	3.8	4.1	81.5	6.4		1.6	2.5	
19	6	(1)		口を使った式	口を使った文章問題(乗法の場面)を表した図を理解している。	74.5	70.0	≧	74.5	12.6	5.6	4.0		0.6	2.7	
20		(2)			口を使って、乗法の式に書き換えることができる。	69.0	70.0	≧	4.5	4.1	69.0	18.5		0.7	3.2	
21	7	(1)		口を使った式	口を使った加法の式に合った文章問題を導くことができる。	83.4	80.0	≧	6.3	83.4	4.2	3.4		0.1	2.6	
22		(2)			ある時刻から一定時間前の時刻を求めることができる。	77.3	70.0	△	7.6	77.3	6.7	5.5		0.1	2.8	
23	8	(2)		時ごとと時間	2つの時刻を比較して、その間の時間を求めることができる。	78.7	85.0	▼	1.0	3.7	78.7	13.4		0.2	3.0	
24		(3)			時間の単位の関係を理解し、秒で表された時間を分と秒で表すことができる。	82.9	85.0	≧	4.8	82.9	5.9	3.3		0.1	3.0	
25	9	(1)		長さ・重さ	地図から道のりを読み取って、その和を求めることができる。	50.7	70.0	▼	37.4	1.4	7.2	30.7		0.1	3.1	
26		(2)			地図から2つの道のりを読み取り、その合計の長さの大小を比較し、差を求めることができる。	62.9	60.0	≧	16.1	6.8	62.9	9.9		0.1	4.2	
27	10	(1)		長さ・重さ	はかりの目盛りの読み方を理解している。	85.9	80.0	△	4.2	85.9	4.8	1.4		0.2	3.5	
28		(2)			身近にあるものの重さを推察して、適切な単位を使うことができる。	63.6	75.0	▼	16.4	4.7	63.6	11.5		0.1	3.8	
29	11	(1)		円と球・三角形	円の半径について理解している。	72.5	75.0	≧	2.1	72.5	18.8	1.8		0.2	4.6	
30		(2)			大きさが同じ6個のボールがびっぴり入っている箱の縦と横の長さから、ボールの直径を求めることができる。	70.2	60.0	△	70.2	1.8	9.8	11.1		1.8	5.2	
31	12			円と球・三角形	二等辺三角形を作図することができる。	86.8	85.0	≧	86.8					8.8	4.4	
32	13			かけ算	31×20の計算のしかたを説明することができる。	46.9	55.0	▼	46.9	0.2				40.1	12.9	
33	14	(1)		棒グラフで表す数	棒グラフで、1目盛りの表す数がわかる。	86.5	85.0	≧	86.5					4.4	9.1	
34		(2)		棒グラフで表す数	棒グラフを読み取り、2番目に多かった組を指摘することができる。	81.1	85.0	≧	0.9	8.1	0.5	81.1		0.4	9.0	
35	15	(1)		わり算	カレンダーを読み取って、除法を適用し、各曜日の日にちの数を7でわったときのあまりを理解している。	58.4	60.0	≧	58.4					22.4	19.2	
36		(2)			除法を適用し、日にちの数を7でわったときのあまりからその日が金曜日になることを説明できる。	49.6	50.0	≧	49.1	1.0				19.4	30.5	
37	16			わり算	余りを切り上げて処理する問題ができ、その理由を説明できる。	48.1	55.0	▼	48.1	6.1	6.1			11.0	28.6	

凡例⇒

99.9 正答

99.9 準正答

99.9 誤答

99.9 誤頭出題

0% 20% 40% 60% 80% 100%

※短答・記述問題には、問題の通し番号、正答率、目標値、評価、出現パターンに網を掛けています。  
 ※評価の記号は、目標値に対し、『△』…「同程度」、『▼』…「下回っている」を表しています。  
 ※選抜試験問題で、選抜肢がA～H、ア～ク、A～H等の場合、各選抜肢は類型番号の各数字に対応しています。



【倉敷市全体】

通し 番号	大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	正答率	目標値	評価	類型番号(選択肢番号)別出現率				無解答	誤答	無解答	選択肢問題の 出現パターン	
								1	2	3	4					
1		(1)		出題のわらい	88.5	85.0	≒									
2	1	(2)		話し合いの内よを開き取る	95.1	90.0	△									
3		(3)		話し合いの内よを開き取る 話の中心に気をつけて聞き取ることができる。	33.1	40.0	▼									
4			①	話し合いの内よを開き取る 話し方の工夫に注意して聞き取ることができる。	96.9	90.0	△									
5		(1)	②	漢字を読む 第4学年配当漢字を読むことができる。	95.8	85.0	△									
6			③		98.8	90.0	△									
7			④		98.9	90.0	△									
8	2		①		76.9	70.0	△									
9		(2)	②	漢字を書く 第4学年配当漢字を書くことができる。	65.7	60.0	△									
10			③		66.2	65.0	≒									
11			④		83.4	65.0	△									
12		(1)			文の構成(連体修飾語)について理解している。	6.1	11.9	56.8	24.3							
13	3	(2)		文の構成(運用修飾語)について理解している。	13.3	35.0	≒									
14		(3)		指示語の使い方を理解している。	3.1	0.7	92.1	2.0								
15		(4)		漢字辞典の使い方を理解している。	15.8	60.0	≒									
16		(1)		場面の様子を読み取ることができる。	89.9	85.0	≒									
17		(2)		登場人物の気持を読み取ることができる。	2.4	75.0	≒									
18		(3)		場面の様子を読み取ることができる。	4.2	65.0	≒									
19		(4)		目的や必要に応じて、登場人物の気持を読み取ることができる。	8.4	75.0	△									
20		(1)		段落の役割を理解して、文章の内容を的確に読み取ることができる。	14.2	80.0	≒									
21	5	(2)		文章の内容を的確に読み取ることができる。	3.9	75.0	△									
22		(3)		段落の役割を理解して、文章の内容を的確に読み取ることができる。	2.9	75.0	≒									
23	6	(1)		求められている情報を取り出し、適切な言葉で表現することができる。	21.7	30.0	▼									
24		(2)		話し合いの流れや決定に適した案を理解することができる。	8.9	55.0	≒									
25				指定された長さで文章を書くことができる。	62.2	70.0	▼									
26				2段落構成で文章を書くことができる。	51.9	50.0	△									
27	7			目的や必要に応じて、文章に書くことを明確に示すことができる。	47.4	70.0	≒									
28				目的や必要に応じて、文章に書くことと具体的な内容を書くことができる。	44.7	55.0	≒									



凡例 ⇒

99.9 正答

99.9 準正答

99.9 誤答

99.9 脱線出題

※短答・記述問題には、問題の通し番号、正答率、目標値、評価、評面、出現パターンに網を掛けています。  
 ※評価の記号は、目標値に対し、『△』上回っている、『≒』同程度、『▼』下回っているを裏しています。  
 ※選択肢問題で、選択肢があく、ア〜ク、A〜H等の場合、各選択肢は類型番号の各数字に対応しています。

# 小学5年生 算数

## 教科概要

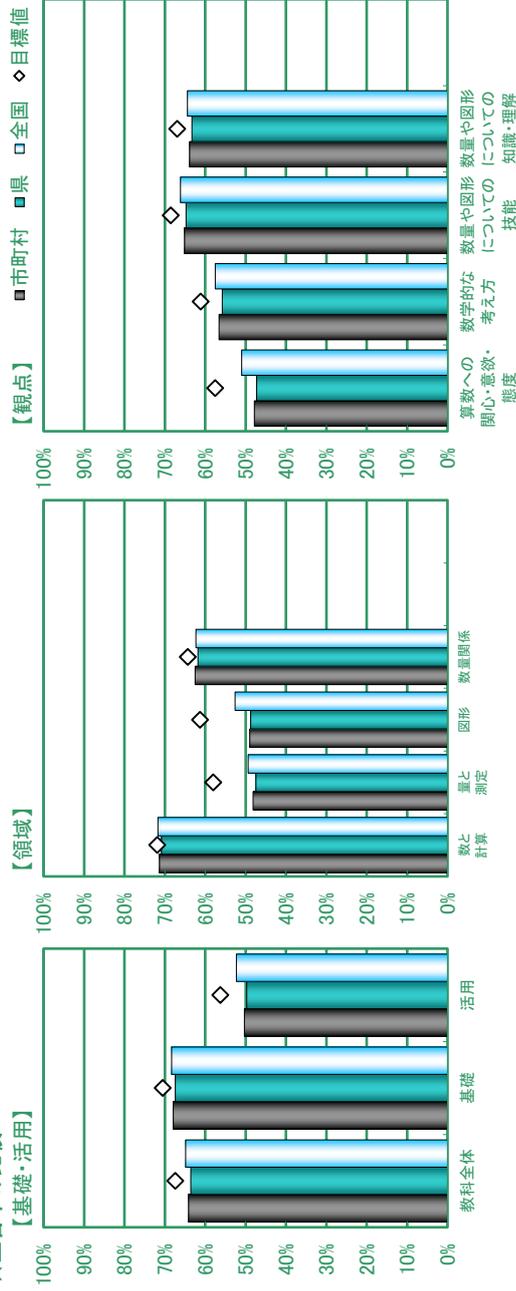
### ★集計結果

倉敷市	平均正答率	中央値	達成率
67.4	64.1	67.6	56.2
県	63.6	67.6	55.2
全国	64.8	67.6	57.1

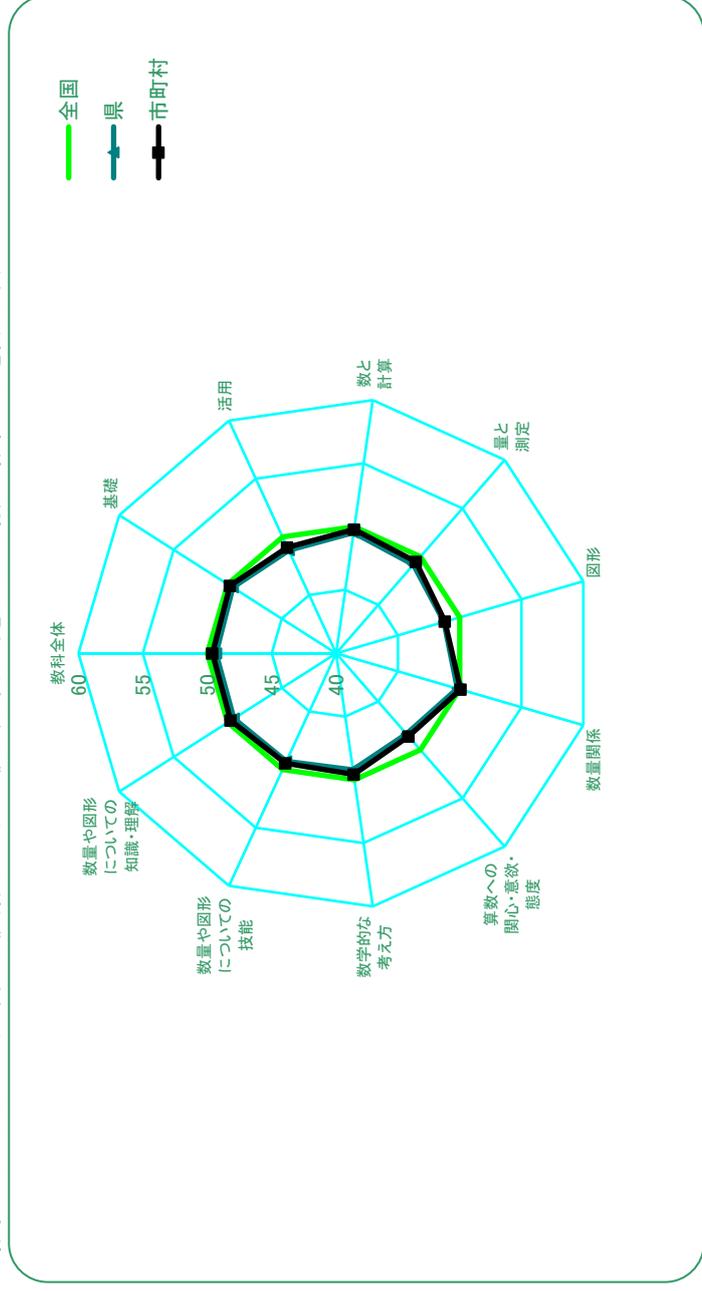
### ★カテゴリ別正答率

分類	区分	平均正答率		
		市町村	県	全国
基礎・活用	教科全体	64.1	63.6	64.8
	基礎	67.9	67.4	68.3
	活用	50.3	49.7	52.3
領域	数と計算	71.3	70.8	71.7
	量と測定	48.1	47.4	49.4
	図形	49.0	48.7	52.6
	数量関係	62.5	61.8	62.3
観点	算数への関心・意欲・態度	47.8	47.3	51.0
	数学的な考え方	56.6	55.8	57.5
	数量や図形についての技能	65.1	64.7	66.1
	数量や図形についての知識・理解	63.8	63.3	64.4
解答形式	選択	64.3	63.6	65.3
	短答	70.8	70.4	71.2
	記述	11.7	11.5	13.4

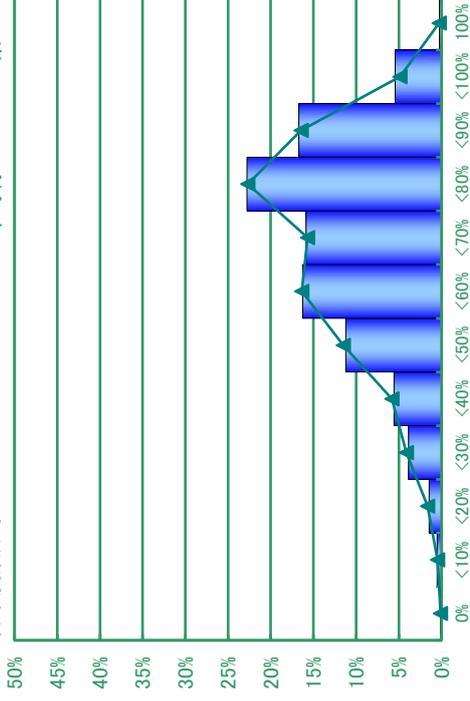
### ★正答率の比較



### ★標準スコアによるカテゴリ間の比較(各カテゴリの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



### ★正答率数分布



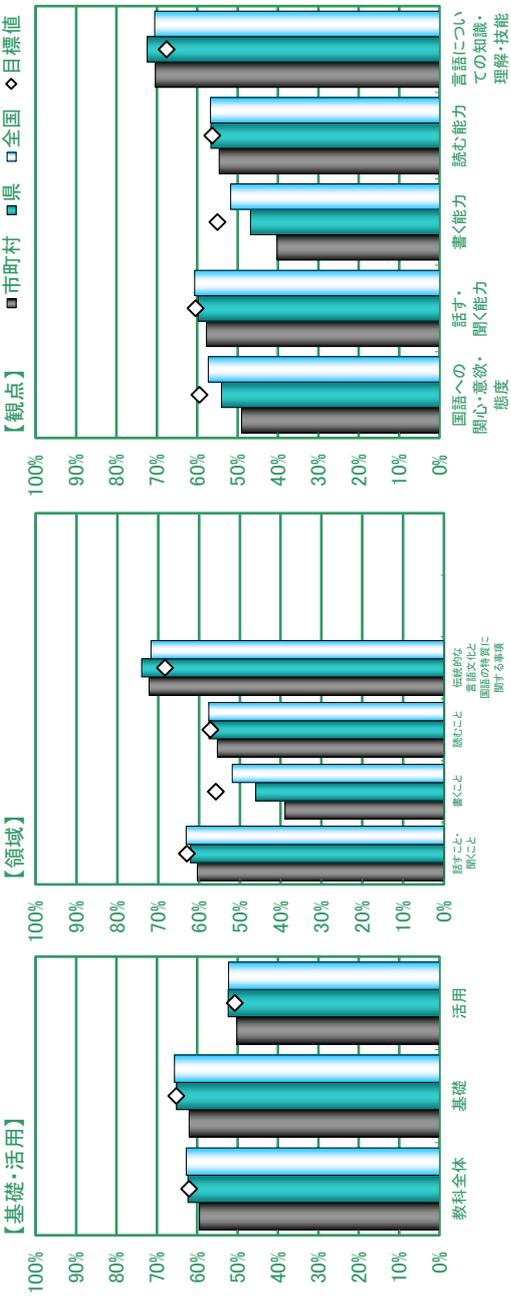


# (2) 中学1年生・中学2年生 教科概要, 誤答分析シート(国語・数学・英語)※英語は中学2年生のみ

## 教科概要

### ★正答率の比較

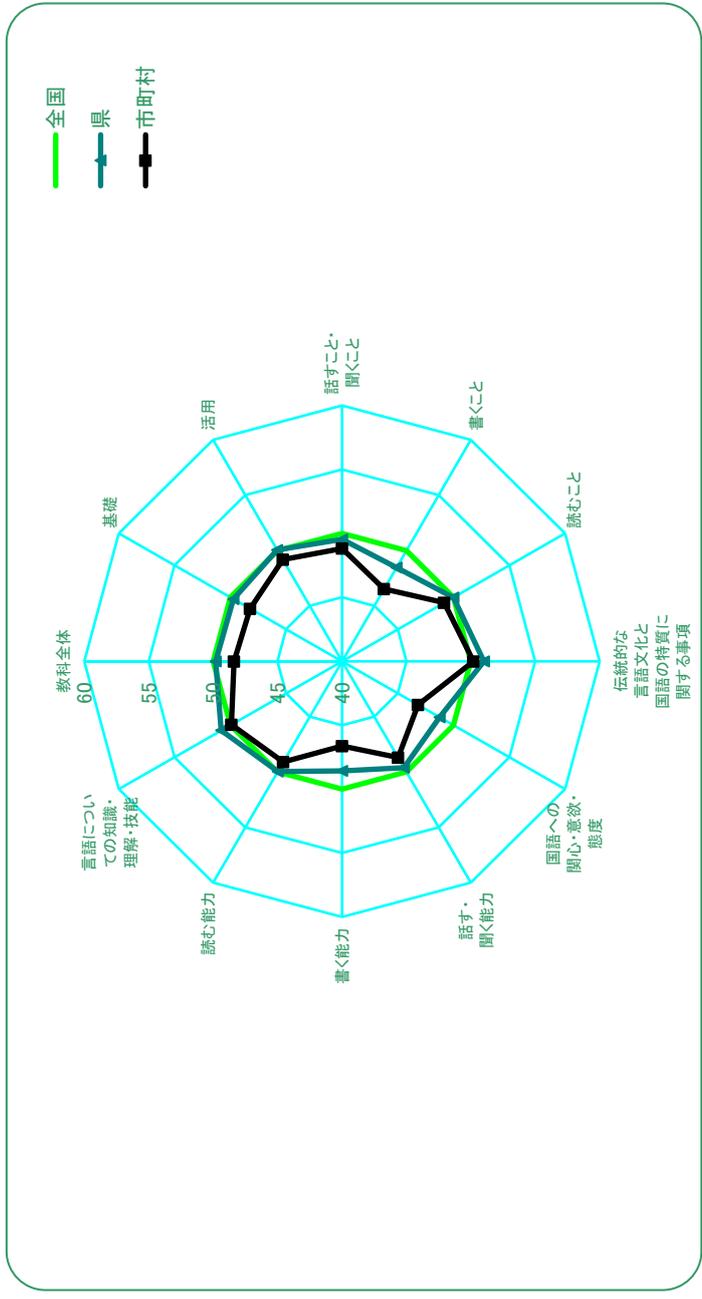
★集計結果			
目標値	平均正答率	中央値	達成率
倉敷市	59.4	60.9	56.2
県	62.3	62.5	61.0
全国	62.7	64.1	62.5



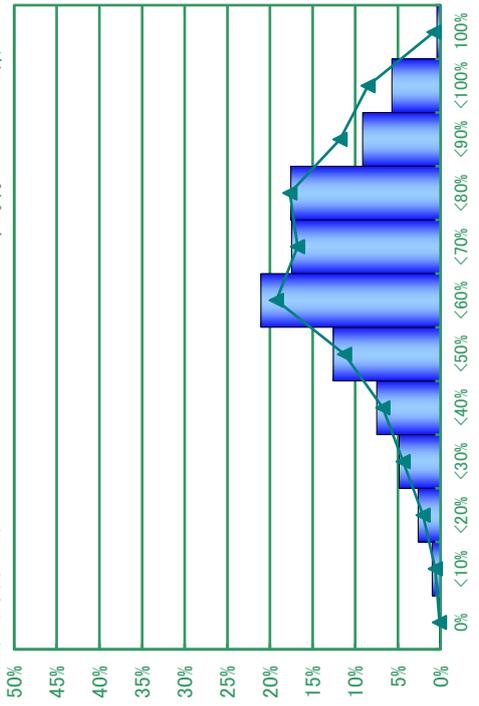
### ★カテゴリ別正答率

分類	区分	平均正答率	
		市町村	全国
基礎・活用	教科全体	59.4	62.3
	基礎	62.0	65.1
	活用	50.2	52.3
領域	話すこと・聞くこと	60.4	63.1
	書くこと	38.9	46.1
	読むこと	55.5	57.6
観点	国語への関心・意欲・態度	72.2	74.0
	話す・聞く能力	49.0	54.0
	書く能力	57.7	60.6
解答形式	読む能力	40.2	46.8
	書く能力	54.6	56.6
	言語についての知識・理解・技能	70.3	72.4
	選択	62.5	64.3
短答	67.0	71.8	
記述	52.9	44.3	

★標準スコアによるカテゴリ間の比較(各カテゴリ間の値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



### ★正答率数分布



【全数市全体】

通し 番号	大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価	類型番号(選択肢番号)別出現率				■ 正答 ■ 準正答 □ 誤答計 ■ 無解答				選択肢問題の 出現パターン	
									1	2	3	4	誤答内訳					
1		(1)				72.3	75.0	≦	13.9	3.2	7.3	72.3	0.1	3.2				
2		(2)			話の内容を正確に聞き取ることができる。	83.5	85.0	≦	83.5	7.7	3.4	2.0	0.1	3.4				
3	1	(3)			話の内容を聞き取る	46.0	55.0	▼	14.1	46.0	28.2	7.3	0.1	4.3				接近・分散
4		(4)			聞き手に理解してもらうための話し方の工夫を聞き取ることができる。	73.5	70.0	≦	69.7	7.5			15.6	7.2				
5			①		話の内容を正確に聞き取ったうえで、その内容を整理してまとめることができる。	87.7	75.0	△	87.7				10.0	2.3				
6			②			58.5	60.0	≦	58.5				33.6	7.9				
7		(1)			漢字を読む	91.4	85.0	△	91.4				5.4	3.2				
8			③		小学校で学習した漢字を読むことができる。	86.3	75.0	△	86.3				8.9	4.8				
9	2		④			69.5	70.0	≦	69.5	20.1	1.2		1.9	7.4				
10		(2)			小学校で学習した漢字を書くことができる。	80.7	75.0	△	80.7	3.3	11.3		0.9	3.8				
11			③			34.7	40.0	▼	34.7				28.2	37.0				
12			④			84.3	80.0	≦	84.3				6.7	9.0				
13		(1)			修飾語について理解している。	69.5	70.0	≦	15.6	69.5	7.9	3.6	0.0	3.5				
14		(2)			熟語の成り立ちについて理解している。	60.0	55.0	△	60.0	12.3	15.1	7.3	0.0	5.3				
15	3	(3)			文法・語句に関する知識	71.3	70.0	≦	11.1	71.3	6.4	7.2	0.0	4.0				
16		(4)			慣用句について理解している。	72.7	65.0	△	0.7	4.7	72.7	18.1	0.0	3.8				
17		(1)			敬語について理解している。	64.8	65.0	≦	4.9	17.1	8.9	64.8	0.0	4.3				
18	4	(2)			文章の展開に即して内容をとらえることができる。	41.7	45.0	≦	4.7				39.2	19.1				
19		(3)			文章の展開をとらえて、その内容を整理することができる。	42.4	50.0	▼	8.9	37.0	42.4	6.8	0.0	4.9				接近
20		(4)			文章の展開に即して内容をとらえることができる。	51.6	50.0	≦	11.4	16.6	51.6	13.8	0.0	6.5				分散
21		(1)			文章の構成や展開をとらえることができる。	83.2	85.0	≦	83.2	7.1	2.3	2.6	0.0	4.9				
22		(2)			登場人物の心情をとらえることができる。	73.7	70.0	≦	7.8	3.9	9.1	73.7	0.0	5.5				
23	5	(3)			文学作品の内容を読み取る	48.4	50.0	≦	11.3	8.6	48.4	25.3	0.0	6.4				
24		(4)			文章中の描写を正確にとらえることができる。	70.8	70.0	≦	7.0	70.8	8.0	6.0	0.0	8.2				接近
25		(1)			文章の表現の仕方をとらえることができる。	26.7	30.0	≦	26.7	13.8	12.7	36.5	0.0	10.2				逆転・分散
26	6	(2)			互いの立場や意図をはっきりさせながら話し合うことができる。	65.5	65.0	≦	65.5				17.0	17.6				
27		(3)			調べたことをもとにして、伝えたいことが明確になるように書くことができる。	22.0	30.0	▼	22.0	1.9			55.7	20.5				
28					目的に応じて、複数の文章を比べて読むことができる。	26.5	50.0	▼	26.5	7.3			21.7	44.5				
29					指定された文字数で書くことができる。	24.4	50.0	▼	24.4	1.3	8.3		21.6	44.5				
30	7				3段落構成で文章を書くことができる。	51.3	70.0	▼	51.3	2.1			2.1	44.5				
31					自分の立場を明確に書くことができる。	32.7	50.0	▼	19.8	25.9			9.9	44.5				
32					自分の考えを明確に書くことができる。	31.2	50.0	▼	29.2	4.0			22.3	44.5				

凡例 ⇒ 99.9 正答 99.9 準正答 99.9 誤答 99.9 最終出題

※短答・記述問題には、問題の通し番号、正答率、目標値、評価、出現パターンに線を掛けています。  
 ※評価の記号は、目標値に対し、『△』以上、『▽』以下、『○』で表しています。  
 ※選択肢問題で、選択肢があく、ア〜ク、A〜H等の場合、各選択肢は類型番号の各数字に対応しています。

# 中学1年生 数学

## 教科概要

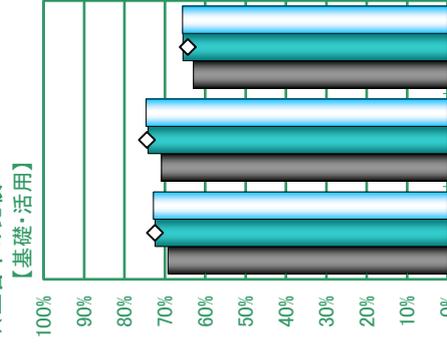
### ★集計結果

倉敷市	平均正答率	中央値	達成率
72.4	69.2	74.3	61.1
県	72.4	77.1	66.2
全国	72.8	77.1	67.2

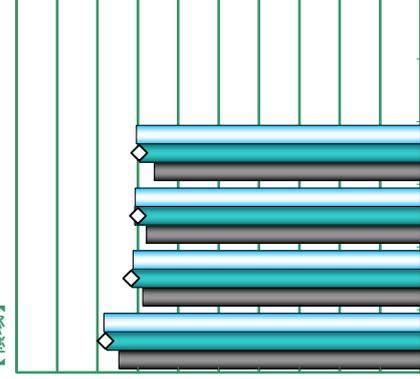
### ★カテゴリー別正答率

分類	区分	平均正答率		
		市町村	県	全国
基礎・活用	教科全体	69.2	72.4	72.8
	基礎	70.8	74.1	74.6
	活用	62.9	65.5	65.6
領域	数と計算	74.7	77.7	78.4
	量と測定	68.8	71.4	71.2
	図形	67.8	70.8	70.6
観点	数量関係	65.9	69.5	70.3
	数学への関心・意欲・態度	65.0	67.7	68.0
	数学的な見方や考え	64.0	66.8	67.0
	数学的な技能	72.9	76.1	76.7
解答形式	数量や図形などについての知識・理解	66.6	66.8	67.2
	選択	66.7	69.5	69.9
	短答	73.2	76.8	77.3
	記述	62.4	64.9	65.0

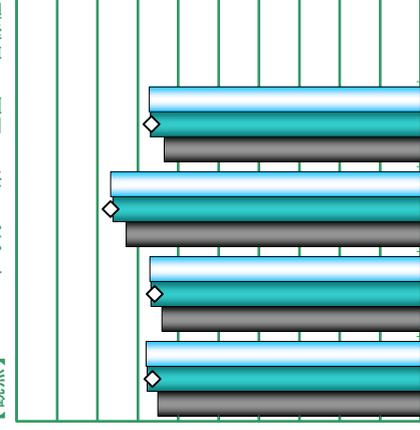
### ★正答率の比較



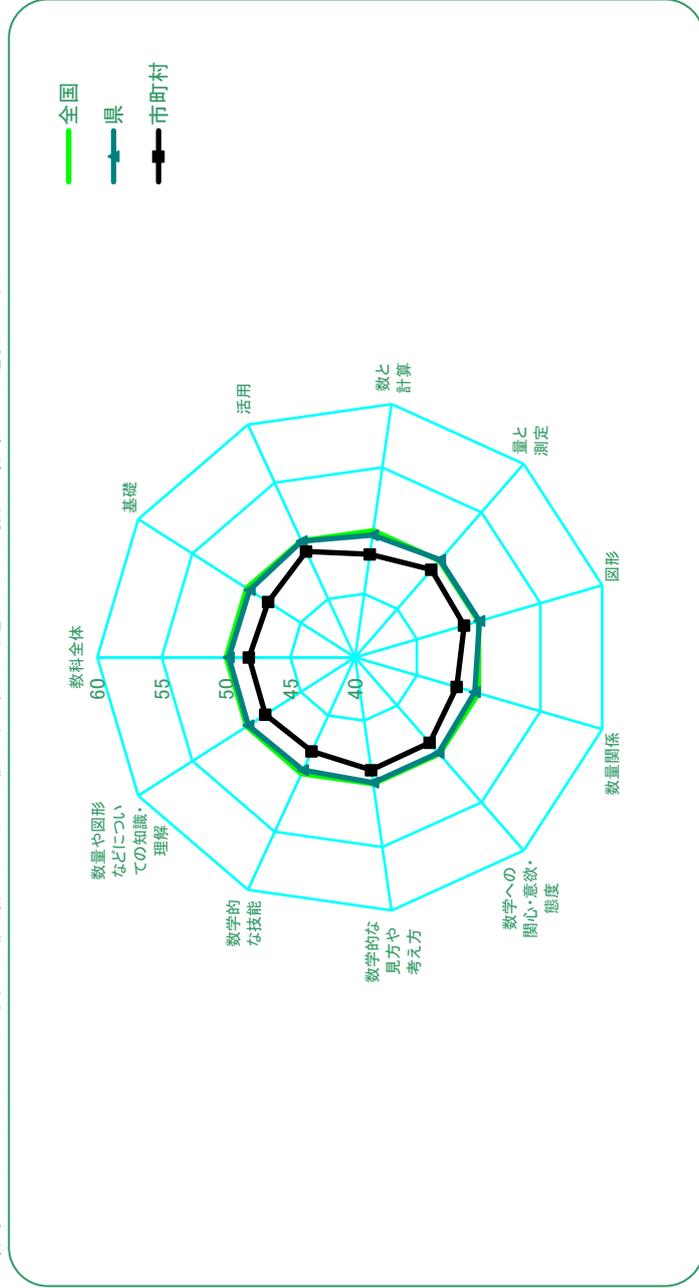
### 【領域】



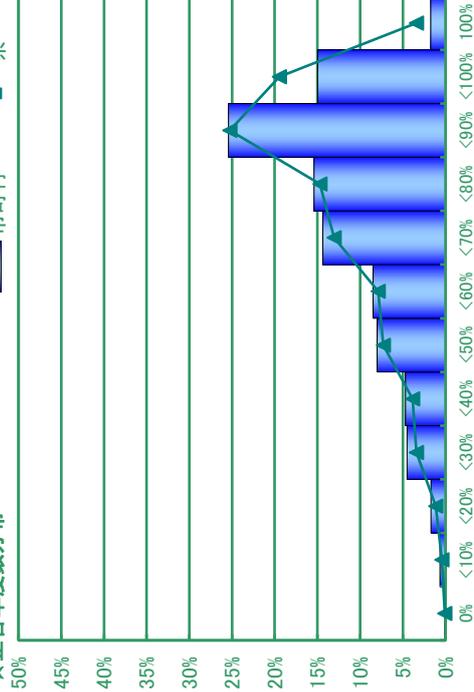
### 【観点】



### ★標準スコアによるカテゴリー間の比較 (各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



### ★正答率度数分布



【倉敷市全体】

通し 番号	大問 番号	中問 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価	1	2	3	4	5	類型番号(選択肢番号)別出現率	誤り率	無解答	正答	準正答	誤答計	無解答	選択肢問題の 出現パターン	
1		(1)		小数第一位・小数第二位の計算ができる。	小数第一位・小数第二位の計算ができる。	79.9	85.0	▶	79.9						19.3	0.8					-	
2		(2)		小数第一位・小数第二位・小数第三位の計算ができる。	小数第一位・小数第二位・小数第三位の計算ができる。	81.5	85.0	▶	81.5							15.8	2.7					-
3	1	(3)		異分母分数の加法(約分あり)の計算ができる。	異分母分数の加法(約分あり)の計算ができる。	57.9	65.0	▶	57.9	25.3						14.4	2.3				-	
4		(4)		分数×整数(約分なし)の計算ができる。	分数×整数(約分なし)の計算ができる。	88.1	90.0	▶	88.1							9.9	1.9				-	
5		(5)		分数×分数(約分なし)の計算ができる。	分数×分数(約分なし)の計算ができる。	90.6	90.0	▶	90.6							7.2	2.2				-	
6		(6)		分数÷分数(約分あり)の計算ができる。	分数÷分数(約分あり)の計算ができる。	84.3	90.0	▶	84.3	2.2	2.5					8.1	2.9				-	
7		2	(1)		2つの整数の最大公約数を求めることができる。	2つの整数の最大公約数を求めることができる。	72.3	80.0	▶	72.3	9.1					12.3	6.3					-
8			(2)		2つの整数の最小公倍数に関する文章題を解くことができる。	2つの整数の最小公倍数に関する文章題を解くことができる。	78.6	80.0	▶	78.6	10.9					0.0	1.3					-
9	3			小数÷小数に関する文章題の正しい式を選ぶことができる。	小数÷小数に関する文章題の正しい式を選ぶことができる。	43.7	45.0	▶	43.7	32.1	18.4	4.3			0.0	1.4					-	
10	4			分数の乗法の文章問題を表した図を読み取ることができる。	分数の乗法の文章問題を表した図を読み取ることができる。	70.0	70.0	▶	70.0	18.6	5.9	4.7			0.0	0.9					-	
11	5			円の面積を求める計算を選ぶことができる。	円の面積を求める計算を選ぶことができる。	86.7	90.0	▶	86.7	1.6					0.0	0.8					-	
12	6			底面積と高さから角柱の体積を求めることができる。	底面積と高さから角柱の体積を求めることができる。	68.2	75.0	▶	68.2						28.8	3.0					-	
13	6			三角形を組み合わせた図形の面積を求めることができる。	三角形を組み合わせた図形の面積を求めることができる。	67.8	65.0	▶	67.8						22.5	9.7					-	
14	7	(1)		表から平均を求めることができる。	表から平均を求めることができる。	82.5	85.0	▶	82.5	5.6	8.1	2.7			0.0	1.1					-	
15	(2)			教室の面積と生徒の人数から、1㎡あたりの人数を求める式を選ぶことができる。	教室の面積と生徒の人数から、1㎡あたりの人数を求める式を選ぶことができる。	32.6	40.0	▶	1.5	2.5	61.5	32.6			0.0	1.8					逆転	
16	8			速さと時間から道のりを求める計算について理解し、単位をそろえて計算できないことを指摘することができる。	速さと時間から道のりを求める計算について理解し、単位をそろえて計算できないことを指摘することができる。	74.9	75.0	▶	30.9	39.0	4.9				14.2	10.9					-	
17	9	(1)		面積が180°であること、三角形の2つの角の和が180°であることを利用し、三角形の外角の大きさを求めることができる。	面積が180°であること、三角形の2つの角の和が180°であることを利用し、三角形の外角の大きさを求めることができる。	66.5	70.0	▶	66.5	7.7					22.2	3.6					-	
18	(2)			四角形の4つの角の和が360°であることを利用して、3つの角から残りの角の大きさを求めることができる。	四角形の4つの角の和が360°であることを利用して、3つの角から残りの角の大きさを求めることができる。	75.1	80.0	▶	75.1	1.5					19.3	4.1					-	
19	10			合同な図形(三角形)について理解している。	合同な図形(三角形)について理解している。	72.8	70.0	▶	72.8	3.2	20.4				0.0	1.0					-	
20	11			縮図を使って実際の距離を求めることができる。	縮図を使って実際の距離を求めることができる。	62.0	65.0	▶	62.0	10.9	21.7	3.6			0.0	1.8					-	
21	12	(1)		点対称な図形の対称の中心を作図する方法を理解している。	点対称な図形の対称の中心を作図する方法を理解している。	70.4	70.0	▶	2.0	22.7	70.4	3.3			0.0	1.5					-	
22	(2)			線対称な図形について、対称の軸が何本あるかを求めることができる。	線対称な図形について、対称の軸が何本あるかを求めることができる。	60.2	65.0	▶	60.2	5.0					33.1	1.8					-	
23	13	(1)		百分率について理解し、クラスの人数とクラス別の人数から割合を求めることができる。	百分率について理解し、クラスの人数とクラス別の人数から割合を求めることができる。	52.9	65.0	▶	52.9						38.6	8.6					-	
24	(2)			百分率について理解し、割引後の代金を求める式を選ぶことができる。	百分率について理解し、割引後の代金を求める式を選ぶことができる。	57.6	65.0	▶	57.6	9.0	23.2	7.4			0.0	2.8					-	
25	14	(1)		3色のマーカーをケースに入れるときの入れ方が何通りあるかを求めることができる。	3色のマーカーをケースに入れるときの入れ方が何通りあるかを求めることができる。	76.1	80.0	▶	3.8	76.1	8.2	10.0			0.0	1.9					-	
26	(2)			4人の生徒から委員を2人選ぶときの選び方が何通りあるかを求めることができる。	4人の生徒から委員を2人選ぶときの選び方が何通りあるかを求めることができる。	24.2	65.0	▶	24.2	7.8	61.6	4.0			0.0	2.4					-	
27	15	(1)		8と6と等しい比ではないものを選ぶことができる。	8と6と等しい比ではないものを選ぶことができる。	4.2	70.0	▶	4.2	5.9	16.1	70.5			0.1	3.2					-	
28	(2)			比の値について理解している。	比の値について理解している。	73.4	70.0	▶	73.4	15.0	2.3	5.5			0.1	3.8					-	
29	16	(1)		比の関係を、xとyを使って式に表すことができる。	比の関係を、xとyを使って式に表すことができる。	81.8	85.0	▶	81.8						11.8	6.4					-	
30	(2)			反比例についての表を読み取り、表にある値を求めることができる。	反比例についての表を読み取り、表にある値を求めることができる。	64.8	65.0	▶	6.7	10.1	64.8	19.1			0.0	3.8						-
31	17			文字を使った式が表す場面を選ぶことができる。	文字を使った式が表す場面を選ぶことができる。	6.7	85.0	▶	6.7	3.9	81.5	4.0			0.0	3.9					-	
32	18			2つの文字を使って表された式について、一方の文字の値から他方の文字の値を求めることができる。	2つの文字を使って表された式について、一方の文字の値から他方の文字の値を求めることができる。	70.2	80.0	▶	70.2						20.8	8.9					-	
33	19	(1)		いろいろなグラフの読み取り	2つの柱状グラフを比較して、必要な情報を読み取ることができる。	54.9	60.0	▶	16.4	4.4	54.9	11.7	7.0		0.0	5.6					-	
34	(2)			割合は同じでも、もとにする量が異なる場合、割合は異なることを説明することができる。	割合は同じでも、もとにする量が異なる場合、割合は異なることを説明することができる。	45.5	50.0	▶	45.5	8.9					24.8	20.8					-	
35	20	(2)		2つの折れ線グラフを比較し、そこから正しく内容を読み取ることができる。	2つの折れ線グラフを比較し、そこから正しく内容を読み取ることができる。	60.9	65.0	▶	2.1	22.4	4.8	60.9			0.0	9.8						-

99.9 正答  
99.9 準正答  
99.9 誤答  
99.9 誤検出値

凡例▶

※短答・記述問題には、問題の通し番号、正答率、目標値、評価、出現パターンに線を掛けています。  
 ※評価の記号は、目標値に対し、『△』上回っている、『▽』下回っている、『○』を差している。  
 ※選択肢問題で、選択肢がA～E、A～H等の場合、各選択肢は類型番号の各数字に対応しています。

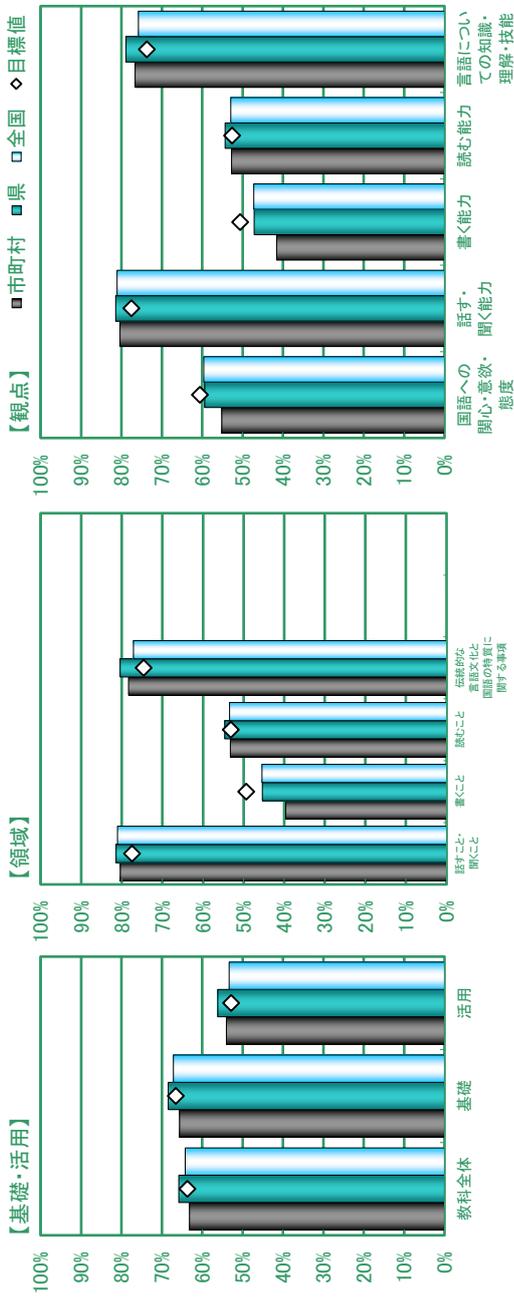
★集計結果

倉敷市	平均正答率	中央値	達成率
63.6	63.1	65.2	63.6
県	65.8	66.7	68.5
全国	64.2	65.2	65.2

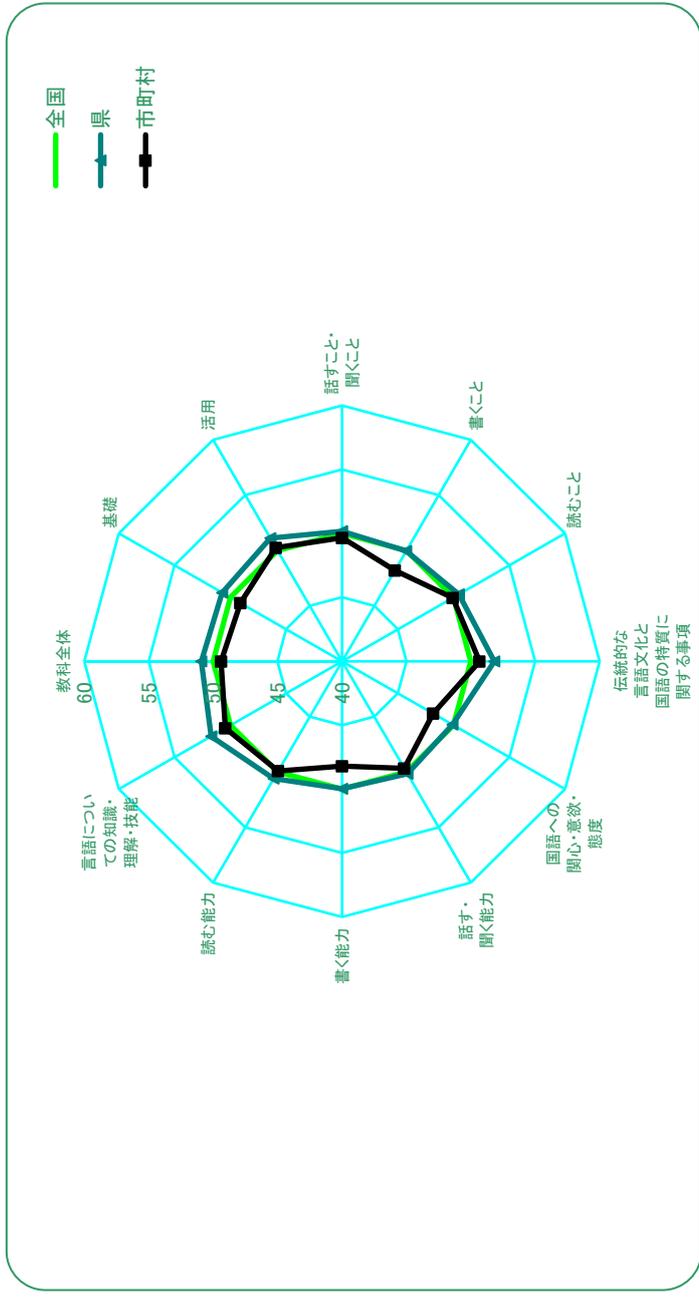
★カテゴリ一別正答率

分類	区分	平均正答率		
		市町村	県	全国
基礎・活用	教科全体	63.6	65.8	64.2
	基礎	66.5	68.4	67.1
	活用	52.9	56.1	53.3
領域	話すこと・聞くこと	77.5	81.4	81.1
	書くこと	49.4	39.6	45.4
	読むこと	53.1	53.3	53.5
観点	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	74.6	80.4	77.1
	国語への関心・意欲・態度	60.6	59.4	59.6
	話す・聞く能力	77.5	81.4	81.1
	書く能力	50.6	41.6	47.2
	読む能力	52.6	52.7	52.9
解答形式	言語についての知識・理解・技能	73.7	76.6	75.8
	選択	63.5	64.5	64.7
	短答	70.8	74.3	73.0
記述	50.7	39.8	46.9	

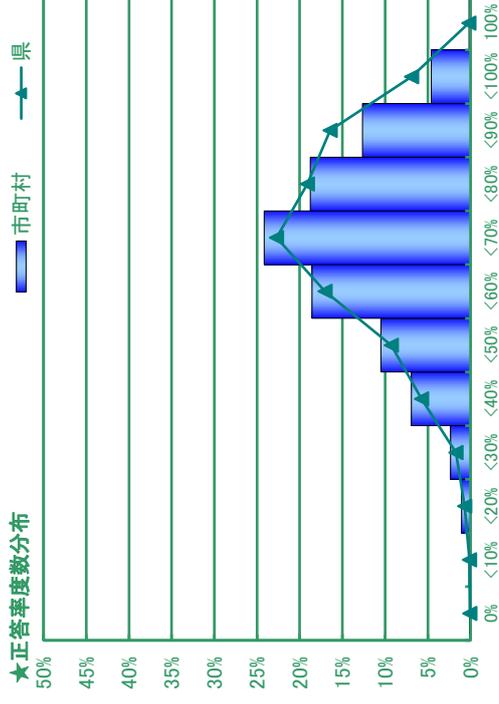
★正答率の比較



★標準スコアによるカテゴリ間の比較(各カテゴリ間の比較(各カテゴリの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します))



★正答率数分布





# 中学2年生 数学

## 教科概要

### ★集計結果

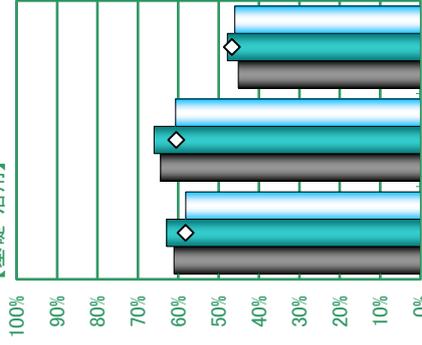
	目標値	平均正答率	中央値	達成率
倉敷市	58.1	61.0	62.9	64.4
県		62.9	65.7	67.5
全国		58.1	60.0	58.4

### ★カテゴリ別正答率

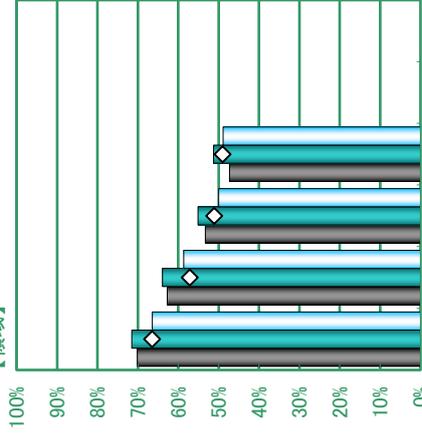
分類	区分	目標値	平均正答率	
			市町村	県 全国
基礎・活用	教科全体	58.1	61.0	62.9
	基礎	60.5	64.3	66.0
	活用	46.7	45.1	47.8
領域	数式	66.4	70.1	71.5
	図形	57.1	62.7	63.9
	関数	51.1	53.3	55.1
観点	資料の活用	49.0	47.3	51.2
	数学への関心・意欲・態度	46.7	47.8	50.4
	数学的な見方や考え	48.1	48.6	50.5
解答形式	数学的な技能	60.8	64.8	66.9
	数量や図形などについての知識・理解	54.1	56.8	58.5
	選択	56.1	58.6	60.1
解答形式	短答	63.3	67.8	69.7
	記述	37.5	32.1	36.0

### ★正答率の比較

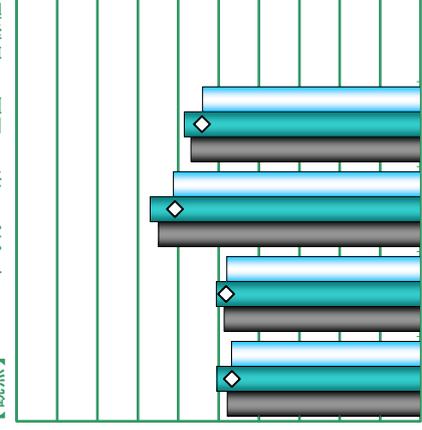
#### 【基礎・活用】



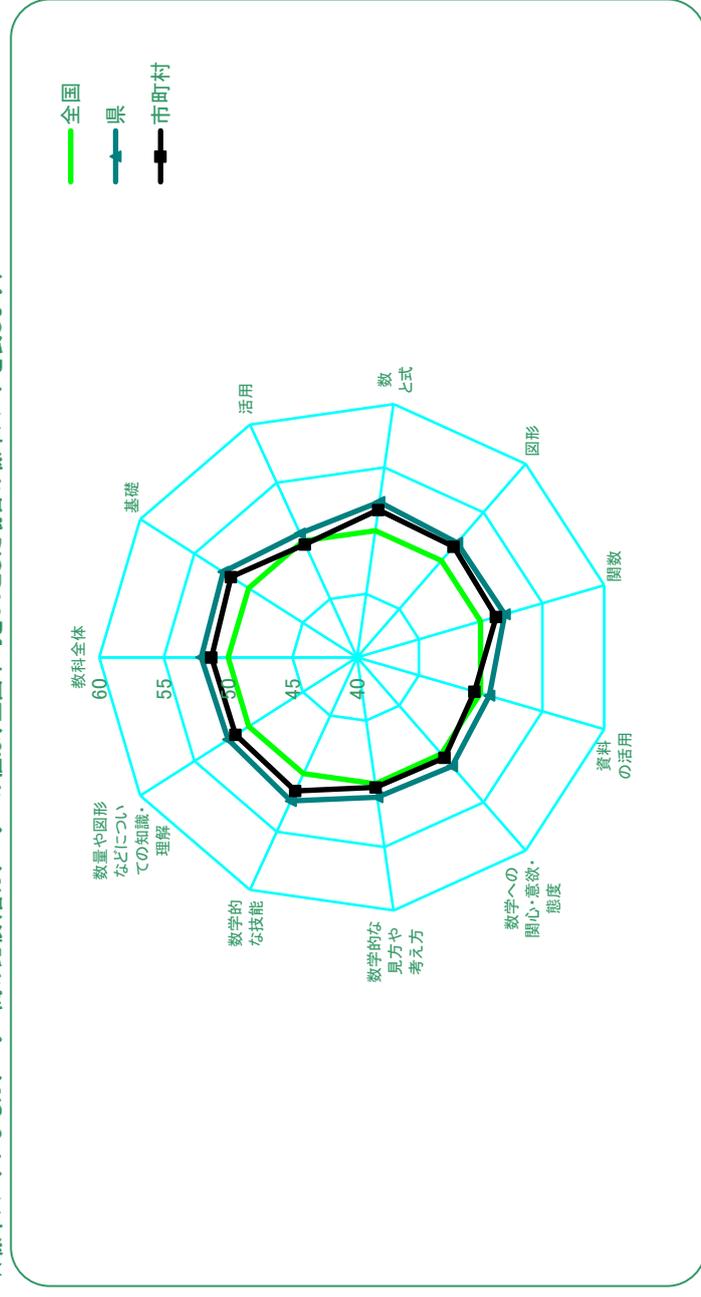
#### 【領域】



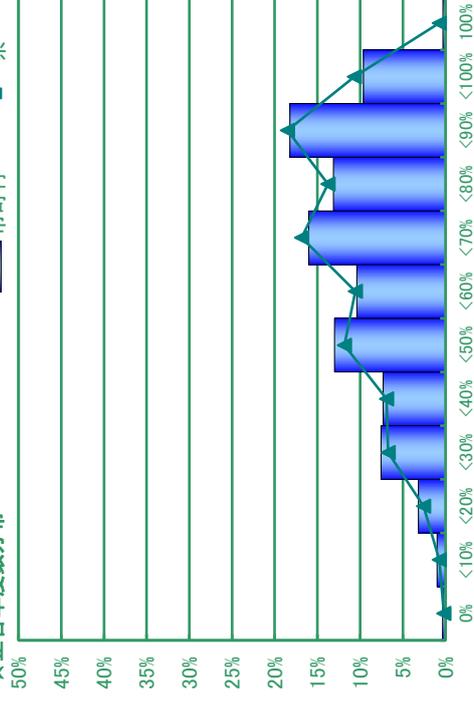
#### 【観点】



### ★標準スコアによるカテゴリ間の比較 (各カテゴリの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



### ★正答率度数分布





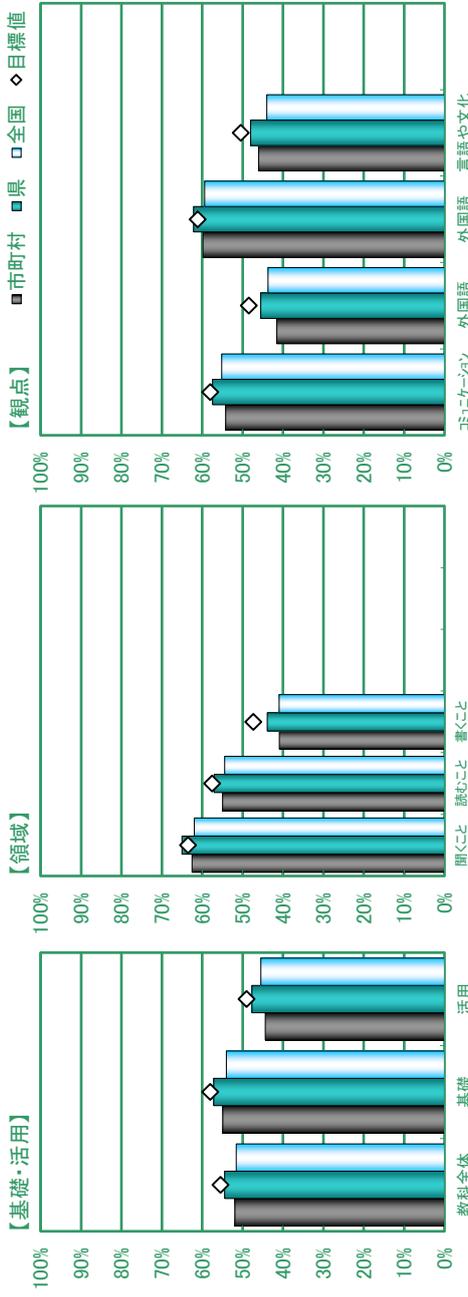
★集計結果

	目標値	平均正答率	中央値	達成率
倉敷市	55.4	51.9	50.0	49.8
県		54.4	52.9	53.4
全国		51.6	50.0	48.4

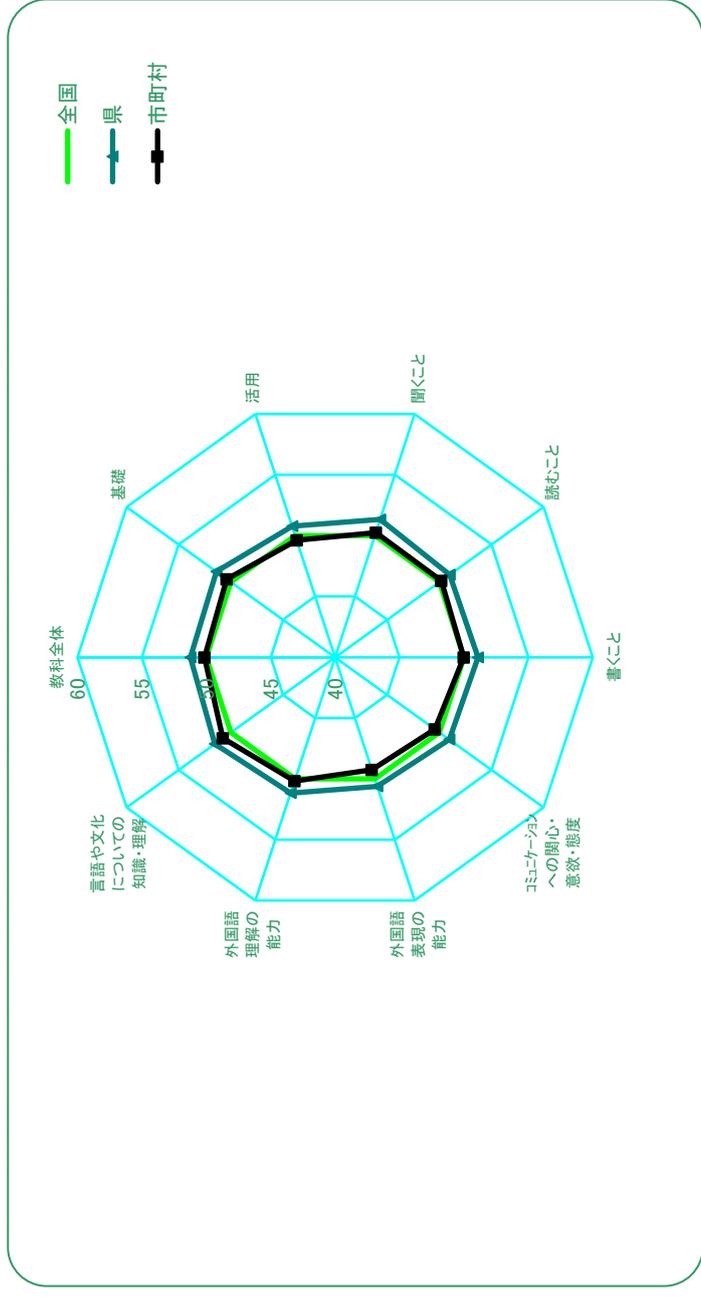
★カテゴリ別正答率

分類	区分	平均正答率		
		目標値	市町村	県 全国
基礎・活用	教科全体	55.4	51.9	54.4
	基礎	58.0	54.9	57.1
	活用	49.0	44.4	47.7
領域	聞くこと	63.5	62.5	65.0
	読むこと	57.5	54.9	57.0
	書くこと	47.3	40.9	43.9
観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	58.0	54.2	57.4
	外国語表現の能力	48.4	41.5	45.5
	外国語理解の能力	61.1	59.8	62.1
解答形式	言語や文化についての知識・理解	50.4	46.0	48.0
	選択	62.3	60.5	62.7
	短答	46.7	41.8	43.8
	記述	45.8	38.3	42.7

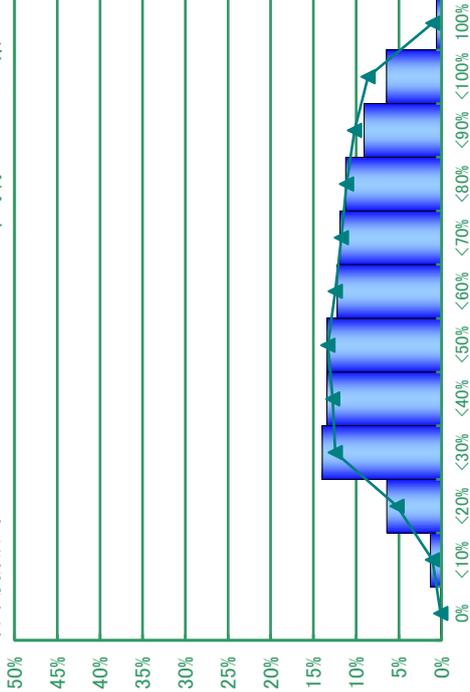
★正答率の比較



★標準スコアによるカテゴリ間の比較(各カテゴリの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



★正答率数分布



誤答分析シート

中学2年生  
英語

【倉敷市全体】

通し 番号	大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価	類型番号(選択肢番号)別出現率				■正答 ■準正答 □誤答計 ■無解答				選択肢問題の 出現パターン	
									1	2	3	4	1	2	3	4		
1	(1)			絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(できること)	絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(できること)	81.6	80.0	≧	0.3	0.5	81.6	17.4						
2	1	(2)		リスニング(内容理解)	絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(禁止の命令文)	83.7	75.0	△	83.7	2.8	3.0	10.3						
3	(3)			絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(動作)	絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(動作)	86.0	85.0	≧	2.5	9.5	1.8	86.0						
4	(1)			対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(所有者をたずねられて)	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(所有者をたずねられて)	57.9	65.0	▼	18.4	15.0	8.1	57.9						
5	2	(2)		リスニング(対話文の応答)	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(起床の時刻をたずねられて)	31.2	45.0	▼	39.7	31.2	8.0	20.7						
6	(3)			対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(時をたずねられて)	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(時をたずねられて)	63.6	65.0	≧	14.6	10.1	65.6	9.2						
7	(1)			英文の要点を聞き取ることができる。(曜日)	英文の要点を聞き取ることができる。(曜日)	47.6	55.0	▼	33.2	3.7	15.0	47.6						
8	3	(2)		リスニング(内容理解)	英文の要点を聞き取ることができる。(曜日)	59.1	60.0	≧	12.5	18.4	59.1	9.3						
9	(3)			英文の要点を聞き取ることができる。(テーマ)	英文の要点を聞き取ることができる。(テーマ)	70.1	65.0	△	16.1	9.3	70.1	3.6						
10	4			リスニング(対話文の応答)	対話の内容を聞き取り、資料をもとに英語で答えることができる。	42.2	40.0	≧	35.4	13.6								
11	(1)				語形・語法を理解することができる。(「～してもいいですか」という文)	73.5	70.0	≧	6.6	73.5	10.5	8.8						
12	(2)			語形・語法の知識・理解	語形・語法を理解することができる。(代名詞の所有者格)	43.4	50.0	▼	15.4	14.5	25.8	43.4						
13	(1)				語形・語法を理解することができる。(現在進行形の文)	49.2	55.0	▼	18.2	25.1	49.2	6.4						
14	(3)				語形・語法を理解することができる。(一般動詞の過去の疑問文)	41.6	50.0	▼	41.6	6.7	6.5	41.2						
15	5	(1)			単語を正しく書くことができる。(これらの)	30.8	30.0	≧	24.7	12.2								
16	(2)				単語を正しく書くことができる。(黒い)	42.2	50.0	▼	26.9	30.6								
17	(3)			語彙の知識・理解	単語を正しく書くことができる。(～を習う)	16.2	30.0	▼	13.8	4.7								
18	(4)				単語を正しく書くことができる。(誕生日)	39.7	45.0	▼	36.0	7.5								
19	(1)				英文の情報・条件をもとに、適切なものを選ぶことができる。	72.5	70.0	≧	5.9	72.5	11.9	8.9						
20	(2)			さまざまな英文の読み取り	英文と資料の情報・条件をもとに、相手の要望に対して適切に応じることができる。	48.7	55.0	▼	21.8	16.1	12.3	48.7						
21	(3)				対話の流れとグラフから、適切な人物の発言を判断することができる。	64.8	65.0	≧	8.6	12.2	12.6	64.8						
22	(1)				対話の流れとグラフから、登場人物の適切な発言を判断することができる。	56.4	50.0	△	56.4	18.0	13.5	10.0						
23	(2)			長文の読み取り	代名詞theyの内容を把握することができる。	61.2	70.0	▼	7.8	23.6	61.2	5.7						
24	(3)				英文の内容を把握することができる。	54.0	50.0	≧	10.5	54.0	12.1	21.4						
25	(4)				読み取った英文の内容をふまえて、作文を書くことができる。	61.8	65.0	≧	61.8	17.8	9.5	8.7						
26	(1)				英文を正しい語順で書くことができる。(所有者を用いた文)	31.9	40.0	▼	24.8	6.3	1.2	0.4						
27	(2)				英文を正しい語順で書くことができる。(whenを使った一般動詞の過去の疑問文)	45.1	50.0	▼	45.1									
28	(3)			単語の並べかえによる英作文	英文を正しい語順で書くことができる。(whenを使った一般動詞の過去の疑問文)	53.7	60.0	▼	53.7									
29	(4)				英文を正しい語順で書くことができる。(can'tを使った否定文)	68.6	70.0	≧	68.6									
30	(1)				英文を正しい語順で書くことができる。(whereを使った現在進行形の疑問文)	48.2	45.0	▼	48.2	6.5								
31	(2)				英語で質問する文を書くことができる。(howを使って手段をたずねる)	12.8	30.0	▼	11.9	1.7								
32	(3)				英語で質問する文を書くことができる。(whatと現在進行形を使って、していることをたずねる)	15.8	30.0	▼	14.4	2.6								
33	(4)				英語で質問する文を書くことができる。(whatと現在進行形を使って、していることをたずねる)	60.1	65.0	≧	53.5	13.3								
34				3文以上の英作文	まとまった内容で、あなたのヒーローについて紹介する文を書き表すことができる。	49.7	55.0	▼	49.7	7.6								
35						45.2	55.0	▼	21.9	23.1	0.6							



99.9 正答  
99.9 準正答  
99.9 誤答  
99.9 無解答

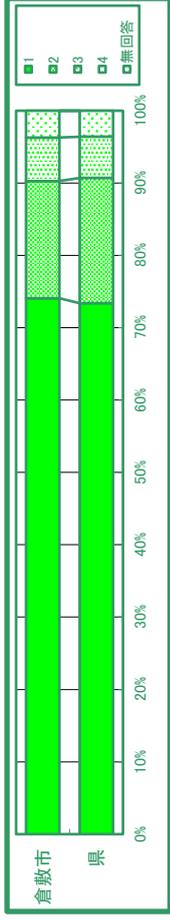
凡例⇒

※短答・記述問題には、問題の通し番号、正答率、目標値、評価、出現パターンに線を掛けています。  
 ※評価の記号は、目標値に対し、『△』上回っている、『▽』下回っているを『≧』で表しています。  
 ※選択肢問題で、選択肢があく、A、B、C、D等の場合、各選択肢は類型番号の各数字に対応しています。

### (3)小学5年生 児童質問紙調査結果

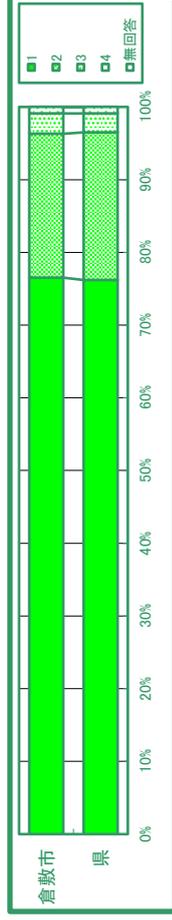
1 (1) 将来の夢や目標を持っている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	74.0	16.2	6.0	3.7	0.0
県	73.4	17.3	5.7	3.6	0.0



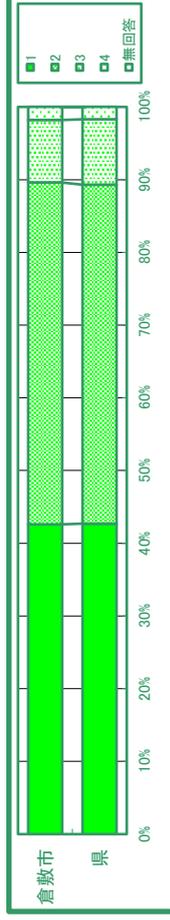
1 (2) 自分の将来のために、勉強することは大切だと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	76.6	19.8	2.8	0.9	0.0
県	76.2	20.3	2.6	0.9	0.0



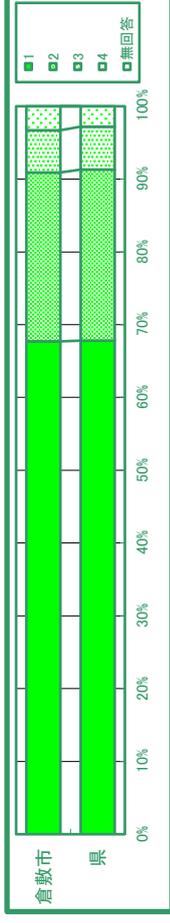
1 (3) 人が困っているときは、進んで助けている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	42.6	47.0	8.6	1.8	0.0
県	42.7	46.6	9.0	1.7	0.0



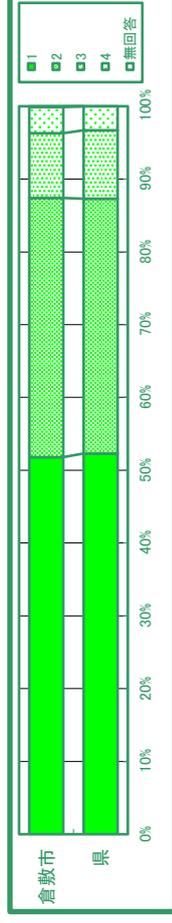
1 (4) 自分が住んでいる地域が好きである。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	67.7	23.2	5.8	3.3	0.0
県	67.8	23.5	5.9	2.8	0.0



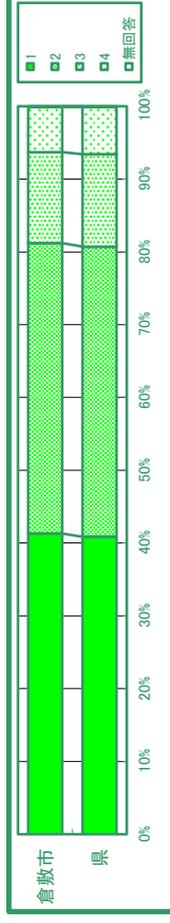
1 (5) 自分が住んでいる地域の人が好きである。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	51.8	35.6	8.9	3.6	0.1
県	52.3	35.0	9.4	3.3	0.0



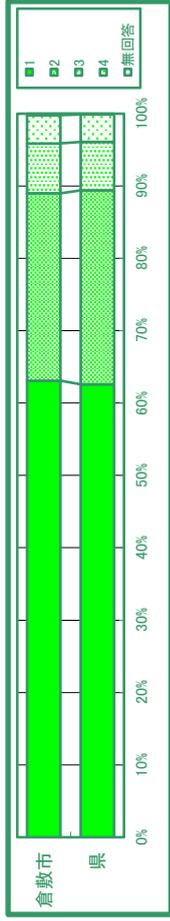
1 (6) 自分には、よいところがあると思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	41.3	39.9	12.5	6.2	0.1
県	40.9	39.9	12.7	6.5	0.1



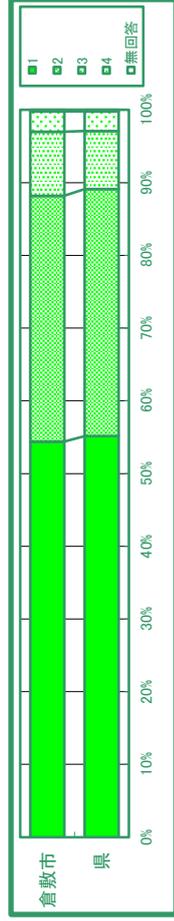
1 (7) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)は、あなたのおいところを認めてくれている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	63.1	25.9	6.9	3.9	0.2
県	62.6	26.8	6.7	3.8	0.1



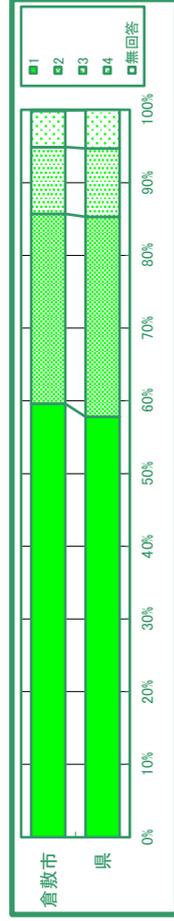
1 (8) 先生は、あなたのおいところを認めてくれている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	54.4	33.8	8.8	2.8	0.2
県	55.2	34.0	8.0	2.7	0.2



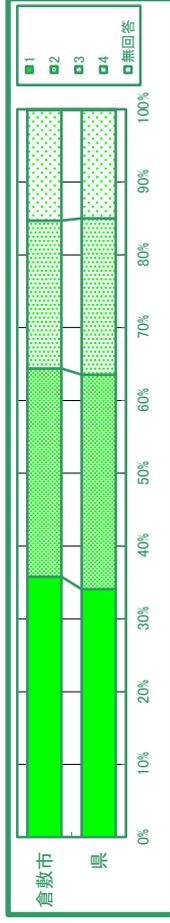
1 (9) 学校に行くのは楽しい。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	59.6	26.1	9.2	5.0	0.1
県	57.8	27.5	9.4	5.3	0.0



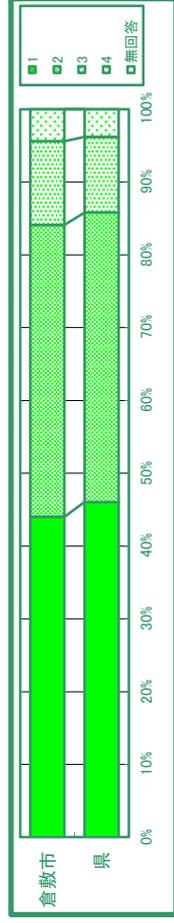
1 (10) 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	35.8	28.6	20.3	15.2	0.1
県	34.1	29.5	21.5	14.9	0.1



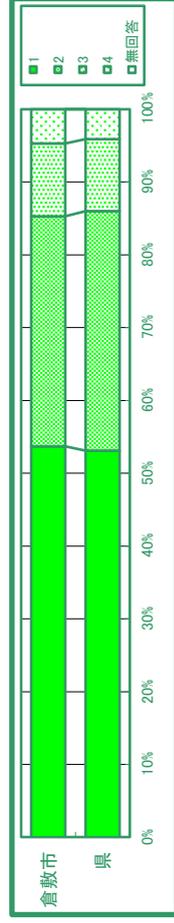
1 (11) 国語の授業の内容はよく分かる。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	44.0	40.1	11.5	4.4	0.0
県	46.1	39.8	10.4	3.8	0.0

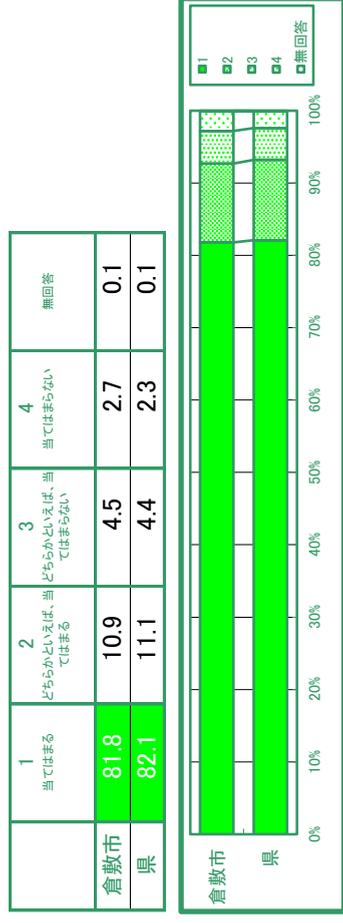


1 (12) 算数の授業の内容はよく分かる。

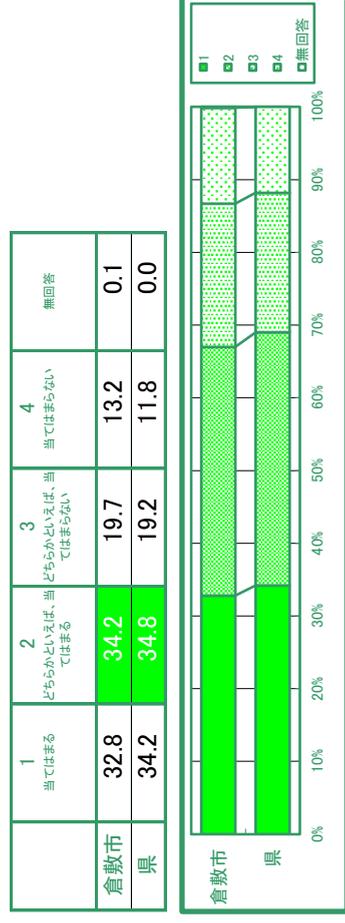
	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	53.7	31.6	10.0	4.7	0.0
県	53.1	32.9	9.9	4.1	0.0



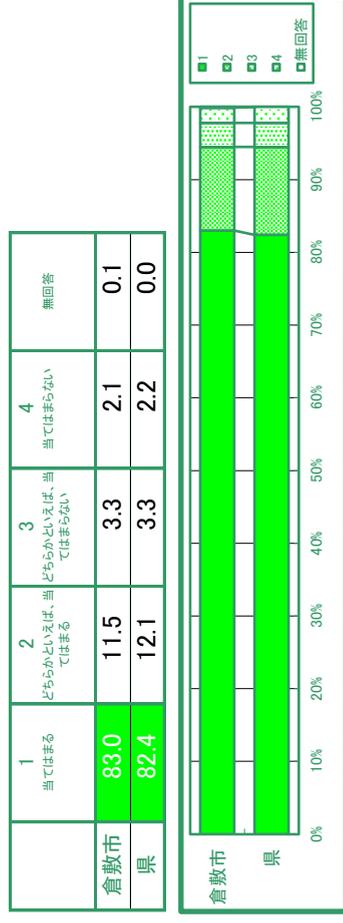
2 (13) 朝食を毎日食べていた。



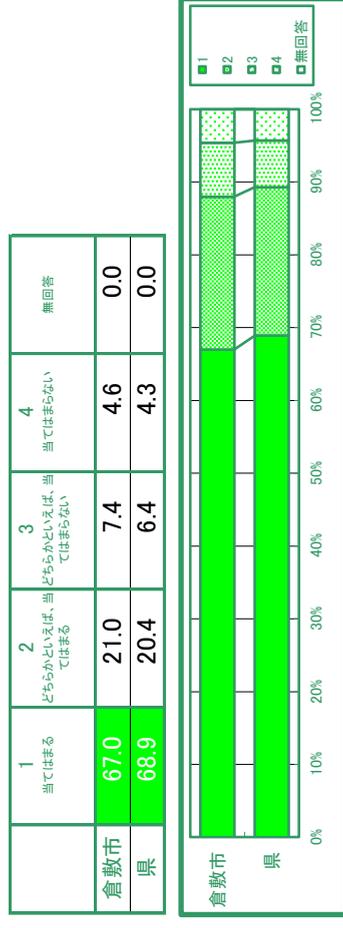
2 (14) 毎日、同じくらいの時刻に寝ていた。



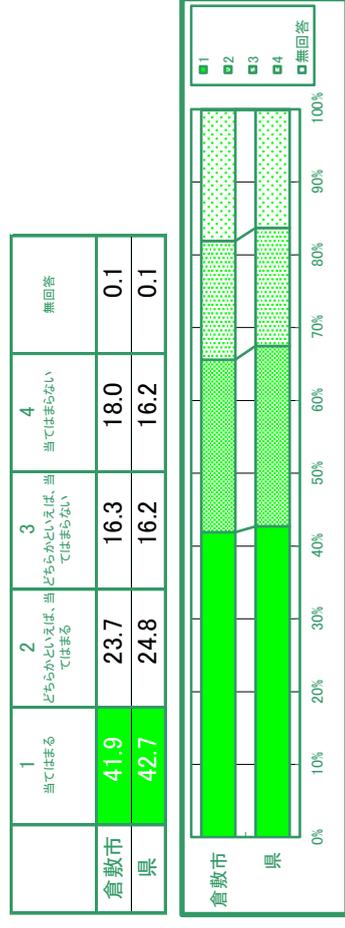
2 (15) 家の人に、「行ってきます」「ただいま」などのあいさつをしていた。



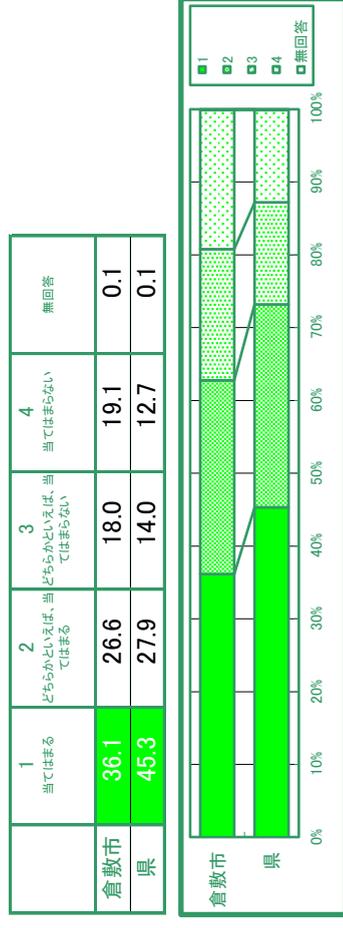
2 (16) 出かけるときは、家の人に行き先を言っていた。



2 (17) テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていた。

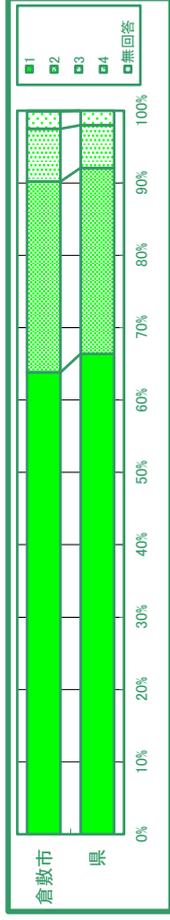


2 (18) 今住んでいる地域の行事に参加していた。



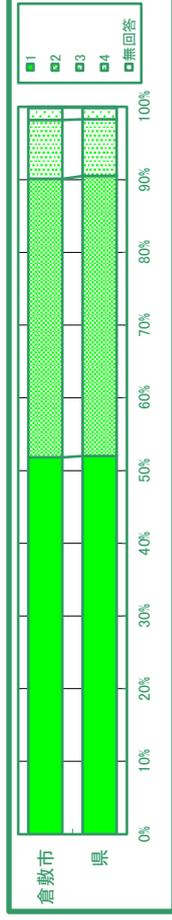
2 (19) 近所の人に会ったときは、あいさつをしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	63.9	26.4	7.3	2.4	0.1
県	66.4	25.7	5.9	2.0	0.0



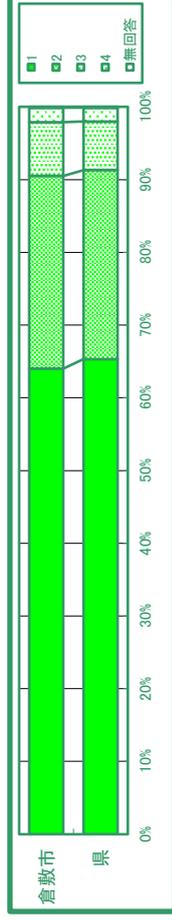
2 (20) 学校のきまりを守っていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	51.8	38.3	8.1	1.7	0.1
県	52.0	38.5	7.8	1.6	0.1



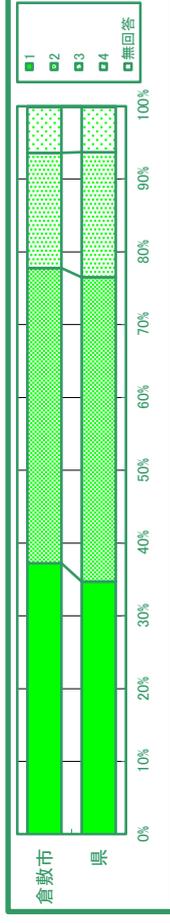
2 (21) 学校では、先生にあいさつをしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	64.0	26.5	7.4	2.0	0.1
県	65.4	26.0	6.7	1.9	0.1



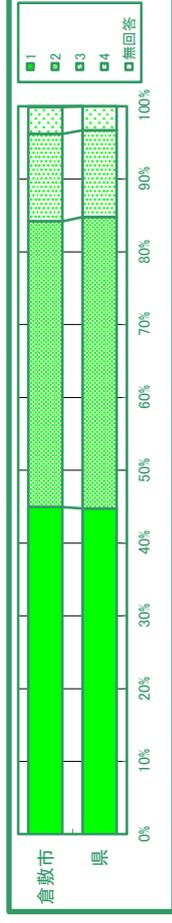
2 (22) 学校の授業では、私語が少なく、落ち着いた雰囲気の中で学習ができていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	37.2	40.5	15.8	6.3	0.1
県	34.7	41.8	17.2	6.2	0.1



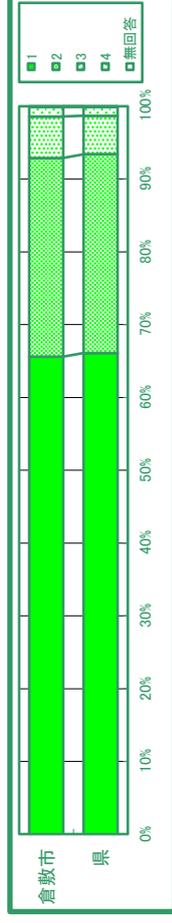
2 (23) 学級の同級生は、学校のきまりを守っていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	44.9	39.2	12.0	3.7	0.1
県	44.7	40.0	11.9	3.3	0.0



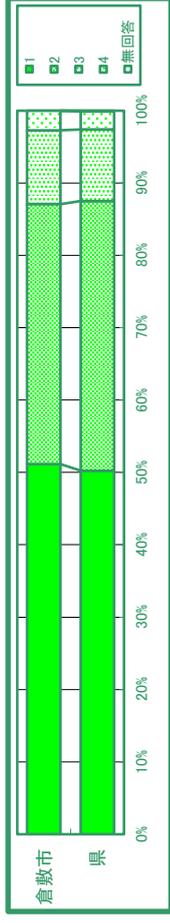
2 (24) 学級の同級生は、先生にあいさつをしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	65.6	27.3	5.7	1.3	0.1
県	66.1	27.3	5.3	1.2	0.1



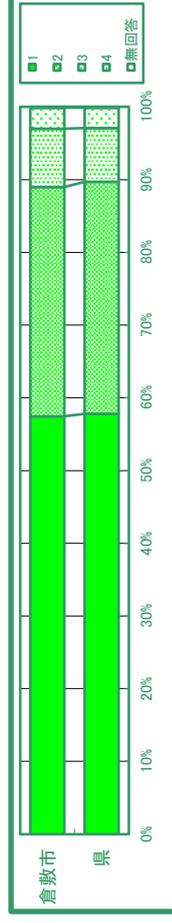
2 (25) 学級の同級生は、授業に集中していた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	51.1	35.9	10.2	2.7	0.0
県	50.3	37.3	9.9	2.5	0.1



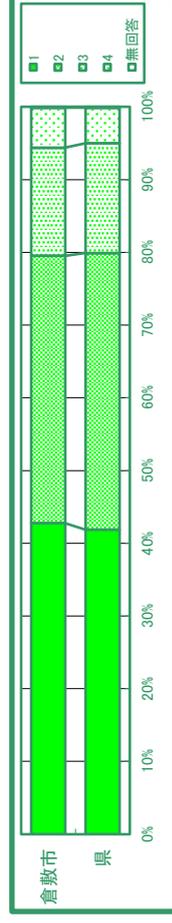
2 (26) 授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	57.4	31.5	8.0	2.9	0.1
県	57.8	31.9	7.4	2.8	0.1



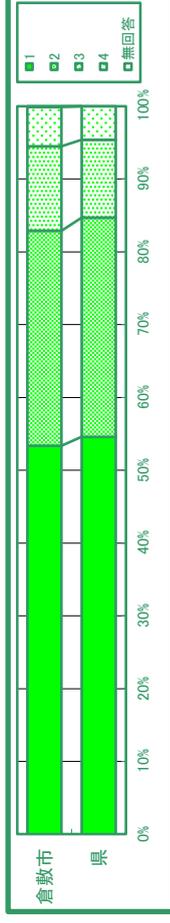
2 (27) 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	42.8	36.8	14.9	5.5	0.1
県	41.9	38.1	15.1	4.9	0.1



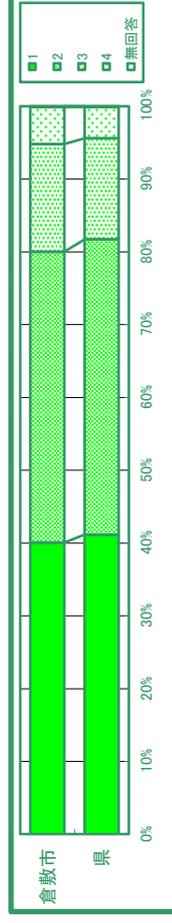
2 (28) 授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	53.3	29.5	11.6	5.4	0.1
県	54.6	30.1	10.7	4.6	0.0



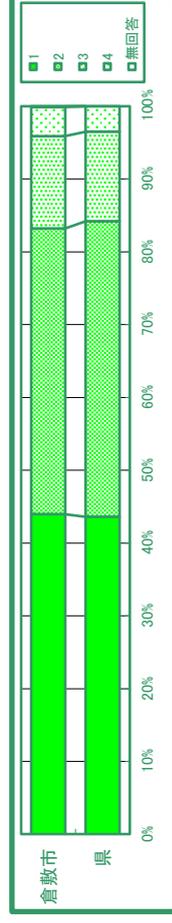
2 (29) 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	40.1	40.0	14.8	5.1	0.1
県	41.2	40.6	13.9	4.3	0.1

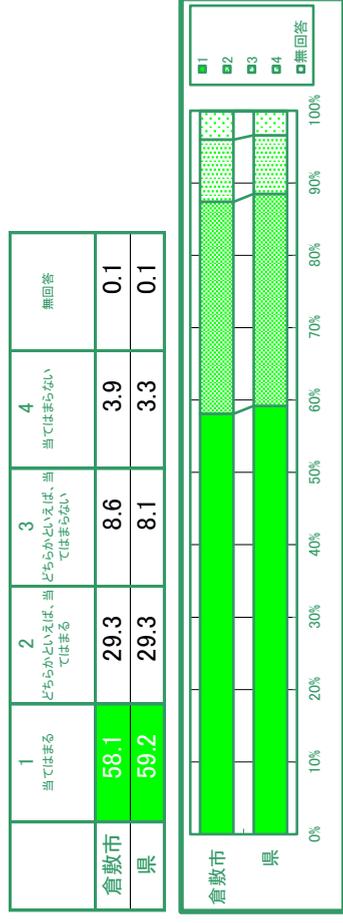


2 (30) 授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思う。

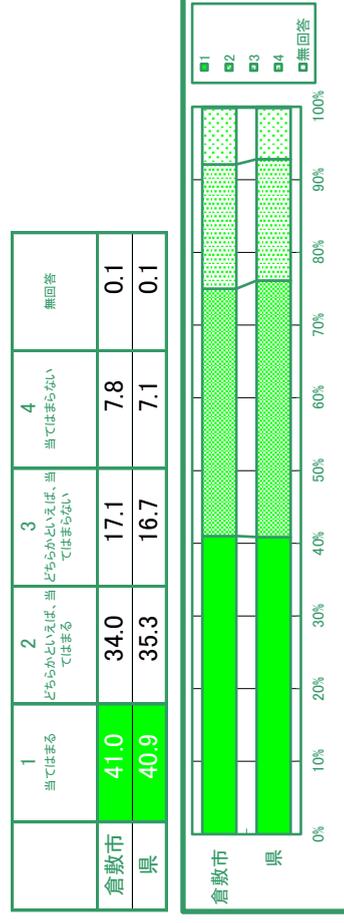
	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	44.0	39.3	12.7	4.0	0.1
県	43.6	40.6	12.3	3.5	0.0



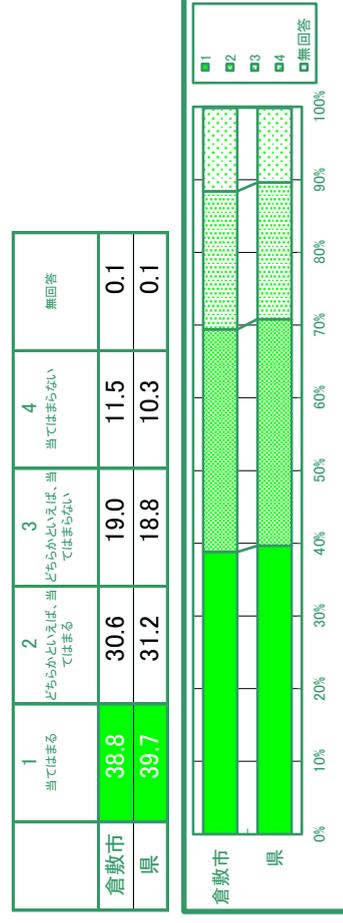
2 (31) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれた。



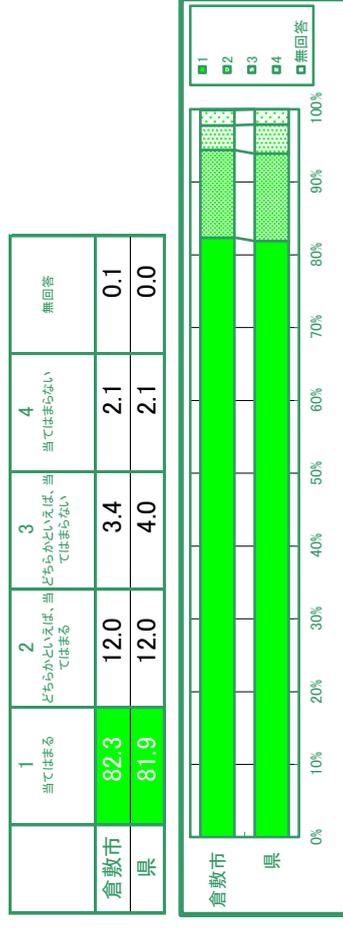
2 (32) 家の人から言われなくても、進んで勉強していた。



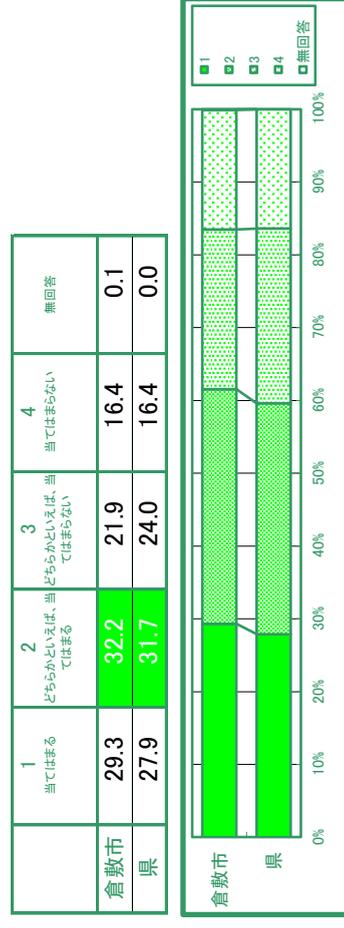
2 (33) 自分で計画を立てて勉強をしていた。



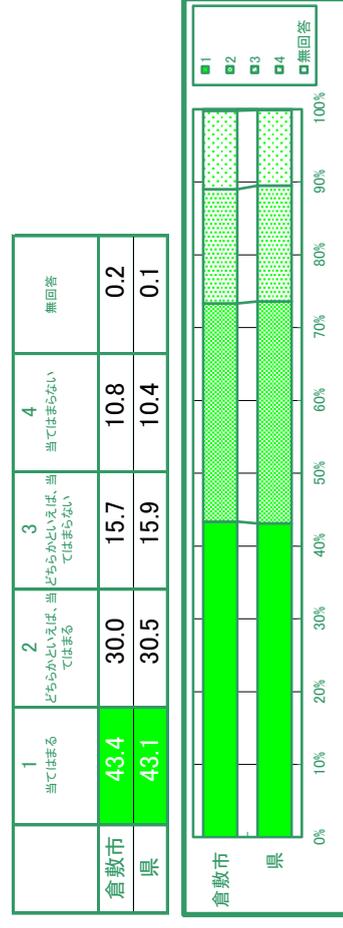
2 (34) 学校の宿題をしていた。



2 (35) 学校の授業の予習をしていた。

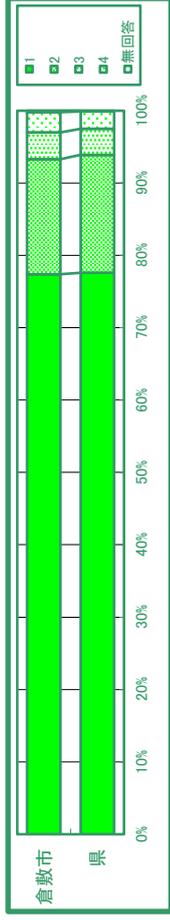


2 (36) 学校の授業の復習をしていた。



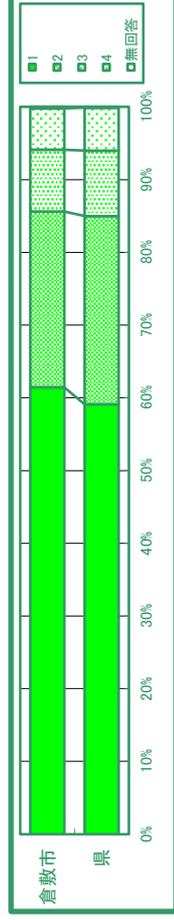
2 (37) 宿題として、何をいつまでに提出しなければならぬかが分かっていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	77.4	15.9	3.7	2.8	0.2
県	77.6	16.3	3.6	2.4	0.1



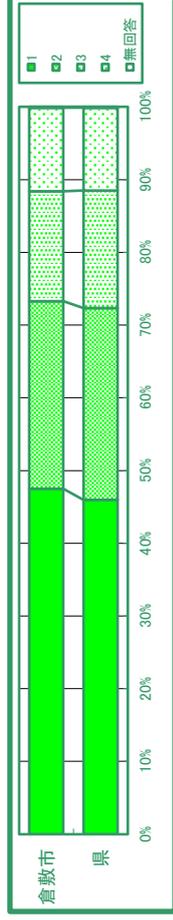
2 (38) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)と学校での出来事について話すことができましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
倉敷市	61.5	24.2	8.5	5.7	0.2
県	59.1	25.9	9.0	5.9	0.1



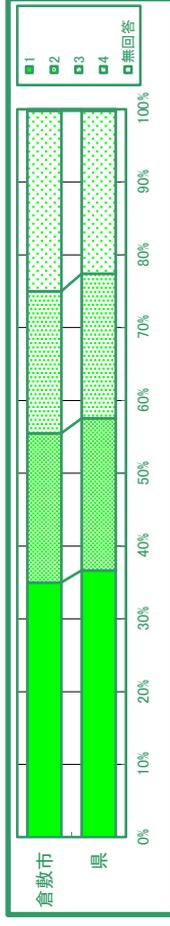
2 (39) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)と将来のことについて話すことができましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
倉敷市	47.5	25.8	15.1	11.5	0.1
県	46.0	26.4	16.2	11.4	0.1



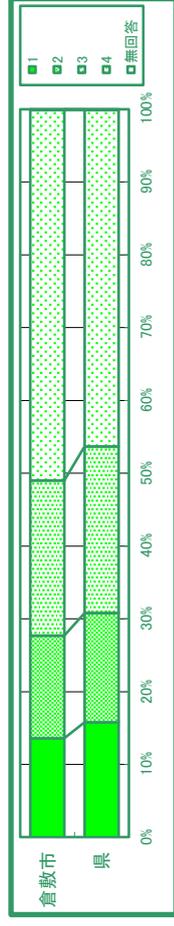
2 (40) 地域の大人(学校や塾・習い事の先生は除きます。)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
倉敷市	35.0	20.5	19.5	24.8	0.2
県	36.7	20.9	19.9	22.4	0.2



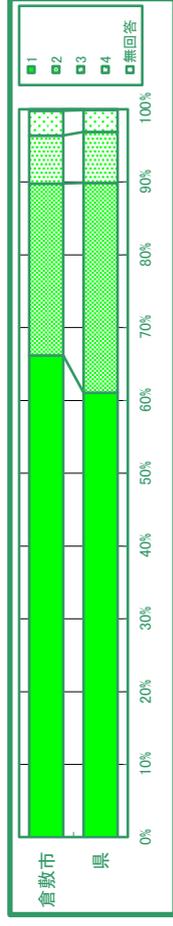
2 (41) 放課後など、授業時間以外に先生から勉強を教えてもらうことがありましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
倉敷市	13.6	14.1	21.3	50.9	0.1
県	15.8	15.0	22.9	46.2	0.1

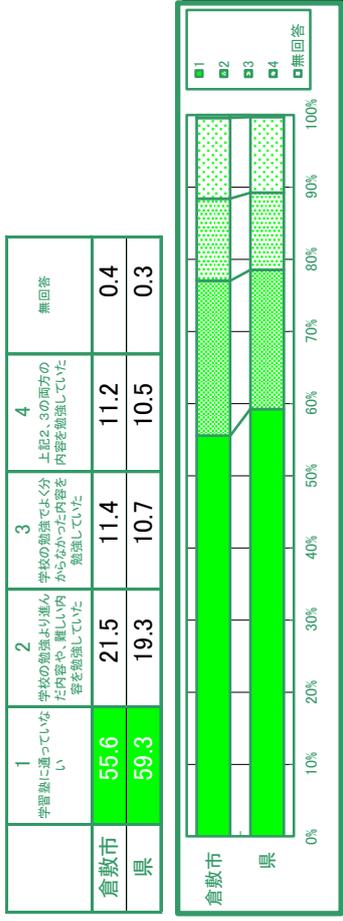


2 (42) 提出した宿題は、どのくらいで返されていましたか。

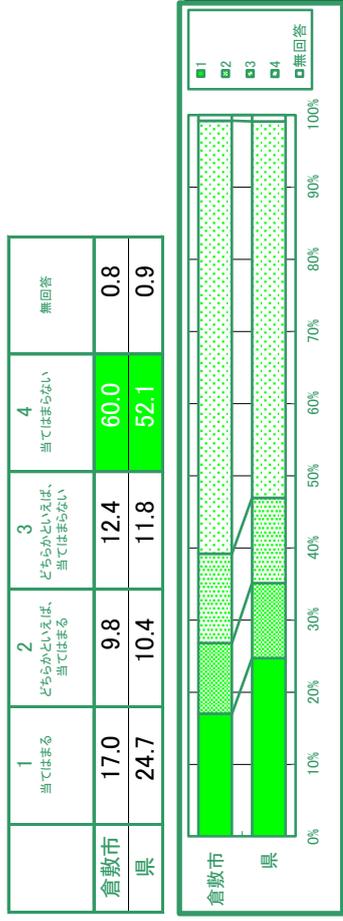
	1 だいたい当日	2 だいたい翌日	3 だいたい2日後	4 だいたい3日後以降	無回答
倉敷市	66.2	23.6	6.6	3.4	0.2
県	61.0	28.8	7.0	3.0	0.1



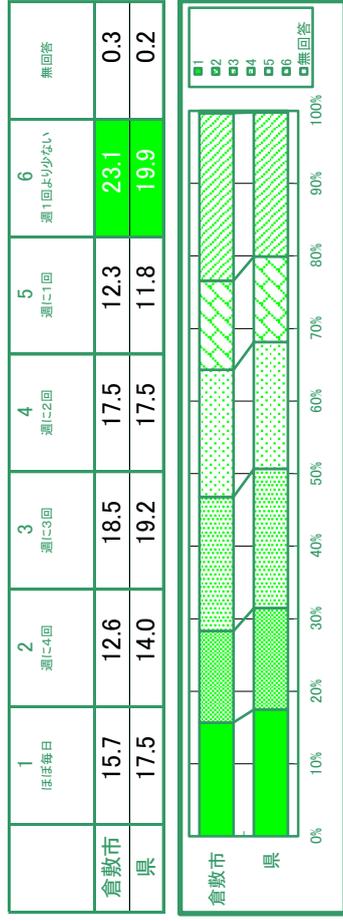
2 (43) 学習塾(家庭教師の先生に教わっている場合も含みます。)で勉強していましたか。



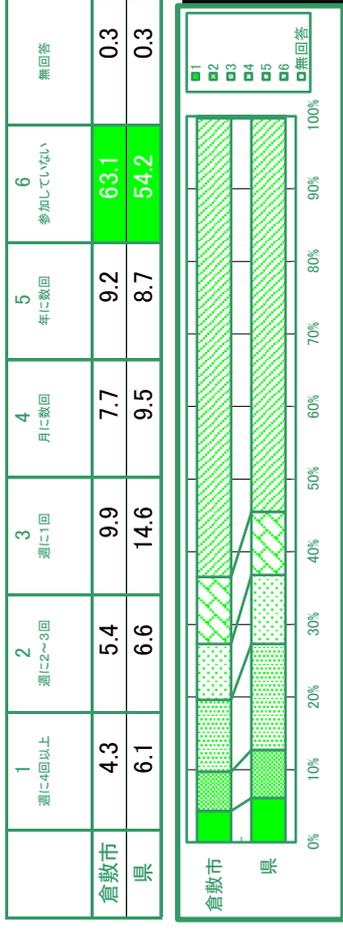
2 (44) 放課後などに学校で行われる補充学習(授業以外の学習)に参加していた。



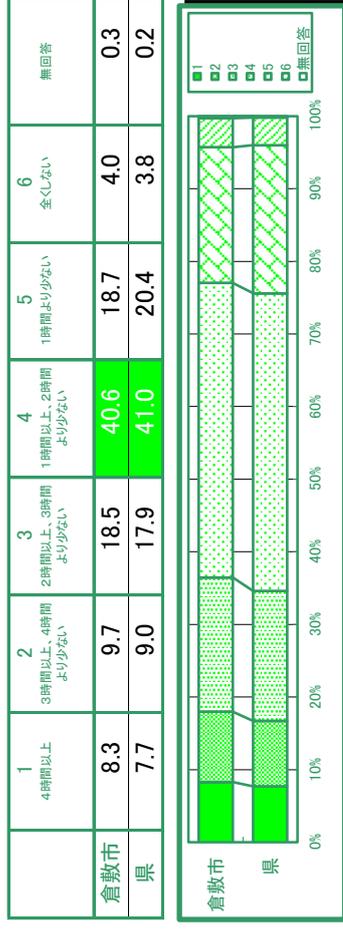
2 (45) 朝、授業前の短時間の学習(読書は除きます。)を、どのくらいしましたか。



2 (46) 放課後、学校で行われる補充学習(授業以外の学習)に、どのくらい参加していましたか。



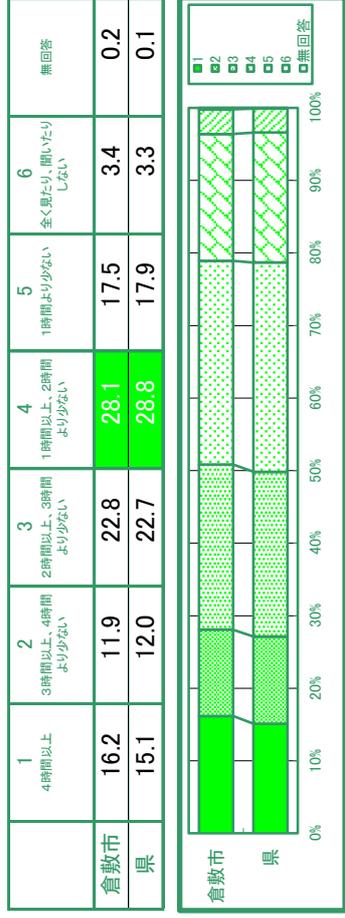
2 (47) 学校の授業時間以外に、普設(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をされていましたか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まれます。)



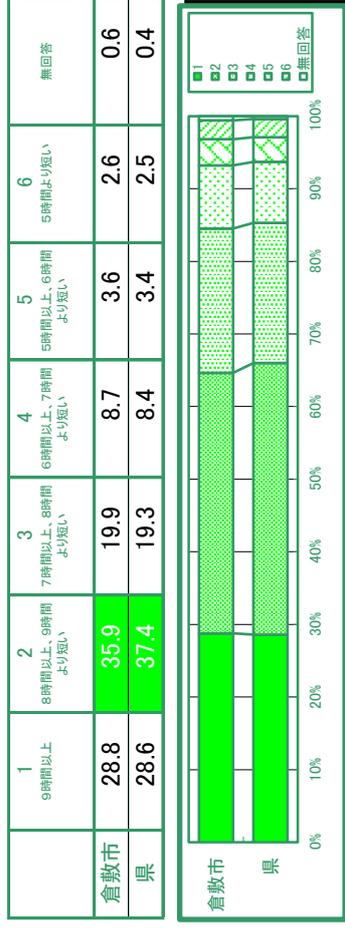
2 (48) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をされていましたか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まれます。)



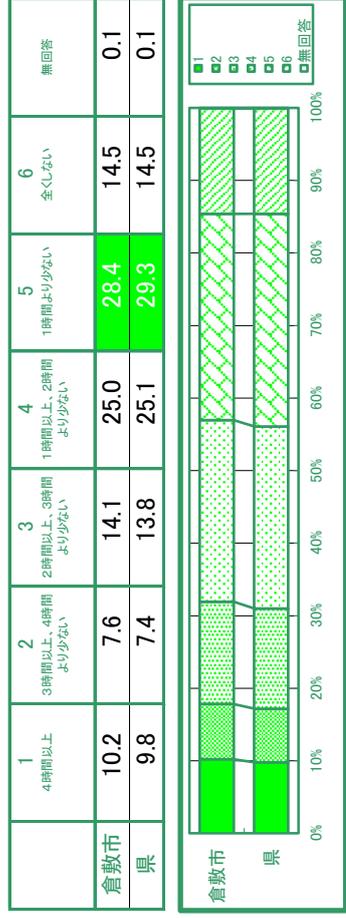
2 (49) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしていましたか。(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除きます。)



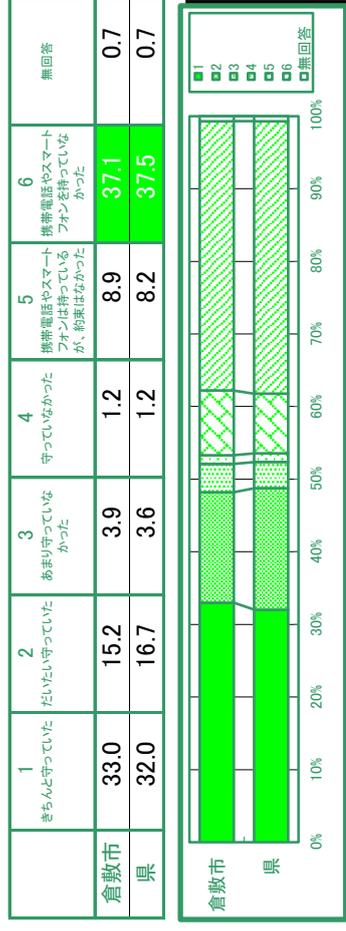
2 (52) 学校に行く日は、1日に何時間くらい睡眠をとりましたか。



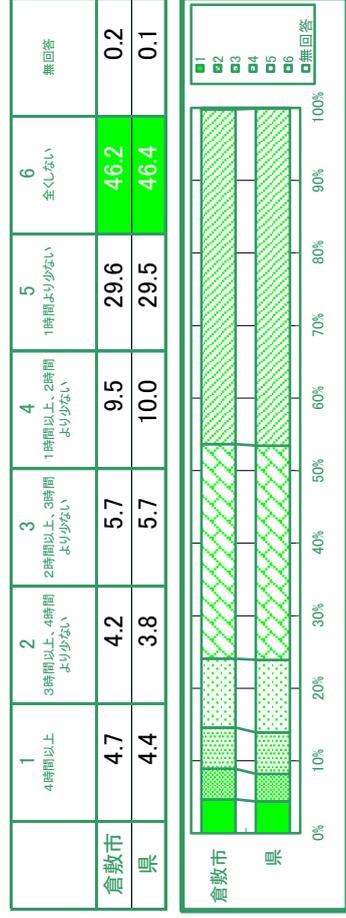
2 (50) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。)をしていましたか。



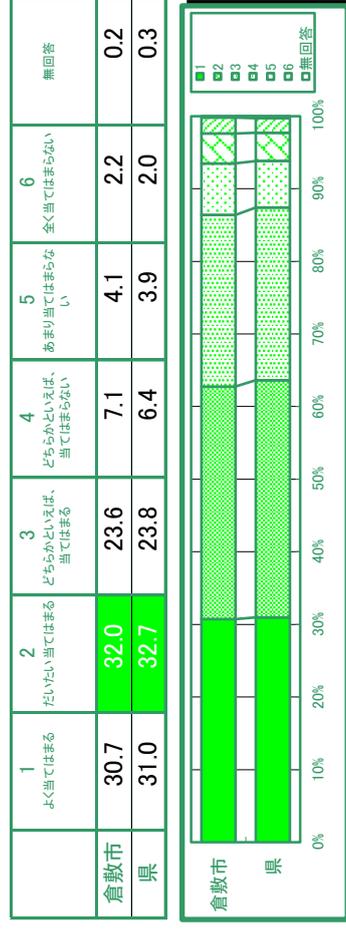
2 (53) 携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていましたか。



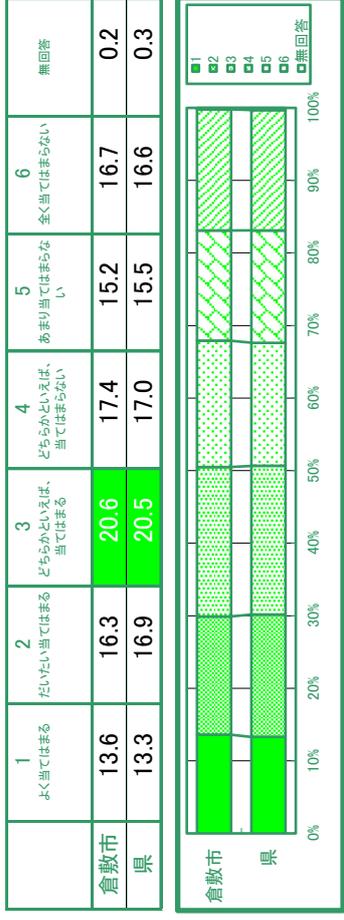
2 (51) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしていましたか。(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除きます。)



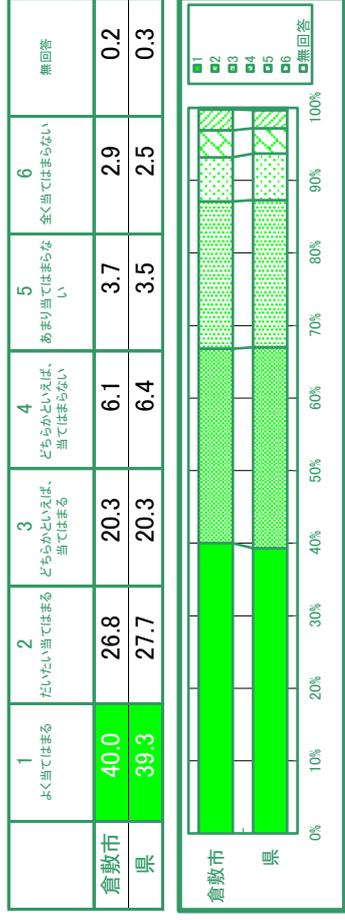
3 (54) 学習によっていろいろな考え方ができるようになる。



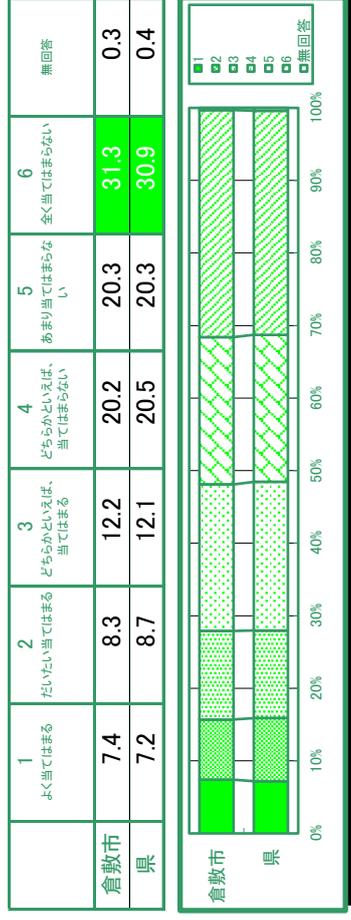
3 (55) 学習では、答えの理由が分からなくても問題のやり方を覚えればよい。



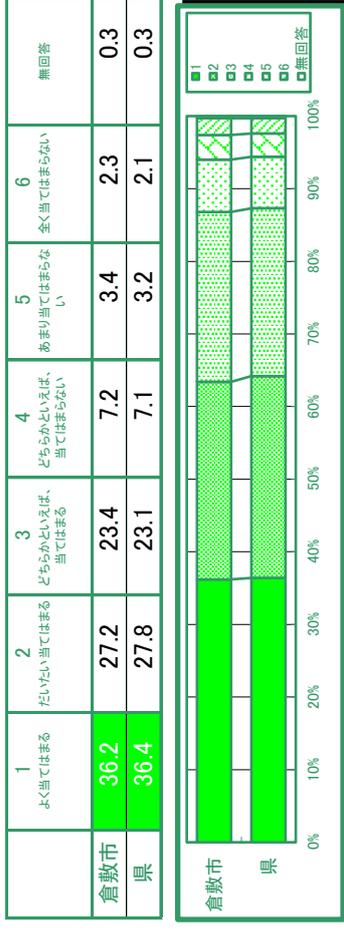
3 (56) 学習したことが自分の生活に役立っている。



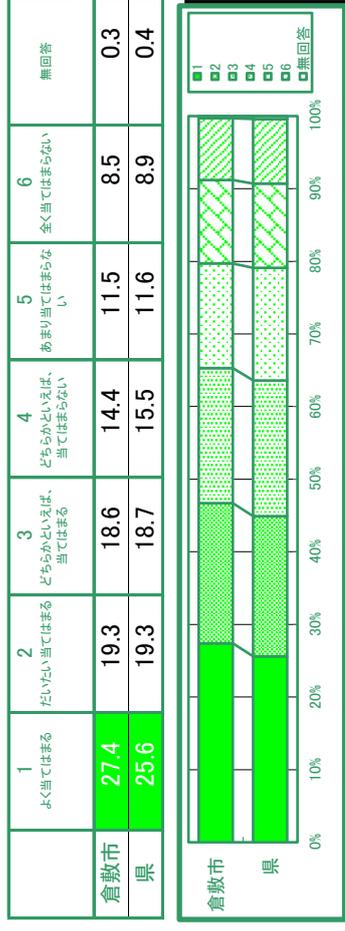
3 (57) 学習では、やり方が間違っても答えが合っていればよい。



3 (58) 学習によって身の回りのことが分かるようになる。



3 (59) 学習では、テストの点数をとれることが一番大事だ。

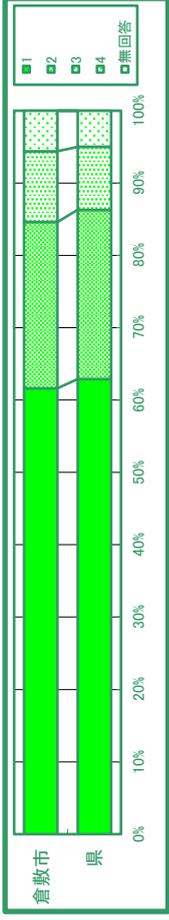


## (4) 中学1年生・中学2年生 生徒質問紙調査結果

### 中学1年生

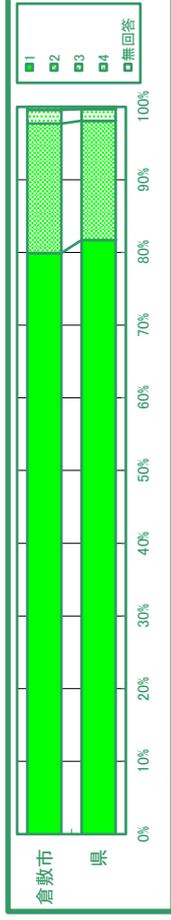
1 (1) 将来の夢や目標を持っている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	61.7	23.0	9.8	5.6	0.0
県	62.9	23.4	8.7	5.0	0.0



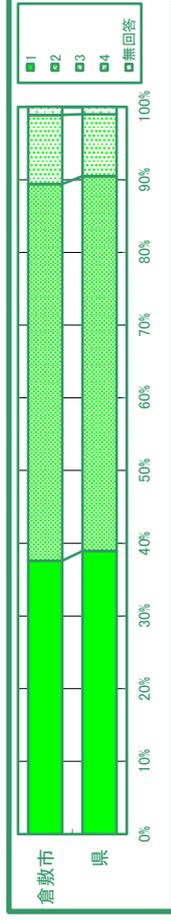
1 (2) 自分の将来のために、勉強することは大切だと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	79.9	17.8	1.9	0.4	0.0
県	81.7	16.4	1.6	0.3	0.0



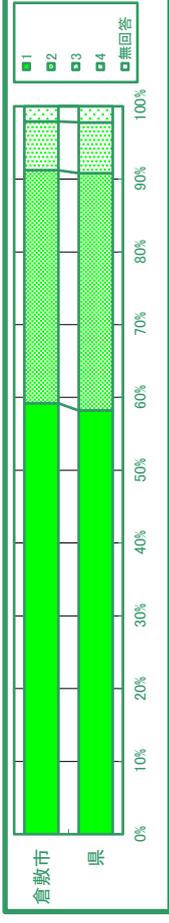
1 (3) 人が困っているときは、進んで助けている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	37.6	51.8	9.5	1.1	0.0
県	38.9	51.5	8.5	1.0	0.0



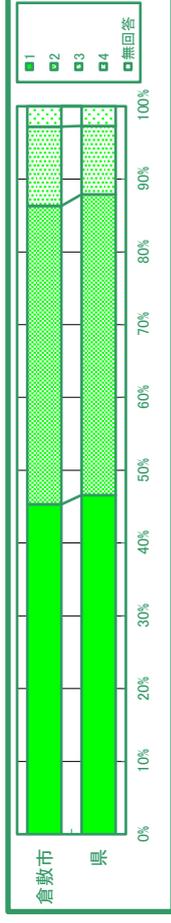
1 (4) 自分が住んでいる地域が好きである。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	59.2	32.0	6.7	2.1	0.0
県	58.2	32.6	7.0	2.2	0.0



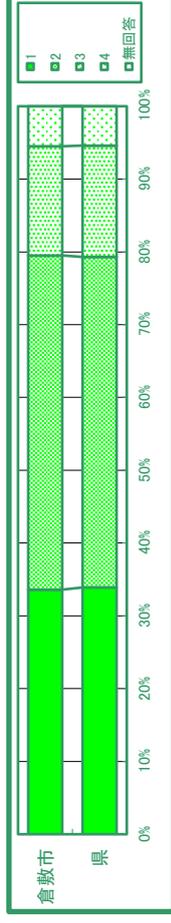
1 (5) 自分が住んでいる地域の人が好きである。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	45.3	41.0	10.9	2.8	0.0
県	46.6	41.3	9.4	2.7	0.0



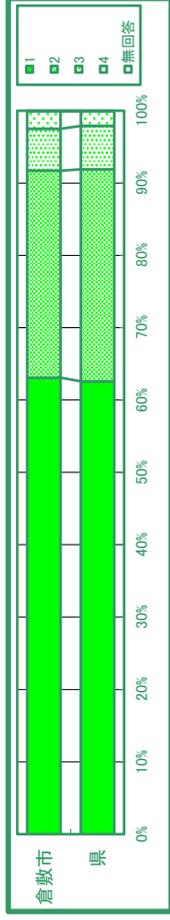
1 (6) 自分には、よいところがあると思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	33.6	45.9	15.0	5.5	0.0
県	33.9	45.4	15.3	5.4	0.0



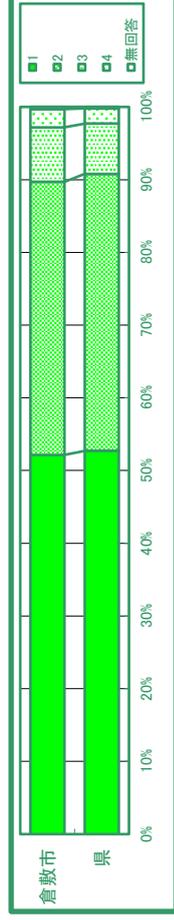
1 (7) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)は、あなたのよいところを認めてくれている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	63.1	28.6	5.8	2.4	0.1
県	62.6	29.3	6.0	2.0	0.1



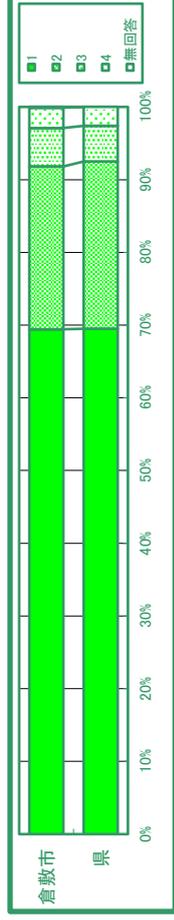
1 (8) 先生は、あなたのよいところを認めてくれている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	52.1	37.5	7.5	2.5	0.3
県	52.7	38.1	6.9	2.1	0.2



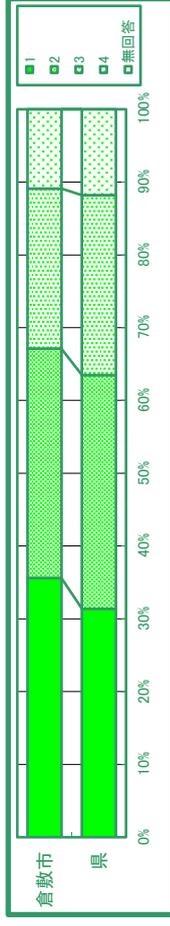
1 (9) 学校に行くのは楽しい。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	69.5	22.4	5.3	2.8	0.1
県	69.5	23.0	4.9	2.6	0.0



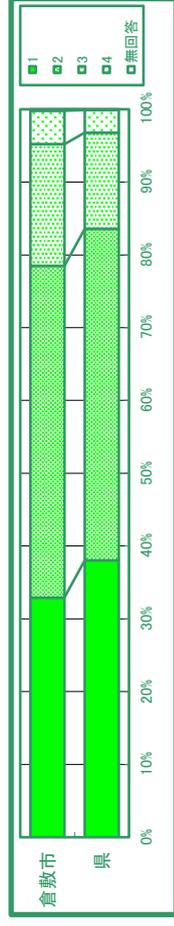
1 (10) 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	35.6	31.5	22.0	10.9	0.0
県	31.4	32.1	24.7	11.8	0.0



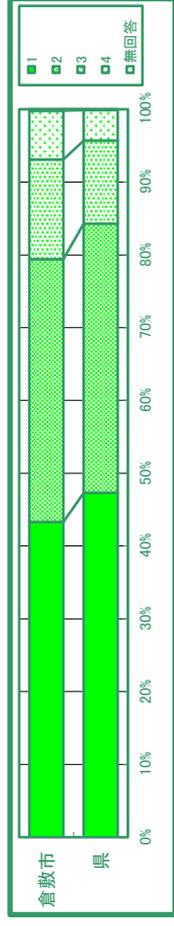
1 (11) 国語の授業の内容はよく分かる。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	32.9	45.5	16.7	4.6	0.2
県	38.0	45.5	13.2	3.1	0.1

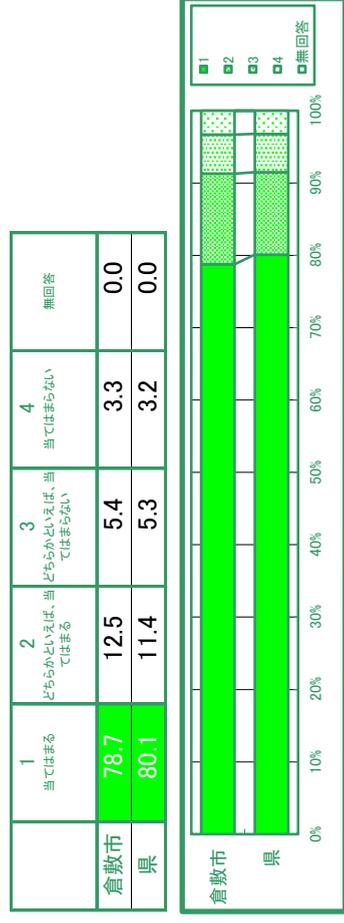


1 (12) 数学(算数)の授業の内容はよく分かる。

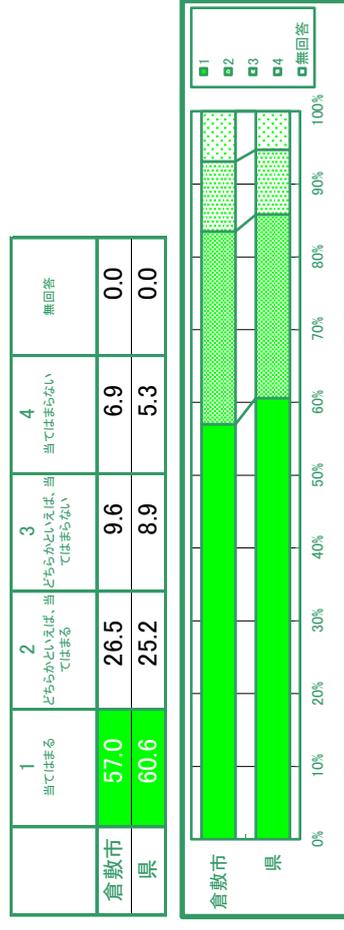
	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	43.3	36.1	13.7	6.7	0.2
県	47.3	37.0	11.4	4.2	0.1



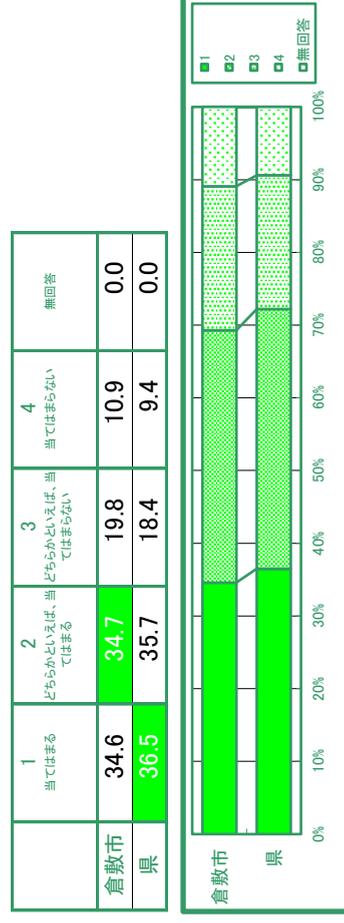
2 (13) 朝食を毎日食べていた。



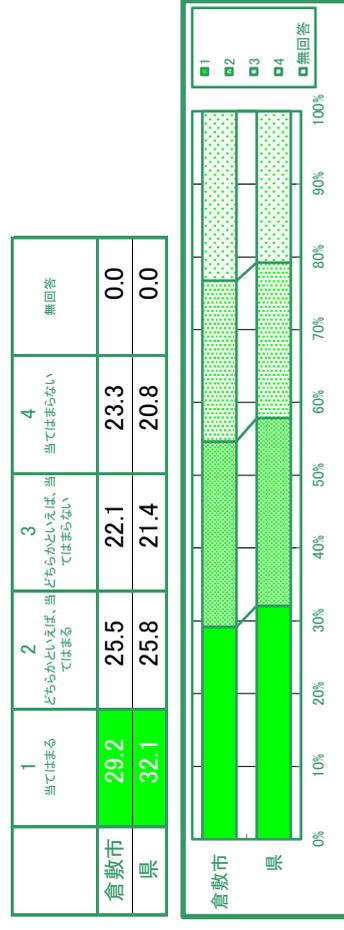
2 (16) 出かけるときは、家の人に行き先を言っていた。



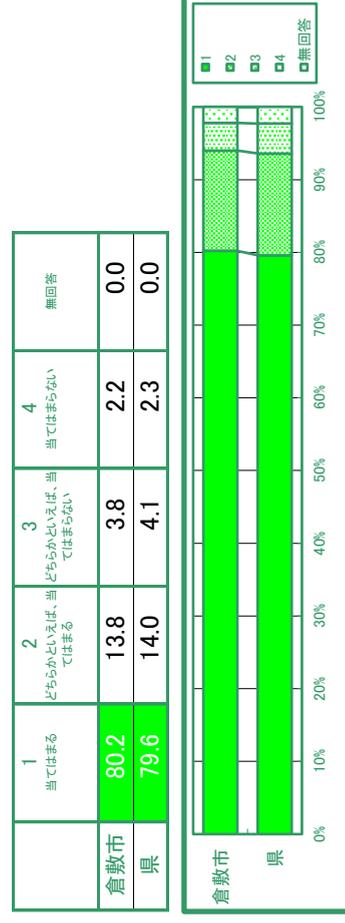
2 (14) 毎日、同じくらいの時刻に寝ていた。



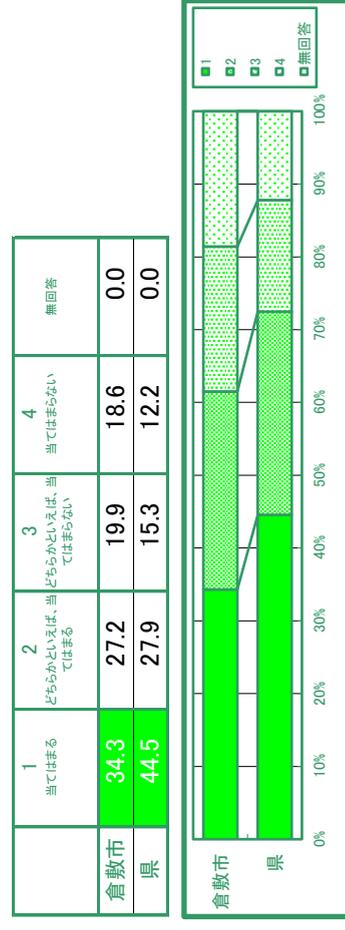
2 (17) テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていた。



2 (15) 家の人に、「行ってきます」「ただいま」などのあいさつをしていた。

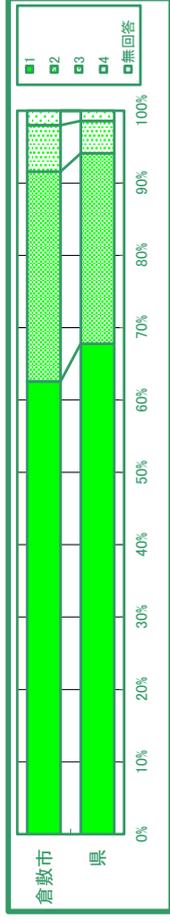


2 (18) 今住んでいる地域の行事に参加していた。



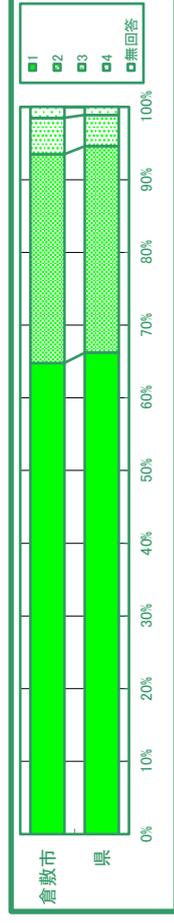
2 (19) 近所の人に会ったときは、あいさつをしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	62.6	29.0	6.4	2.0	0.0
県	67.8	26.3	4.5	1.4	0.0



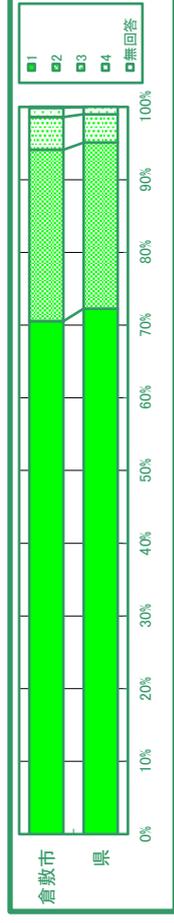
2 (20) 学校の規則を守っていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	64.8	28.7	5.0	1.5	0.0
県	66.2	28.4	4.3	1.1	0.0



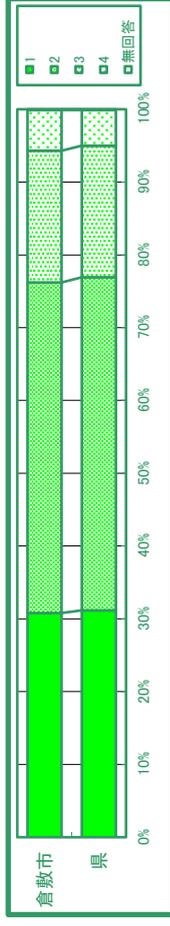
2 (21) 学校では、先生にあいさつをしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	70.6	23.6	4.5	1.3	0.1
県	72.2	22.8	3.9	1.0	0.0



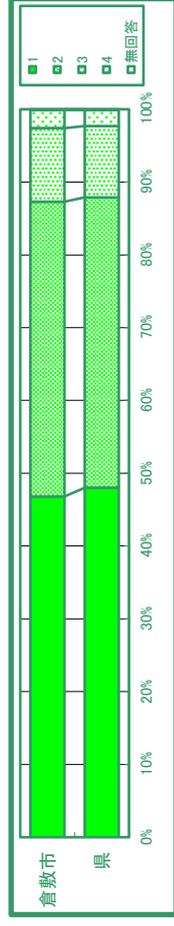
2 (22) 学校の授業では、私語が少なく、落ち着いた雰囲気の中で学習ができていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	30.8	45.4	18.1	5.6	0.1
県	31.2	45.8	18.1	4.9	0.1



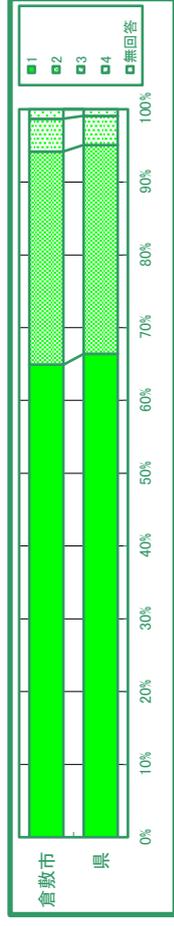
2 (23) 学級の同級生は、学校の規則を守っていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	46.8	40.5	10.1	2.5	0.1
県	48.0	39.9	9.8	2.2	0.1



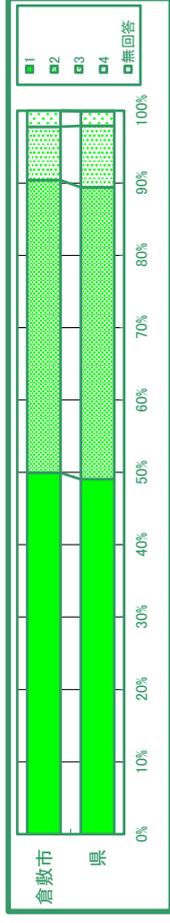
2 (24) 学級の同級生は、先生にあいさつをしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	64.9	29.3	4.5	1.3	0.0
県	66.4	28.7	4.0	0.9	0.0



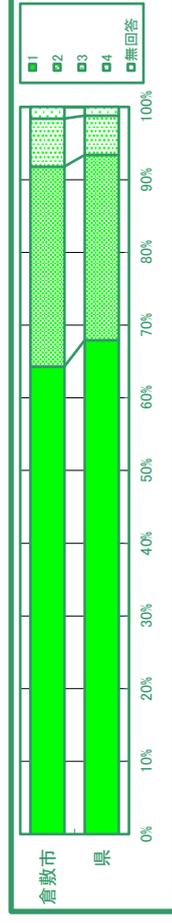
2 (25) 学級の同級生は、授業に集中していた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	49.9	40.4	7.4	2.2	0.0
県	49.1	40.4	8.5	2.0	0.1



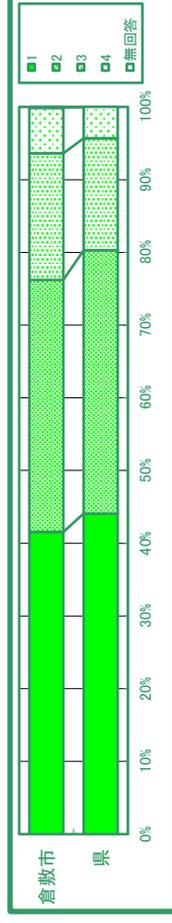
2 (26) 授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	64.3	27.5	6.6	1.6	0.0
県	68.0	25.5	5.4	1.2	0.0



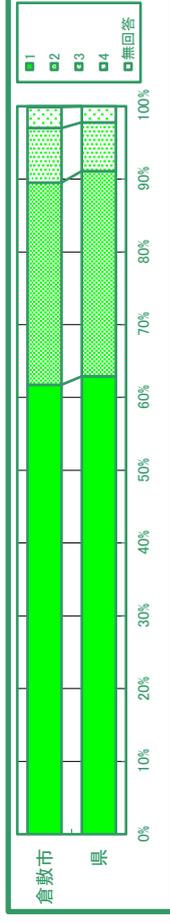
2 (27) 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	41.6	34.7	17.4	6.3	0.1
県	44.1	36.2	15.4	4.3	0.0



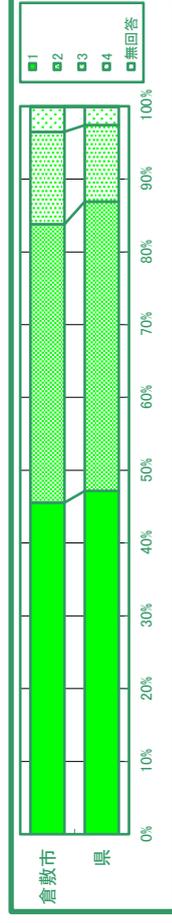
2 (28) 授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	61.8	27.8	7.5	2.9	0.1
県	62.9	28.2	6.7	2.2	0.0



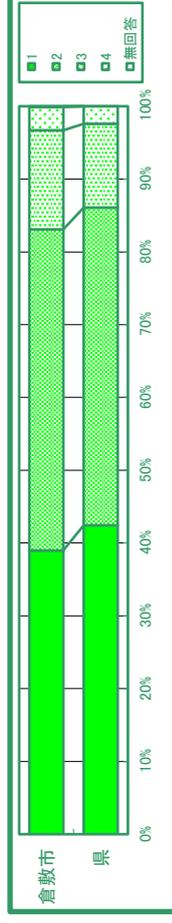
2 (29) 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	45.5	38.2	12.7	3.4	0.1
県	47.2	39.8	10.5	2.5	0.1

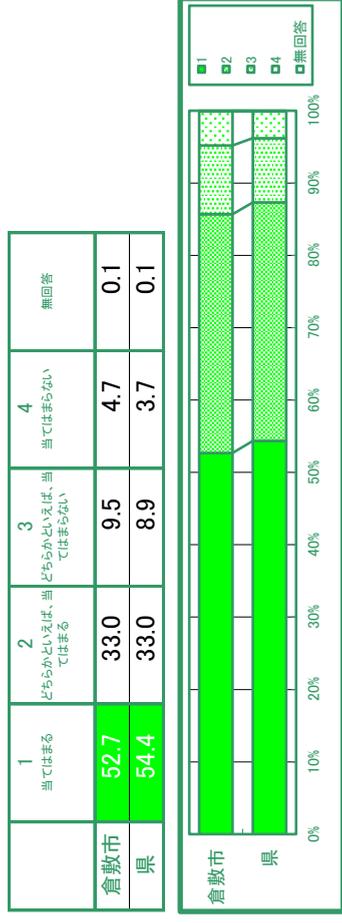


2 (30) 授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思う。

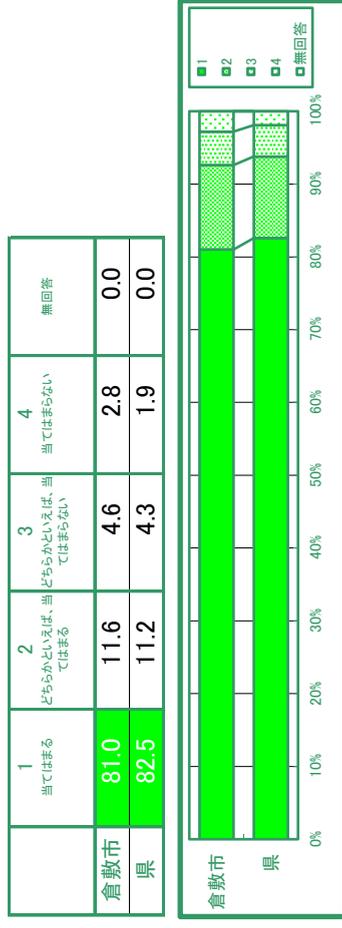
	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	39.0	44.1	13.6	3.2	0.1
県	42.4	43.6	11.5	2.4	0.0



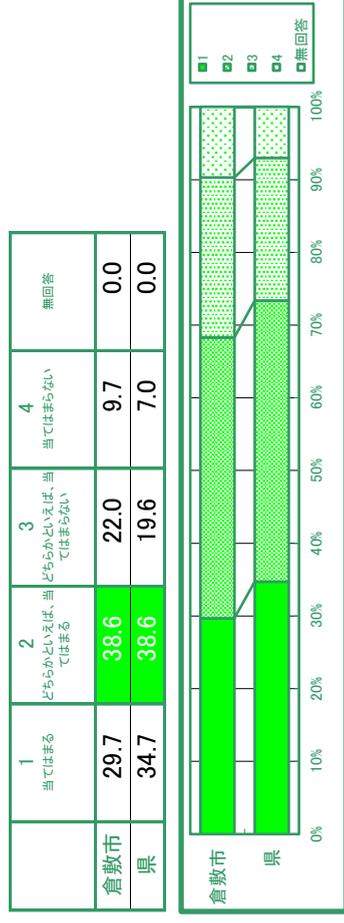
2 (31) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれた。



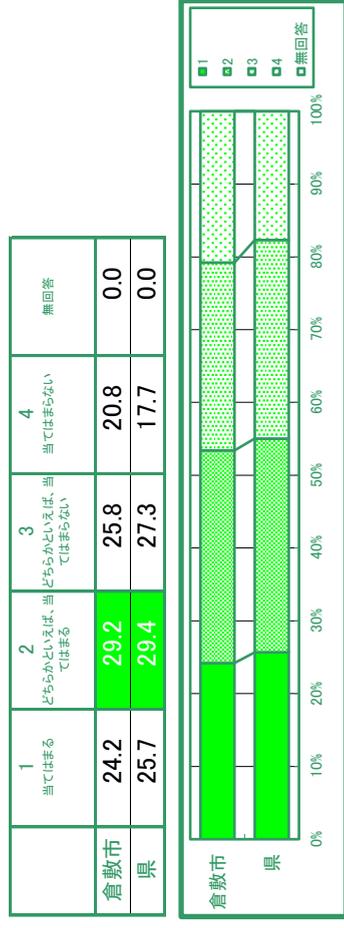
2 (34) 学校の宿題をしていた。



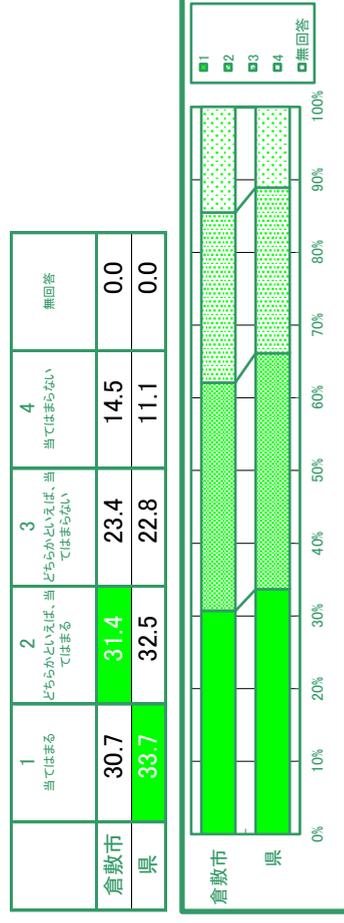
2 (32) 家の人から言われなくても、進んで勉強していた。



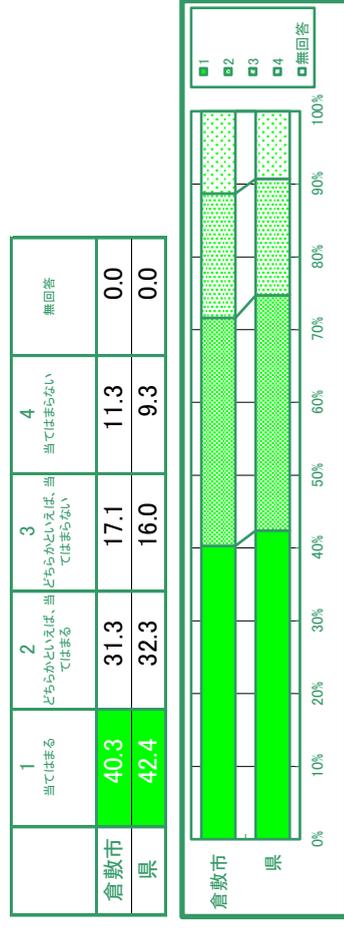
2 (35) 学校の授業の予習をしていた。



2 (33) 自分で計画を立てて勉強をしていた。

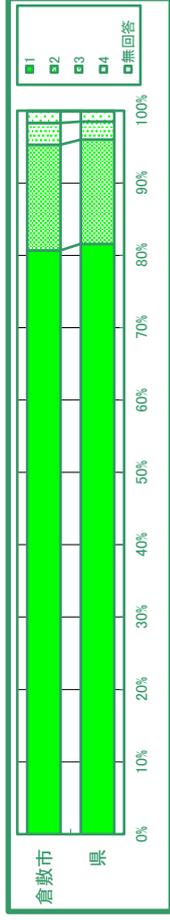


2 (36) 学校の授業の復習をしていた。



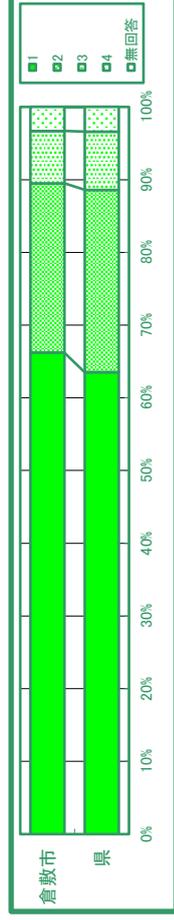
2 (37) 宿題として、何をいつまでに提出しなければいけないかが分かっていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	80.7	14.6	3.0	1.6	0.1
県	81.6	14.4	2.5	1.4	0.1



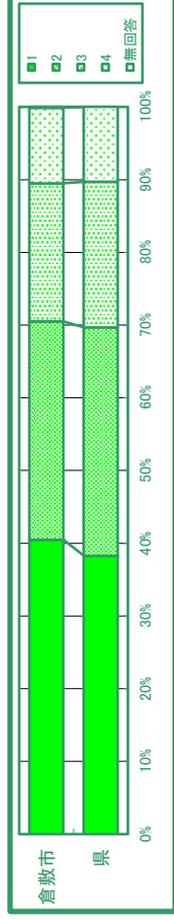
2 (38) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)と学校での出来事について話すことができましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
倉敷市	66.2	23.3	7.2	3.3	0.0
県	63.5	25.1	8.0	3.4	0.0



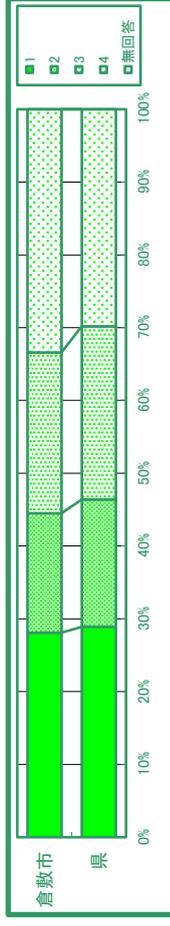
2 (39) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)と将来のことについて話すことができましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
倉敷市	40.5	30.0	19.0	10.4	0.1
県	38.3	31.4	20.0	10.3	0.0



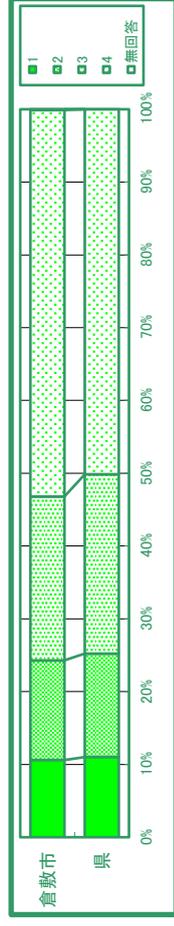
2 (40) 地域の大人(学校や塾・習い事の先生は除きます。)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
倉敷市	28.1	16.4	22.1	33.4	0.0
県	28.9	17.5	23.8	29.8	0.0



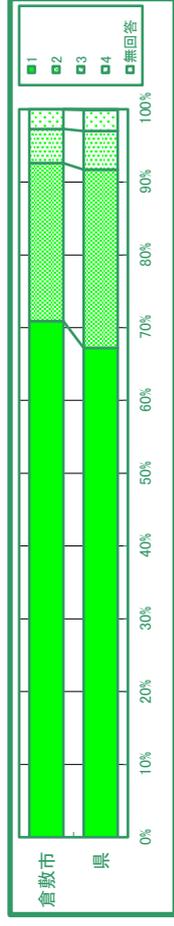
2 (41) 放課後など、授業時間以外に先生から勉強を教えてもらうことができましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
倉敷市	10.6	13.7	22.5	53.1	0.1
県	11.0	14.2	24.6	50.1	0.0

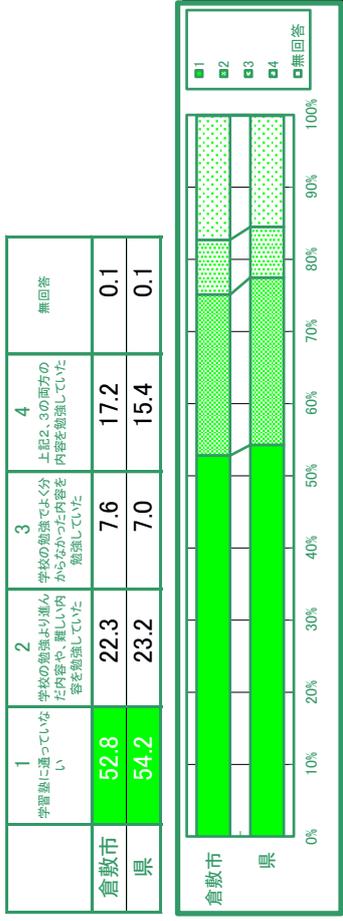


2 (42) 提出した宿題は、どのくらいで返されていきましたか。

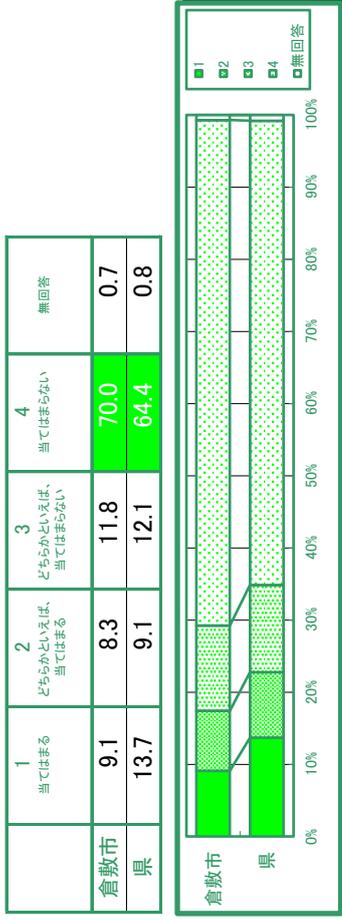
	1 だいたい当日	2 だいたい翌日	3 だいたい2日後	4 だいたい3日後以降	無回答
倉敷市	70.9	21.7	4.7	2.7	0.0
県	67.2	24.5	5.3	2.9	0.1



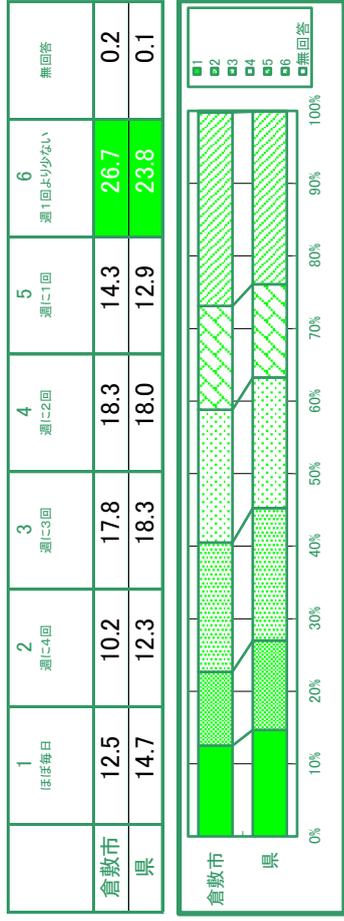
2 (43) 学習塾(家庭教師の先生に教わっている場合も含みます。)で勉強していましたか。



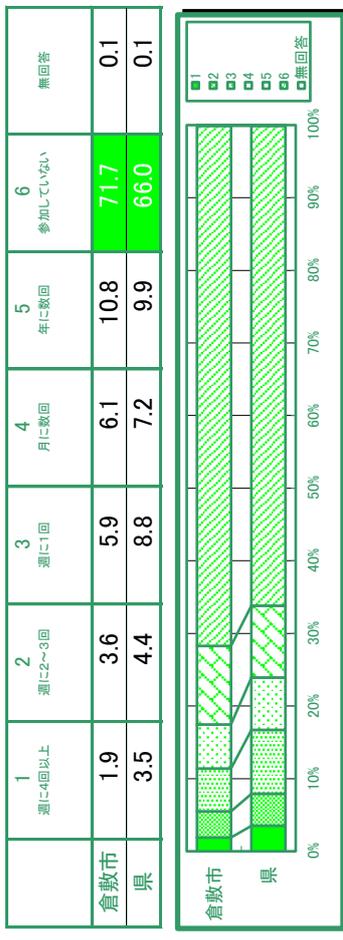
2 (44) 放課後などに学校で行われる補充学習(授業以外の学習)に参加していた。



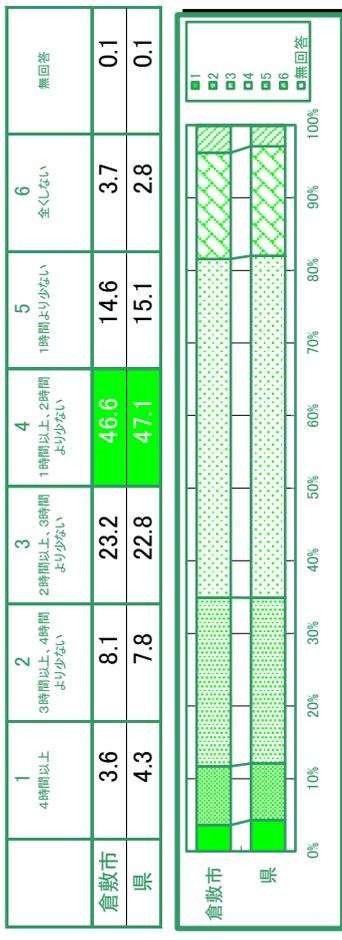
2 (45) 朝、授業前の短時間の学習(読書は除きます。)を、どのくらいしましたか。



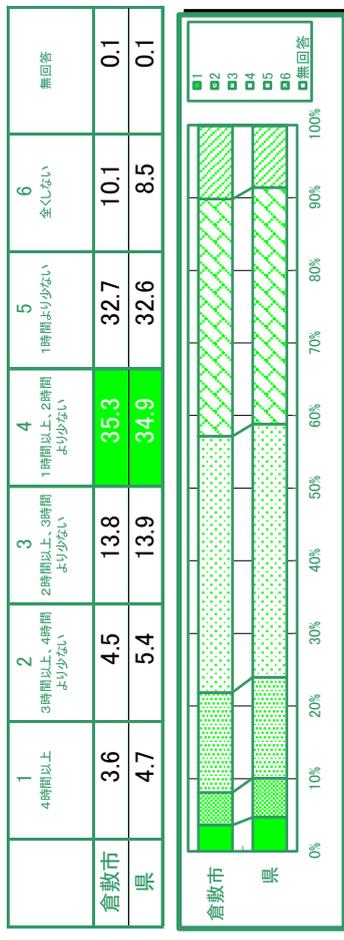
2 (46) 放課後、学校で行われる補充学習(授業以外の学習)に、どのくらい参加していましたか。



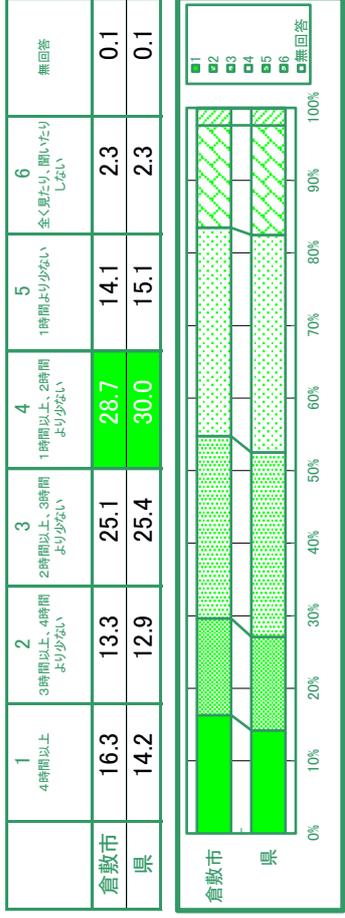
2 (47) 学校の授業時間以外に、普設(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をされていましたか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まれます。)



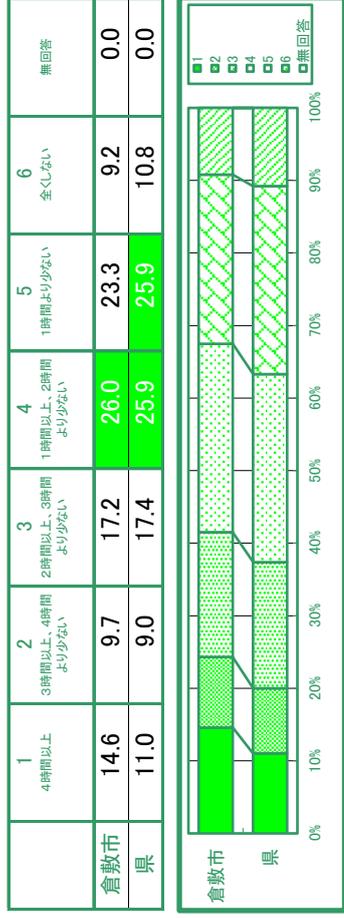
2 (48) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をされていましたか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まれます。)



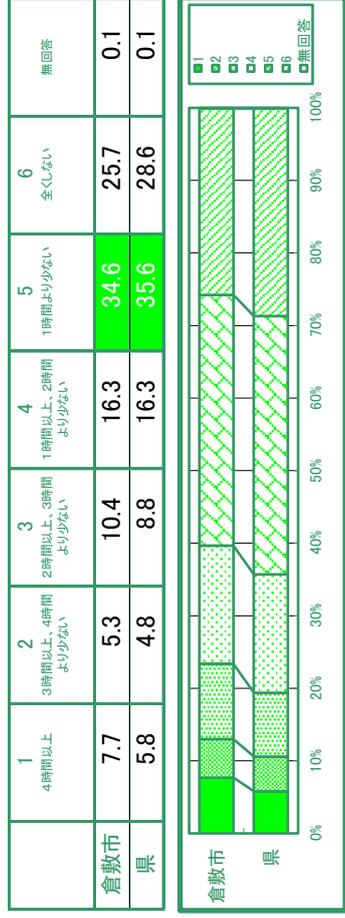
2 (49) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを昇たり、聞いたりしてましたか。(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除きます。)



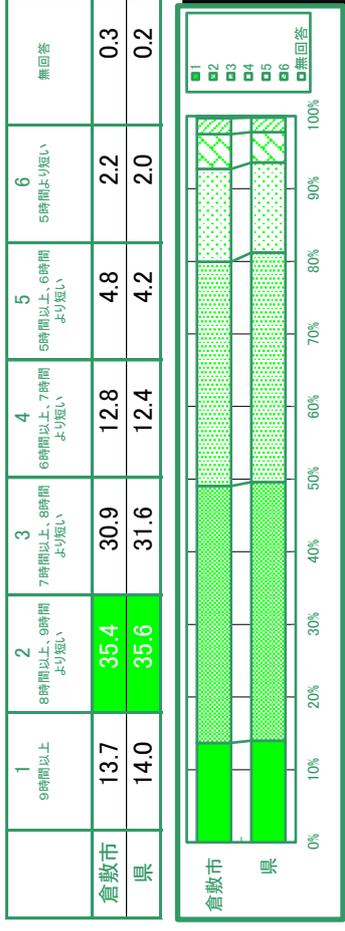
2 (50) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含まれます。)をしてましたか。



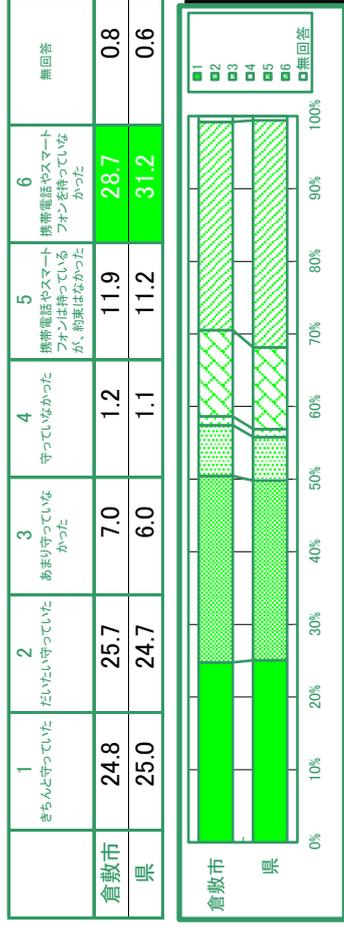
2 (51) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしてましたか。(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除きます。)



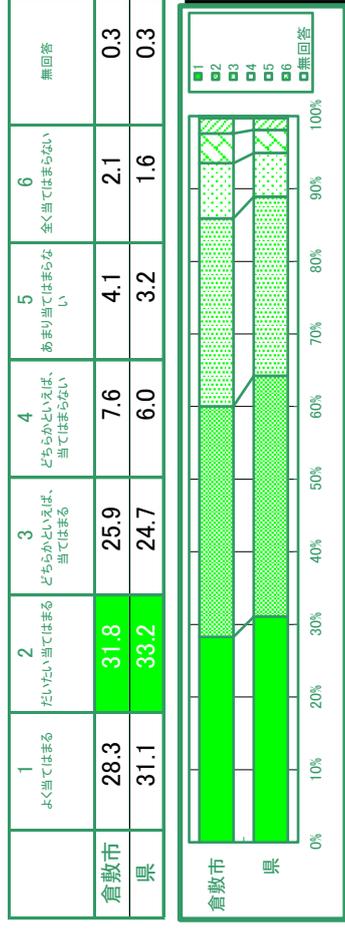
2 (52) 学校に行く日は、1日に何時間くらい睡眠をとりましたか。



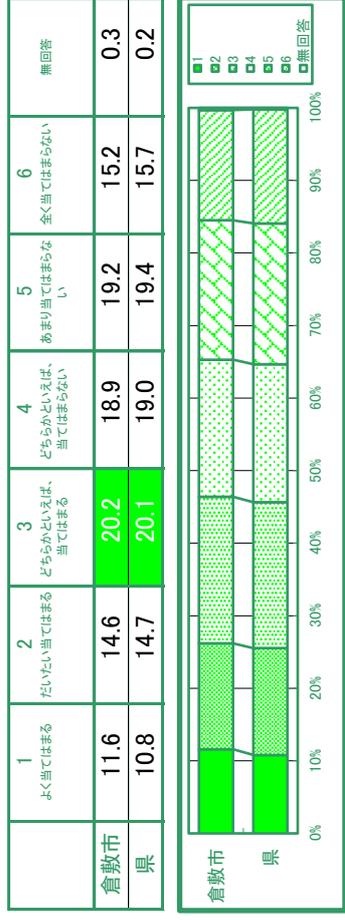
2 (53) 携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守ってましたか。



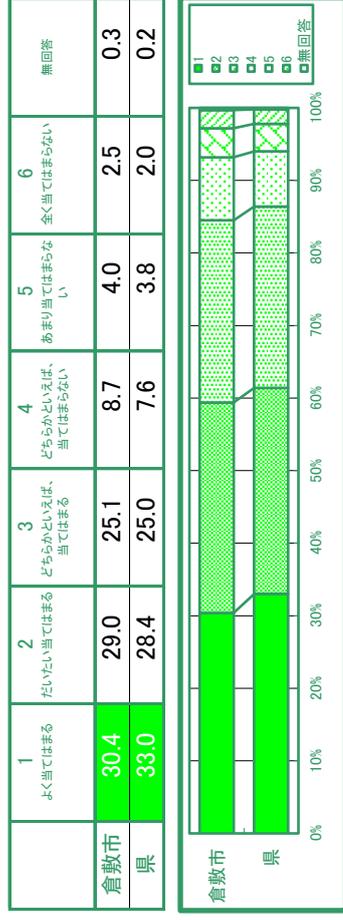
3 (54) 学習によっていろいろな考え方ができるようになる。



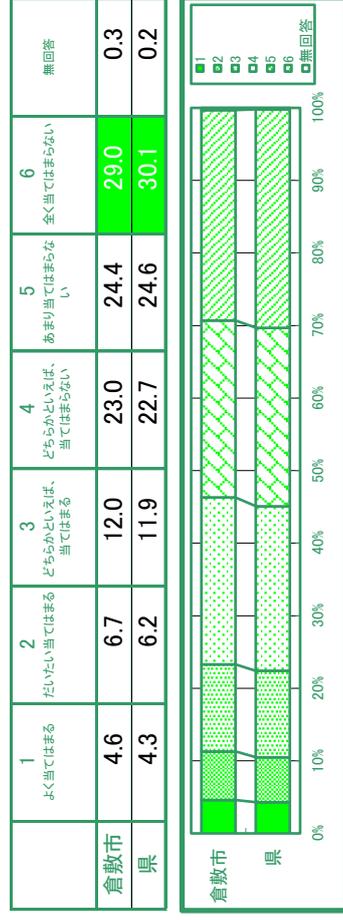
3 (55) 学習では、答えの理由が分からなくても問題のやり方を覚えればよい。



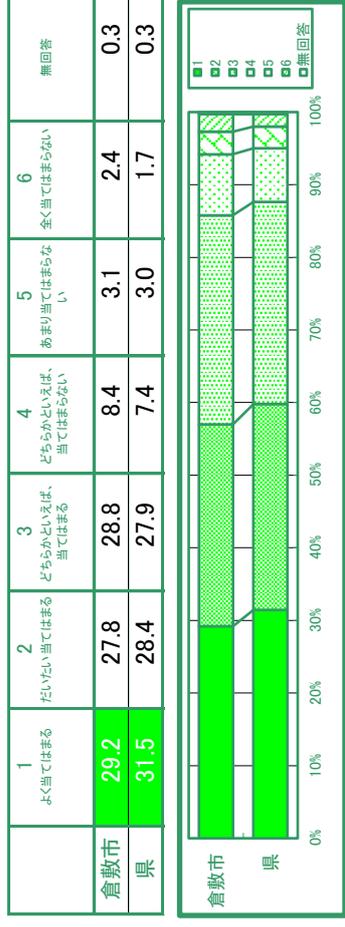
3 (56) 学習したことが自分の生活に役立っている。



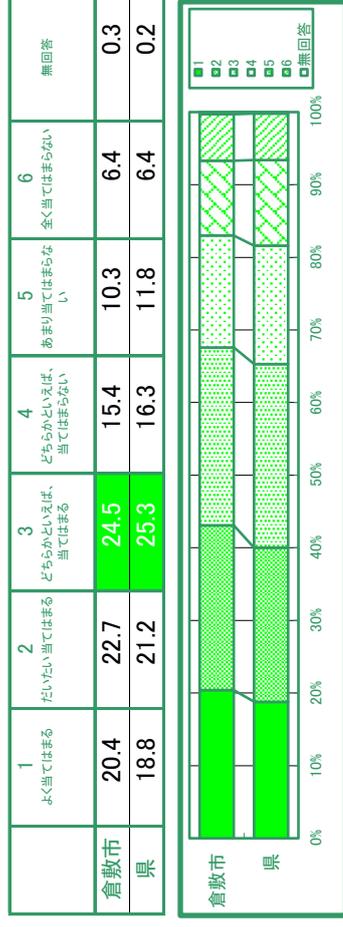
3 (57) 学習では、やり方が間違っていないでも答えが合っていればよい。



3 (58) 学習によって身の回りの回りのことが分かるようになる。



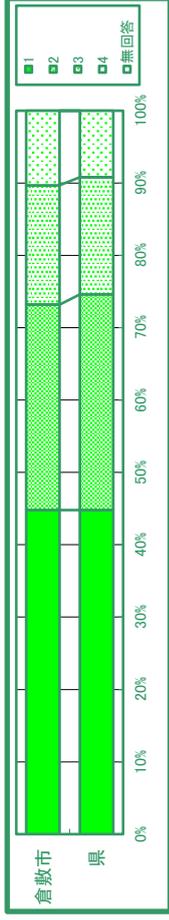
3 (59) 学習では、テストの点数をとれることが一番大事だ。



# 中学2年生

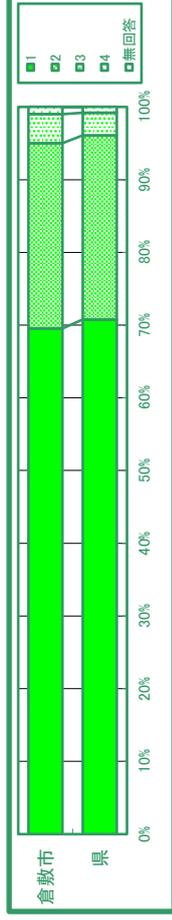
1 (1) 将来の夢や目標を持っている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	44.8	28.4	16.5	10.3	0.0
県	44.8	29.8	16.2	9.2	0.0



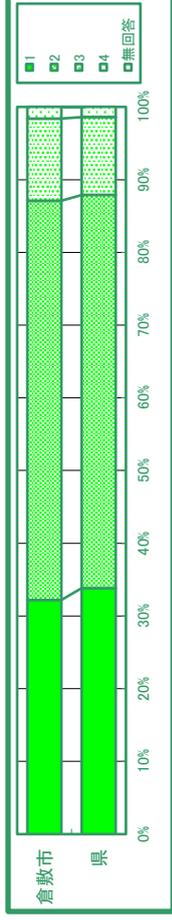
1 (2) 自分の将来のために、勉強することは大切だと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	69.6	25.5	4.0	1.0	0.0
県	70.7	25.3	3.1	0.8	0.0



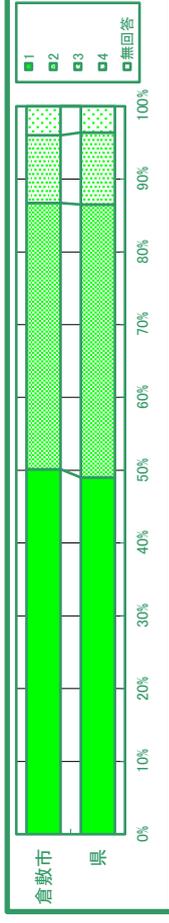
1 (3) 人が困っているときは、進んで助けている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	32.2	54.9	11.3	1.6	0.0
県	33.8	54.0	10.7	1.4	0.0



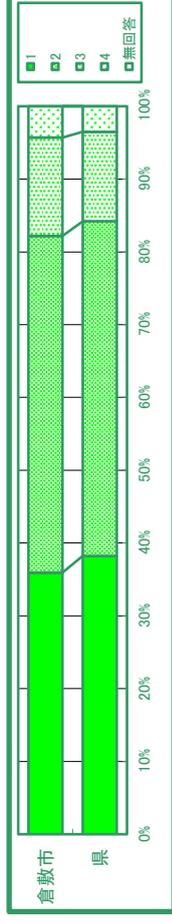
1 (4) 自分が住んでいる地域が好きである。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	50.2	36.6	9.3	4.0	0.0
県	49.0	37.5	9.9	3.6	0.0



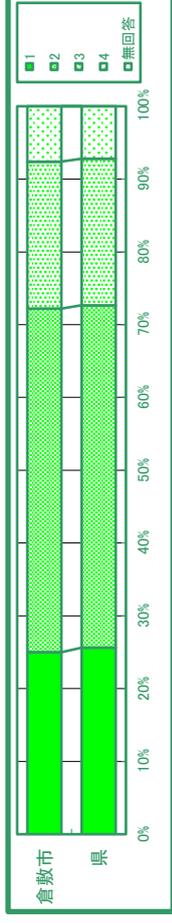
1 (5) 自分が住んでいる地域の人が好きである。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	35.9	46.2	13.5	4.3	0.0
県	38.2	45.9	12.3	3.5	0.0



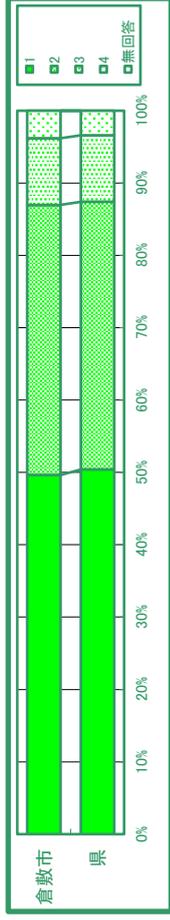
1 (6) 自分には、よいところがあると思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	25.0	47.2	20.2	7.6	0.0
県	25.6	47.0	20.1	7.2	0.0



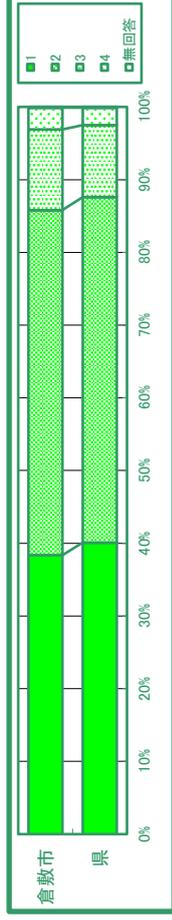
1 (7) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)は、あなたのよいところを認めてくれている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	49.6	37.3	9.2	3.8	0.0
県	50.4	37.0	9.2	3.4	0.0



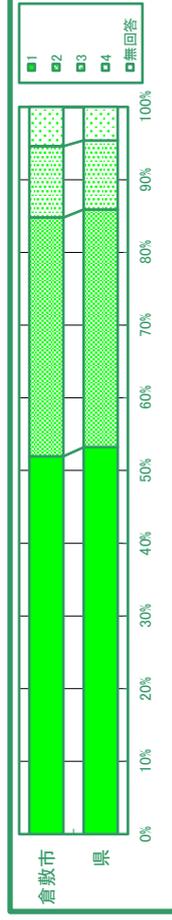
1 (8) 先生は、あなたのよいところを認めてくれている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	38.4	47.5	11.1	3.0	0.1
県	40.1	47.5	9.9	2.4	0.1



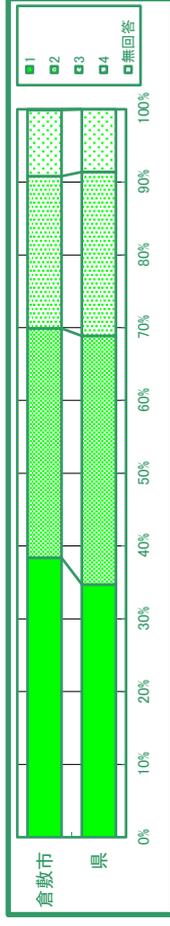
1 (9) 学校に行くのは楽しい。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	51.9	32.8	9.8	5.4	0.0
県	53.2	32.7	9.5	4.6	0.0



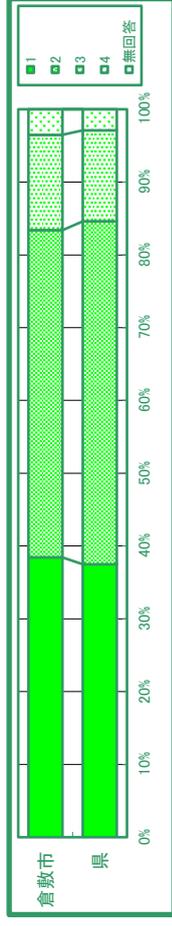
1 (10) 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	38.4	31.5	20.9	9.1	0.1
県	34.7	34.1	22.5	8.6	0.0



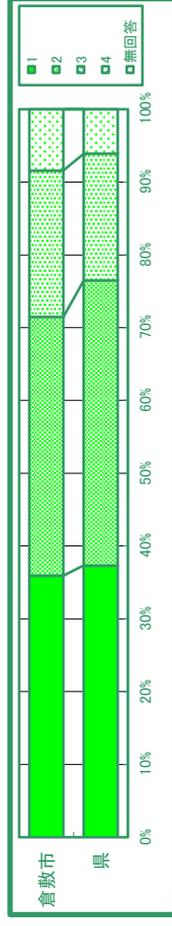
1 (11) 国語の授業の内容はよく分かる。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	38.4	44.9	13.1	3.5	0.0
県	37.5	47.1	12.5	2.9	0.0



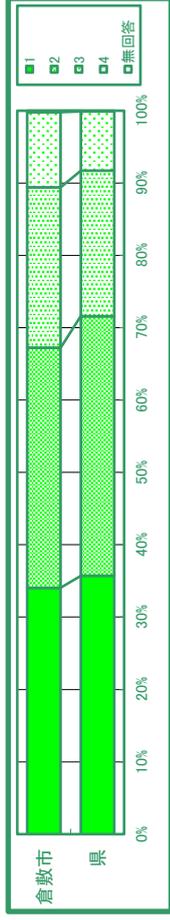
1 (12) 数学の授業の内容はよく分かる。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	35.9	35.5	20.1	8.4	0.0
県	37.3	39.1	17.4	6.1	0.0



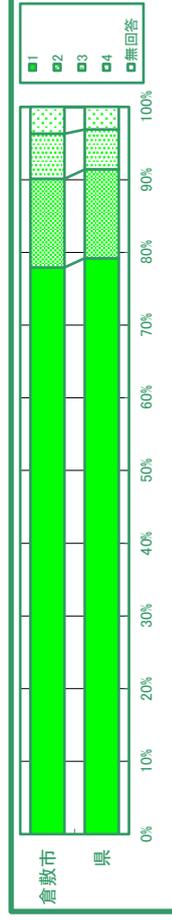
1 (13) 英語の授業の内容はよく分かる。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	34.1	33.2	22.2	10.4	0.2
県	35.7	35.9	20.1	8.2	0.1



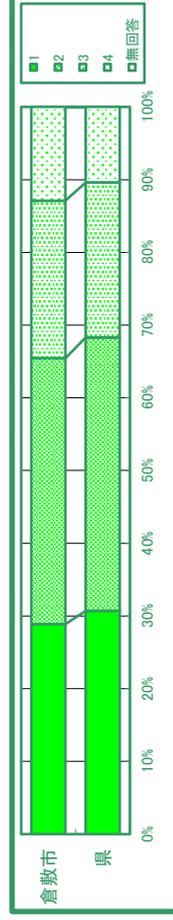
2 (14) 朝食を毎日食べていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	78.0	12.2	6.2	3.7	0.0
県	79.2	12.2	5.5	3.1	0.0



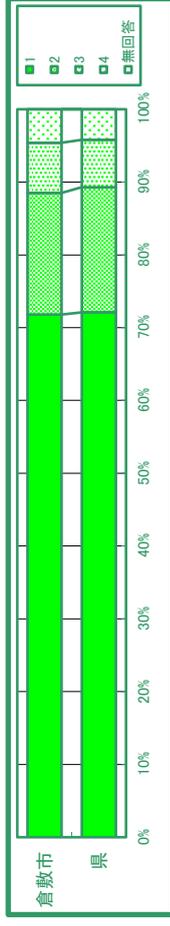
2 (15) 毎日、同じくらいの時刻に寝ていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	28.9	36.6	21.7	12.9	0.0
県	30.7	37.6	21.3	10.4	0.0



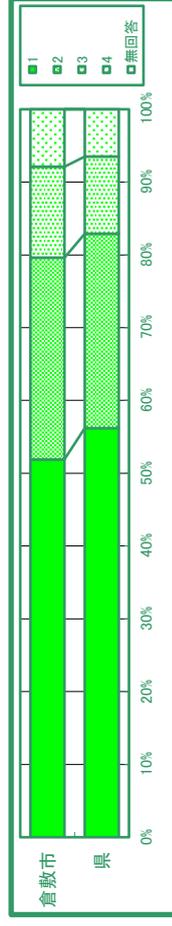
2 (16) 家の人に、「行ってきます」「ただいま」などのあいさつをしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	71.8	16.7	6.9	4.6	0.0
県	72.1	17.2	6.5	4.2	0.0



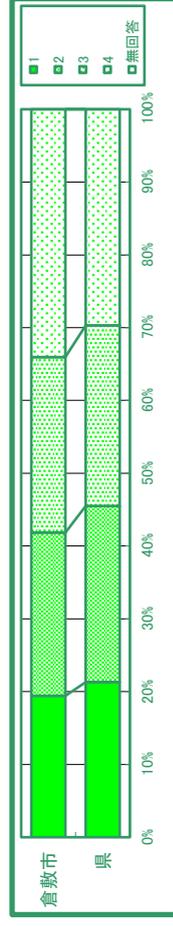
2 (17) 出かけるときは、家の人に行き先を言っていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	51.9	27.7	12.5	7.9	0.0
県	56.2	26.7	10.6	6.5	0.0



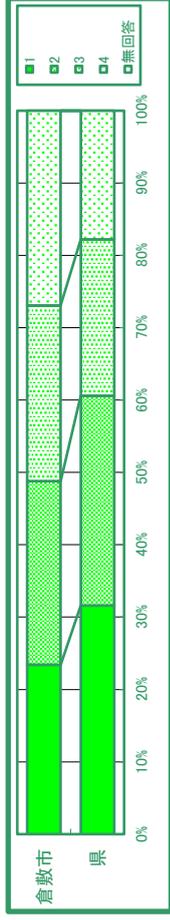
2 (18) テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	19.4	22.4	24.1	34.0	0.0
県	21.3	24.2	24.8	29.7	0.0



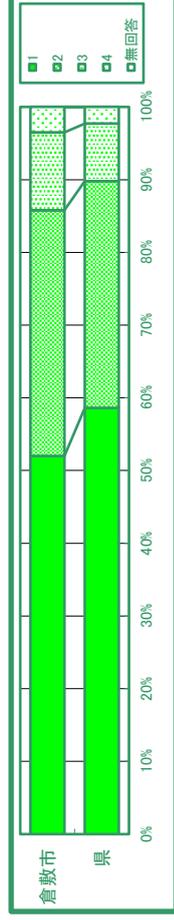
2 (19) 今住んでいる地域の行事に参加していた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	23.4	25.4	24.3	26.9	0.0
県	31.6	29.0	21.6	17.8	0.0



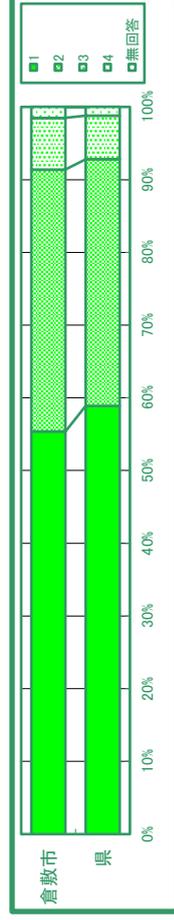
2 (20) 近所の人にあつたときは、あいさつをしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	52.0	33.8	10.7	3.5	0.0
県	58.6	31.2	7.9	2.3	0.0



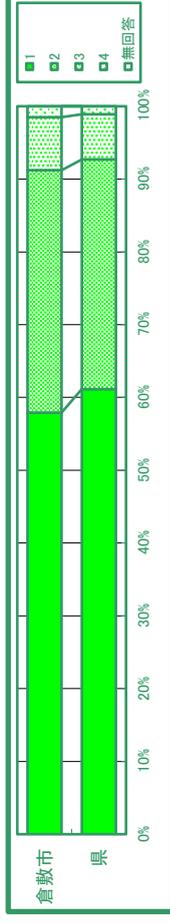
2 (21) 学校の規則を守っていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	55.3	36.0	7.1	1.5	0.0
県	58.9	33.9	6.0	1.2	0.0



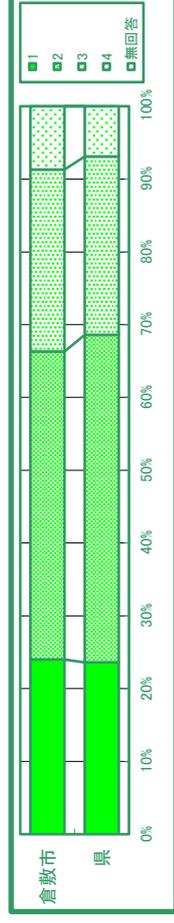
2 (22) 学校では、先生にあいさつをしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	57.9	33.3	7.3	1.5	0.0
県	61.1	31.5	6.2	1.1	0.0



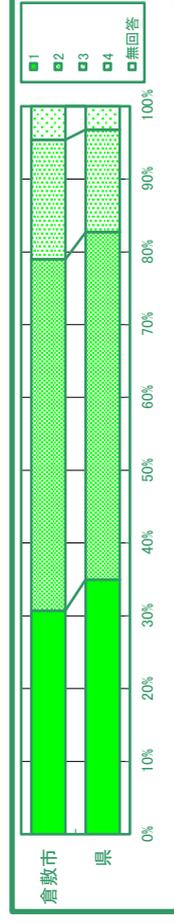
2 (23) 学校の授業では、私語が少なく、落ち着いた雰囲気の中で学習ができていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	24.0	42.3	25.0	8.7	0.0
県	23.6	45.0	24.5	6.9	0.0



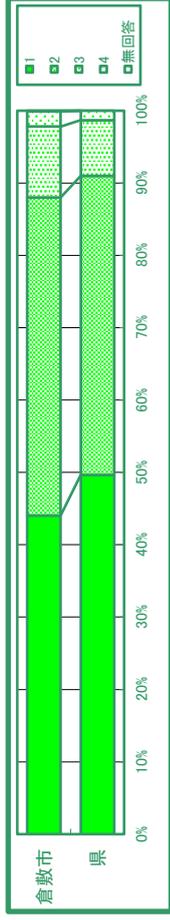
2 (24) 学級の同級生は、学校の規則を守っていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	30.7	48.2	16.4	4.6	0.0
県	35.0	47.7	14.1	3.2	0.0



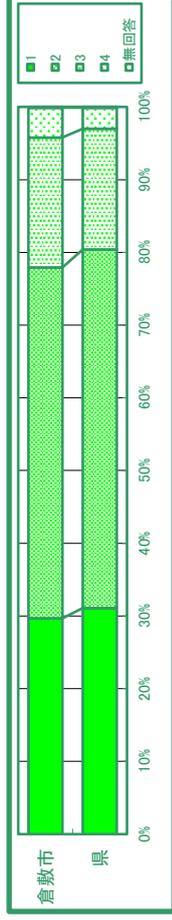
2 (25) 学級の同級生は、先生にあいさつをしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	44.1	44.0	9.8	2.1	0.1
県	49.6	41.3	7.7	1.3	0.0



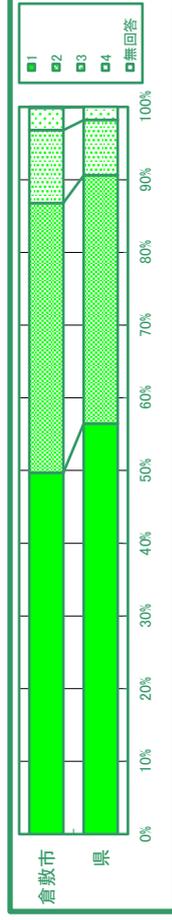
2 (26) 学級の同級生は、授業に集中していた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	29.7	48.3	17.9	4.1	0.1
県	31.1	49.3	16.6	2.9	0.1



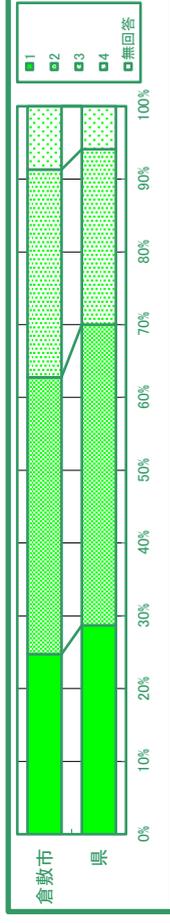
2 (27) 授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	49.7	37.1	10.0	3.1	0.1
県	56.4	34.1	7.6	1.8	0.0



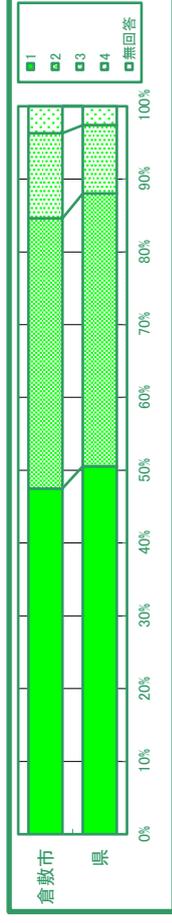
2 (28) 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	24.7	38.0	28.5	8.7	0.0
県	28.7	41.3	24.1	5.9	0.0



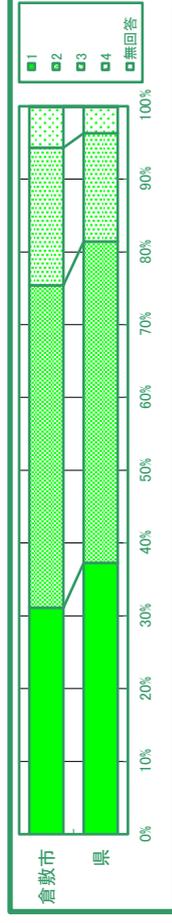
2 (29) 授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	47.5	37.1	11.7	3.7	0.0
県	50.6	37.5	9.4	2.6	0.0

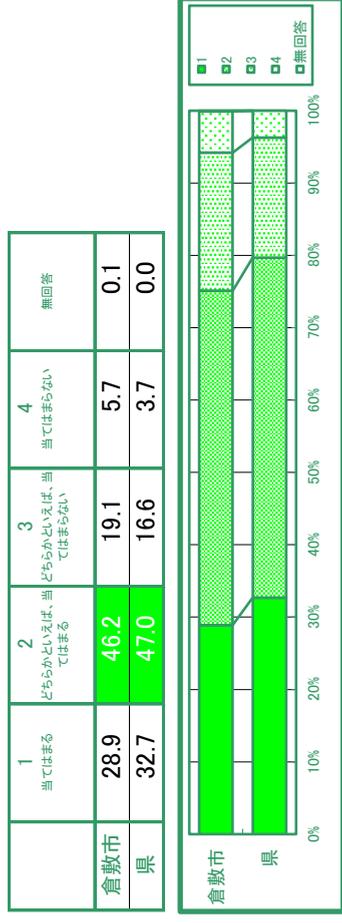


2 (30) 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う。

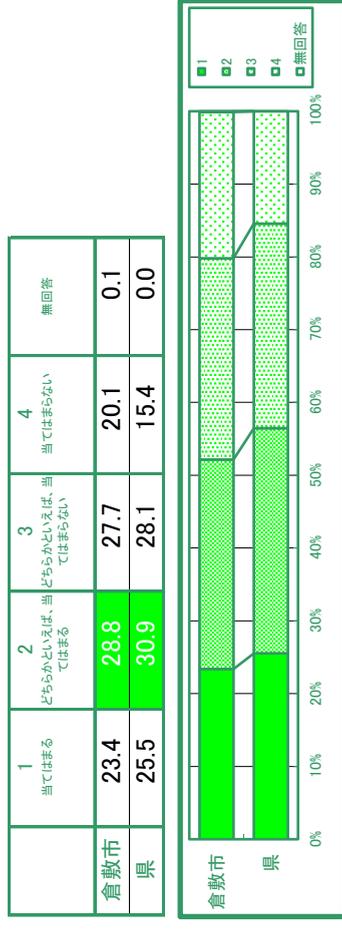
	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	31.1	44.3	18.9	5.6	0.1
県	37.3	44.2	14.9	3.6	0.1



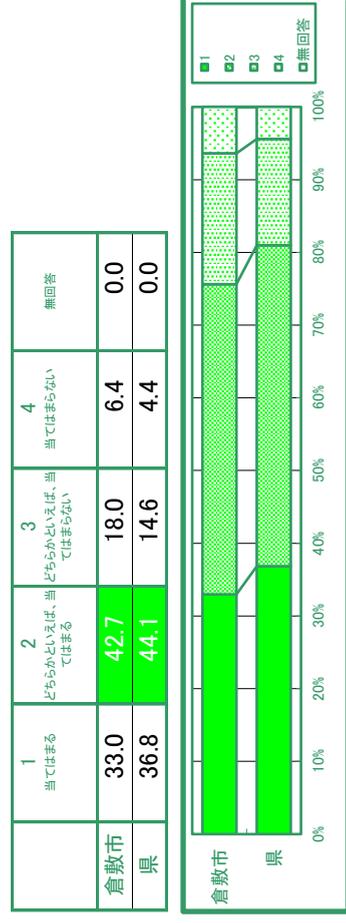
2 (31) 授業で、生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかり伝えていたと思う。



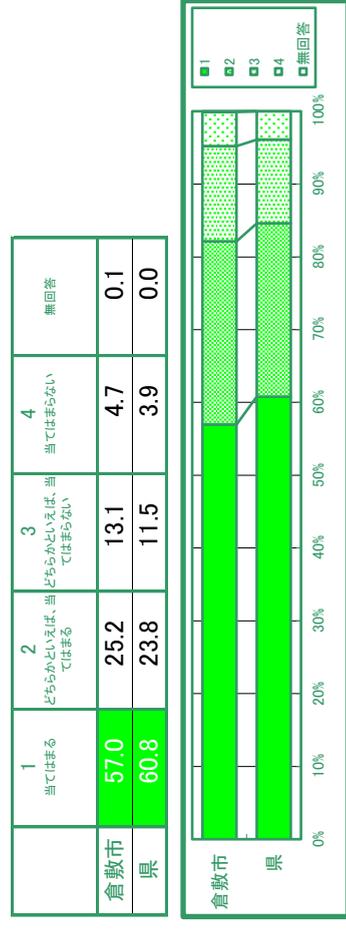
2 (34) 自分で計画を立てて勉強をしていた。



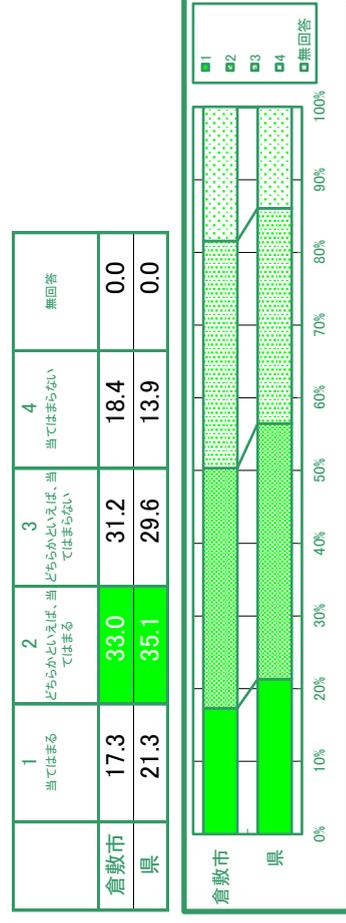
2 (32) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれた。



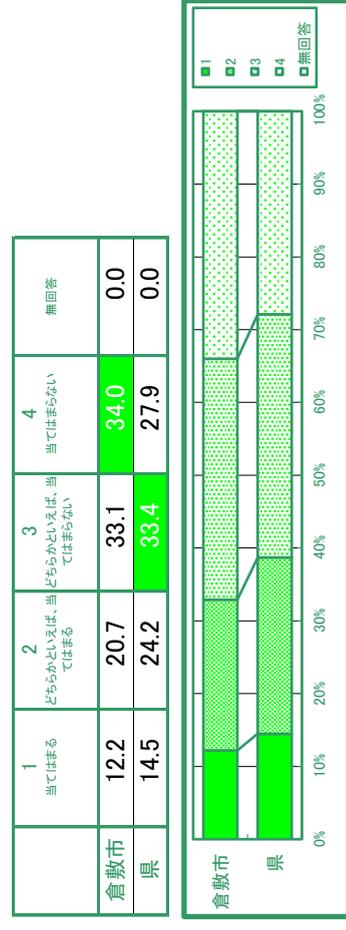
2 (35) 学校の宿題をしていた。



2 (33) 家の人から言われなくても、進んで勉強していた。

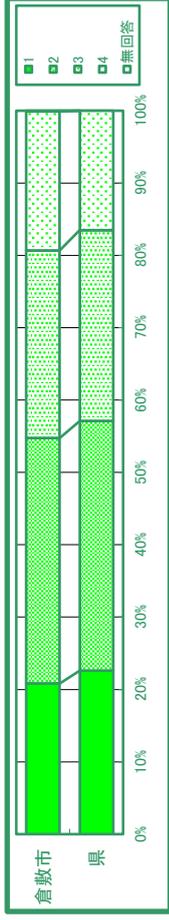


2 (36) 学校の授業の予習をしていた。



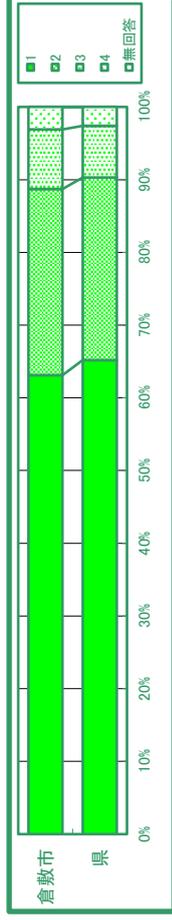
2 (37) 学校の授業の復習をしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	20.8	33.9	25.9	19.2	0.1
県	22.6	34.5	26.4	16.5	0.0



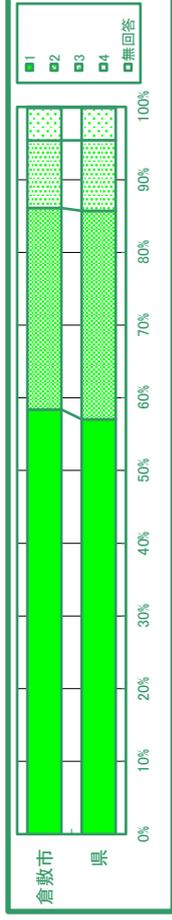
2 (38) 宿題として、何をいつまでに提出しなければならぬかが分かっていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	63.1	25.6	8.2	3.1	0.0
県	65.2	25.1	7.1	2.6	0.0



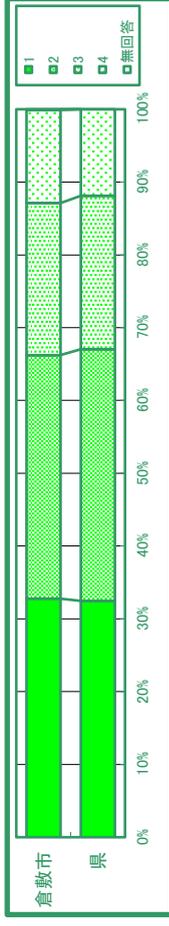
2 (39) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)と学校での出来事について話すことができましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
倉敷市	58.4	27.7	9.3	4.5	0.1
県	57.1	28.7	9.7	4.5	0.1



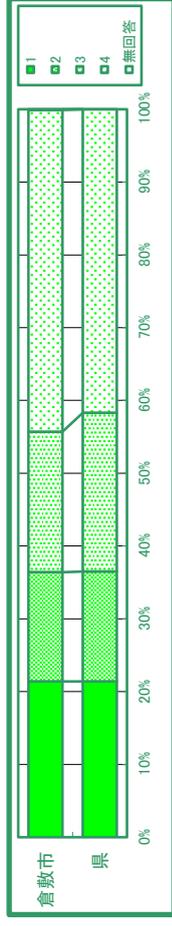
2 (40) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)と将来のことについて話すことができましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
倉敷市	32.8	33.5	20.9	12.8	0.1
県	32.5	34.6	21.1	11.9	0.0



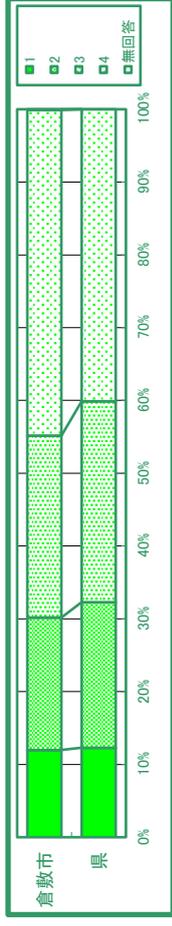
2 (41) 地域の大人(学校や塾・習い事の先生は除きます。)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
倉敷市	21.4	15.0	19.3	44.2	0.1
県	21.4	15.1	21.8	41.7	0.0



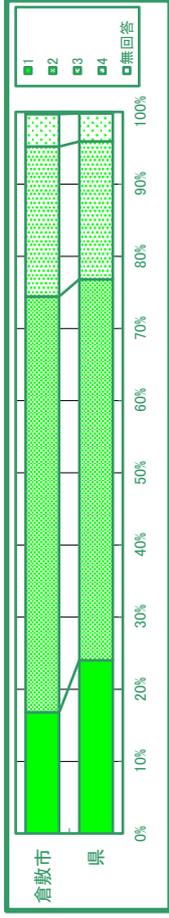
2 (42) 放課後など、授業時間以外に先生から勉強を教えてもらうことができましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
倉敷市	12.0	18.2	25.0	44.8	0.1
県	12.3	20.0	27.6	40.1	0.0



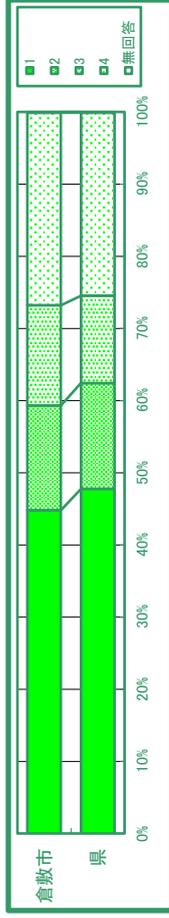
2 (43) 提出した宿題は、どのくらいで返されていますか。

	1 だいたい当日	2 だいたい翌日	3 だいたい2日後	4 だいたい3日後以降	無回答
倉敷市	16.8	57.7	20.8	4.5	0.3
県	24.0	52.8	19.1	3.9	0.2



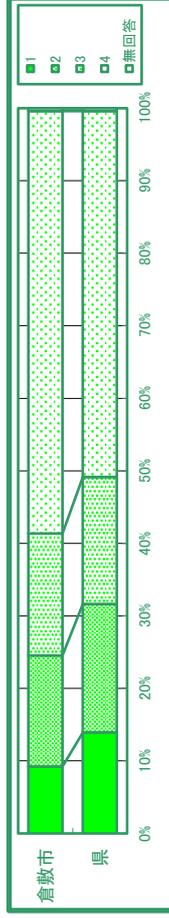
2 (44) 学習塾(家庭教師の先生に教わっている場合も含みます。)で勉強していましたか。

	1 学習塾に通っていない	2 学校の勉強より進んだ内容や、難しい内容を勉強していた	3 学校の勉強で十分だった内容や、簡単な内容を勉強していた	4 上記2、3の両方の内容を勉強していた	無回答
倉敷市	44.8	14.5	13.9	26.7	0.1
県	47.8	14.7	12.1	25.4	0.1



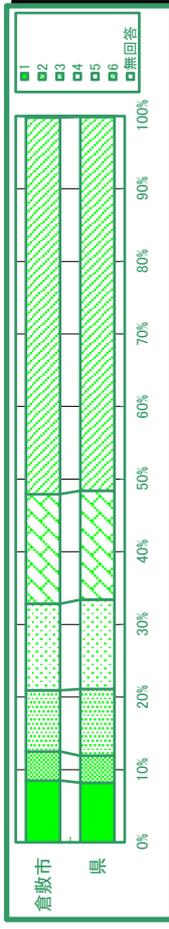
2 (45) 放課後などに学校で行われる補充学習(授業以外の学習)に参加していましたか。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当てはまる	3 どちらかといえば、当てはまらない	4 当てはまらない	無回答
倉敷市	9.2	15.3	16.8	58.2	0.4
県	13.9	17.7	17.5	50.4	0.4



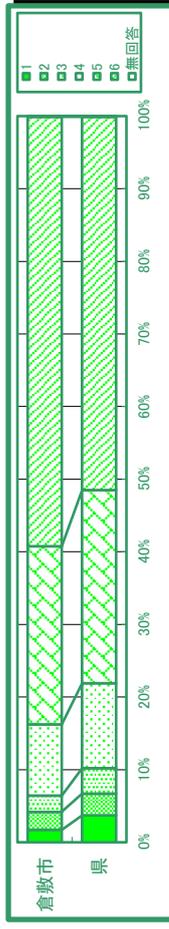
2 (46) 朝、授業前の短時間の学習(読書は除きます。)を、どのくらいしましたか。

	1 ほぼ毎日	2 週に4回	3 週に3回	4 週に2回	5 週に1回	6 週1回より少ない	無回答
倉敷市	8.5	4.0	8.4	11.9	15.1	51.8	0.2
県	8.2	3.7	9.2	12.3	15.0	51.5	0.1



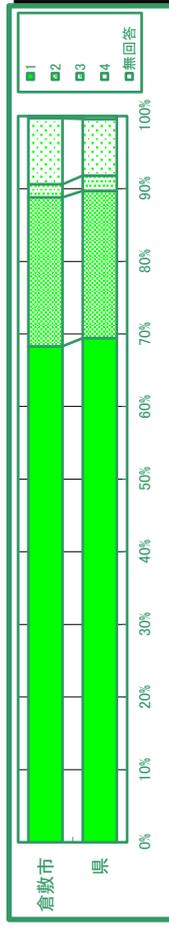
2 (47) 放課後、学校で行われる補充学習(授業以外の学習)に、どのくらい参加していましたか。

	1 週に4回以上	2 週に2~3回	3 週に1回	4 月に数回	5 年に数回	6 参加していない	無回答
倉敷市	1.7	2.5	2.2	9.8	24.5	59.1	0.1
県	3.7	3.0	3.5	11.7	26.6	51.4	0.1

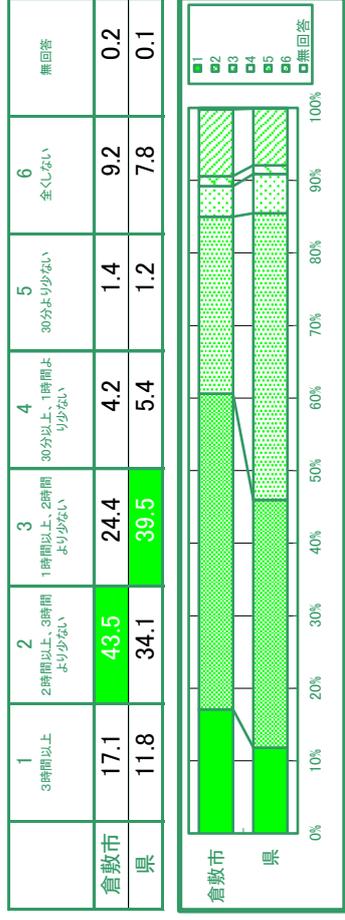


2 (48) 学校の部活動に参加していましたか。

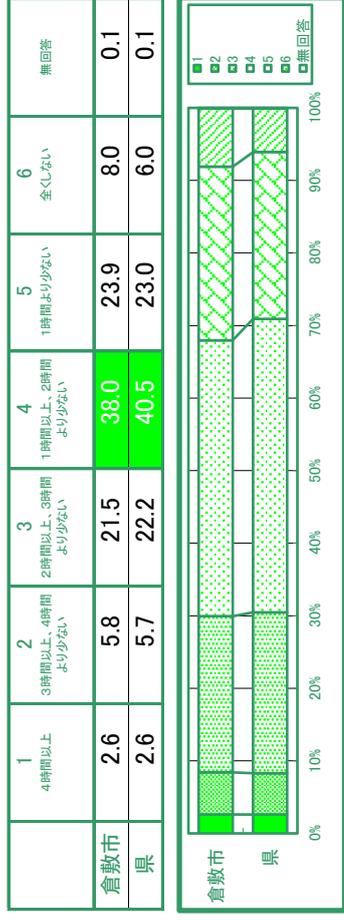
	1 運動部だけ参加していた	2 文化部だけ参加していた	3 運動部と文化部の両方に参加していた	4 運動部、文化部のどちらにも参加していない	無回答
倉敷市	68.3	20.5	1.8	9.1	0.3
県	69.5	20.3	2.1	7.8	0.4



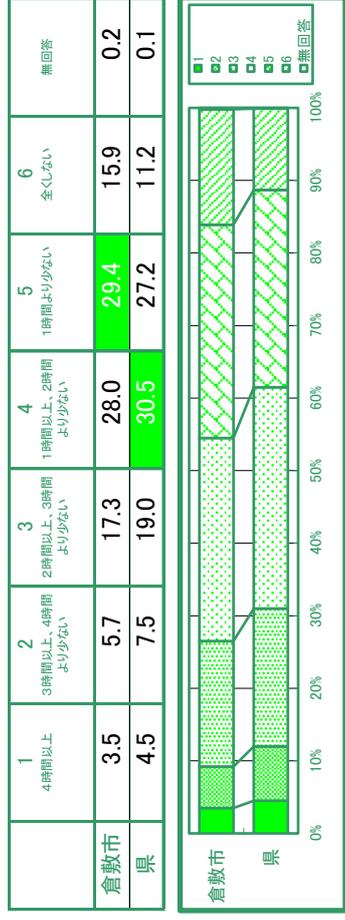
2 (49) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、部活動をしていましたか。



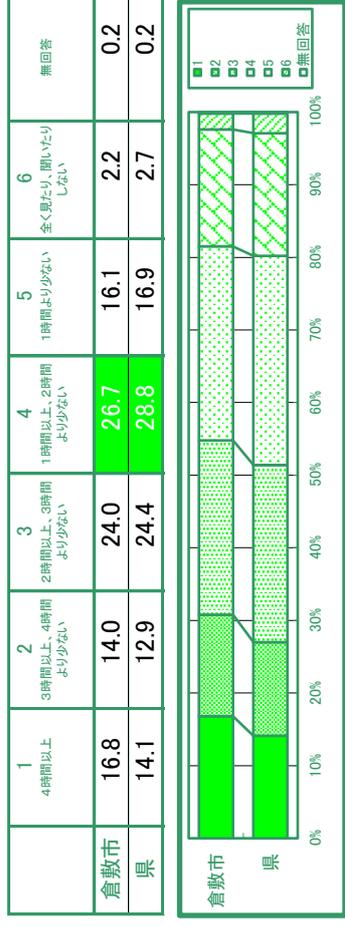
2 (50) 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていましたか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まれます。)



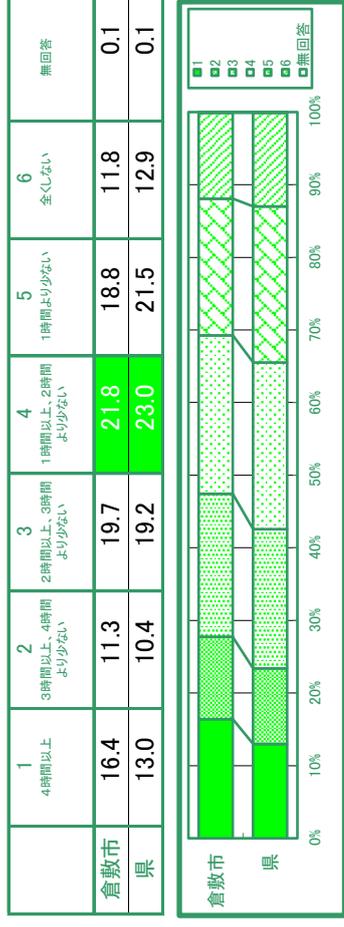
2 (51) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていましたか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まれます。)



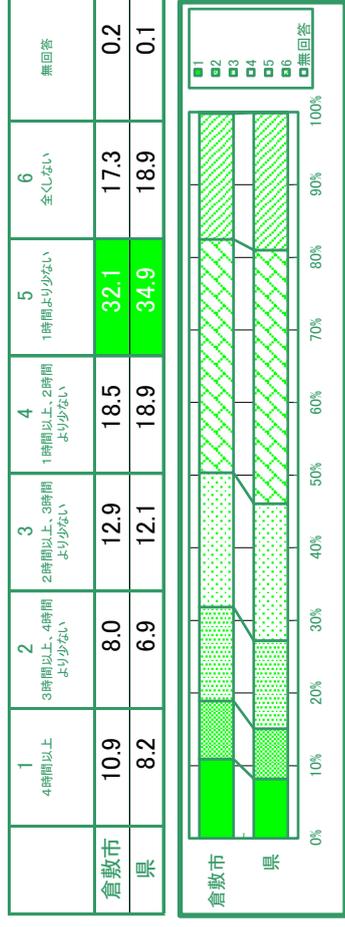
2 (52) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを昇たり、聞いたりしていましたか。(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除きます。)



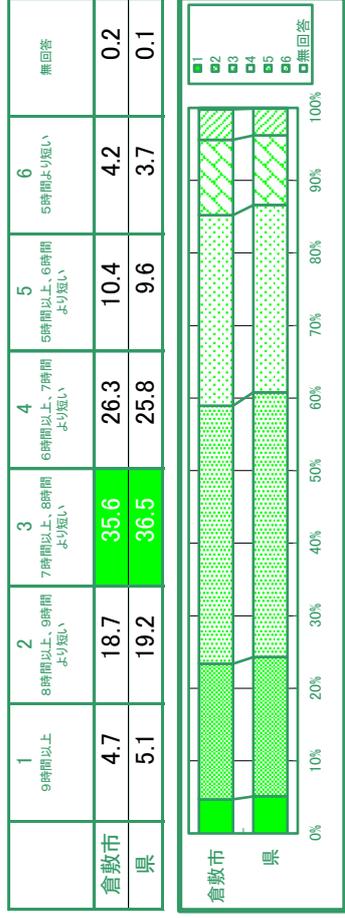
2 (53) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含まれます。)をしていましたか。



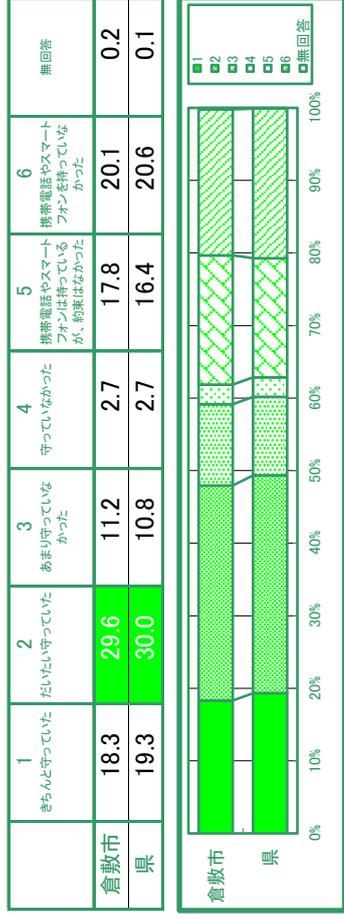
2 (54) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしていましたか。(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除きます。)



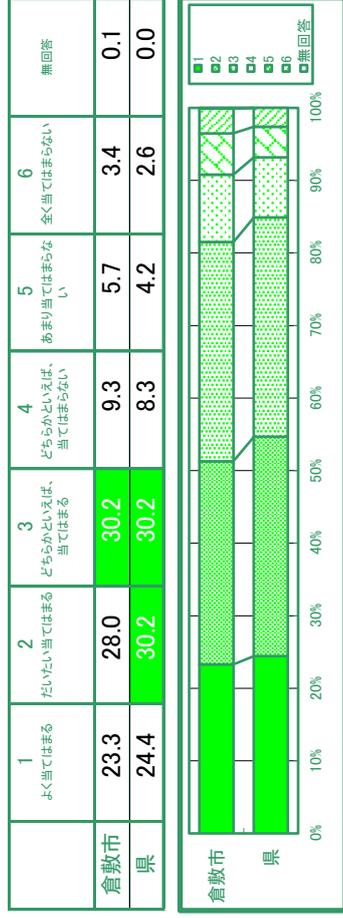
2 (55) 学校に行く日は、1日に何時間くらい睡眠をとりましたか。



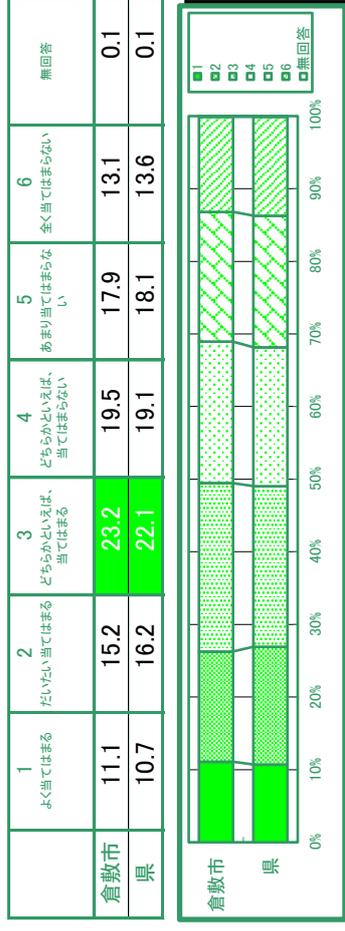
2 (56) 携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていましたか。



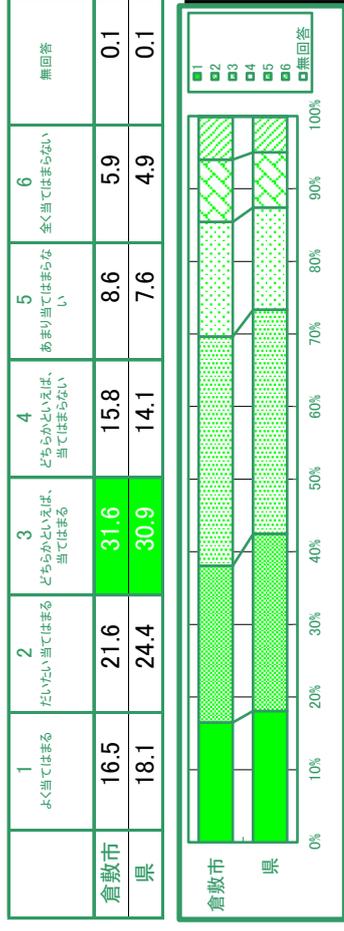
3 (57) 学習によっていろいろな考え方ができるようになる。



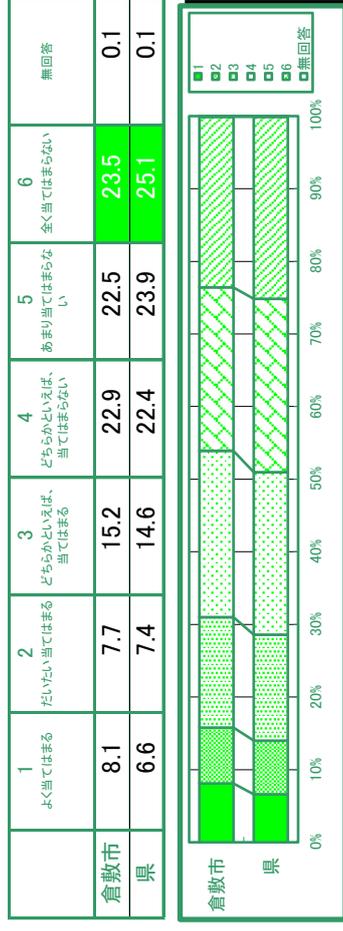
3 (58) 学習では、答えの理由が分からなくても問題のやり方を見ればよい。



3 (59) 学習したことが自分の生活に役立っている。

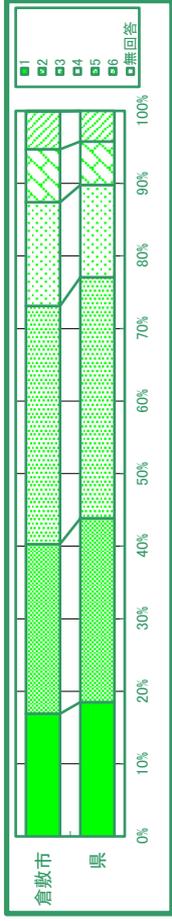


3 (60) 学習では、やり方が間違っていないでも答えが合っていればよい。



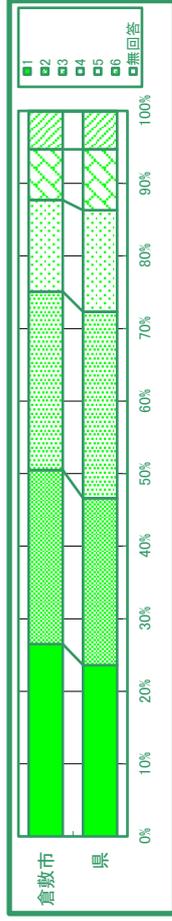
3 (61) 学習によって身の回りの回りのことが分かるようになる。

	1 よく当てはまる	2 だいたい当てはまる	3 どちらかといえば、 当てはまる	4 どちらかといえば、 当てはまらない	5 あまり当てはまらない い	6 全く当てはまらない	無回答
倉敷市	16.9	23.4	32.8	14.3	7.3	5.2	0.1
県	18.5	25.3	33.2	12.7	6.0	4.2	0.0



3 (62) 学習では、テストの点数をとれることが一番大事だ。

	1 よく当てはまる	2 だいたい当てはまる	3 どちらかといえば、 当てはまる	4 どちらかといえば、 当てはまらない	5 あまり当てはまらない い	6 全く当てはまらない	無回答
倉敷市	26.5	24.0	24.6	12.6	7.0	5.2	0.1
県	23.6	23.0	25.7	14.0	8.4	5.2	0.1

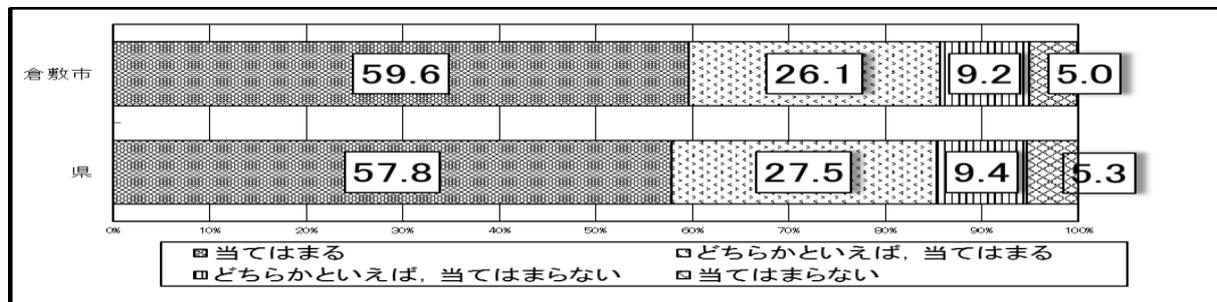




## (5) 質問紙調査の結果より

・学校に行くのは楽しい。  
(ただし、平成29年度は「学校が好きである。」という質問となっている。)

### 【小学5年生】

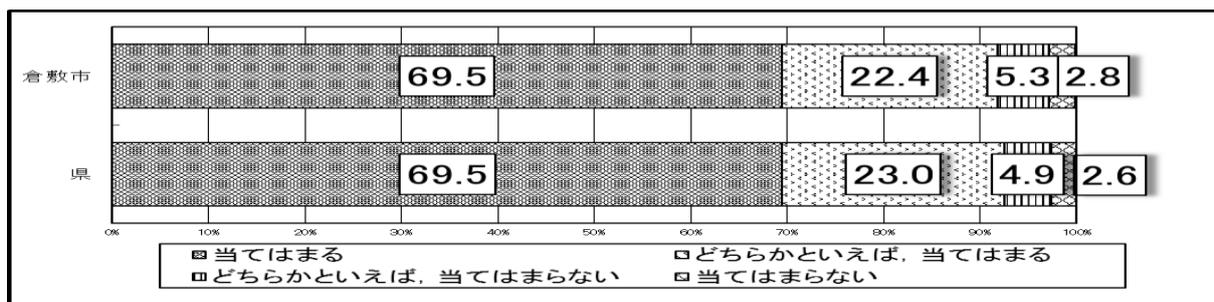


○「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」を回答した児童の割合

\*H30 倉敷市：85.7 県：85.3 差：+0.4

\*H29 倉敷市：83.6 県：82.0 差：+1.6

### 【中学1年生】

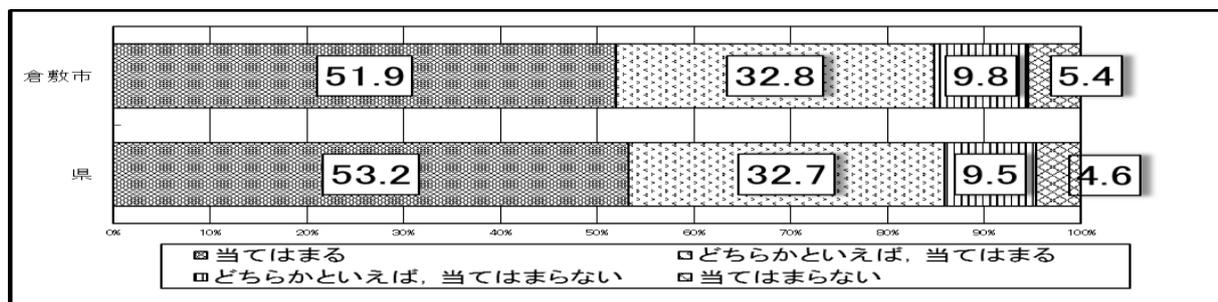


○「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」を回答した生徒の割合

\*H30 倉敷市：91.9 県：92.5 差：-0.6

\*H29 倉敷市：87.0 県：88.8 差：-1.8

### 【中学2年生】



○「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」を回答した生徒の割合

\*H30 倉敷市：84.7 県：85.9 差：-1.2

\*H29 倉敷市：81.8 県：83.5 差：-1.6

### 【成果と課題】

○小学5年生では、肯定的な回答が県平均を0.4%上回っている。

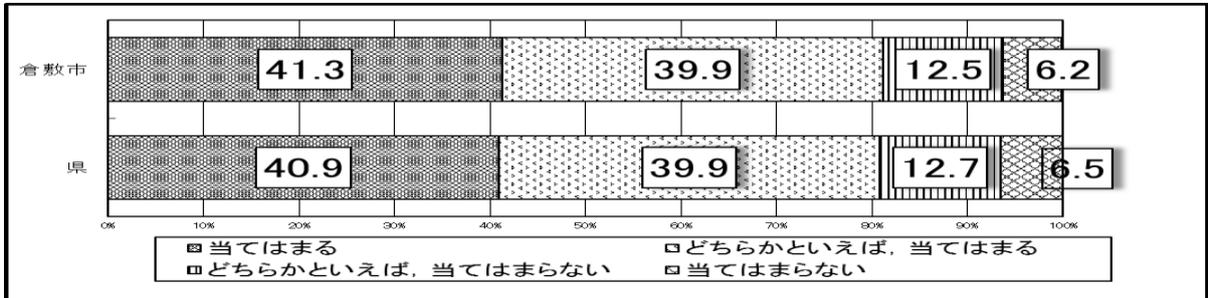
○どの学年でも昨年度より肯定的な回答が増えている。

●中学1・2年生において、肯定的な回答が県平均と比べて下回っている。

●どの学年にも否定的な回答が、10%前後見られる。

・自分には、よいところがあると思う。  
 (ただし、平成29年度は「とても当てはまる」「まあまあ当てはまる」「あまり当てはまらない」「当てはまらない」の四択で回答している。)

### 【小学5年生】

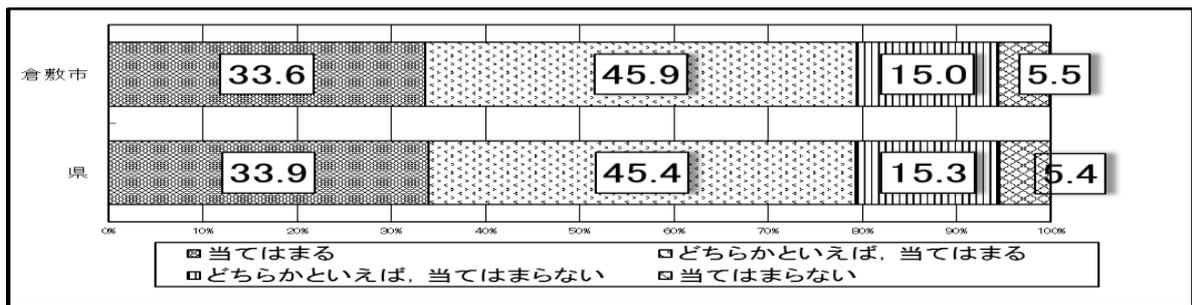


○「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合

\*H30 倉敷市：81.2 県：80.8 差：+0.4

\*H29 倉敷市：71.6 県：70.3 差：+1.2

### 【中学1年生】

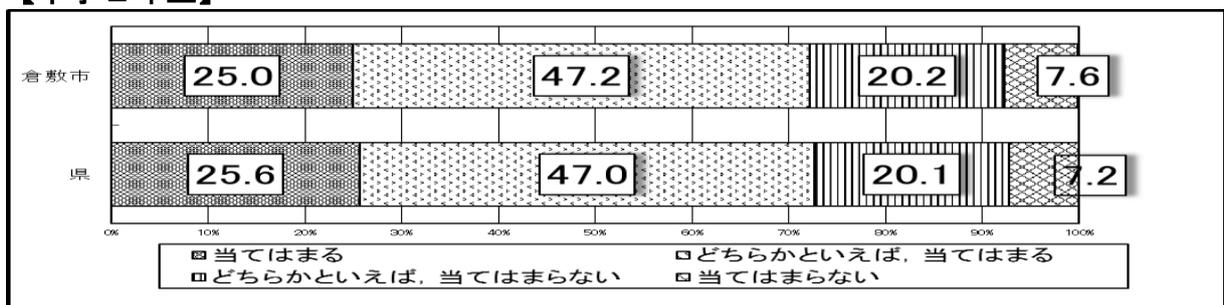


○「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合

\*H30 倉敷市：79.5 県：79.3 差：+0.2

\*H29 倉敷市：66.9 県：68.4 差：-1.5

### 【中学2年生】



○「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合

\*H30 倉敷市：72.2 県：72.6 差：-0.4

\*H29 倉敷市：62.7 県：64.0 差：-1.3

### 【成果と課題】

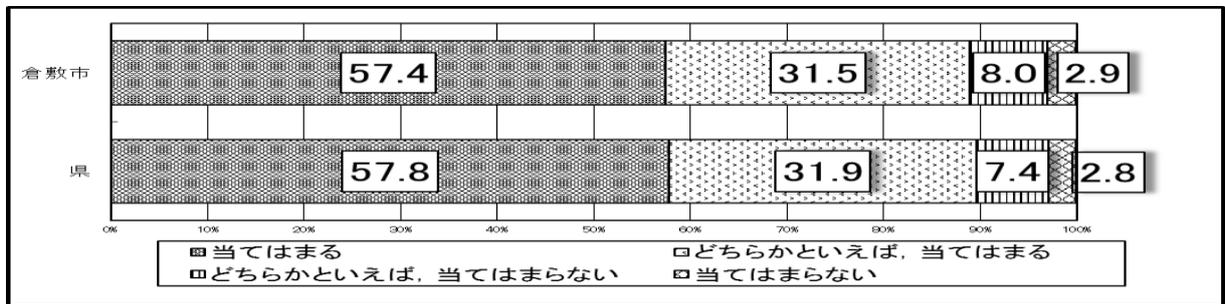
○昨年度と比べて、どの学年も肯定的な回答が10%前後増えている。

○小学5年生と、中学1年生において、肯定的な回答が県平均を上回っている。

●自己肯定感が高い児童生徒が多いが、否定的な回答も、20%~30%見られる。

・授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思う。

### 【小学5年生】

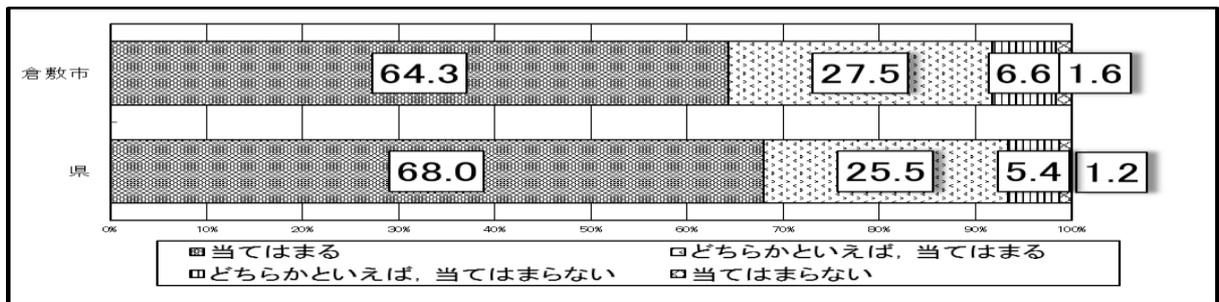


○「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」を回答した児童の割合

\*H30 倉敷市：88.9 県：89.7 差：-0.8

\*H29 倉敷市：77.4 県：79.2 差：-1.8

### 【中学1年生】

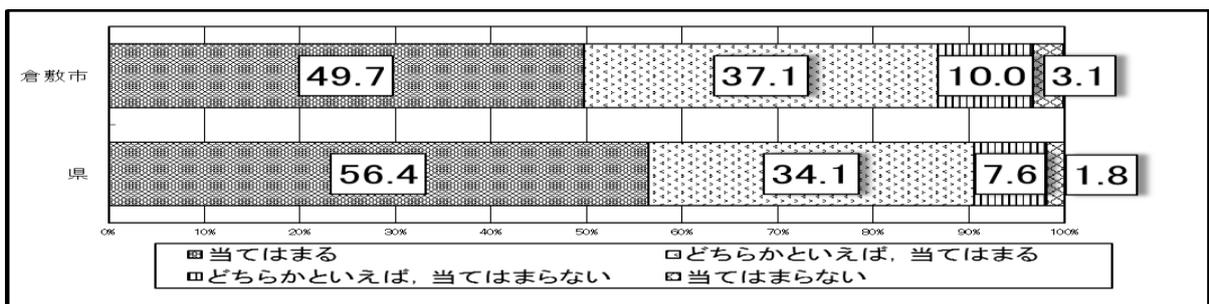


○「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」を回答した生徒の割合

\*H30 倉敷市：91.8 県：93.5 差：-1.7

\*H29 倉敷市：82.7 県：86.7 差：-4.0

### 【中学2年生】



○「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」を回答した生徒の割合

\*H30 倉敷市：86.8 県：90.5 差：-3.7

\*H29 倉敷市：75.8 県：82.2 差：-6.4

### 【成果と課題】

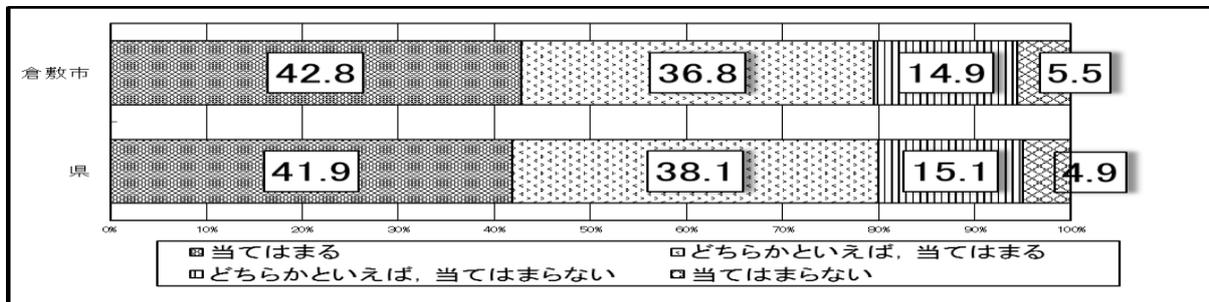
○どの学年においても肯定的な回答が増えている。特に、小学5年生と中学2年生においては、肯定的な回答が昨年度より10%以上増えている。

●「どちらかといえば、当てはまる」という回答は、県と同じくらいだが「当てはまる」という回答は、特に中学1年生、中学2年生において県平均と比べて少ない傾向がある。

●どの学年においても、肯定的な回答が県平均と比べて下回っている。

・授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う。

### 【小学5年生】

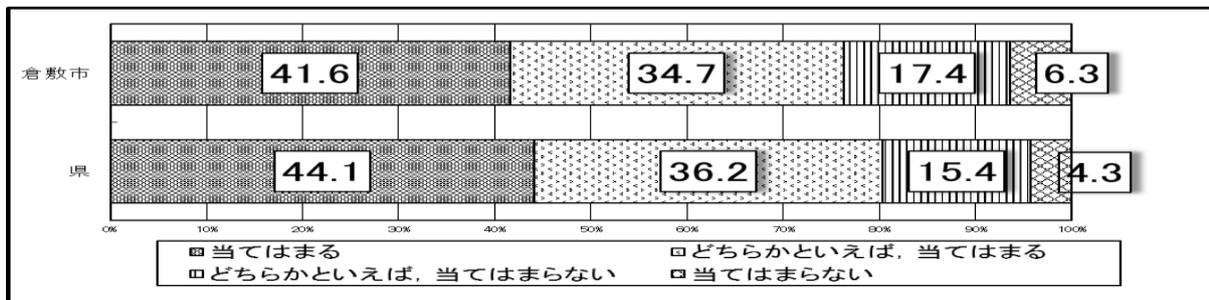


○「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」を回答した児童の割合

\*H30 倉敷市：79.6 県：80.0 差：-0.4

\*H29 倉敷市：62.8 県：63.7 差：-0.9

### 【中学1年生】

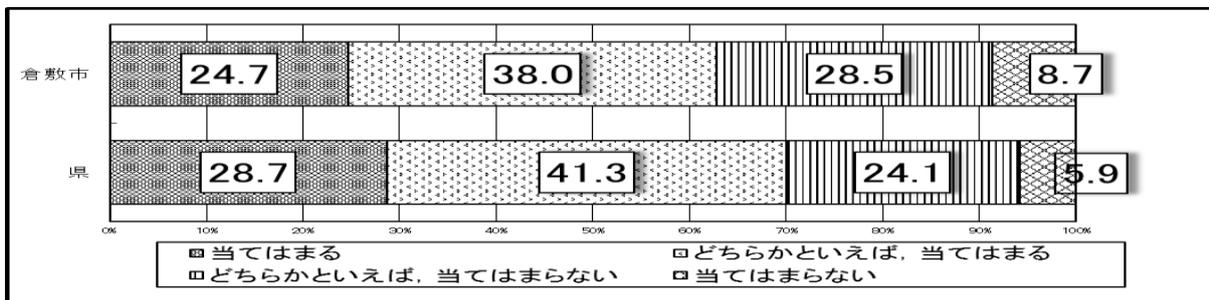


○「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」を回答した生徒の割合

\*H30 倉敷市：76.3 県：80.3 差：-4.0

\*H29 倉敷市：67.2 県：72.3 差：-5.1

### 【中学2年生】



○「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」を回答した生徒の割合

\*H30 倉敷市：62.7 県：70.0 差：-7.3

\*H29 倉敷市：51.4 県：60.5 差：-9.0

### 【成果と課題】

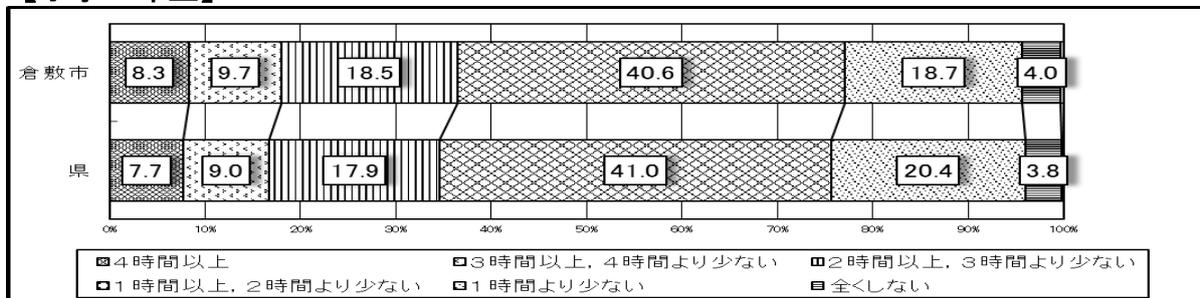
○昨年度と比べて、どの学年も10%前後肯定的な回答が増えている。

○昨年度と比べて、どの学年も県平均との差を縮めている。

●中学校においては、肯定的な回答が県平均と比べて下回っている。

・学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていましたか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まれます。）

### 【小学5年生】

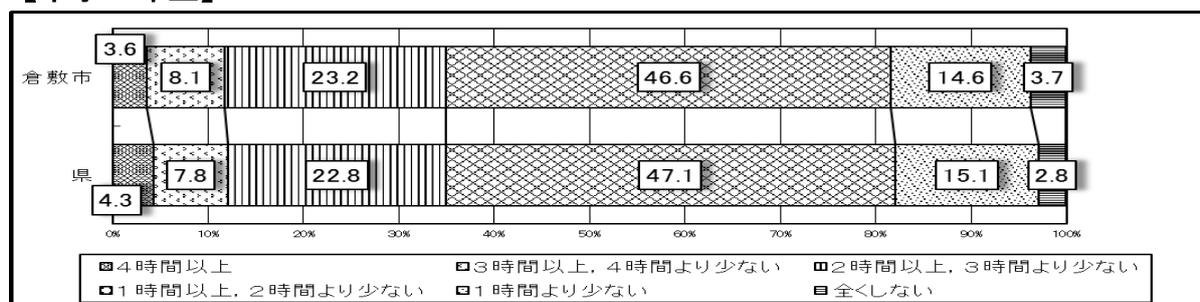


○ 1時間以上学習すると回答した児童の割合

\* H30 倉敷市：77.1 県：75.6 差：+1.5

\* H29 倉敷市：71.3 県：70.5 差：+0.8

### 【中学1年生】

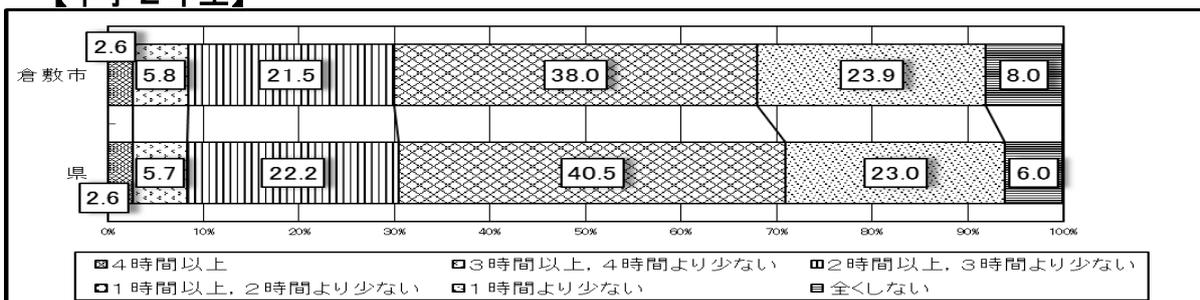


○ 1時間以上学習すると回答した生徒の割合

\* H30 倉敷市：81.5 県：82.0 差：-0.5

\* H29 倉敷市：73.0 県：75.0 差：-2.0

### 【中学2年生】



○ 1時間以上学習すると回答した生徒の割合

\* H30 倉敷市：67.9 県：71.0 差：-3.1

\* H29 倉敷市：62.7 県：64.7 差：-1.9

### 【成果と課題】

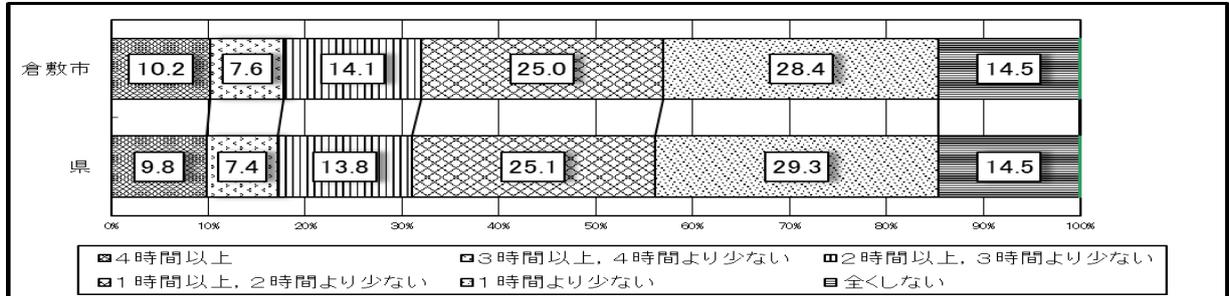
○どの学年においても1時間以上学習する児童生徒の割合は昨年度に比べて増えている。

○小学5年生においては、昨年度県平均との差が+0.8%だったが、本年度は+1.5%となっており、差が広がっている。また、中学1年生においては、昨年度-2.0%あった差が、本年度は-0.5%に縮まっている。

●小学5年生で77.1%あった1時間以上学習する児童の割合は、中学1年生では、81.5%と高くなっている。中学2年生では67.9%と下がっている。

・ 普段（月曜日から金曜日），1日当たりどれくらいの時間，テレビゲーム（コンピューターゲーム，携帯式のゲーム，携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。）をしていましたか

### 【小学5年生】

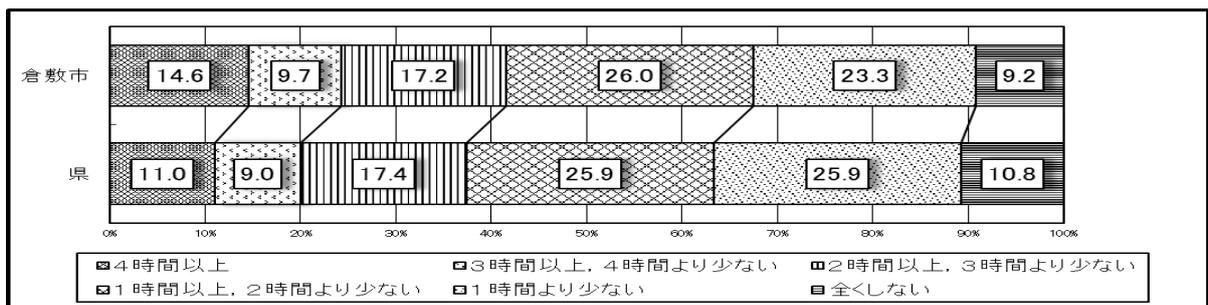


○ 1時間以上ゲームをする児童の割合

\* H30 倉敷市：56.9 県：56.1 差：+0.8

\* H29 倉敷市：65.0 県：64.3 差：+0.7

### 【中学1年生】

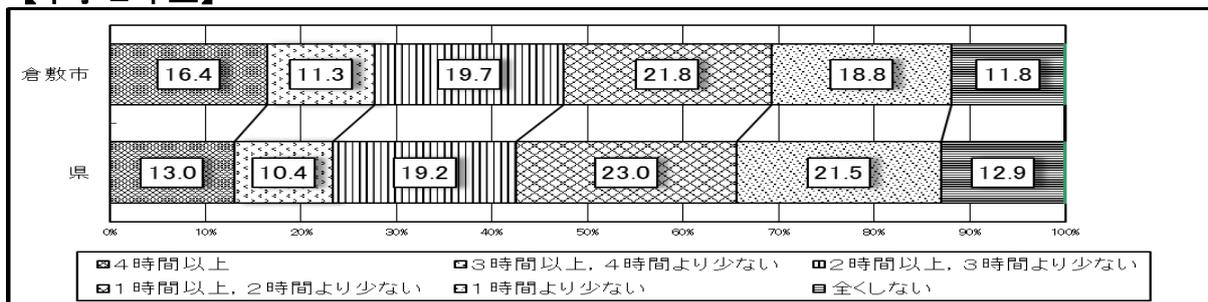


○ 1時間以上ゲームをする生徒の割合

\* H30 倉敷市：67.5 県：63.3 差：+4.2

\* H29 倉敷市：72.9 県：68.8 差：+4.1

### 【中学2年生】



○ 1時間以上ゲームをする生徒の割合

\* H30 倉敷市：69.2 県：65.6 差：+3.6

\* H29 倉敷市：73.6 県：71.7 差：+1.9

### 【成果と課題】

○ どの学年も，昨年度より1時間以上ゲームをする児童生徒の割合が少なくなっている。

● どの学年においても，1時間以上ゲームをする児童生徒の割合が県平均を上回っている。

● 学年が上がるにつれて，1時間以上ゲームをする児童生徒の割合が増えている。また，4時間以上ゲームをする児童生徒の割合も，どの学年も10%以上見られる。特に，中学2年生では20%近くの生徒が4時間以上ゲームをしている。

## 5 考察

## (1) 学力調査の結果から

### ◆小学校国語について【○成果 ●課題】

- 小学3年生の市の平均正答率（以下：市平均）は、県の平均正答率（以下：県平均）を0.2ポイント下回っていたが、小学4年生、小学5年生は、県平均を上回っている。
- 「読むこと」の領域では、物語文、説明文ともに県平均を上回っている設問が多い。読み取りの授業を丁寧に行っていることがうかがえる。また、学校図書館司書と連携して単元を設定する際に関連の図書を用意したり、読書指導の方法を共有して学習の計画を立てていたりすることも効果的であったと考えられる。
- 「書くこと」の領域の多くの設問において、県平均を上回っている。また、昨年度は、全国平均を5ポイント以上下回る設問が複数あったが、今年度は最大で-4.1ポイントと差が縮まっている。
- 「漢字を書くこと」については県平均を下回る設問が多い。特に、小学3年生・小学4年生においては、それぞれ4問すべての設問で県平均を下回っている。基礎・基本定着モデル事業の成果も踏まえて今後のあり方を探りたい。

### ◆小学校算数について【○成果 ●課題】

- 小学3年生と、小学5年生の市平均は、県平均を上回っていた。小学4年生も市平均は県平均と同じ値となっている。
- 教科書で扱う設問やその類題は正答率が高く、授業で教科書の設問を丁寧に扱っていることがうかがえる。一方で、複数の資料をもとに考える設問については正答率が低い傾向がある。これらのことから、正確に設問文を読み取ったり、設問の意図を捉えたりする力が十分身につけていないと考えられる。
- 小学5年生の「図形」の領域で、平行四辺形をかく設問が県平均より1.7ポイント、全国平均正答率（以下：全国平均）と比べると10.8ポイント低い。昨年度も小学5年生の設問でひし形の作図が出題され、市平均は全国平均を8.0ポイント下回っており、作図の設問が2年連続で課題となっている。作図については授業で扱った後は、計算問題と違って意図的に場を設定しないとなかなか触れる機会が少なく、児童が作図方法を忘れやすい傾向が見られる。定期的に教師が図形を作図させる機会を設けたい。また、三角定規やコンパスも適切に使用ができるものかどうか、今一度点検する必要がある。
- 小学4年生の「量と測定」の領域では、昨年度に引き続き「道のり」を問う設問で全国平均を16ポイント以上下回る設問が見られた。算数で使う用語を教師が正しく理解するとともに、意識的に用いる必要がある。
- 昨年度に引き続き、量感を問う設問において課題がみられる。授業中だけでなく、牛乳パックやペットボトルの容量、教室の広さ等に生活の中でも教師が意図的に目を向けさせ、量感を育てていく必要がある。例えば水やりのペットボトルに500mlと書き込ませたり、「給食の牛乳のビンには何ml牛乳が入っているかな。」と教師が意図的に問いかけたりする等の工夫をする必要がある。

### ◆中学校国語について【○成果 ●課題】

- 小学校で学習した漢字の読み書きの正答率については、県・全国平均より上回る傾向であっ

た。既習の漢字を日常的に使用するよう引き続き指導することが必要である。各教科等における学習の中で、生徒が漢字を適切に使用することも大切である。

- 中学校で学習した漢字を読んだり、小学校で学習した漢字を書いたりすることは、全国平均を上回っているものもあり、定着が見られる。中学2年生の調査では、2(1)①「懸命」、③「渡す」の読み、2(2)②「呼吸」を書く設問は9割以上の生徒が正答している。
- 中学2年生において3(1)、(3)の文法に関する設問において、特に(1)は、全国平均を大きく上回っている。毎年文法に関する設問は県平均より正答率が高く、丁寧な指導を繰り返し行ってきた成果と考えられる。誤答が10.3ポイントあった。文節と単語を混同していると予想できる。
- 段落構成や字数制限などの条件に沿って、自分の立場を明確にし、体験を基に理由や考えを書くことに課題があり、無回答率も4割を超えている。普段の国語科の授業において、モデルステップで書く活動を取り入れるようにしたい。書いた後の作品を友達と一緒に推敲したり交流したりする場も設けたい。また、すべての教科において書く活動を位置づけるようにしたい。
- 中学1年生の調査において、2(2)③「唱える」を書く正答率は34.7ポイントにとどまっている。中学2年生の調査では、2(2)④「敬う」の正答率が、50.9ポイントにとどまっている。既習の漢字を日常的に使用するよう指導することが引き続き必要である。漢字を正しく読んだり書いたりするとともに、語彙を広げるためには、日頃から辞書を利用する習慣を付けることも大切である。

#### ◆中学校数学について【○成果 ●課題】

- 中学2年生は、昨年度中学1年生の時、本市の正答率は全国平均正答率と比べて4.9ポイント下回っていたが、本年度は全国平均を2.9ポイント上回っている。中学1年生からの1年間で大幅な改善が見られる。
- 中学1年生において、最初の大問の計算問題では、平均正答率8割を超えており、定着が見られる。1(3)の異分母分数の加法の計算のみが、正答率が6割以下となっており、県や全国の平均正答率と比べても差が大きい。
- 中学1年生ではすべての設問において県平均を下回っている。また、県平均正答率を3.2ポイント、全国平均正答率を3.6ポイント下回っている。特に、「図形」と「数量関係」の領域では、19問中13問が、県の平均正答率を3ポイント以上下回っている。
- 中学1年生の13(1)(2)において、本市の平均正答率は全国のそれと比べて、それぞれ、-8.2ポイント、-10.4ポイントとなっており、すべての設問の中で全国との開きが最も大きい設問となっている。

#### ◆中学校英語について【○成果 ●課題】

- 「読むこと」の領域において、本市の平均正答率は、12問中9問で全国平均正答率を上回っている。メールの大意を把握したり、助動詞や現在進行形の使い方を理解したりすることができている。
- ( )内の文字から始まる語という条件のもと、対話文の単語を埋める穴埋め設問では、すべての設問において全国平均を上回っている、しかし、“black”を答える設問では、正答率42.2ポイント、“learn”を答える設問では、正答率16.2ポイントであった。使用頻度の高い語彙については、引き続き正しく書けるところまでの語彙指導が必要である。

- 9 (1) (2) は、それぞれ正答率が12.8ポイント、15.8ポイントとなっており、すべての設問の中でこの2問が最も低い正答率となっている。疑問詞で始まる疑問文の書き方に習熟していないことが見受けられる。疑問詞で始まる疑問文は、その語順を徹底して指導するとともに、授業においてオリジナルスキットを作らせることで対話の流れを考えさせたり、教科書にある対話の一部を空欄にして、答えを想像させたりする等の工夫も考えられる。
- 外国人の友達に自分のヒーローを紹介する設問では、条件によっては、県や全国の正答率を5ポイント以上下回るものもあった。また、無解答率が高く、約3人に1人が“My hero is ~”の後に何も書けていない。

## (2) 質問紙調査の結果から【○成果 ●課題】

### ◆家庭での学習・生活について

- 「学校に行くのが楽しい。」「自分にはよいところがあると思う。」「先生は、あなたのよいところを認めてくれている。」という、自己肯定感に係る質問に対して肯定的な回答をしている児童生徒の割合は、小学校では県平均を上回っているが、中学校になると、県平均を下回っている。学習についても同じ傾向が見られることから自己肯定感と学習との間に関連が見出せる。このことは、中学校1年生に既に見られていることから、小学校高学年から中学校において学習はもちろん、自己肯定感をどのように育んでいくかということも課題である。
- 「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていましたか。」という質問と、「普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしていましたか。」という質問では、小学校の時はどちらも県平均と比べて望ましい回答となっているが、中学校になると、望ましくない回答となっている。ゲームをする時間が多くて、勉強する時間が短い傾向が見られる。放課後学習サポート事業を活用して、学習する時間を確保することや、家庭や地域と連携して、ノーメディアの好事例などを発信していく必要がある。また、今年度導入された家庭でも使用できる学習支援ソフトの活用も学校や家庭に対して周知を図りたい。

### ◆学校での学習について

- 小学校においては学校での学習全般について県平均に比べて肯定的な回答が多い。しかし、中学1年生になると、県平均に比べて肯定的な回答が少なくなる。小学6年生以降の学校での学習の在り方について見直す必要がある。中学2年生では、2時間以上部活動をする生徒の割合が、県平均と比べて約15%多いことがうかがえる。学習時間と部活動の時間のバランスを今一度各校で確認する必要があると考えられる。また、中学2年生において「朝、授業前の短時間の学習をどのくらいしましたか。」という質問に対して、「週1回より少ない」と答えた生徒の割合が51.8%いる。基礎基本の学習について、中学校でも朝学習を利用する等の取組が必要なのではないかと考えられる。

## (3) 考察

- ◇ 小学校の国語においては、漢字を中心とした、基礎・基本のさらなる定着に向けて、朝学習や授業中の小テスト等で定着具合を確認する機会を設定することが大切である。また、漢字を書くこと、読むことについては、学習内容が定着しないまま次の学年に進んでいる場合もあると考えら

れる。現在行っている「基礎・基本定着モデル事業」の成果も踏まえながら、漢字の効果的な習得について検証したい。

◇ 小学校の算数においては、今後の授業改善の方向として、授業の導入場面で、全体で設問場面を把握したり、視覚的な支援を通して題意を捉えたりする前に、まずは自分で設問文を読み解き、どこが難しそうかを意識させる場面を設定するなど、支援のタイミングや自力解決とのバランスなどを再検討したい。加えて、予習で設問文を読んでおくことも効果的であり、主体的な学びにつながると考える。

また、図形領域については角度や作図の設問で依然として課題が見られる。他の領域に比べ復習の機会が少ないことが要因の一つと考えられる。学期ごと、年度ごとに復習の機会を設けるなど定期的に復習していくことが大切である。加えて、図形の定義や性質等の本質的な理解につながる授業のあり方についても今後検討していきたい。

◇ 中学校の国語においては、普段の授業において自分の考えとその理由を書く時間を設定し、字数制限や段落構成などの条件を少しずつ加えていくことで、書くことに対する抵抗を減らしたい。また、グラフの読み取りが不十分な解答が見られる。情報を正しく読み取り、必要な情報について記述することは、「説明や記録の文章」を読む際に使われている図表やグラフ等と関連させて指導することも考えられる。書いた後は、書いたものを推敲したり交流したりする際に、文章を複数の観点(条件)から見直すように、観点(条件)を示して指導することが大切である。また、自分の考えを論理的に書く力を身に付けさせるためには、すべての教科・領域で指導を行う必要がある。

◇ 中学1年生の数学において、割合の設問が全国平均と比べて10ポイント以上差が開いている設問が見られる。小学校に引き続き割合が課題となっている。比べる量、もとにする量、割合の関係を関係図や線分図に表して、意味を理解するとともに多くの設問に取り組み習熟することが大切である。また、野球等の身近な例も取り入れながら百分率と歩合、小数点との関係にも触れる必要がある。中学2年生では今まで課題とされてきた一次関数のグラフや式の理解は、全国平均正答率を上回ってきたことから一定の改善がなされていると考えられる。しかし、一次関数のグラフをもとにその関係性を説明することは、全国平均を下回った設問の中で、差が最も大きくなっていることから、今後授業において、グラフ上の特定の点や変化の割合の意味などを考えさせ説明できるようにすることが大切である。

◇ 中学校の英語においては、日頃取り組んでいる言語活動の中に、自己関連性を持たせたアウトプット活動を意識して盛り込んで授業を行うことが今まで以上に必要である。例えば私のヒーローについて問う設問であれば、第1文の“My hero is ~.”の後につながりを持った文を書かせるためには、単文を作成させた後に、そこから頭の中でウェビング(マッピング)のようなことをさせながら関連付けたり、広げたり、順序立てたりする力を段階的に育てていくことが必要になってくると考えられる。本年度に行われた全国学力・学習状況調査の英語の予備調査のリスニングにおいても、外国人に自分の学校を紹介するという設定で自分の考えをコンピューターに録音

する設問が見られた。今後の授業において、自己関連性を持たせたアウトプットの場を設定した授業の展開が望まれる。

◇今回課題が見られた設問については、新しく導入した学習支援ソフトを活用することで類題を作成することができる。市平均が県平均と比べて差が大きい設問、あるいは、正答率が低い設問については、類題を作成して学校に配布することで復習の機会を作りたい。

◇平日に1時間以上勉強する児童生徒の割合は、小学5年生77.1ポイント、中学1年生81.5ポイントとなっており、学年が上がると増加している。しかし、中学2年生では67.9ポイントと小学5年生、中学1年生より減少している。特に、中学校において家庭学習を充実させていく必要がある。小学校で行われている自主学習の習慣を中学校でも取り入れることも必要であると考え。また、今年度から新しい学習支援ソフトを導入して家庭でも使用できる体制となっている。各学校等でも積極的に校内研修を行い、家庭での使用方法について周知し、各家庭でもこの学習支援ソフトを使用できるようにしていきたい。

◇授業改革リーダー・授業改革推進員による授業改革推進チームが各配置校、兼務校において学力向上のための取組を進めており、効果が見られている。今後、これを配置校、兼務校以外の学校にも広げることができるように、昨年度に引き続き、授業改革推進チームが配信している通信を市内すべての小・中学校に配信できるようにしたい。



# 平成30年度倉敷市学力調査 調査結果報告書

倉敷市教育委員会 指導課

平成30年8月

# 目 次

	ページ
1 調査目的	1
2 調査対象者・実施日・調査の内容	1
3 倉敷市の学力の概要	2
(1) 各教科の結果	3
(2) 教科別の結果	4～5
(3) 設問別の結果	6～10
4 倉敷市の学力の特徴	11
・ 中学1年生・中学2年生 教科概要, 誤答分析シート(社会・理科)	12～19
5 考察	20

## 平成30年度 倉敷市学力調査について

### 1 調査目的

中学校第1学年及び第2学年において、岡山県学力・学習状況調査で実施していない社会・理科の学力の状況を把握・分析し、教育指導の成果と課題を検証・改善するとともに、結果に基づき個々の生徒が自らの学習等の改善に資する。また、この調査結果を踏まえ、授業改善を推進することにより、生徒の学力向上を図る。

### 2 調査対象者・実施日・調査の内容

#### (1) 調査対象者

市立中学校に在籍する第1学年及び第2学年を対象とし、県の調査に準ずる。

倉敷市受検者数 4月17日受検

【中学校】第1学年…4,002人 第2学年…3,951人

#### (2) 実施日 平成30年4月17日(火)

#### (3) 調査の内容

【中学校】第1学年及び第2学年…社会・理科

- ◆学習指導要領に示された目標及び内容に基づき、出題範囲は、それぞれの前学年までの学習内容とする。
- ◆基礎的・基本的な知識・技能及び思考力・判断力・表現力等にかかわる内容を出題する。

### 3 倉敷市の学力の概要

※倉敷市と国の平均正答率の差については、小数第2位以降の数値も反映されていることから、0.1ポイントの差異が生じている場合がある。

※本調査は、小学3年生が約8万人、小学4年生が約12万人、小学5年生が約13万人、中学1年生が約10万人、中学2年生が約10万人、希望する自治体や学校が実施しており、受検している調査である。そのため、全国正答率は、全国学力・学習状況調査のように全ての小中学校の児童生徒の結果を反映している数値ではない。

(1) 各教科の結果

①各学年の平均正答率の経年比較(同一集団での比較)【単位は%】

中学1年生 社会

	H30(中1)	H29(小6)	H28(小5)
倉敷市	60.3		
岡山県			
全国	58.8		
県との差			
全国との差	1.5		

中学1年生 理科

	H30(中1)	H29(小6)	H28(小5)
倉敷市	57.7		
岡山県			
全国	58.6		
県との差			
全国との差	-0.9		

中学2年生 社会

	H30(中2)	H29(中1)	H28(小6)
倉敷市	52.4	56.2	
岡山県			
全国	52.2	58.6	
県との差			
全国との差	0.2	-2.4	

中学2年生 理科

	H30(中2)	H29(中1)	H28(小6)
倉敷市	53.5	58.7	
岡山県			
全国	53.7	61.1	
県との差			
全国との差	-0.2	-2.4	

②過去の同学年との平均正答率の比較【単位は%】

中学1年生 社会

	H30(中1)	H29(中1)	H28(中1)
倉敷市	60.3	56.2	58.8
岡山県			57.3
全国	58.8	58.6	
県との差			1.5
全国との差	1.5	-2.4	

中学1年生 理科

	H30(中1)	H29(中1)	H28(中1)
倉敷市	57.7	58.7	58.7
岡山県			60.3
全国	58.6	61.1	
県との差			-1.6
全国との差	-0.9	-2.4	

中学2年生 社会

	H30(中2)	H29(中2)	H28(中2)
倉敷市	52.4	52.1	
岡山県			
全国	52.2	51.9	
県との差			
全国との差	0.2	0.2	

中学2年生 理科

	H30(中2)	H29(中2)	H28(中2)
倉敷市	53.5	51.3	
岡山県			
全国	53.7	52.6	
県との差			
全国との差	-0.2	-1.3	

## (2) 教科別の結果

### ①中学校 社会

#### ○結果の概要

	1 年生	2 年生
倉敷市 平均正答率(%)	60.3	52.4
全国平均 との差	1.5	0.2
正答率 度数分布		
結果 (標準スコア) 国に対して		
領域別 結果		

#### <現状>

・本市の平均正答率は中学1年生において60.3ポイント、中学2年生において52.4ポイントとなっている。これは、全国平均正答率を1.5ポイント、0.2ポイントそれぞれ上回っている。経年変化で比較すると、中学2年生において、本市の平均正答率は昨年度全国平均正答率に対して2.4ポイントあったが、本年度は0.2ポイントとなっているので、その差を2.6ポイント縮めており改善が見られる。

・正答率度数分布においては、中学1年生において、70%以上80%未満の層を最頻値とした山型となっており、最頻値の数値は約20%となっている。また、中学2年生においては60%以上70%未満の層を最頻値としているが、50%以上60%未満の層もほぼ同じとなっている。また、30%以上40%未満、40%以上50%未満の層もその次に多く、いわゆる「高原型」に近い分布となっている。

・標準スコアは、中学1年生が50.8、中学2年生が50.1となっている。

## ②中学校 理科

### ○結果の概要

	1年生	2年生
倉敷市 平均正答率(%)	57.7	53.5
全国平均 との差	-1.0	-0.2
正答率 度数分布		
結果 (標準スコア) 国に対して	<p>教科全体</p>	<p>教科全体</p>
領域別 結果		

### <現状>

・本市の平均正答率は中学1年生において57.7ポイント、中学2年生において53.5ポイントとなっている。これは、全国平均正答率を1.0ポイント、0.2ポイントそれぞれ下回っている。経年変化で比較すると、中学2年生において、本市の平均正答率は昨年度全国平均正答率に対して2.4ポイントあったが、本年度は0.2ポイントとなっているので、その差を2.2ポイント縮めており改善が見られる。

・正答率度数分布においては、中学1年生において、50%以上60%未満の層を最頻値とした山型となっており、最頻値の数値は約20%となっている。また、中学2年生においては50%以上60%未満と70%以上80%未満の層を中心としたいわゆる「ふた山型」となっている。

・標準スコアは、中学1年生が49.5、中学2年生が49.9となっている。

### (3) 設問別の結果(ベンチマーク)

#### 【中学1年生 社会】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	市 県		全国 正答率	倉敷市と全国との正答率の差		
				正答率	正答率		-10	0	10
1	(1)	我が国の歴史	縄文時代の生活の様子について考察することができる。	82.1		82.6			-0.5
	(2)		巨大な古墳が多く見られた地域を指摘することができる。	65.0		65.4			-0.4
	(3)		聖徳太子が定めた冠位十二階の目的について判断することができる。	69.6		69.8			-0.2
	(4)		平安時代に生まれた日本風の文化について理解している。	95.6		94.3			1.3
2	(1)	我が国の歴史	鎌倉時代におけるご恩と奉公の関係について、資料をもとに把握することができる。	58.9		57.2			1.7
	(2)		鎌倉時代の元寇の様子について、複数の資料をもとに考察し、その内容を表現することができる。	48.6		51.4			-2.8
	(3)		室町文化を代表する書院造について理解している。	67.1		52.1			15.0
3	(1)	我が国の歴史	織田信長の業績について理解している。	68.5		64.3			4.2
	(2)		江戸幕府による大名支配について判断することができる。	61.4		62.2			-0.8
	(3)		江戸時代に広がった国学について理解している。	66.9		66.1			0.8
	(4)		ペリーの来航に関する史実について理解している。	22.1		23.8			-1.7
4	(1)	我が国の歴史	明治政府による富国強兵について理解している。	28.8		27.9			0.9
	(2)		明治政府による廃藩置県について理解している。	74.1		73.3			0.8
	(3)		日露戦争で勝利した日本が結んだ条約を把握することができる。	21.8		24.3			-2.5
	(4)		普通選挙の実現に関連して、資料をもとに把握することができる。	27.9		29.6			-1.7
5	(1)	我が国の歴史	満州事変、日中戦争について理解している。	64.8		59.8			5.0
	(2)		太平洋戦争に関する史実を整理することができる。	61.0		62.6			-1.6
	(3)		高度経済成長期における日本の様子について考察することができる。	71.1		76.0			-4.9
6	(1)	我が国の政治	市の政治のしくみについて、資料をもとに把握することができる。	65.9		65.0			0.9
	(2)		国会の働きについて理解している。	69.8		67.0			2.8
			裁判所の働きについて理解している。	75.1		66.2			8.9
7	(1)	我が国の政治	平和主義について理解している。	77.8		79.0			-1.2
	(2)		基本的人権の尊重について、生活の中の具体的事例をもとに考察することができる。	68.3		69.1			-0.8
	(3)		国民の義務について理解している。	71.7		49.4			22.3
8	(1)	世界の中の日本	世界の国々の国旗について理解している。	41.7		44.3			-2.6
	(2)		国際連合の機関について、具体的事例をもとに考察することができる。	66.1		65.8			0.3
9	(1)	我が国の歴史	奈良時代の人々の税負担について、複数の資料をもとに判断することができる。	53.4		54.3			-0.9
	(2)		明治時代の小学校の様子について、江戸時代の寺子屋の様子と比較して考察することができる。	47.3		47.9			-0.6
	(3)	我が国の政治	基本的人権の尊重について、具体的事例をもとに考察し、その内容を表現することができる。	57.0		55.4			1.6

【中学1年生 理科】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	市 県		全国 正答率	倉敷市と全国との正答率の差		
				正答率	正答率		-10	0	10
1	(1)	物質・エネルギー	容器をかえてろうそくを燃やしたときのようすを推測できる。	82.5		82.5			0.0
			火が燃えたあとの集気びんにろうそくを入れたときのようすを考えることができる。	31.4		30.8			0.6
	(2)		酸素を水上置換で集めることができる。	70.8		63.6			7.2
2	生命・地球	酸素は物を激しく燃やし、二酸化炭素は燃えないことを理解している。	77.5		79.2			-1.7	
		(1)	でんぷんは、口の中で消化されることを理解している。	42.3		44.4			-2.1
		(2)	養分はおもに小腸で吸収されることを理解している。	41.0		39.9			1.1
3	生命・地球	(3)	吸収された養分は肝臓にたくわえられることを理解している。	66.0		67.6			-1.6
		(1)	人体の中での酸素のやりとりを理解している。	38.4		39.8			-1.4
		(2)	腎臓のはたらきを説明できる。	28.3		32.9			-4.6
4	生命・地球	(3)	運動の前後の脈拍数の変化について理解している。	80.3		80.5			-0.2
		(1)	植物を入れたふくろの内側が白くもる理由を理解している。	65.8		67.3			-1.5
		(2)	植物の蒸散を確かめる実験を考えることができる。	65.5		68.1			-2.6
5	生命・地球	(1)	光合成の実験で、それぞれの実験の目的を考えることができる。	64.2		65.8			-1.6
		(2)	光合成の実験で、ヨウ素液で青紫色に変わった葉を指摘できる。	52.1		53.8			-1.7
6	生命・地球	(1)	生物どうしの食べ物を通した関わりについて理解している。	75.3		73.0			2.3
		(2)	植物と動物が空気からとり入れる気体について理解している。	51.0		52.0			-1.0
		(3)	水の循環について理解している。	71.6		77.9			-6.3
7	生命・地球	(1)	れき、砂、どろの区別のしかたを理解している。	66.7		67.2			-0.5
		(2)	粒の大きさのちがいがいから、たい積した層を推測できる。	25.6		32.7			-7.1
		(3)	火山灰の地層の粒の特徴を理解している。	65.8		68.9			-3.1
8	物質・エネルギー	(1)	てこをおす力の大きさが小さくなる場合を考えることができる。	47.9		49.9			-2.0
		(2)	てこのつり合いのきまりから、指でおした力の大きさがおもりに何個分かを考えることができる。	42.0		44.3			-2.3
		(3)	力点が支点と作用点の間にある道具を指摘できる。	70.8		69.7			1.1
9	物質・エネルギー	(1)	水溶液を熱すると固体が残ったことから、どの水溶液であるかを推測できる。	71.5		71.9			-0.4
		(2)	食塩水をリトマス紙につけたときの色の变化を理解している。	57.1		57.9			-0.8
		(3)	鉄やアルミニウムは、うすい塩酸にとけることを理解している。	48.1		47.5			0.6
10	生命・地球	(1)	月の表面にある円形のくぼみを、「クレーター」ということを理解している。	80.8		80.3			0.5
		(2)	三日月を撮影したときの風景を推測できる。	24.0		24.6			-0.6
		(3)	観察した月の太陽との位置関係を考えることができる。	37.2		38.2			-1.0
11	物質・エネルギー	(1)	実験から、発泡ポリスチレンを早く切るためには、電熱線を太くすればよいことを説明できる。	78.4		78.5			-0.1
		(2)	電熱線の長さや発熱のしかたを調べるための実験の条件を考えることができる。	48.3		48.8			-0.5
		(3)	電気をおもに運動に変えている器具を指摘できる。	78.0		77.2			0.8

【中学2年生 社会】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	市 県 全国			倉敷市と全国との正答率の差		
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10
1	(1) (2)	世界の地域 構成	世界地図の特徴の理解をもとに、方位を読み取ることができる。	71.4		72.1		-0.7	
			世界地図の特徴の理解をもとに、距離を読み取ることができる。	30.4		31.1		-0.7	
			地図中の経度を読み取ることができる。	31.7		31.3		0.4	
			内陸国の特色を理解している。	88.4		88.2		0.2	
2	(1) (2)	世界各地の 人々の生活 と環境	世界のさまざまな気候帯や気候区について理解している。	27.8		25.5		2.3	
			世界各地の気候について、雨温図を判断することができる。	66.8		64.2		2.6	
			世界のさまざまな宗教について、資料をもとに把握することができる。	66.7		66.6		0.1	
3	(1) (2) (3) (4) (5) (6)	世界の諸地 域	アジア州での農業生産について、資料をもとに判断することができる。	34.0		31.2		2.8	
			アフリカ州における鉱産資源について、資料をもとに把握することができる。	41.0		45.4		-4.4	
			ヨーロッパ州における学習課題を解決するにあたり、複数の資料をもとに考察することができる。	34.5		34.5		0.0	
			北アメリカ州での工業生産について理解している。	48.1		46.5		1.6	
			南アメリカ州各国の自然や産業などについて、地図をもとに把握することができる。	48.2		49.7		-1.5	
			オセアニア州における多文化社会について理解している。	66.0		69.0		-3.0	
4	(1) (2) (3)	古代までの 日本	人類の出現と進化について把握することができる。	58.8		61.3		-2.5	
			古代文明の特色を把握することができる。	53.9		51.1		2.8	
			古代文明がおこったころの日本の様子について判断することができる。	47.3		46.2		1.1	
			大和政権の発展について理解している。	73.3		67.1		6.2	
5	(1) (2) (3) (4)	古代までの 日本	聖徳太子の政治について理解している。	56.4		56.4		0.0	
			墾田永年私財法の制定による社会の変化について考察することができる。	55.2		51.4		3.8	
			奈良時代の天平文化の特色を、複数の資料をもとに考察し、その内容を表現することができる。	37.4		39.6		-2.2	
			院政について理解している。	50.4		43.4		7.0	
6	(1) (2) (3) (4)	中世の日本	承久の乱について判断することができる。	32.6		32.7		-0.1	
			建武の新政について理解している。	38.0		37.5		0.5	
			下剋上の風潮について理解している。	69.6		71.6		-2.0	
			室町文化について理解している。	87.9		90.3		-2.4	
7	(1) (2) (3)	古代までの 日本	縄文時代の食料や食事について、複数の資料をもとに考察することができる。	61.2		62.0		-0.8	
			平安時代の朝廷や貴族について、複数の資料をもとに考察することができる。	58.5		60.5		-2.0	
		世界の諸地 域	北アメリカ州における医療事情について、複数の資料をもとに考察し、その内容を表現することができる。	32.7		36.4		-3.7	

【中学2年生 理科】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	市 県 全国			倉敷市と全国との正答率の差		
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)	生命	線香を入れたときの反応から、発生した気体は酸素であることを推測できる。	70.8		72.8		-2.0	
	(2)		光合成後にヨウ素液で染まる部分を理解している。	73.4		70.0		3.4	
	(3)		植物と動物の夜の気体の出入りについて理解している。	71.5		72.4		-0.9	
2	(1)	生命	シダ植物とコケ植物のからだのつくりを理解している。	74.0		73.1		0.9	
	(2)		シダ植物のなかまを理解している。	68.7		68.0		0.7	
	(3)		被子植物の花が目立つ色や形をし、昆虫や鳥などの動物を引きつけている理由を説明できる。	50.6		50.5		0.1	
3	(1)	粒子	メスシリンダーを使って物質の体積を測ることができる。	70.1		70.4		-0.3	
	(2)		密度の求め方を理解し、物質を同定できる。	77.5		78.0		-0.5	
	(3)		鉄の見分け方を考えることができる。	57.3		61.3		-4.0	
4	(1)	粒子	酸素と水素の発生のしかたを理解している。	45.5		47.3		-1.8	
	(2)		水素の性質を理解している。	66.2		63.3		2.9	
5	(1)	粒子	物質が水にとけたときの粒子について考えることができる。	86.8		86.7		0.1	
	(2)		結晶が多く得られたことから、とかした物質が硝酸カリウムであることを推測できる。	51.1		50.8		0.3	
6	(1)	粒子	蒸留によって集めた液体にふくまれる水の割合を考慮することができる。	58.0		59.7		-1.7	
	(2)		蘭引の冷たい水のはたらきを説明できる。	24.3		27.5		-3.2	
	(3)		蒸留は物質の沸点のちがいを利用していることを理解している。	38.6		39.6		-1.0	
7	(1)	エネルギー	弦の張る強さと音の高さの関係を調べるための対照実験を考えることができる。	62.0		65.3		-3.3	
	(2)		弦をはじく強さを強くしたときの波形について考えることができる。	56.4		55.9		0.5	
8	(1)	エネルギー	おもりがばねを引く力を作図できる。	17.4		17.0		0.4	
	(2)		2つのちがうばねを引いたとき同じ長さになる力の大きさについて考えることができる。	11.4		11.4		0.0	
9	(1)	エネルギー	圧力について考えることができる。	66.7		69.7		-3.0	
	(2)		大気圧について考えることができる。	44.3		43.2		1.1	
10	(1)	地球	地下にある岩石が高温のためにとろとろにとけたものを、「マグマ」ということを理解している。	71.6		75.0		-3.4	
	(2)		火山噴出物について理解している。	77.1		77.2		-0.1	
	(3)		火山岩のでき方について理解している。	57.8		57.9		-0.1	
11	(1)	地球	地層が新生代に堆積した理由を推測できる。	37.3		35.6		1.7	
	(2)		石灰岩の層を見分ける方法を理解している。	70.6		69.2		1.4	
	(3)		地層が堆積した順を推測できる。	38.7		39.5		-0.8	
12	(1)	生命	道管の分布から、セロリとアスパラガス进行分类することができる。	41.2		37.5		3.7	
	(2)		エンドウのさやの部分が、花の子房が育ったものであることを考えることができる。	56.2		49.4		6.8	
	(3)		サツマイモとジャガイモの食べる部分について考えることができる。	25.5		25.8		-0.3	
13	(1)	エネルギー	反射角を考えることができる。	16.9		18.8		-1.9	
	(2)		テレビが反応するためにリモコンをどのように動かせばよいかを説明できる。	26.9		29.1		-2.2	
	(3)		テレビのリモコンを正確に合わせなくてもテレビが反応するのは、赤外線が乱反射するからということ考	55.6		55.6		0.0	



## 4 倉敷市の学力の特徴

※目標値とは、設問ごとに正答できることを期待した児童・生徒の割合を問題作成業者が示した値。

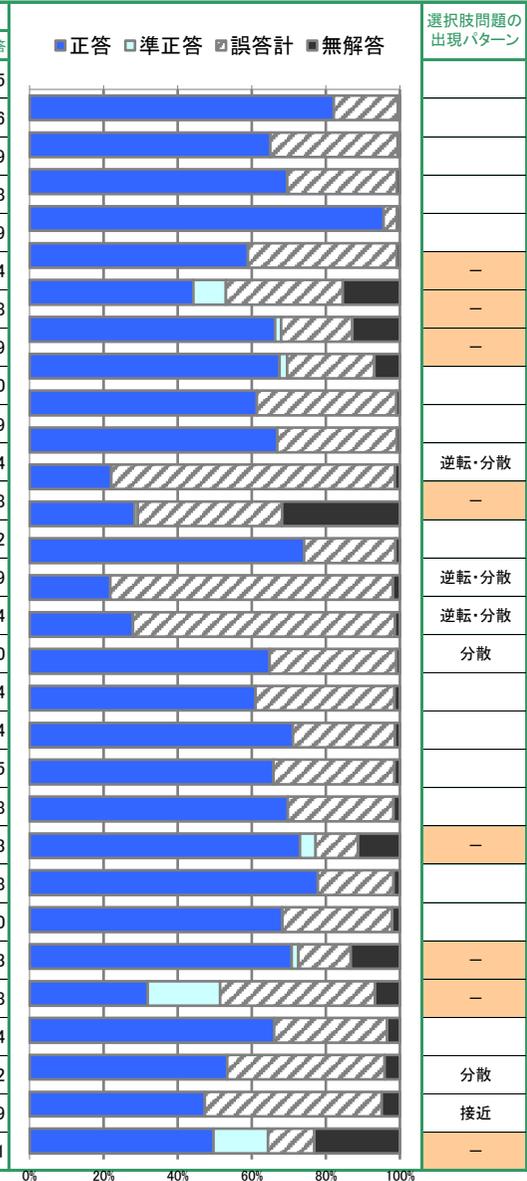


中学1年生  
社会

標準学力調査+  
【1学期実施版】

【倉敷市全体】

通し 番号	大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価	類型番号(選択肢番号)別出現率										選択肢問題の 出現パターン				
									1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		類型外誤答	無解答		
1	1			縄文時代～平安時代	縄文時代の生活の様子について考察することができる。	82.1	80.0	≒	7.5	82.1	7.0	2.8						0.0	0.5	—			
2					巨大な古墳が多く見られた地域を指摘することができる。	65.0	65.0	≒	4.3	23.4	65.0	6.6									0.0	0.6	
3					聖徳太子が定めた冠位十二階の目的について判断することができる。	69.6	70.0	≒	69.6	2.6	11.6	15.4										0.0	0.9
4					平安時代に生まれた日本風の文化について理解している。	95.6	85.0	△	2.1	0.6	0.9	95.6										0.0	0.8
5	2			鎌倉時代、室町時代	鎌倉時代におけるご恩と奉公の関係について、資料をもとに把握することができる。	58.9	55.0	≒	9.0	18.7	12.5	58.9						0.0	0.9	—			
6					鎌倉時代の元寇の様子について、複数の資料をもとに考察し、その内容を表現することができる。	48.6	45.0	≒	44.2	8.8	2.6								29.0		15.4		
7					室町文化を代表する書院造について理解している。	67.1	50.0	△	66.3	1.6									19.3		12.8		
8	3			安土桃山時代、江戸時代	織田信長の業績について理解している。	68.5	65.0	≒	67.5	2.0								23.6	6.9	—			
9					江戸幕府による大名支配について判断することができる。	61.4	60.0	≒	61.4	10.8	12.2	14.7							0.0		1.0		
10					江戸時代に広がった国学について理解している。	66.9	65.0	≒	66.9	14.0	8.2	10.0									0.0	0.9	
11					ペリーの来航に関する史実について理解している。	22.1	30.0	▼	12.4	22.2	22.1	41.9									0.0	1.4	
12	4			明治時代～昭和時代	明治政府による富国強兵について理解している。	28.8	40.0	▼	28.4	0.9								39.0	31.8	—			
13					明治政府による廃藩置県について理解している。	74.1	70.0	≒	7.2	11.1	74.1	6.4									0.0	1.2	
14					日露戦争で勝利した日本が結んだ条約を把握することができる。	21.8	30.0	▼	16.2	47.9	12.2	21.8									0.0	1.9	
15					普通選挙の実現に関連して、資料をもとに把握することができる。	27.9	40.0	▼	22.7	27.9	9.4	38.6									0.0	1.4	
16	5			明治時代～昭和時代	満州事変、日中戦争について理解している。	64.8	60.0	≒	64.8	13.6	17.3	3.3						0.1	1.0	分散			
17					太平洋戦争に関する史実を整理することができる。	61.0	60.0	≒	15.5	61.0	12.2	9.9									0.0	1.4	
18					高度経済成長期における日本の様子について考察することができる。	71.1	75.0	≒	9.8	10.8	6.8	71.1									0.0	1.4	
19	6		①	日本の政治	市の政治のしくみについて、資料をもとに把握することができる。	65.9	65.0	≒	8.1	9.1	65.9	15.4							0.0	1.5	—		
20					国会の働きについて理解している。	69.8	65.0	≒	3.7	69.8	9.5	15.3								0.0		1.8	
21					②	裁判所の働きについて理解している。	75.1	70.0	△	73.0	4.2									11.5		11.3	
22	7			日本国憲法	平和主義について理解している。	77.8	75.0	≒	77.8	7.8	6.9	5.7							0.0	1.8	—		
23					基本的人権の尊重について、生活の中の具体的事例をもとに考察することができる。	68.3	65.0	≒	9.1	16.7	3.9	68.3								0.0		2.0	
24					国民の義務について理解している。	71.7	50.0	△	70.7	1.9										14.1		13.3	
25	8			世界中の日本	世界の国々の国旗について理解している。	41.7	50.0	▼	31.9	19.6								41.8	6.8	—			
26					国際連合の機関について、具体的事例をもとに考察することができる。	66.1	60.0	△	14.1	66.1	7.5	8.9									0.0	3.4	
27	9			縄文時代～平安時代	奈良時代の人々の税負担について、複数の資料をもとに判断することができる。	53.4	45.0	△	9.8	16.2	53.4	16.5							0.0	4.2	分散		
28					明治時代の小学校の様子について、江戸時代の寺子屋の様子と比較して考察することができる。	47.3	50.0	≒	10.4	47.3	29.8	7.6								0.0		4.9	
29					日本国憲法	基本的人権の尊重について、具体的事例をもとに考察し、その内容を表現することができる。	57.0	50.0	△	49.7	1.6	13.2								12.5		23.1	



凡例⇒ 99.9 正答 99.9 準正答 99.9 誤答 99.9 最頻出値

※短答・記述問題には、問題の通し番号、正答率、目標値、評価、出現パターンに網を掛けています。  
 ※評価の記号は、目標値に対し、『△…上回っている』、『≒…同程度』、『▼…下回っている』を表しています。  
 ※選択肢問題で、選択肢があ〜、ア〜ク、A〜H等の場合、各選択肢は類型番号の各数字に対応しています。

★集計結果

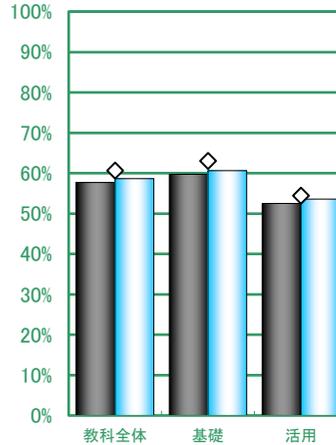
	目標値	平均正答率	中央値	達成率
倉敷市	60.6	57.7	59.4	58.0
全国		58.6	59.4	60.2

★カテゴリー別正答率

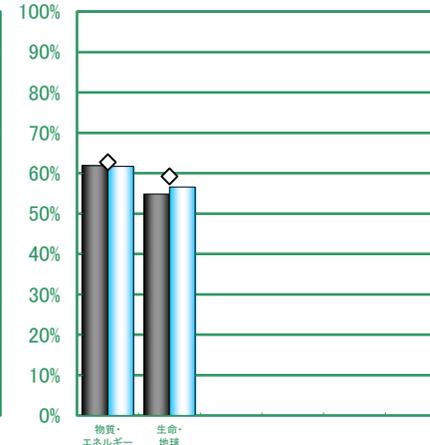
分類	区分	目標値	平均正答率	
			市町村	全国
基礎・活用	教科全体	60.6	57.7	58.6
	基礎	63.0	59.7	60.6
	活用	54.4	52.5	53.6
領域	物質・エネルギー	62.7	61.9	61.7
	生命・地球	59.2	54.8	56.6
観点	自然事象への関心・意欲・態度	57.6	54.6	55.6
	科学的な思考・表現	58.9	56.1	57.3
	観察・実験の技能	60.6	60.2	59.5
	自然事象についての知識・理解	61.9	58.4	59.4
解答形式	選択	61.3	58.0	58.7
	短答	61.7	58.0	59.3
	記述	50.0	53.4	55.7

★正答率の比較

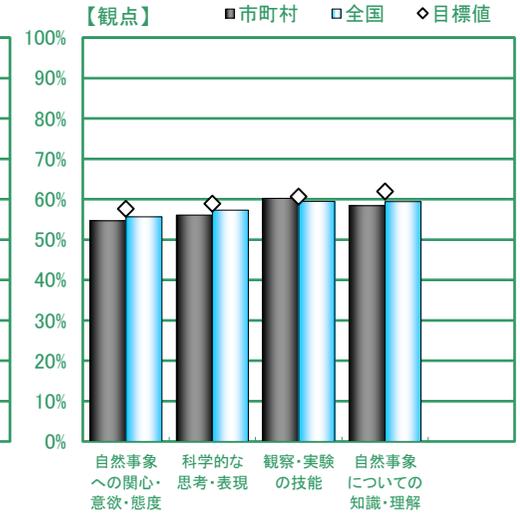
【基礎・活用】



【領域】

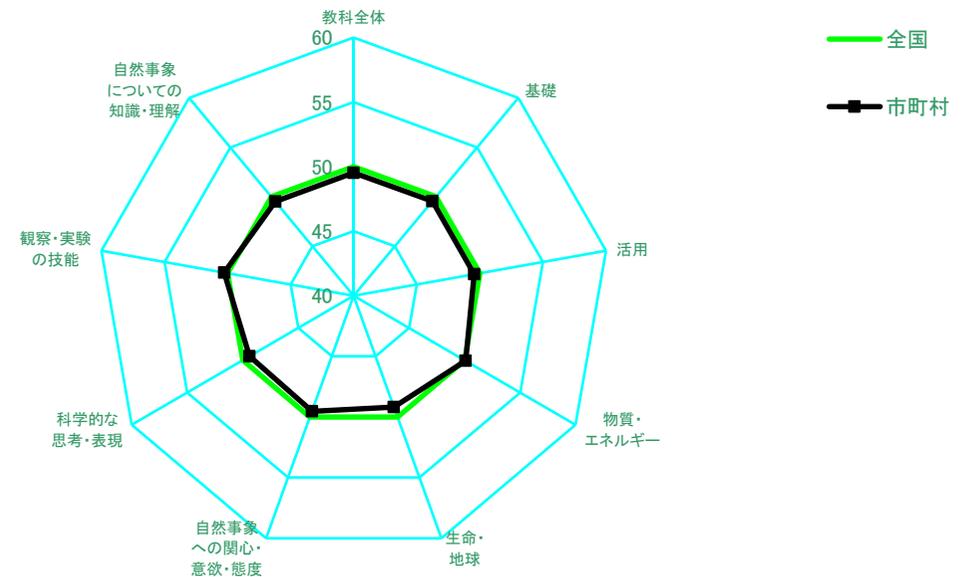
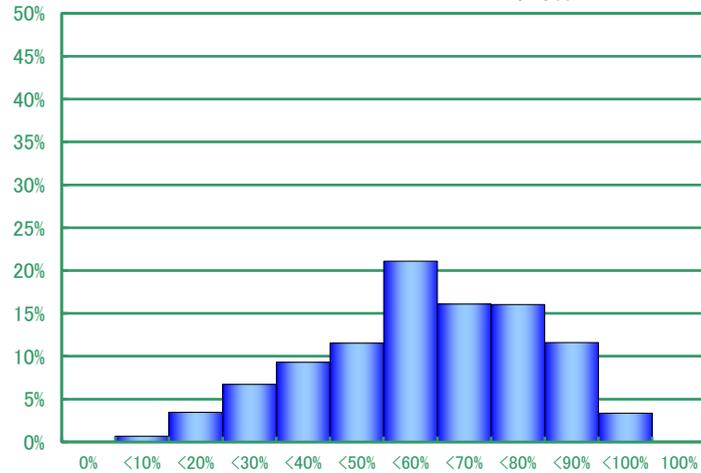


【観点】



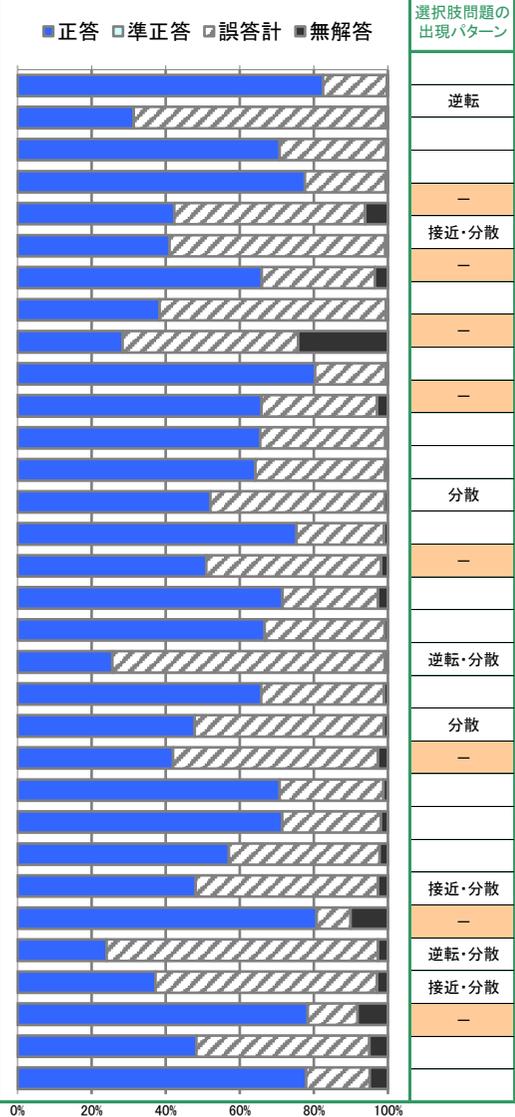
★標準スコアによるカテゴリー間の比較 (各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)

★正答率度数分布



【倉敷市全体】

通し 番号	大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価	類型番号(選択肢番号)別出現率								無解答	無解答	選択肢問題の 出現パターン		
									1	2	3	4	5	6	7	8				類型外誤答	
1	1	(1)	①	物の燃え方	容器をかえてろうそくを燃やしたときのようすを推測できる。	82.5	80.0	≒	8.4	82.5	8.2	0.7						0.0	0.3	逆転	
2			②		火が燃えたあとの集気びんにろうそくを入れたときのようすを考えることができる。	31.4	50.0	▼	5.2	53.1	9.7	31.4						0.0	0.5		
3		(2)	①		酸素を水上置換で集めることができる。	70.8	65.0	△	2.3	70.8	26.5								0.0		0.5
4			②		酸素は物を激しく燃やし、二酸化炭素は燃えないことを理解している。	77.5	80.0	≒	10.0	4.2	77.5	7.6							0.0		0.6
5	2	(1)		動物のからだのつくりとはたらき	でんぶんは、口の中で消化されることを理解している。	42.3	50.0	▼	42.3									51.6	6.1	—	
6		(2)	養分はおもに小腸で吸収されることを理解している。		41.0	50.0	▼	30.8	16.2	11.4	41.0							0.0	0.7		接近・分散
7		(3)	吸収された養分は肝臓にたくわえられることを理解している。		66.0	70.0	≒	66.0	4.0	2.3								24.1	3.6		
8	3	(1)		動物のからだのつくりとはたらき	人体の中で酸素のやりとりを理解している。	38.4	50.0	▼	38.4										61.1	0.6	—
9		(2)	腎臓のはたらきを説明できる。		28.3	30.0	≒	8.8	14.1	5.4								47.4	24.2		
10		(3)	運動の前後の脈拍数の変化について理解している。		80.3	80.0	≒	80.3	4.0	13.7	1.5							0.0	0.5		
11	4	(1)		植物のつくりとはたらき	植物を入れたふくろの内側が白くもる理由を理解している。	65.8	65.0	≒	65.8	4.8								26.5	2.9	—	
12		(2)	植物の蒸散を確かめる実験を考えることができる。		65.5	70.0	≒	12.5	1.7	19.5	65.5							0.1	0.7		
13	5	(1)		植物のつくりとはたらき	光合成の実験で、それぞれの実験の目的を考えることができる。	64.2	65.0	≒	64.2	13.6	11.3	10.1						0.0	0.8	分散	
14		(2)	光合成の実験で、ヨウ素液で青色に変った葉を指摘できる。		52.1	55.0	≒	2.8	52.1	5.7	13.9	6.6	18.1					0.1	0.8		
15	6	(1)		生物とかんきょう	生物どうしの食べ物を通した関わりについて理解している。	75.3	75.0	≒	10.5	5.8	7.2	75.3						0.1	1.1	—	
16		(2)	植物と動物が空気からとり入れる気体について理解している。		51.0	55.0	≒	51.0										47.2	1.8		
17		(3)	水の循環について理解している。		71.6	75.0	≒	7.9	8.3	71.6	8.9							0.7	2.7		
18	7	(1)		大地のつくりと変化	れき、砂、どろの区別のしかたを理解している。	66.7	65.0	≒	10.8	5.3	66.7	16.3							0.0	0.8	逆転・分散
19		(2)	粒の大きさがちがいで、たい積した層を推測できる。		25.6	40.0	▼	3.8	31.7	22.7	25.6	15.4						0.0	0.8		
20		(3)	火山灰の地層の粒の特徴を理解している。		65.8	70.0	≒	21.1	4.7	65.8	7.2							0.1	1.1		
21	8	(1)		てこのはたらき	てこおす力の大きさが小さくなる場合を考えることができる。	47.9	50.0	≒	22.1	47.9	14.7	14.3						0.0	1.1	分散	
22		(2)	てこのつり合いのきまりから、指でおした力の大きさがおもに何百分かを考えることができる。		42.0	50.0	▼	42.0	29.0									26.3	2.6		
23		(3)	力点が支点と作用点の間にある道具を指摘できる。		70.8	70.0	≒	70.8	7.4	8.7	11.7							0.2	1.2		
24	9	(1)		水よう液の性質	水溶液を熱すると固体が残ったことから、どの水溶液であるかを推測できる。	71.5	70.0	≒	12.4	71.5	7.4	6.9						0.0	1.9	—	
25		(2)	食塩水をリトマス紙につけたときの色の変化を理解している。		57.1	60.0	≒	57.1	11.4	19.5	9.7							0.0	2.3		
26		(3)	鉄やアルミニウムは、うすい塩酸にとけることを理解している。		48.1	50.0	≒	3.7	24.7	20.8	48.1							0.1	2.7		
27	10	(1)		月と太陽	月の表面にある円形のくぼみを、「クレーター」ということを理解している。	80.8	80.0	≒	80.8									9.1	10.1	—	
28		(2)	三日月を撮影したときの風景を推測できる。		24.0	40.0	▼	24.0	19.8	26.8	26.7							0.0	2.7		
29		(3)	観察した月の太陽との位置関係を考えることができる。		37.2	40.0	≒	2.7	12.0	3.9	5.7	3.6	13.4	18.5	37.2			0.1	3.0		
30	11	(1)		電気の利用	実験から、発泡ポリスチレンを早く切るためには、電熱線を太くすればよいことを説明できる。	78.4	70.0	△	78.4	3.5								10.0	8.2	—	
31		(2)	電熱線の長さや発熱のしかたを調べるための実験の条件を考えることができる。		48.3	50.0	≒	48.3										46.7	5.0		
32		(3)	電気をおもに運動に変えている器具を指摘できる。		78.0	70.0	△	5.9	5.4	4.6	78.0							1.3	4.9		



凡例⇒ 99.9 正答 99.9 準正答 99.9 誤答 99.9 最頻出値

※短答・記述問題には、問題の通し番号、正答率、目標値、評価、出現パターンに網を掛けています。  
 ※評価の記号は、目標値に対し、『△…上回っている』、『≒…同程度』、『▼…下回っている』を表しています。  
 ※選択肢問題で、選択肢があく、ア〜ク、A〜H等の場合、各選択肢は類型番号の各数字に対応しています。

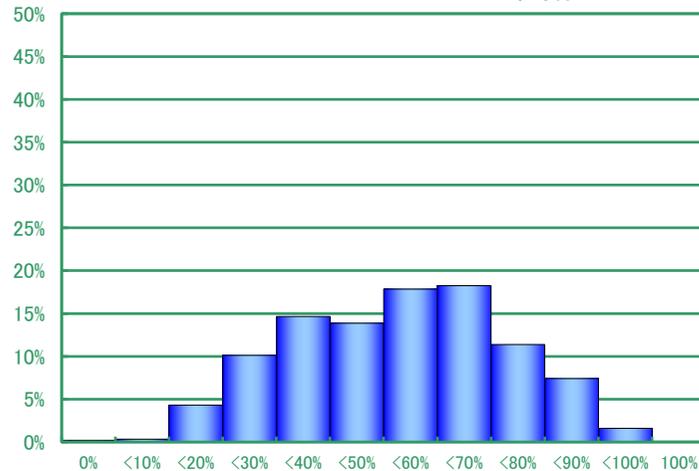
★集計結果

	目標値	平均正答率	中央値	達成率
倉敷市	51.4	52.4	53.6	62.7
全国		52.2	51.8	62.0

★カテゴリー別正答率

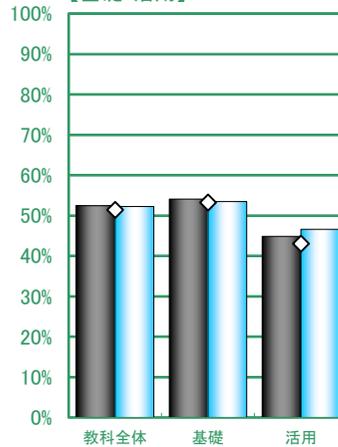
分類	区分	目標値	平均正答率	
			市町村	全国
基礎・活用	教科全体	51.4	52.4	52.2
	基礎	53.3	54.1	53.5
	活用	43.0	44.9	46.6
領域	世界の地域構成	56.3	55.5	55.7
	世界各地の人々の生活と環境	51.7	53.7	52.1
	世界の諸地域	44.3	43.5	44.7
	古代までの日本	52.5	55.2	53.9
	中世の日本	56.3	57.0	58.0
観点	社会的現象への関心・意欲・態度	51.7	53.2	54.1
	社会的な思考・判断・表現	45.8	47.7	47.8
	資料活用に関する技能	51.3	51.7	52.3
	社会的現象についての知識・理解	54.0	54.9	54.3
解答形式	選択	53.0	54.5	54.7
	短答	51.3	49.9	45.6
	記述	35.0	35.0	38.0

★正答率度数分布

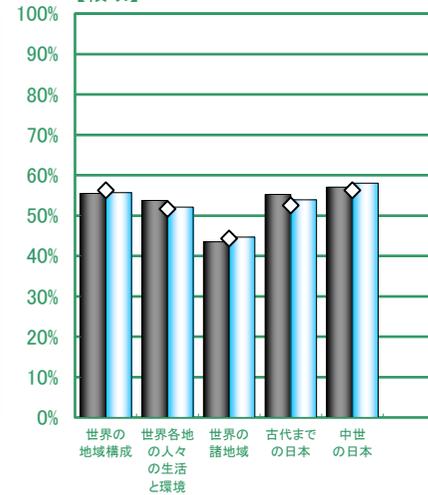


★正答率の比較

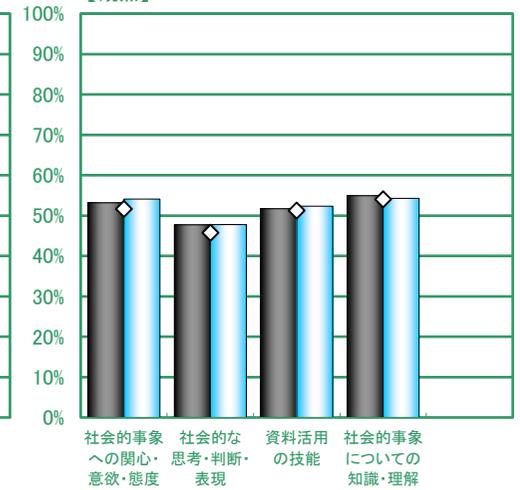
【基礎・活用】



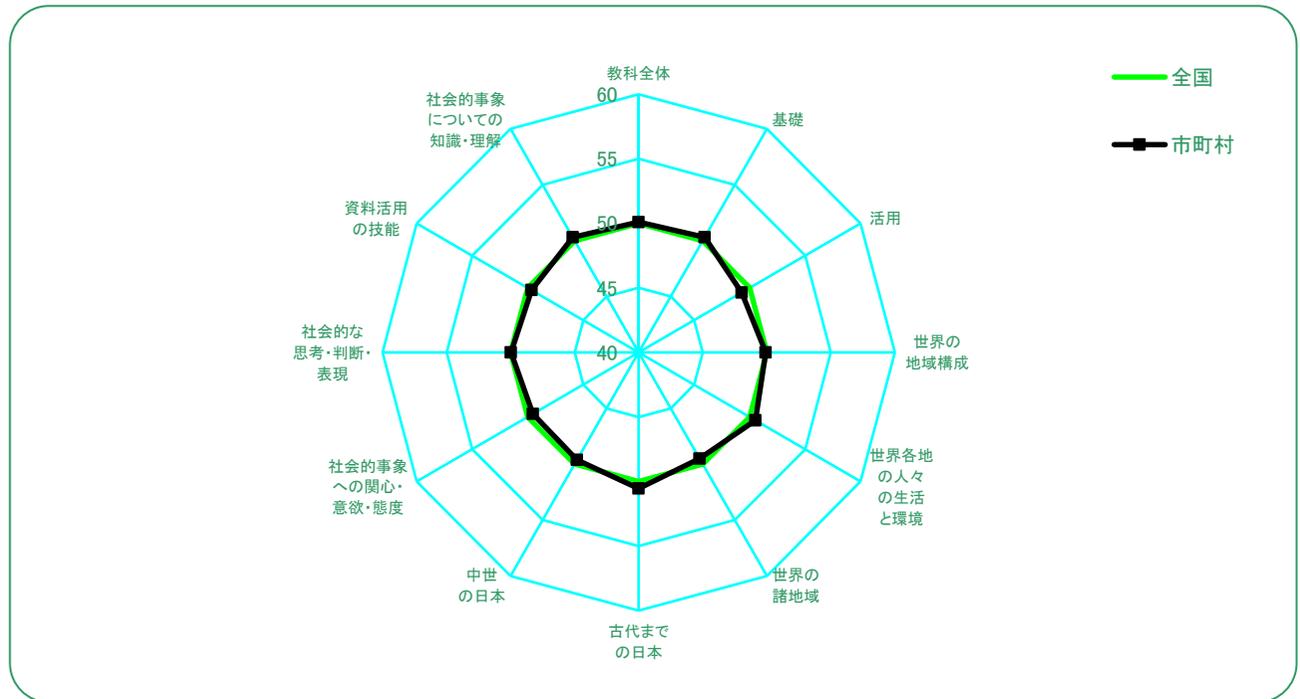
【領域】



【観点】



★標準スコアによるカテゴリー間の比較 (各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



# 中学2年生 社会

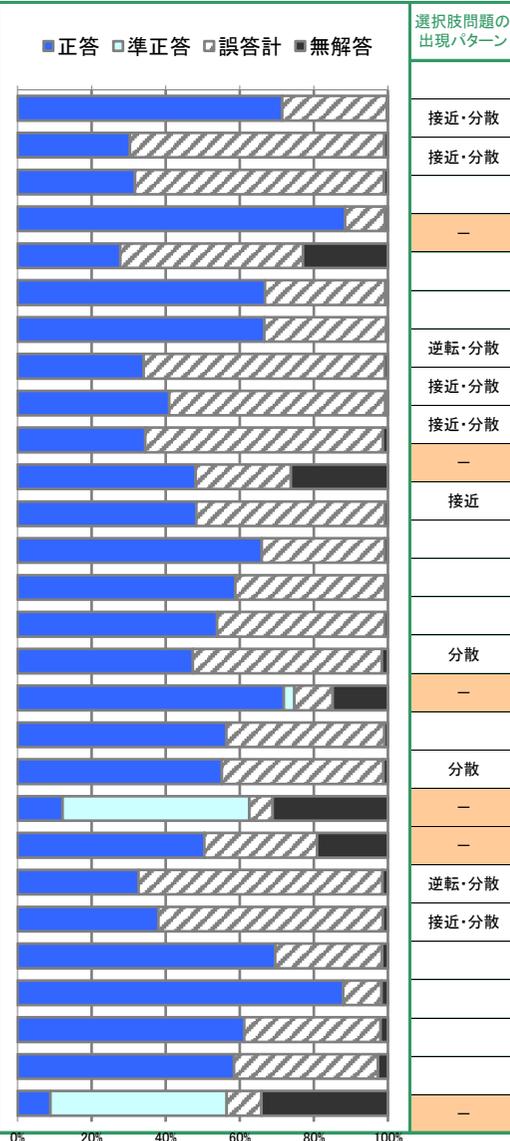
## 誤答分析シート

### 標準学力調査+

【1学期実施版】

#### 【倉敷市全体】

通し 番号	大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価	類型番号(選択肢番号)別出現率										誤型外誤答	無解答	選択肢問題の 出現パターン				
									1	2	3	4	5	6	7	8	9	10							
1	1	(1)	①	地球の姿をとらえる	世界地図の特徴の理解をもとに、方位を読み取ることができる。	71.4	70.0	≒	6.1	8.8	71.4	13.4							0.0	0.3	接近・分散				
2			②		世界地図の特徴の理解をもとに、距離を読み取ることができる。	30.4	35.0	≒	24.6	27.5	30.4	16.5								0.0		1.0			
3			(2)		地図中の経度を読み取ることができる。	31.7	40.0	▼	17.5	24.7	25.1	31.7										0.0	1.0		
4			(3)		内陸国の特色を理解している。	88.4	80.0	△	88.4	3.8	4.6	2.4										0.0	0.7		
5	2	(1)	①	世界各地の人々の生活と環境	世界のさまざまな気候帯や気候区について理解している。	27.8	40.0	▼	27.8										49.3	22.9	-				
6					(2)	世界各地の気候について、雨温図を判断することができる。	66.8	55.0	△	9.5	66.8	10.5	12.4									0.0	0.7		
7					②	世界のさまざまな宗教について、資料をもとに把握することができる。	66.7	60.0	△	4.8	11.6	16.5	66.7										0.0	0.5	
8	3	(1)		世界の諸地域	アジア州での農業生産について、資料をもとに判断することができる。	34.0	35.0	≒	36.8	15.2	13.2	34.0								0.0	0.9	逆転・分散			
9					(2)	アフリカ州における鉱産資源について、資料をもとに把握することができる。	41.0	40.0	≒	10.3	41.0	34.9	13.1										0.0	0.7	
10					(3)	ヨーロッパ州における学習課題を解決するにあたり、複数の資料をもとに考察することができる。	34.5	30.0	≒	16.8	22.3	34.5	25.0										0.0	1.3	
11					(4)	北アメリカ州での工業生産について理解している。	48.1	50.0	≒	48.1													25.7	26.2	
12					(5)	南アメリカ州各国の自然や産業などについて、地図をもとに把握することができる。	48.2	50.0	≒	11.3	27.1	12.4	48.2											0.0	0.9
13					(6)	オセアニア州における多文化社会について理解している。	66.0	70.0	≒	66.0	8.9	9.8	14.4											0.0	0.8
14	4	(1)	①	古墳時代まで	人類の出現と進化について把握することができる。	58.8	60.0	≒	58.8	9.6	25.8	5.1								0.0	0.7	分散			
15					(2)	古代文明の特色を把握することができる。	53.9	50.0	≒	12.0	53.9	24.3	9.0										0.0	0.8	
16					②	古代文明がおこったころの日本の様子について判断することができる。	47.3	45.0	≒	47.3	20.8	16.1	14.2											0.0	1.6
17	(3)			大和政権の発展について理解している。	73.3	70.0	≒	71.9	2.8										10.4	14.9	-				
18	5	(1)		飛鳥時代～平安時代	聖徳太子の政治について理解している。	56.4	55.0	≒	56.4	10.6	7.8	24.2								0.0		1.0			
19					(2)	聖徳太子の政治について理解している。	55.2	50.0	△	14.2	5.7	23.7	55.2										0.1	1.2	
20					(3)	奈良時代の天平文化の特色を、複数の資料をもとに考察し、その内容を表現することができる。	37.4	35.0	≒	12.1	50.5											6.2	31.2		
21					(4)	院政について理解している。	50.4	45.0	△	50.4	0.0											30.4	19.1		
22	6	(1)		中世の日本	承久の乱について判断することができる。	32.6	35.0	≒	11.2	38.1	32.6	16.5								0.0	1.5	逆転・分散			
23					(2)	建武の新政について理解している。	38.0	40.0	≒	18.8	11.0	30.7	38.0										0.1	1.4	
24					(3)	下剋上の風潮について理解している。	69.6	70.0	≒	9.5	69.6	8.8	10.6										0.0	1.5	
25					(4)	室町文化について理解している。	87.9	80.0	△	3.6	3.7	3.0	87.9										0.1	1.7	
26	7	(1)		古墳時代まで	縄文時代の食料や食事について、複数の資料をもとに考察することができる。	61.2	60.0	≒	20.3	61.2	8.5	7.9								0.1	2.0	-			
27					(2)	飛鳥時代～平安時代	平安時代の朝廷や貴族について、複数の資料をもとに考察することができる。	58.5	55.0	≒	11.0	12.7	58.5	15.1									0.0	2.7	
28							(3)	世界の諸地域	北アメリカ州における医療事情について、複数の資料をもとに考察し、その内容を表現することができる。	32.7	35.0	≒	8.9	47.6										9.4	34.2



凡例⇒ 99.9 正答 99.9 準正答 99.9 誤答 99.9 最頻出値

※短答・記述問題には、問題の通し番号、正答率、目標値、評価、出現パターンに網を掛けています。  
 ※評価の記号は、目標値に対し、『△…上回っている』、『≒…同程度』、『▼…下回っている』を表しています。  
 ※選択肢問題で、選択肢があ〜く、ア〜ク、A〜H等の場合、各選択肢は類型番号の各数字に対応しています。

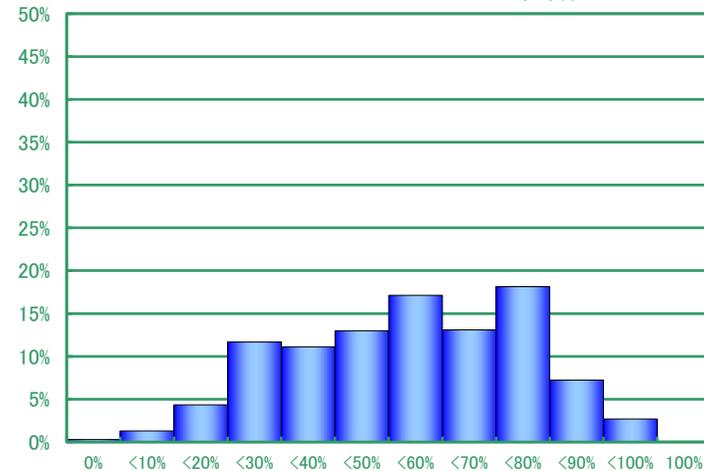
★集計結果

	目標値	平均正答率	中央値	達成率
倉敷市	55.1	53.5	55.9	54.2
全国		53.7	52.9	54.4

★カテゴリー別正答率

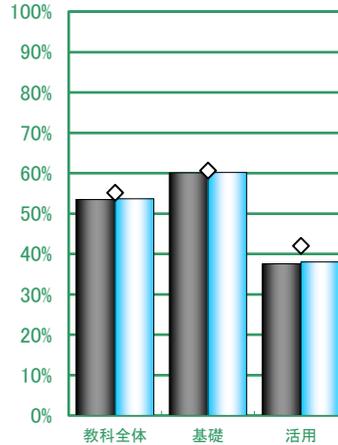
分類	区分	目標値	平均正答率	
			市町村	全国
基礎・活用	教科全体	55.1	53.5	53.7
	基礎	60.6	60.1	60.2
	活用	42.0	37.6	38.0
領域	エネルギー	46.1	39.7	40.7
	粒子	58.5	57.5	58.5
	生命	58.3	59.1	57.7
	地球	58.3	58.8	59.1
観点	自然事象への関心・意欲・態度	49.8	47.7	47.5
	科学的な思考・表現	50.1	48.6	49.0
	観察・実験の技能	58.6	54.3	55.2
	自然事象についての知識・理解	57.5	56.8	56.6
解答形式	選択	60.8	62.0	62.5
	短答	50.8	44.9	44.2
	記述	36.7	33.9	35.7

★正答率度数分布

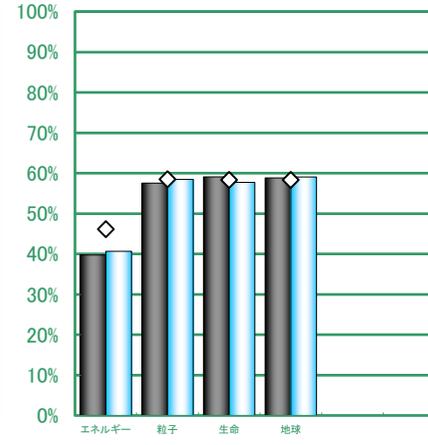


★正答率の比較

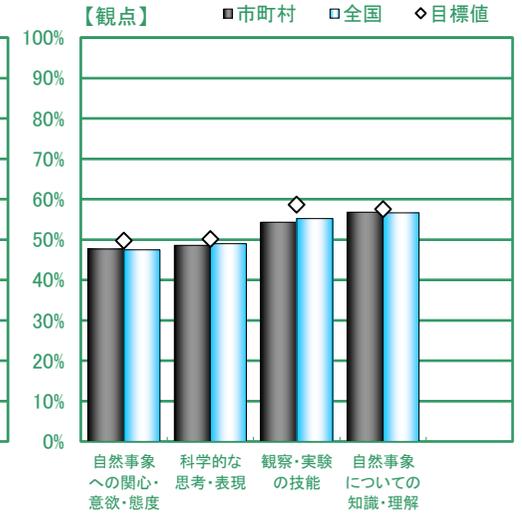
【基礎・活用】



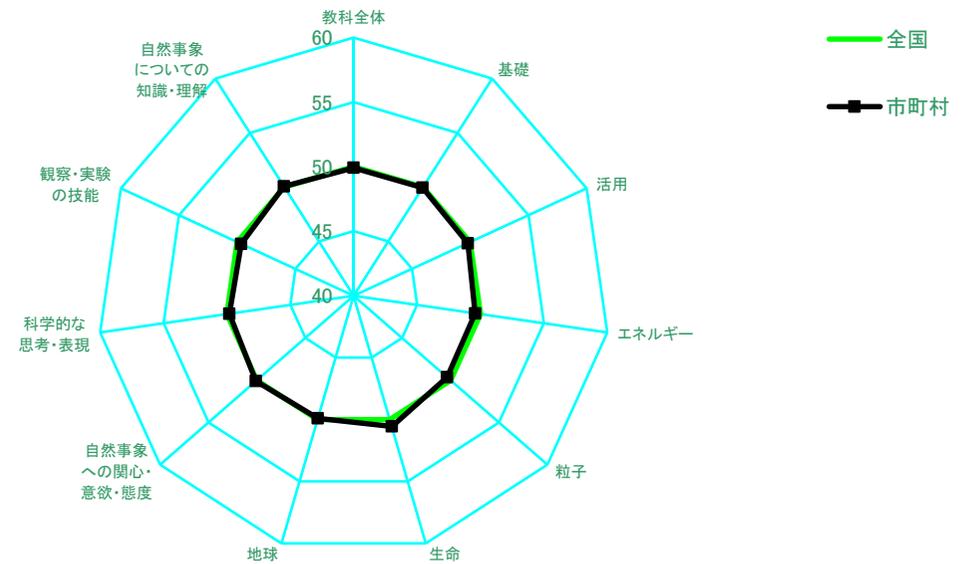
【領域】



【観点】

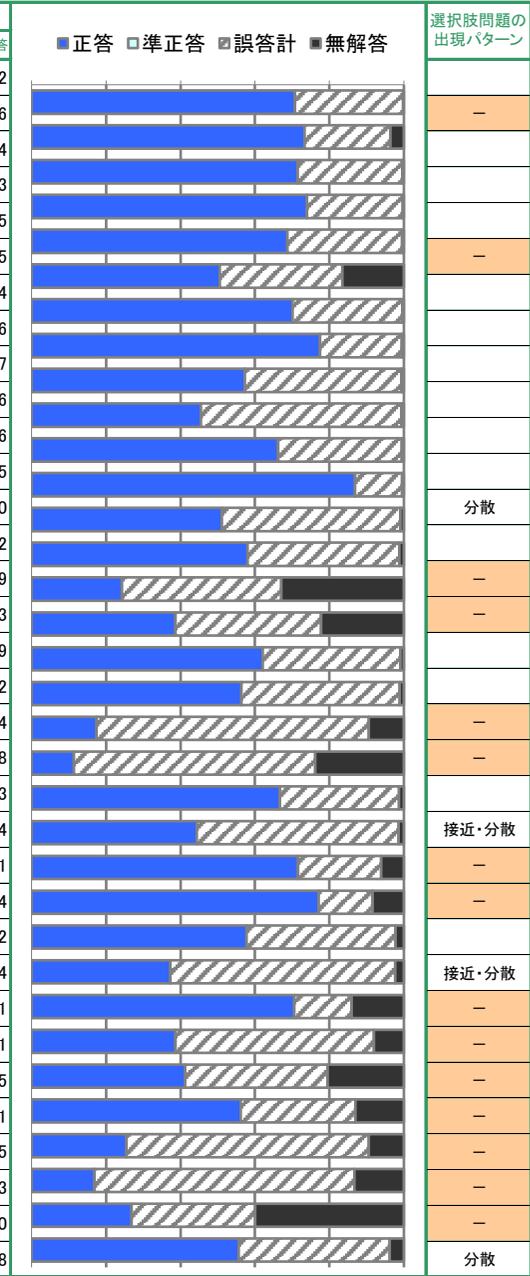


★標準スコアによるカテゴリー間の比較 (各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



【倉敷市全体】

通し 番号	大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価	類型番号(選択肢番号)別出現率											類型外誤答	無解答	選択肢問題の 出現パターン
									1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
1		(1)		植物のからだのつくりとはたらき	線香を入れたときの反応から、発生した気体は酸素であることを推測できる。	70.8	75.0	≡	70.8	13.3	6.8	8.8							0.1	0.2		
2	1	(2)	光合成後にヨウ素液で染まる部分を理解している。		73.4	70.0	≡	73.4											23.0	3.6		
3		(3)			植物と動物の夜の気体の出入りについて理解している。	71.5	70.0	≡	3.3	5.7	19.2	71.5							0.0	0.4		
4		(1)	植物の分類	シダ植物とコケ植物のからだのつくりを理解している。	74.0	75.0	≡	17.0	74.0	5.3	3.4							0.0	0.3			
5	2	(2)		シダ植物のなかまを理解している。	68.7	65.0	≡	8.7	14.8	68.7	7.3							0.0	0.5			
6		(3)		植物のからだのつくりとはたらき	被子植物の花が目立つ色や形をし、昆虫や鳥などの動物を引きつけている理由を説明できる。	50.6	50.0	≡	50.6										32.9	16.5		
7		(1)	身のまわりの物質とその性質	メスシリンダーを使って物質の体積を測ることができる。	70.1	70.0	≡	16.9	70.1	5.8	6.8							0.0	0.4			
8	3	(2)		密度の求め方を理解し、物質を同定できる。	77.5	70.0	△	4.4	3.9	13.6	77.5							0.0	0.6			
9		(3)			鉄の見分け方を考えることができる。	57.3	60.0	≡	19.3	11.6	57.3	11.1						0.0	0.7			
10		(1)	気体の性質	酸素と水素の発生のしかたを理解している。	45.5	50.0	≡	5.5	45.5	13.3	12.8	10.2	12.0					0.1	0.6			
11	4	(2)			水素の性質を理解している。	66.2	60.0	△	8.2	20.4	66.2	4.5						0.1	0.6			
12		(1)	水溶液の性質	物質が水にとけたときの粒子について考えることができる。	86.8	80.0	△	3.1	86.8	7.2	2.4							0.0	0.5			
13	5	(2)			結晶が多く得られたことから、とけた物質が硝酸カリウムであることを推測できる。	51.1	50.0	≡	51.1	14.8	16.8	16.3						0.0	1.0			
14		(1)	物質の状態変化	蒸留によって集めた液体にふくまれる水の割合を考えることができる。	58.0	60.0	≡	23.0	8.5	58.0	9.3							0.0	1.2			
15	6	(2)			蘭引の冷たい水のはたらきを説明できる。	24.3	30.0	▼	24.3									42.8	32.9			
16		(3)			蒸留は物質の沸点のちがいを利用していることを理解している。	38.6	55.0	▼	38.6	1.0								38.1	22.3			
17		(1)	音の性質	弦の張る強さと音の高さの関係を調べるための対照実験を考えることができる。	62.0	60.0	≡	62.0										37.0	0.9			
18	7	(2)			弦をはじく強さを強くしたときの波形について考えることができる。	56.4	55.0	≡	56.4	26.9	6.5	8.3						0.6	1.2			
19		(1)	力と圧力	おもりがばねを引く力を作図できる。	17.4	40.0	▼	17.4	21.0	16.4								35.7	9.4			
20	8	(2)			2つのちがうばねを引いたとき同じ長さになる力の大きさについて考えることができる。	11.4	30.0	▼	11.4									64.8	23.8			
21		(1)	力と圧力	圧力について考えることができる。	66.7	65.0	≡	12.9	66.7	9.8	9.3							0.0	1.3			
22	9	(2)			大気圧について考えることができる。	44.3	45.0	≡	16.9	14.2	23.1	44.3						0.0	1.4			
23		(1)	火山	地下にある岩石が高温のためにどろどろにとけたものを、「マグマ」ということを理解している。	71.6	75.0	≡	71.6										22.3	6.1			
24	10	(2)			火山噴出物について理解している。	77.1	75.0	≡	77.1									14.5	8.4			
25		(3)			火山岩のでき方について理解している。	57.8	55.0	≡	57.8	28.0	9.1	2.9						0.0	2.2			
26		(1)	地層	地層が新生代に堆積した理由を推測できる。	37.3	40.0	≡	15.6	18.3	26.5	37.3							0.0	2.4			
27	11	(2)			石灰岩の層を見分ける方法を理解している。	70.6	65.0	△	70.6									15.3	14.1			
28		(3)			地層が堆積した順を推測できる。	38.7	40.0	≡	38.7									53.2	8.1			
29		(1)	植物の分類	道管の分布から、セロリとアスパラガス进行分类することができる。	41.2	40.0	≡	41.2	1.1	1.1								36.1	20.5			
30	12	(2)		植物のからだのつくりとはたらき	エンドウのさやの部分が、花の子房が育ったものであることを考えることができる。	56.2	40.0	△	56.2	13.3								17.5	13.1			
31		(3)				サツマイモとジャガイモの食べる部分について考えることができる。	25.5	40.0	▼	25.5									65.0	9.5		
32		(1)	光の性質	反射角を考えることができる。	16.9	40.0	▼	16.9	62.3									7.5	13.3			
33	13	(2)			テレビが反応するためにリモコンをどのように動かせばよいかを説明できる。	26.9	30.0	≡	26.9	16.1								17.1	40.0			
34		(3)			テレビのリモコンを正確に合わせなくてもテレビが反応するのは、赤外線が乱反射するからということを考えることができる。	55.6	50.0	△	5.8	55.6	19.3	15.3						0.0	3.8			



凡例⇒ 99.9 99.9 99.9 99.9  
正答 準正答 誤答 最頻出値

※短答・記述問題には、問題の通し番号、正答率、目標値、評価、出現パターンに網を掛けています。  
 ※評価の記号は、目標値に対し、『△…上回っている』、『≡…同程度』、『▼…下回っている』を表しています。  
 ※選択肢問題で、選択肢があ〜く、ア〜ク、A〜H等の場合、各選択肢は類型番号の各数字に対応しています。

## 5 考察

## 学力調査の結果から

### ◆中学校社会について【○成果 ●課題】

- 社会事象間をつなぐ際の知識は、高い正答率にある。例えば、「～のことを何といますか」や「～のような政治を何といますか」等暗記によって必要を満たすことができるもので、「What」の問いに対する解答としての設問である。
- 正答率の低い設問の特徴として、二点を挙げることができる。一つ目は、「資料○～○を参考にして、～であることを説明しなさい」という設問である。そこから、年表やグラフ、地図などの複数の資料を組み合わせたものから、問いに対する解答を簡潔に作成することに課題があると考えられる。二つ目は、「～の理由を、○○の語句を用いて説明しなさい」というように、社会事象としての結果を、原因と結び付けて説明することに課題がある。

### ◆中学校理科について【○成果 ●課題】

- 中学1年生で水上置換によって酸素を取り出す実験を絵から選ぶ設問では、全国平均を7.2ポイント上回っている。小学校において、丁寧に実験が行われていたことが伺える。また、必要な語句を問う設問では全国平均を上回っているものが多い。
- 「エネルギー」の領域で、力と圧力に関する設問は、長年改善が見られていない。「AがBを押し(引く)力」では、物体AとBが接するところから矢印をかくことになっているが、おもりの重心に矢印をかいている誤答が21.0ポイント、長さ・向きは正しいが作用点が間違っている誤答が16.4ポイントと、重力の場合の図示などと混乱していることが予想される。矢印が示す意味などを正しく説明できるような取組が必要である。

## 考察

- ◇授業で、教師が意図的に「なぜ(Why)」,あるいは「どのように(How)」といった因果関係を求める問いや、変化や方法を求める問いを設定し、その予想をに基づいて、諸資料を活用して検証し、まとめていく展開が望まれる。そして、その過程で、資料と資料、資料と文を結び付けたり、そこから何が分かるのかを明確にしたりすることが大切である。その際、振り返りが単に「○○について分かった」で終わるのではなく、根拠をもって振り返ったり、新たな問いが生まれて次時につながったりすることを大切にしたい。
- ◇上記の課題で述べた、おもりの重心に矢印をかくような、典型的な誤答が見られる設

問が散見される。他にも赤外線の反射する様子を表したモデル図から反射角を求める「エネルギー」の領域の光の性質の13(1)の設問においても、典型的な誤答が見られる。通常は、入射角・反射角の説明では通常鏡を水平に描き、それに対して垂直な方向から入射角と反射角を図示し説明することが多いが、本問ではそれとは異なるシチュエーションで示され、ガイドとなる垂直線がなかったことから正答の45度ではなく、誤答の90度とした生徒は62.3%にもものぼっている。定番のシチュエーションだけでなく鏡を様々な角度に置いた状態で入射角・反射角を示すことができるような取組が必要である。各学校で誤答分析を丁寧に行うことによって、生徒がどこに躓いているのかを把握して授業改善に生かしていく必要がある。



倉敷市教育委員会指導課 作成